

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名 V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

項目	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	フェーズ1 (H25-H27)	フェーズ2 (H28-H30)	フェーズ3 (R1-R3)	計 (H25-R3)	単位		
① プロトタイプ	0	0	0	0	4	9	4	2	6	0	13	12	25	件		
② 実用化	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	件		
③ 事業化(製品・サービス等の提供)	0	0	0	0	0	1	1	5	0	0	1	6	7	件		
④ 起業(ベンチャー企業等の設立)	0	0	0	0	0	0	1	5	0	0	0	6	6	件		
⑥ 成果の発信	プレス発表(イベント告知は除く)		0	0	0	0	2	2	5	7	9	0	4	21	25	件
	成果発信イベントの開催		0	5	1	4	1	5	15	8	1	6	10	24	40	件
	展示会への出展	国内	0	1	4	4	12	7	10	3	3	5	23	16	44	件
外国		0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	件	
⑦ 掲載・放映	雑誌掲載(WEB含む)		0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4	4	件
	新聞掲載(WEB含む)		0	2	16	3	27	62	45	30	23	18	92	98	208	件
	テレビ放映		0	0	0	0	0	4	9	1	1	0	4	11	15	件
⑪ 論文	原著論文(発行済み)		5	43	78	57	63	105	68	88	42	126	225	198	549	件
	その他著作物(総説、書籍など)		0	0	0	0	19	15	18	34	18	0	34	70	104	件
⑫ 発表	口頭発表		2	27	40	88	79	153	56	62	73	69	320	191	580	件
	ポスター発表		1	11	17	16	32	86	79	45	23	29	134	147	310	件
	招待講演		1	68	44	27	34	78	39	30	41	113	139	110	362	件
	その他		1	14	84	4	5	12	15	23	11	99	21	49	169	件
⑬ 受賞	0	1	1	2	21	23	18	18	4	2	46	40	88	件		

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

① プロトタイプ

No	成果名称	発表等時期	担当機関 (企業・大学等)	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	ダイナミックマップフェーズ2プロトタイプ2017年度版	2018/3/30	ダイナミックマップ2.0コンソーシアム	フェーズ1で洗い出した要件に基づき、大規模データ処理を実現するスケーラブルなダイナミックマップのプロトタイプを開発	⑨	H29
2	歩行支援ロボット	2017/7/11	パナソニック(株)		⑨	H29
3	ドライバージェント(小型ロボット2017年版)	2017/4/8	名古屋大学		②	H29
4	エクソソーム分離デバイス	未定	旭硝子(株)	血清中のエクソソームからmiRNAを解析してがん診断を行うキットとして製品化予定	⑤	H29
5	適応学習フレームワーク	03/01/18	名古屋大学	実証実験用プロトタイプシステム	④	H30
6	今日の葉オペレーションシステム	2018/3/1	名古屋大学	実証実験用プロトタイプシステム	④	H30
7	細胞分離デバイス	2018/11/11	名古屋大学 AGC(株)	血中がん細胞による予後診断	⑤	H30
8	エクソソーム分離デバイス	2018/11/11	名古屋大学 AGC(株)	エクソソームによる体外診断	⑤	H30
9	細菌分離デバイス	未定	名古屋大学 AGC(株)	微生物の迅速検査	⑤	H30
10	施設機能訓練に対応する長時間運用対応歩行トレーニングロボット	2018/4/10	パナソニック(株)		⑥	H30
11	オリエンテーリングアプリケーション	2018/4/10	パナソニック(株)		⑥	H30
12	訓練記録アプリケーション	2018/6/21	パナソニック(株)		⑥	H30
13	機能訓練に対応する体操誘導アプリケーション	2018/6/21	パナソニック(株)		⑥	H30
14	細胞分離デバイス (アプリケーション開発)	2020/2/21	名古屋大学 AGC(株)	血中がん関連繊維芽細胞分離装置	⑤	R1

15	エクソソーム分離デバイス (アプリケーション開発)	2020/2/21	名古屋大学 AGC(株)	エクソソーム自動分取HPLCシステム	⑤	R1
16	細菌分離デバイス (仕様更新)	2020/2/21	名古屋大学 AGC(株)	非ラマン高速フィルタスキャン機能	⑤	R1
17	施設高頻度トレーニング用実証機	2019/10/21	パナソニック(株)		⑥	R1
18	細胞分離デバイス (システム開発)	2021/1/22	名古屋大学 AGC(株)	オンフィルターリアルタイム捕捉検出システム	⑤	R2
19	細胞分離デバイス (アプリケーション開発)	2021/1/22	名古屋大学 AGC(株)	イムノウォールガラスチップ	⑤	R2
20	細菌分離デバイス (仕様更新)	2021/6/18	名古屋大学 AGC(株)	自家蛍光細菌検出機能	⑤	R3
21	水晶振動式荷重センサ搭載 歩行トレーニングロボット	2021/10/1	名古屋大学・パ ナソニック	歩行状態(歩行周期、歩幅)および生体信号(脈波、呼吸)を測定可能な水晶振動式荷重センサを搭載した歩行トレーニングロボットを構築し、高齢者を対象とした実証実験を実施している。	⑥	R3
22	搬送特殊車両のプロトタイプ開発	2021/5/1	新明工業株式会社	自動運転ソフトウェアADENUのライセンスを利用したプロトタイプ車両開発を受注	⑨	R3
23	パーソナルモビリティのプロトタイプ 開発	2021/7/1	萩原電機株式会社	プロトタイプ車両開発用途として自動運転ソフトウェアADENUのライセンスを販売	⑨	R3
24	自動運転車両のプロトタイプ開発	2021/8/1	株式会社大林組	プロトタイプ車両開発用途として自動運転ソフトウェアADENUのライセンスを販売	⑨	R3
25	自動走行実証実験用の車両開発	2021/10/1	東急株式会社	実証実験用の自動運転車両に対して自動運転ソフトウェアADENUのライセンスを販売	⑨	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

② 実用化

No	成果名称	発表等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	がん検査デバイス	2017/6/1~	旭硝子(株)	がん患者のリキッドバイオプシー試験を名大病院にて不定期実施中	⑤	H29

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

③ 事業化(製品・サービス等の提供)

No	製品・サービス等の名称	発売等時期	担当企業等	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	ペダル踏み間違い加速抑制装置	2018/12/6	デンソー、トヨタ自動車	超音波センサー、表示機、コントローラーで構成されており、ドライバーの操作に対して2つのサポートを行います。駐車・停車状態からの発進時に、バンパーに取り付けられた超音波センサーが障害物を検知すると、表示機とブザーでドライバーに注意喚起を行います。それでもドライバーがブレーキと間違えて強くアクセルを踏み込んだ場合には、加速を抑制し、衝突被害の軽減に貢献します。また、駐車場等で後退する際に、時速約5km以上でアクセルを踏み込んだ場合には、障害物を検知していない状況でも速度が出過ぎないように加速を抑制します。	②	H30
2	特殊車両用自動運転ソフトウェアのライセンス販売	2019/9/1	新明工業株式会社	特殊車両の自動運転化事業において、名古屋大学COIで開発したソフトウェアのライセンス販売を行った	⑨	R1
3	健康長寿シリーズ			地域在住高齢者が自宅で気軽に取り組めるサルコペニア・フレイル・認知症予防のためのエビデンスに基づいた1コンテンツ15分からなる全44種類の動画	⑨	R2
4	健康長寿大学			フレイル・認知症予防を主眼とした老年医学に精通した医療職による地域在住高齢者への健康教育と運動教室、調理教室、ICT教室の実施	⑨	R2
5	健康長寿テキスト			サルコペニア・フレイル・認知症予防のためのエビデンスに基づいた解説書	⑨	R2
6	生き生き体操			理学療法士が監修したサルコペニア・フレイル・認知症予防のための運動実践マニュアル(運動種目数46種類)	⑨	R2
7	健康長寿アプリ			スマートスピーカー(Amazon、アレクサ)を活用した運動実践、栄養改善・料理紹介、回想法	⑨	R2

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

④ 起業(ベンチャー企業等の設立)

No	法人名称	設立時期	シーズ	概要	備考 (課題番号等)	年度
1	一般社団法人モビリティと人のデータラボ	2019/12/25	名古屋大学・産総研の成果	人間加齢特性Gの高齢ドライバー人間一運転特性データベースを、他の研究機関や企業に有償で提供することで、COI終了後にも自律した運営を目指す。	②	R1
2	株式会社ポツステル	2020/8/26	名古屋大田中特任准教授の成果	ドライバ(高齢者を含む)の運転行動を、より自分に合った安全な運転に自分で変えていくよう促すエージェントの研究の成果を共同研究・製品開発に展開する	②	R2
3	一般社団法人ライフアンドモビリティ	2020/11/26	名大COI⑨aの成果	ライフアンドモビリティでは、名古屋大学COIプロジェクト・モデルコミュニティ形成プロジェクトでの研究成果、プロジェクトの活動から得られた知見を社会実践し、持続可能な社会形成にむけて、日常生活や経済活動に欠かすことのできないモビリティの課題・問題を解決することを目的として、モビリティ・ブレンドの考え方に基づき、移動の問題をソラモシステム、コオペラティブ交通マネジメントを通じて解決する。	⑨	R2
4	一般社団法人名古屋大学健康長寿会	2021/12月頃	抗老化グループの成果	地域高齢者の主体的な健康保持増進と疾病の予防および改善を図るため、健康寿命の延伸に関する知識の普及啓発と自治体および介護用事業体の実施する各種介護予防事業を推進するとともに、健康評価の調査研究を通じ、地域社会の保健衛生と医療福祉の向上に寄与することを目的とする。	⑨	R2
5	一般社団法人里モビニティ	2020/12/14	名大COI⑨aの成果	一社)里モビニティでは、豊田市や関係主体と協働のもと、高齢者の自由意思の移動のための超小型モビリティが地域を走り、高齢者をはじめとする地域住民とコミュニティ活動を通じて人のつながりを大切にしながらスローライフを実践できるカーボンニュートラルな中山間地を創出する。 https://satomobility.life/	⑨	R2
6	株式会社エクセイド	2021/6/1	自律走行システムADENU	ゆっくり自動運転の自律走行システムADENUの販売, 実証実験実施など	⑨	R2

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑥-1 成果の発信(プレス発表) ※イベント告知は除く

No	発表年月日	発表タイトル	発表機関	主な研究者	URL	備考 (課題番号等)	年度
1	2017/7/21	豊田おいでんまつりでデジタル地図を使った社会実験	豊田市	手嶋茂晴・大野沙知子(名古屋大学)	http://www.city.toyota.aichi.jp/pressrelease/201707/1020109.html	⑨	H29
2	2017/9/6	ダイナミックマップ 2.0 コンソーシアムが高精度道路地図仕様とクエリ言語仕様を公開	名古屋大学	高田広章(名古屋大学)	https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/dm2/20170906_coi.pdf	⑨	H29
3	2018/12/5	TOYOTA、後付けの踏み間違い加速抑制システムを発売ー保有車の安全・安心をサポート、「プリウス」、「アクア」から販売開始ー	トヨタ自動車	青木宏文(名古屋大学)	https://global.toyota.jp/newsroom/toyota/25619410.html	②	H30
4	2018/12/6	デンソー、後付け「ペダル踏み間違い加速抑制装置」をトヨタ自動車と共同で開発、純正用品に採用ー既販の乗用車の安全性向上に貢献ー	デンソー	青木宏文(名古屋大学)	https://www.denso.com/jp/ja/news/newsroom/2018/20181206-01/	②	H30
5	2019/7/18	「クリムト展 ウィーンと日本 1900」と連携した低速自動運転の実証実験について	豊田市	森川高行・赤木康宏(名古屋大学)	https://www.city.toyota.aichi.jp/pressrelease/1032124/1032350.html	⑨	R1
6	2019/9/5	地域在住高齢者の“筋の質”を決定する要因を特定！ー骨格筋量指数、運動機能、日常での身体活動量の重要性ー	名古屋大学	秋間広・葛谷雅文(名古屋大学)、吉子彰人(中京大学)	https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/researchinfo/upload_images/20190905_htc1.pdf	⑨	R1
7	2019/10/17	「TOKYO MOTORSHOW 2019×COUNTDOWN SHOWCASE FUTURE EXPO」へ出展	パナソニック	山田和範・横矢真悠(未来社会創造機構)	https://news.panasonic.com/jp/topics/167226.html	⑥	R1
8	2019/11/5	CIIE 2019 パナソニックブースの主な出展内容	パナソニック	山田和範・横矢真悠(未来社会創造機構)	https://news.panasonic.com/jp/press/data/2019/11/jn191105-1/jn191105-1.html	⑥	R1
9	2020/1/31	小細胞肺癌を光で破壊！ー新たな近赤外光線免疫療法の実用ー	名古屋大学	湯川博・馬場嘉信・長谷川好規(名古屋大学)	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/docs/EBM_200122.pdf	⑤	R1
10	2020/4/20	悪性上皮腫を光で破壊！ー新たな近赤外光線免疫療法の実用	名古屋大学	佐藤和秀・湯川博・長谷川好規(名古屋大学)	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/pdf/Ge_200420.pdf	⑤	R2
11	2020/7/20	主観的な認知機能低下のある高齢者に対する運動介入がフレイルへ与える影響:無作為比較試験	名古屋大学	葛谷雅文・梅垣宏行・井上愛子(名古屋大学)	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/pdf/Age_Age_200720.pdf	⑨	R2
12	2020/9/1	名古屋大学とAGC、テーマ探索から社会実装までの一貫貫型の新たな産学連携の取組みを開始ー素材が拓く未来社会を共創ー	AGC	前川隆茂・満居暢子(AGC)、與話直之・朱澤湊(名古屋大学)	https://www.agc.com/news/detail/1201262_2148.html	⑤	R2
13	2020/12/18	MaaSアプリ利用でクーポンを提供する地域密着型MaaS実証実験を愛知県春日井市高蔵寺ニュータウン地区で開始	春日井市、名古屋大学、KDDI、KDDI総合研究所	森川高行・赤木康宏・金森亮(名古屋大学)	https://www.kddi-research.jp/topics/2020/121801.html	⑨	R2
14	2021/2/16	自動運転「ゆっくりカート」と「ゆっくりミニバス」の地区内複数車両の同時走行、信号情報連携と遠隔監視システムの実演	名古屋大学、春日井市	森川高行・赤木康宏・金森亮(名古屋大学)		⑨	R2
15	2021/3/10	稲武小学校及び稲武中学校の児童・生徒を対象としたゆっくり自動運転実証を実施します	豊田市	森川高行・赤木康宏(名古屋大学)	https://www.city.toyota.aichi.jp/pressrelease/1042317/1042394.html	⑨	R2
16	2021/3/24	春日井市と名古屋大学との連携と協力に関する協定	名古屋大学、春日井市	森川高行(名古屋大学)	https://www.nagoya-u.ac.jp/info/20210324.html	⑨	R2
17	2021/4/23	プラズマ活性化乳酸リゲル液が悪性上皮腫細胞を特異的に殺傷することを発見	名古屋大学	蔭麗・豊國伸哉・堀勝・田中宏昌・中村春江(名古屋大学)	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/pdf/Red_Bio_210423.pdf	⑤	R3

18	2021/4/26	細胞外小胞を簡便、迅速、高効率に分離・捕捉可能なナノ多孔質ガラスデバイスの開発に成功！～細胞外小胞を利用した超早期がん診断に貢献～	名古屋大学、熊本大学	馬場嘉信・湯川博(名古屋大学)、山崎秀司(AGC株式会社)	https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/researchinfo/upload_images/20210426_coi.pdf https://www.kumamoto-u.ac.jp/whatsnew/seimei/20210426	⑤	R3
19	2021/4/27	AIが歩行を分析し一人ひとりに合わせた歩行運動を提供 施設向け「歩行トレーニングロボット」のサービス提供を開始	パナソニック	山田和範・横矢真悠(未来社会創造機構)	https://news.panasonic.com/jp/press/data/2021/04/jn210427-3/jn210427-3.html	⑥	R3
20	2021/5/21	エクソソームの形状分布解析に成功～新しいがん診断指標として期待～	名古屋大学	馬場嘉信・安井隆雄(名古屋大学)	https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/researchinfo/upload_images/20210512_engg.pdf	⑤	R3
21	2021/5/29	高齢者の認知機能低下予防に効果的な運動要素とは？	名古屋大学	葛谷雅文・梅垣宏行・牧野多恵子(名古屋大学)	https://www.med.nagoya-u.ac.jp/medical_J/research/pdf/AIz_Dis_210529.pdf	⑨	R3
22	2021/6/18	自動運転車の運行経路・相乗り調整自動化システムの実証実験を開始～国内初の複数予約自動設定で高蔵寺ニュータウン地区における移動の課題を解決～	春日井市、名古屋大学、KDDI、KDDI総研	森川高行・赤木康宏・金森亮(名古屋大学)	https://www.kddi.com/corporate/csr/regional-initiative/pressrelease/20210618/	⑨	R3
23	2021/8/4	モバイル型ロボット「RoBoHoN(ロボホン)」を活用したドライバへの運転支援の実証実験を開始	名古屋大学、シャープ、株式会社ポットステル	田中貴紘(名古屋大学)	https://www.nagoya-u.ac.jp/info/20210804_mirai.html https://corporate.jp.sharp/news/210804-a.html	②	R3
24	2021/8/4	日本初、複数都市での遠隔型自動運転モビリティの実証実験を実施	東急株式会社、名古屋大学、株式会社ソリトンシステムズ、静岡県	森川高行・赤木康宏・金森亮(名古屋大学)	https://www.tokyu.co.jp/company/news/list/Pid=post_348.html	⑨	R3
25	2021/9/17	プラズマによる革新的ながん治療へ～プラズマ放射液中の抗がん物質の同定～	名古屋大学	田中宏昌・水野正明・豊國伸哉・梶山広明・柴田貴広(名古屋大学)	https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/researchinfo/upload_images/20210917_clps.pdf	⑤	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑥-2 成果の発信(成果発信イベントの開催)

No	開催年月日	名称	開催地	参加人数(人)	概要	備考 (主催、共催等)	年度
1	2014/4/10	第1回名古屋大学社会イノベーションデザイン学センターシンポジウム	愛知県名古屋市		講演・成果報告会・パネルディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H26
2	2014/7/31	第1回名古屋COI拠点公開シンポジウム	愛知県名古屋市	522	一般向けに名古屋COI拠点の取り組みを紹介	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H26
3	2014/7/31	第2回名古屋大学社会イノベーションデザイン学センターシンポジウム	愛知県名古屋市	522	講演・パネルディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H26
4	2014/10/25	第3回名古屋大学社会イノベーションデザイン学センターシンポジウム	愛知県名古屋市	69	講演・学生即日コンペ及びコンペ作品を題材にディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H26
5	2014/12/4	第4回名古屋大学社会イノベーションデザイン学センターシンポジウム	愛知県名古屋市	215	ミニプロジェクト、ミナラボの取り組みと目指すイノベーションを体感的に紹介	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H26
6	2015/8/28	H27名古屋COI拠点成果発表会/グローバルモビリティ拠点サミット2015	東京都江東区	201	COI事業開始から3年目の取組みと成果を紹介	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H27
7	2016/8/26	サイエンストーク:近未来デバイスから来るべき医療・モビリティ社会を想像しよう!	東京都千代田区	8	近未来のデバイス技術が実用化された社会の将来像について、名古屋大学未来社会創造機構の研究者が同大学の取り組みを交えて紹介。スピーカー:小野島 大介(特任講師,未来社会創造機構)	主催:文部科学省 共催:名古屋大学 未来社会創造機構	H28
8	2016/10/6-8	第3回 ユニバーサル・ビレッジ 国際会議(UV2016)	愛知県名古屋市	148	名古屋COI拠点教員が座長を務めるセッションが多数開催。Technical Tourは、研究実証フィールドでの研究成果や地域文化を紹介するため足助地区にて実施。	共催:名古屋大学未来社会創造機構、マサチューセッツ工科大学、北京航空航天大学	H28
9	2017/1/22	あすけあいプロジェクトフォーラム2017	愛知県豊田市足助地区		豊田市足助/旭地区住民にプロジェクト活動をさらに知ってもらう目的。名古屋COI拠点の紹介、ブース展示とデモを豊田市長、足助病院院長など多くの方々に体験して頂いた。	主催:あすけあいプロジェクト実行委員会(名古屋大学、東京大学、豊田市、足助病院、トヨタ・モビリティ基金) 共催:名古屋COI拠点	H28
10	2017/2/24	H28名古屋COI拠点成果発表会及び公開シンポジウム	愛知県名古屋市	263	成果発表、講演、パネルディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H28
11	2018/3/14	H29名古屋大学COIシンポジウム	愛知県名古屋市	291	対談講演、成果発表、ポスターセッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	H29
12	2018/9/7	第6回名古屋大学組込みシステム研究センター(NCES)シンポジウム	愛知県名古屋市	104	ダイナミックマップ2.0コンソーシアムの活動紹介	主催:名古屋大学大学院情報学研究所附属組込みシステム研究センター ⑨-c	H30
13	2019/1/23	第1回CASE研究会	愛知県名古屋市	42	講演・ディスカッション	主催:名大COI	H30
14	2019/2/15	第2回CASE研究会	愛知県名古屋市	35	講演・ディスカッション	主催:名大COI	H30
15	2019/3/8	第3回CASE研究会	愛知県名古屋市	29	講演・ディスカッション	主催:名大COI	H30
16	2019/3/14	H30名古屋大学COIシンポジウム	東京都港区	160	名大COI活動成果の紹介	主催:名古屋大学 未来社会創造機構、政策研究大学院大学	H30
17	2019/4/18	第4回CASE研究会	愛知県名古屋市	31	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
18	2019/5/24	第5回CASE研究会	愛知県名古屋市	45	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
19	2019/6/21	第6回CASE研究会	愛知県名古屋市	41	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
20	2019/7/31	第7回CASE研究会	愛知県名古屋市	35	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
21	2019/8/1	低温プラズマ科学研究センター市民公開講座	愛知県名古屋市		低温プラズマ研究について市民に講座を開催	主催:名古屋大学低温プラズマ科学研究センター	R1
22	2019/8/5	第8回CASE研究会	愛知県名古屋市	43	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
23	2019/9/6	第9回CASE研究会	愛知県名古屋市	37	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
24	2019/10/18	第10回CASE研究会	愛知県名古屋市	30	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
25	2019/11/8	ダイナミックマップ2.0コンソーシアム成果報告会	東京都中央区	119	成果発表	主催:ダイナミックマップ2.0コンソーシアム 共催:名古屋大学COIほか	R1
26	2019/11/19	第11回CASE研究会	愛知県名古屋市	32	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1

27	2019/11/20	限定地域における自動運転移動サービスの社会実装に向けた法制度のあり方に関するシンポジウム	愛知県名古屋市	72	講演・パネルディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	R1
28	2019/12/20	第12回CASE研究会	愛知県名古屋市	32	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
29	2020/1/17	第13回CASE研究会	愛知県名古屋市	29	講演・ディスカッション	主催:名大COI	R1
30	2020/2/10	CASE研究会拡大版 自動運転の社会実装に伴う法律問題を考えるシンポジウム	愛知県名古屋市	64	講演・ディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構 共催:中京大学法務研究所	R1
31	2020/3/30-4/12	第一回おでかけチャレンジ(お買い物チャレンジ)	豊田市稲武地域	300	地域住民全員を対象としたMMの実施	主催:地域のくらし検討委員会 共催:名古屋大学	R1
32	2020/9/15	名古屋大学COI連続ウェビナー 第1回「新しいヒューマンセントリックなモビリティを創造する」	オンライン	495	成果発表, クロストーク	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	R2
33	2020/10/12	名古屋大学COI連続ウェビナー 第2回「持続可能な超高齢社会に向けて:健康寿命の延伸と移動システムづくり」	オンライン	435	講演・ディスカッション	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	R2
34	2020/12/3	ベンチャーストーク2020 -名古屋大学発ベンチャー企業の集い-	愛知県名古屋市, オンライン	200	ベンチャー概要説明(研究成果含)	主催:名古屋大学 学術研究・産学官連携推進本部	R2
35	2020/12/4	第7回名古屋大学組込みシステム研究センター(NCES)シンポジウム	オンライン	98	成果発表	主催:名古屋大学 大学院情報学研究所附属組込みシステム研究センター	R2
36	2020/12/22	名古屋大学COI連続ウェビナー 第3回「自動運転移動サービスの社会実装に向けた課題」	オンライン	213	成果発表	主催:名古屋大学 未来社会創造機構 共催:中京大学法務研究所	R2
37	2021/1/14	名古屋大学COI連続ウェビナー 第4回「CASE革命時の統合移動学」	オンライン	402	成果発表	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	R2
38	2021/3/1-31	第二回おでかけチャレンジ	豊田市稲武地域	300	地域住民全員を対象としたMMの実施	主催:地域のくらし検討委員会 共催:名古屋大学	R2
39	2021/3/12	名古屋大学COI連続ウェビナー 第5回「モビリティサービスを取り巻く法規制と課題」	オンライン	407	成果発表	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	R2
40	2021/5/21	自動運転の社会実装に伴う法律問題を考えるシンポジウム～保安基準・国際基準の現状と自動運転に対する課題～	オンライン	1024	成果発表	主催:名古屋大学 未来社会創造機構	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑥-3 成果の発信(展示会への出展)

No	開催年月日	名称	開催地	国内/外国	概要	備考	年度
1	2014/10/13-17	あいちサイエンスフェスティバル2014(未来社会創造week)	愛知県名古屋市	国内	未来社会創造機構所属の5名の教員が話題提供		H26
2	2015/5/17	とよた交通安全防災フェスタ	愛知県豊田市	国内			H27
3	2016/3/16-17	第7回とよたビジネスフェア	愛知県豊田市	国内			H27
4	2015/8/27-28	JSTフェア2015	東京都江東区	国内	名古屋COI拠点の研究成果プロトタイプを出展		H27
5	2015/11/20-23	あいち ITS world 2015	愛知県名古屋市	国内	「人とモビリティ社会の研究開発センター」モビリティ部門が出展		H27
6	2016/8/25-26	JSTフェア2016	東京都江東区	国内	多様化・個別化社会イノベーションデザイン拠点(名古屋COI拠点)の事業紹介・成果発表を一般向けにブース展示、セミナー会場で講演形式で拠点紹介		H28
7	2017/3/14	つながるセミナー2017	愛知県豊田市	国内	「データ活用・位置情報からわかるミライ」について本拠点教員手嶋特任教授が講演		H28
8	2017/3/16-18	ミライの乗り物大集合	愛知県豊田市	国内	本拠点が研究開発に取り組んでいる交通ダイナミックマップを体験可能		H28
9	2017/3/16-17	第8回とよたビジネスフェア	愛知県豊田市	国内	COI拠点の活動概要とコンセプト動画、研究成果動画 放映。抗老化ユニット、モデルコミュニティ形成プロジェクト、交通・情報システムGサービス統合ユニット		H28
10	2017/8/31-9/1	JSTフェア2017	東京都江東区	国内	COIゾーンへの成果展示		H29
11	2017/11/15-17	ET2017	神奈川県横浜市	国内	DM2.0コンソの活動紹介		H29
12	2017/5/24-26	ワイアレス・テクノロジー・パーク(WTP)2017	東京都江東区	国内	IoTビッグデータ分析に必要な位置情報、屋内測位の成果展示		H29
13	2017/10/12-14	G空間Expo2017	東京都江東区	国内	IoTビッグデータ分析に必要な位置情報、屋内測位の成果展示		H29
14	2017/11/11	なごや介護の日フェア2017	愛知県名古屋市	国内	シニアファッションショーと展示ブースに歩行支援ロボットを出展		H29
15	2017/11/11	介護まつり in なか 2017	愛知県名古屋市	国内	歩行支援ロボット体験イベント開催		H29
16	2017/8/29,30	未来展2017	愛知県名古屋市	国内	豊田市社会実験内容の紹介		H29
17	2018/3/15,16	とよたビジネスフェア	愛知県豊田市	国内	豊田市社会実験内容の紹介		H29
18	2018/1/28	JST SCORE DemoDay	東京都江東区	国内	事業化に向けた成果展示		H29
19	2017/8/31-9/1	イノベーション・ジャパン2017～大学見本市&ビジネスマッチング～	東京都江東区	国内	COIの成果展示		H29
20	2017/12/6-7	平成29年度中部地区医療・バイオ系シーズ発表会	愛知県名古屋市	国内	COIの成果展示		H29
21	2018/2/14-16	nano tech 2018 第17回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	東京都江東区	国内	COIの成果展示		H29
22	2017/8/31-9/1	JSTフェア2017	東京都江東区	国内	COIゾーンへの成果展示		H30
23	2018/4/20	ジオ展	東京都渋谷区	国内	河口研究室として位置情報関係の展示を実施		H30
24	2018/5/23-25	Wireless Technology Park2018	東京都江東区	国内	河口研究室としての位置情報関係の展示を実施		H30
25	2018/5/2-5/6	ISEV2018	スペイン・バルセロナ	外国	エクソソーム分離デバイスのサンプル品展示		H30
26	2018/8/29-8/31	第5回日本細胞外小胞学会JSEV	広島県広島市	国内	エクソソーム分離デバイスのサンプル品展示		H30

27	2018/8/30-8/31	JSTフェア2018	東京都江東区	国内	COIゾーンへの成果展示		H30
28	2019/1.29-2.1	nano tech 2019 第18回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	東京都江東区	国内	COIの成果展示		H30
29	2018/8/30-31	JSTフェア2018	東京都江東区	国内	COIゾーンへの成果展示(実機、映像、パネル)		H30
30	2019/08/29-30	イノベーション・ジャパン	東京都江東区	国内	名古屋大学モビリティ社会研究所・COIの活動成果展示		R1
31	2020/02/13-14	ReVision Mobility Summit	東京都港区	国内	名古屋大学モビリティ社会研究所・COIの活動成果展示		R1
32	2019/10/17-18	サービスロボット開発技術展	金輪が兼横浜市	国内	ドライバエージェント成果をJSTより依頼を受け成果展示		R1
33	2020/1/29-2020/1/31	nano tech 2020 第19回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	東京都江東区	国内	COIの成果展示		R1
34	2019/6/28	G20 大阪サミット2019	大阪府大阪市	国内	歩行トレーニングロボットのデモ展示		R1
35	2019/9/25	第46回 国際福祉機器展 H.C.R2019	東京都江東区	国内	歩行トレーニングロボットのデモ展示		R1
36	2019/10/5	第17回国際義肢装具協会(ISPO)世界大会	兵庫県神戸市	国内	歩行トレーニングロボットのデモ展示		R1
37	2019/10/24	第46回東京モーターショー2019 FUTURE EXPO	東京都江東区	国内	歩行トレーニングロボットのデモ展示		R1
38	2019/11/5	第2回 中国国際輸入博覧会	中国 上海	外国	歩行トレーニングロボットのデモ展示		R1
39	2019/9/18-20	オートモティブワールド in 名古屋	愛知県名古屋市	国内	自動運転用ソフトウェアプラットフォームの展示		R1
40	2019/11/20-22	Embedded Technology 2019	神奈川県横浜市	国内	ダイナミックマップ2.0コンソの活動紹介		R1
41	2020/12/9-2020/12/11	nano tech 2021 第20回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	東京都江東区	国内	COIの成果展示		R2
42	2020/9/28-11/30	イノベーション・ジャパン2020～大学見本市Online	オンライン	国内	COIの成果展示		R2
43	2020/11/16-12/18	ET & IoT 2020	オンライン	国内	NCESゾーンへの成果展示、高田研ゾーンへの成果展示		R2
44	2022/1/26-1/28	nano tech 2022 第21回国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	東京都新宿区	国内	COIの成果展示		R3
45	2021/7/1	第13回 MM(モビリティ・マネジメント)技術講習会	東京都新宿区	国内	取り組み紹介・成果発表・成果展開		R3
46	2021/08/23-09/17	イノベーション・ジャパン2021～大学見本市Online	オンライン	国内	COIの成果展示		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧
 拠点名: V3 『人がつながる“移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)
 ⑩-1 原簿論文(発行済み)

No	論文表題	著者名	記載誌名	論文のDOI	発行年月	巻	号	掲載ページ(始)	掲載ページ(終)	査読有無	国際共著	発表機関(参画機関のみ)	備考(課題番号等)	年度
1	運転者支援のための交通信号機の視認性評価	目加田慶人, 村瀬洋	光アライアンス		41640			1	5				①	H25
2	確率的切換えを伴う動的モデルとその行動科学への応用 ~データとモデルに基づいた「人を知る技術」の創出に向けて~	鈴木達也, 稲垣伸吉, 奥田裕之	計測と制御		2013/	152	12	1102	1109				①	H25
3	Acrolein Modification Impairs Key Functional Features of Rat Apolipoprotein E: Identification of Modified Sites by Mass Spectrometry	Tran, T., Kosaraju, M., Tamamizu-Kato, S., Akintunde, O., Zheng, Y., Bielicki, J., Pinkerton, K., Uchida, K., Lee, Y. Y., Narayanaswami, V.	Biochemistry	10.1021/bi401404u2014	2014/		53		361	375			①	H25
4	Microfluidic biosensor for the detection of DNA by fluorescence enhancement and the following streptavidin detection by fluorescence quenching	J. Wang, M. Aki, D. Onoshima, K. Arinag, N. Kaji, M. Tokeshi, S. Fujita, N. Yokoyama, Y. Baba	Biosensors and Biosens., Biosensors and Bioelectronics		2014/		51		280	285			①	H25
5	Density Control of Carbon Nanowalls Grown by CH4/H2 plasma and Their Electrical Properties	Hyung Jun Cho, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Carbon	10.1016/j.carbon.2013.11.014	2014/3		68		380	388		名古屋大学	⑤	H25
6	高齢化社会における自動車運転	岩本邦弘, 河野匡子, 尾崎紀夫	精神科		2014/7		25	1	90	96		名古屋大学	②	H26
7	The effects of acute treatment with ramelteon, triazolam, and placebo on driving performance, cognitive function, and equilibrium function in healthy volunteers	Akemi Miyata, Kunihiro Iwamoto, Naoko Kawano, Kunihiro Kohmura, Maeri Yamamoto, Branko Aleksic, Kazutoshi Ebe, Akiko Noda, Yukihiko Noda, Shuji Iritani, and Norio Ozaki	Psychopharmacology (Berl)	10.1007/s00213-014-3843-4	2014/12/24							名古屋大学	②	H26
8	Use of Probe Vehicle Data to Determine Joint Probability Distributions of Vehicle Location and Speed on an Arterial Road. Transportation research record	Cao, P., Miwa, T., and Morikawa, T.	Journal of the Transportation research board	10.3141/2421-12	2014		2421		103	114		名古屋大学	③	H26
9	Considering En-Route Choices in Utility-Based Route Choice Modelling	Li, D., Miwa, T., and Morikawa, T.	Networks and Spatial Economics	10.1007/s11067-014-9255-5	2014		14		581	604		名古屋大学	③	H26
10	Learning traveler's risk preference to travel time reliability using GPS probe data	Zeng, W., Miwa, T., and Morikawa, T.	Journal of Highway and Transportation Research and Development		2015/		32		50	58		名古屋大学	③	H26
11	Oxidation mechanism of Penicillium digitatum spores through neutral oxygen radicals	Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Masafumi Ito	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.010209	2014		53					名古屋大学	⑤	H26
12	Chemical reactions during plasma-enhanced atomic layer deposition of SiO2 films employing aminosilane and O2/Ar plasma at 50 °C	Yi Lu, Akiko Kobayashi, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.010305	2014		53					名古屋大学	⑤	H26
13	Epitaxial growth of GaN by radical-enhanced metalorganic chemical vapor deposition (REMOCVD) in the downflow of a very high frequency (VHF) N2/H2 excited plasma - effect of TMG flow rate and VHF power	Yi Lu, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Osamu Oda, Keigo Takeda, Makoto Sekine, Hiroshi Amano, and Masaru Hori	Journal of Crystal Growth	10.1016/j.jcrysgro.2014.01.014	2014		391		97	103		名古屋大学	⑤	H26
14	Nanostructure modification to carbon nanowall surface employing hydrogen peroxide solution	Hironao Shimoeda, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Mineo Hiramatsu, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.040305	2014		53					名古屋大学	⑤	H26
15	Effects of nitrogen plasma post-treatment on electrical conduction of carbon nanowalls	Hyung Jun Cho, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.040307	2014		53					名古屋大学	⑤	H26
16	Hierarchical regrowth of flowerlike nanographene sheets on oxygen-plasma-treated carbon nanowalls	Hironao Shimoeda, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Mineo Hiramatsu, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Applied Physics Express	10.7567/APEX.7.046201	2014		7					名古屋大学	⑤	H26

17	Spatiotemporal behaviors of absolute density of atomic oxygen in a planar type of Ar/O ₂ non-equilibrium atmospheric pressure plasma jet	Fengdong Jia, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiroyuki Kano, Jagath Kularatne, Hiroki Kondo, Makoto Sekine and Masaru Hori	Plasma Source Sci. Technol	10.1088/0963-0252/23/2/025004	2014		23						名古屋大学	⑤	H26
18	Perspective of strategic plasma therapy in patients with epithelial ovarian cancer: A short review of plasma in cancer treatment	Hiroaki Kajiyama, Kae Nakamura, Fumi Utsumi, Hiromasa Tanaka, Masaru Hori and Fumitaka Kikkawa	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.05FA05	2014		53						名古屋大学	⑤	H26
19	Temporal changes in absolute atom densities in H ₂ and N ₂ mixture gas plasmas by surface modifications of reactor wall	Toshiya Suzuki, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.050301/melta	2014		53						名古屋大学	⑤	H26
20	Cell survival and proliferation signaling pathways are downregulated by plasma-activated medium in glioblastoma brain tumor cells.	Hiromasa Tanaka, Masaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Kae Nakamura, Fumi Utsumi, Hiroaki Kajiyama, Hiroyuki Kano, Shoichi Maruyama, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Plasma Medicine	10.1615/PlasmaMed.2013008267	2014		2	207	220				名古屋大学	⑤	H26
21	Diagnostics of plasma-biological surface interactions in low pressure and atmospheric pressure plasmas.	Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	International Journal of Modern Physics: Conference Series	10.1142/S2010194514603184	2014		32						名古屋大学	⑤	H26
22	An atmospheric pressure inductively coupled microplasma source of vacuum ultraviolet light	Ryoto Sato, Daisuke Yasumatsu, Shinya Kumagai, Keigo Takeda, Masaru Hori, Minoru Sasaki	Sensors and Actuators A: Physical Volume 215, 15	10.1016/j.sna.2013.09.018	2014		215	144	149				名古屋大学	⑤	H26
23	Effectiveness of plasma treatment on gastric cancer cells	Koji Torii, Suguru Yamada, Kae Nakamura, Hiromasa Tanaka, Hiroaki Kajiyama, Kuniaki Tanahashi, Naoki Iwata, Mitsuro Kanda, Daisuke Kobayashi, Chie Tanaka, Tsutomu Fujii, Goro Nakayama, Masahiko Koike, Hiroyuki Sugimoto, Shuji Nomoto, Atsushi Natsume, Michitaka Fujiwara, Masaaki Mizuno, Masaru Hori, Hideyuki Saya, Yasuhiro Kodera	Gastric Cancer	10.1007/s10120-014-0395-6	2014								名古屋大学	⑤	H26
24	Recovery of atom density drift caused by change in reactor wall conditions by real-time autonomous control	Toshiya Suzuki, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine and Masaru Hori	Journal of Physics D Applied Physics	10.1088/0022-3727/47/42/422002	2014		47						名古屋大学	⑤	H26
25	Localized plasma irradiation through a micro-nozzle for individual cell treatment	Ryutaro Shimane, Shinya Kumagai, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Masaru Hori and Minoru Sasaki	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.53.11RB03	2014		53						名古屋大学	⑤	H26
26	Effectiveness of plasma diagnostic in ultra high frequency and radio frequency hybrid plasmas for synthesis of silicon nitride film at low temperature	B. B. Sahu, Kyung Sik Shin, Su. B. Jin, Jeon G. Han, K. Ishikawa and M. Hori	Journal of Applied Physics	10.1063/1.4896833	2014		116						名古屋大学	⑤	H26
27	Direct exposure of non-equilibrium atmospheric pressure plasma confers simultaneous oxidative and ultraviolet modifications in biomolecules	Yasumasa Okazaki, Yue Wang, Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Hiroyuki Kano, Koji Uchida, Fumitaka Kikkawa, Masaru Hori and Shinya	J. Clin. Biochem. Nutr.	10.3164/jcbn.14-40	2014		55	207	215				名古屋大学	⑤	H26
28	Quantitative clarification of inactivation mechanism of Penicillium digitatum spores treated with neutral oxygen radicals	Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Masaru Hori and Masafumi Ito	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.54.01AG05	2014		54						名古屋大学	⑤	H26

29	Robust characteristics of semiconductor-substrate temperature measurement by autocorrelation-type frequency-domain low-coherence interferometry	Takayoshi Tsutsumi, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.54.01AB03	2014/11		54						名古屋大学	⑤	H26
30	Plasma-activated medium induces A549 cell injury via a spiral apoptotic cascade involving the mitochondrial-nuclear network	Tetsuo Adachi, Hiromasa Tanaka, Saho Nonomura, Hirokazu Hara, Shin-ichi Kondo, Masaru Hori	Free Radic Biol Med	10.1016/j.freeradbiomed.2014.11.014	2014		79	28	44				名古屋大学	⑤	H26
31	Plasma Medical Science for Cancer Therapy: Toward Cancer Therapy Using Nonthermal Atmospheric Pressure Plasma	Hiromasa Tanaka, Masaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Kae Nakamura, Fumi Utsumi, Hiroaki Kajiyama, Hiroyuki Kano, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Shoichi Maruyama, Fumitaka	IEEE Transactions on Plasma Science	10.1109/TPS.2014.2353659	2014		42	3760	3764				名古屋大学	⑤	H26
32	Carbon nanowall scaffold to control culturing of cervical cancer cells	Hitoshi Watanabe, Hiroki Kondo, Yukihiro Okamoto, Mineo Hiramatsu, Makoto Sekine, Yoshinobu Baba, and Masaru Hori	Applied Physics Letters	10.1063/1.4902054	2014/12		105	244105					名古屋大学	⑤	H26
33	アルミニウム合金のプラズマ窒化処理と高処理物	高島成剛, 浅見悦男, 早川雅浩, 山川晃司, 山本博之, 田昭治, 和田仁志, 堀勝	アルトピア		2014		44	18	23				名古屋大学	⑤	H26
34	Ultrafast and Wide Range Analysis of DNA Molecules Using Rigid Network Structure of Solid Nanowires	Sakon Rahong, Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Kazuki Nagashima, Masaki Kanai, Annop Klamchuen, Gang Meng, Yong He, Fuwei Zhuge, Noritada Kaji, Tomoji Kawai &	Scientific Reports	10.1038/srep05252	2014								名古屋大学	⑤	H26
35	Microfluidic transfer of liquid interface for parallel stretching and stamping of terminal-unmodified single DNA molecules in zigzag-shaped microgrooves	Hirotohi Yasaki, Daisuke Onoshima, Takao Yasui, Hiroshi Yukawa, Noritada Kaji, and Yoshinobu Bab	Lab on a Chip	10.1039/c4lc00990h	2015		15	135	140				名古屋大学	⑤	H26
36	ナノバイオデバイスによるがん細胞由来エクソソーム解析 Analysis of exosomes derived from cancer cells by nanobiodevices	湯川博, 安井隆雄, 馬場嘉信	Organ Biology	10.11378/organbio.22.19	2014		29	556	559				名古屋大学	⑤	H26
37	Nanobiodevice-based single biomolecule analysis, single-cell analysis, and in vivo imaging for cancer diagnosis, cancer theranostics, and iPSC cell-based regenerative medicine	N. Kaji, Y. Baba	Anal Sci	10.2116/analsci.30.859	2014		30	859	864				名古屋大学	⑤	H26
38	Nanopillar, Nanowall, and Nanowire Devices for Fast Separation of Biomolecules	T. Yasui, S. Rahong, N. Kaji, and Y. Baba	Special Issue: Nanofluidic Systems	10.1002/ijch.201400102	2014		54						名古屋大学	⑤	H26
39	ここまで進んだがんの診断・血中マーカーによる診断と呼気診断の最前線	小野島大介、馬場嘉信	ライフライン21 がんの先進医療		2014		15	46	48				名古屋大学	⑤	H26
40	Nanobiodevices for single DNA and cell analysis	N. Kaji, Y. Bab	18th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences, MicroTAS 2014		2014			264	266				名古屋大学	⑤	H26
41	EXOSOMAL MICRO-RNA ANALYSIS IN URINE OR SERUM USING NANOWIRE STRUCTURES	Takao Yasui, Satoru Ito, Takeshi Yanagida, Yong He, Sakon Rahong, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Hiroshi Yukawa, Noritada Kaji, Tomoji Kawai and Yoshinobu	8th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences, MicroTAS 2014		2014			680	682				名古屋大学	⑤	H26
42	SIZING AND SORTING OF SINGLE DNA MOLECULES BY MICROFLUIDIC MOLECULAR COMBINING DEVICE	D. Onooshima, N Kawakita, D. Takeshita, H. Yukawa, Y. Baba	Micro Total Analysis Systems		2014			1775	1776				名古屋大学	⑤	H26

43	EXOSOMAL MEMBRANE PROTEIN DETECTION BY NANOWIRE DEVICE	Yuki Konakade, Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Noritada Kaji, Yong He, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Hiroshi Yukawa, Tomoji Kawai, Yoshinobu Baba	Micro Total Analysis Systems		2014			2017	2019			名古屋大学	⑤	H26
44	Micropore Channel-Based Simultaneous Electrical and Optical Sensing from Single Biomolecules, Single Exosomes to single cells	Hirotohi Yasaki, Takao Yasui, Sakon Rahong, Takeshi Yanagida, Noritada Kaji, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Tomoji Kawai, Yoshinobu Baba	Micro Total Analysis Systems 2014		2014			2161	2163			名古屋大学	⑤	H26
45	MICROFLUIDIC STRETCHING OF DNA WITH FLUORESCENT GOLD NANOPARTICLE FOR OPTICAL/ELECTRON MICROSCOPIC IMAGING OF A SINGLE DNA METHYLATION	Daiki Takeshita, Daisuke Onoshima, Yukawa Hiroshi, Takao Yashui, Noritada Kaji, and Yoshinobu Baba	Micro Total Analysis Systems 2014		2014			2348	2350			名古屋大学	⑤	H26
46	Ultrafast separation of small biomolecules by three-dimensional nanowire structure	Sakon Rahong, Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Noritada Kaji, Tomoji Kawai and Yoshinobu	Micro Total Analysis Systems 2014		2014			2432	2434			名古屋大学	⑤	H26
47	Miniaturized load sensor using quartz crystal resonator constructed through microfabrication and bonding	Y. Murozaki, K. Nogawa, F. Arai	ROBOMECH Journal	10.1186/s40648-014-0003-x	2014/7	1	3					名古屋大学	⑥	H26
48	Identification of an Interaction between VWF rs7965413 and Platelet Count as a Novel Risk Marker for Metabolic Syndrome: An Extensive Search of Candidate Polymorphisms in a Case-Control Study	Masahiro Nakatochi, Yasunori Ushida, Yoshinari Yasuda, Yasuko Yoshida, Shun Kawai, Ryuji Kato, Toru Nakashima, Masamitsu Iwata, Yachiyo Kuwatsuka, Masahiko Ando, Nobuyuki Hamajima, Takaaki Kondo, Hiroaki Oda, Mutsuharu Hayashi, Sawako Kato, Makoto Yamaguchi, Shoichi Maruyama, Seiichi Matsuo,	PLoS One	10.1371/journal.pone.0117591	2015/2/3	10	2					名古屋大学	⑦	H26
49	睡眠薬と自動車運転	宮田明美、岩本邦弘、河野直子、小林健一、尾崎紀夫、	睡眠医療：睡眠医学・医療専門誌		2015/4	9	1	33	40			名古屋大学	②	H27
50	Driver Assistance Control based on Model Predictive Computation of Constraint Satisfaction	Takuma Yamaguchi, Jumpei Tatebe, Hiroyuki Okuda, Yuichi Tazaki, Tatsuya Suzuki, Takafumi Ito and Kenji Muto	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, Th-A1	10.1109/ITSC.2015.214	2015/9			1304	1310			名古屋大学 株式会社デンソー	①	H27
51	Identification of Mode Switching Condition in Overtaking Behavior using Variable-free Logistic Regression Mode	Soichi Yoshino, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki and Toshitake Kawai	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, Th-B2	10.1109/ITSC.2015.251	2015/9			1539	1544			名古屋大学	①	H27
52	Behavior personalized Adaptive Cruise Control using Probability-Weighted ARX model	Thomas WILHELEM, Hiroyuki OKUDA, Blaine LEVEDAHL, Tatsuya SUZUKI, Tatsunori HARAGUCHI	22th ITS World Congress 2015, AP-ITS-1763, 12pages, Bordeaux, Japan		2015/10							名古屋大学	①	H27
53	Model Predictive Cooperative Cruise Control In Mixed Traffic	Hyuntai CHIN, Hiroyuki OKUDA, Yuichi TAZAKI, Tatsuya SUZUKI	41st Annual Conf. of the IEEE Industrial Electronics Society, TS-7, YF-014311		2015/11			3199	3205			名古屋大学	①	H27
54	Autonomous Lane Tracking Reflecting Skilled / Un-Skilled Driving Characteristics	Ayame Koga, Hiroyuki Okuda, Yuichi Tazaki, Tatsuya Suzuki, Blaine Levedahl, Kentaro Haraguchi and Zibo Kang	41st Annual Conf. of the IEEE Industrial Electronics Society, TS-20, YF-014249		2015/11			3175	3180			名古屋大学	①	H27
55	An Open Approach to Autonomous Vehicles	S. Kato, E. Takeuchi, Y. Ishiguro, Y. Ninomiya, K. Takeda, and T. Hamada	IEEE Micro	10.1109/MM.2015.133	2015/11-12	35	6			有		名古屋大学	①	H27

56	APEX: A Tool for Autonomous Vehicle Plan Verification and Execution	M. O'Kelly, H. Abbas, S. Gao, S. Kato, S. Shiraishi, and R. Mangharam	SAE 2016 World Congress and Exhibition	10.4271/2016-01-0019	2016/														名古屋大学	①	H27	
57	HexaCam: An FPGA-based Multi-view Camera System	A. Monroy, M. Hirabayashi, S. Kato, M. Edahe, T. Miyoshi, and S. Funada	the 3rd IEEE International Conference on Cyber-Physical Systems, Networks, and Applications (CPSNA'15)	10.1109/CPSNA.2015.18	2015/				46		53	有							名古屋大学	①	H27	
58	Real-Time Visualization of Moving Objects	P. Ortal, S. Kato, and M. Edahe	the 3rd IEEE International Conference on Cyber-Physical Systems, Networks, and Applications (CPSNA'15)	10.1109/CPSNA.2015.20	2015/				60		65	有							名古屋大学	①	H27	
59	運転行動解析のための点群位置合わせに基づく走行軌跡の復元に関する研究	赤木 康宏, ホンサトーン ラクシンチャランサク	精密工学会論文誌	10.2493/jjspe.81.1113	2015/		180	12											東京農工大学	①	H27	
60	An Analysis of an elderly driver behaviour in Urban Intersections based on a Risk Potential	Y. Akagi, P. Raksincharoensak	41st Annual Conference of the IEEE Industrial Electronics Society (IECON2015), 2015.	10.1109/IECON.2015.7392334	2015/														東京農工大学	①	H27	
61	Stochastic driver speed control behavior modeling in urban intersections using risk potential-based motion planning framework	Akagi, Y.; Raksincharoensak, P	Intelligent Vehicles Symposium (IV2015)	10.1109/IVS.2015.7225713	2015/				368		373								東京農工大学	①	H27	
62	Motion Planning Method for Overtaking Bicycles in Urban Driving Scenario Based on Potential Field Framework	Vachirawat Lertsilpachalearn, Yasuhiro Akagi and Pongsathorn Raksincharoensak	Future Active Safety Technology Towards Zero Traffic Accidents Symposium (FAST-zero 2015)		2015/														東京農工大学	①	H27	
63	Localization Method Based on Road Boundary Detection	Keisuke Kazama, Kei Sato, Yasuhiro Akagi, Pongsathorn Raksincharoensak and Hiroshi Mouri	Future Active Safety Technology Towards Zero Traffic Accidents Symposium (FAST-zero 2015)		2015/														東京農工大学	①	H27	
64	High sensitivity of a carbon nanowall-based sensor for detection of organic vapours	P. Slobodian, Uros Cvelbar, P. Rha, R. Olejnik, J. Malys, G. Filipic, H. Watanabe, Satomi Tajima, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	RSC Advances	10.1039/C5RA12000D	2015/10		5	110	90515		90520								名古屋大学	②	H27	
65	運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(1) -高齢ドライバの人間・加齢・運転特性データベースの構築-	青木宏文・金森等・山岸未沙子・田中貴敏・高橋一誠・米川隆・河野直子・伊藤遼毅・岩本邦弘・尾崎紀夫・寺崎浩子・大日方五郎・赤松幹之・佐藤稔久・小栗宏次・河中治樹・中川剛	自動車技術会大会学術講演会講演予稿集		2015/5														名古屋大学 産業技術総合研究所 愛知県立大学	②	H27	
66	運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(2) -高齢ドライバの基礎的人間特性データと運転との関係の分析	山岸未沙子・青木宏文・田中貴敏・高橋一誠・河野直子・佐藤稔久・赤松幹之・金森等	自動車技術会大会学術講演会講演予稿集		2015/5														名古屋大学 産業技術総合研究所	②	H27	
67	運転適性検査を用いた高齢ドライバの刺激-反応特性の検討	山岸未沙子・青木宏文・田中貴敏・高橋一誠・米川隆・金森等	日本認知心理学会発表論文集	10.14875/cogpsy.2015.0_122	2015/9														名古屋大学	②	H27	
68	高齢ドライバ支援エージェントの提案 -運転指導員による指導方法の分析-	田中貴敏, 米川隆, 吉原佑器, 竹内栄二郎, 山岸美沙子, 高橋一誠, 青木宏文, 二宮芳樹, 金森等	日本知能情報フレンジ学会 ファジィシステム シンポジウム 講演論文集	10.14864/fss.31.0_375	2015/9														名古屋大学	②	H27	
69	Human factors and driving assessment of 100 senior drivers for delaying driving cessation	Misako Yamagishi, Hirofumi Aoki, Takahiro Tanaka, Issey Takahashi, Naoko Kawano, Toshihisa Sato, Motoyuki Akamatsu, and Hitoshi Kanamori	22nd ITS World Congress		2015/10														名古屋大学	②	H27	
70	高齢ドライバの基礎的人間特性を考慮したドライブレコーダデータの解析 -運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(3)-	山岸未沙子・青木宏文・田中貴敏・高橋一誠・米川隆・金森等	自動車技術会大会学術講演会講演予稿集		2015/10														名古屋大学	②	H27	
71	高齢ドライバの市街地運転に対する運転指導員の安全運転教示の分析 -運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(3)-	米川隆, 田中貴敏, 青木宏文, 山岸未沙子, 吉原佑器, 竹内栄二郎, 高橋一誠, 二宮芳樹, 金森等	自動車技術会大会学術講演会講演予稿集		2015/10															名古屋大学	②	H27
72	高齢ドライバの運転支援を行うドライバエージェントの提案	田中貴敏, 米川隆, 山岸未沙子, 高橋一誠, 福上誠, 青木宏文, 金森等	HAIシンポジウム2015		2015/12				6										名古屋大学	②	H27	
73	高齢ドライバの健康状態と運転	山岸未沙子・青木宏文・田中貴敏・高橋一誠・福上誠・米川隆・金森等	ジェロンテクノロジーフォーラム2015		2015/12														名古屋大学	②	H27	

74	運転指導演員モデルに基づく高齢ドライバー運転支援方法の検討	田中貴敏, 米川隆, 吉原佑器, 山岸未沙子, 高橋一誠, 稲上誠, 青木宏文, 二宮芳樹, 金森等	信学技報		2015/12														名古屋大学	②	H27
75	A Modification of a Stochastic Cell Transmission Model for Urban Networks	Sho Tokuda, Ryo Kanamori and Takayuki Ito	International Journal of Intelligent Transportation Systems Research	10.1007/s13177-015-0122-7	2016/1	15		73	84										名古屋大学	③	H27
76	運転支援・自動運転のための高精度デジタルマップ	渡辺陽介, 高田広章	日本ロボット学会誌	10.7210/jrsj.33.754	2015/12	33	10	754	759										名古屋大学	③	H27
77	Application of Lagrangian relaxation approach to α -reliable path finding in stochastic networks with correlated link travel times	Zeng, W., Miwa, T., Wakita, Y. and Morikawa, T	Transportation Research Part C	10.1016/j.trc.2015.04.018	2015/7	56		309	334										名古屋大学	③	H27
78	Arrangement of a nanostructure array to control equilibrium and nonequilibrium transports of macromolecules	Yasui, T., N. Kaji, R. Ogawa, S. Hashioka, M. Tokeshi, Y. Horike, and Y. Baba	Nano Letters	10.1021/acs.nanolett.5b00783		15	5	3445	3451										名古屋大学	⑤	H27
79	Three-dimensional Nanowire Structures for Ultra-Fast Separation of DNA	Rahong, S., T. Yasui, T. Yanagida, K. Nagashima, M. Kanai, G. Meng, Y. He, F.W. Zhuge, N. Kaji, T. Kawai, and Y. Baba	科学レポート	10.1038/srep10584		5													名古屋大学	⑤	H27
80	Micropillars Fabricated on Poly(methyl methacrylate) Substrates for Separation of Microscale Objects	Yasui, T., S. Ito, N. Kaji, M. Tokeshi, and Y. Baba	Analytical Sciences	10.2116/analsci.31.1197		31	11	1197	1200										名古屋大学	⑤	H27
81	Multifunctional quantum dots-based cancer diagnostics and stem cell therapeutics for regenerative medicine	Onoshima, D., H. Yukawa, and Y. Baba	Advanced Drug Delivery Reviews,	10.1016/j.addr.2015.08.004		95		2	14										名古屋大学	⑤	H27
82	Recent developments in nanowires for bio-applications from molecular to cellular levels	Rahong, S., T. Yasui, N. Kaji, and Y. Baba	Lab on a Chip	10.1039/C5LC01306B	2016/2	16	7	1126	1138	有									名古屋大学	⑤	H27
83	Superhydrophilic glass membrane device with open-microhole array for filtering and counting rare tumor cells	Yonese, A., D. Onoshima, H. Yukawa, K. Ishikawa, M. Hori, and Y. Baba	Micro Total Analysis Systems		2015			493	495										名古屋大学	⑤	H27
84	Nanowire lysis and dna extraction from a single bacterium for bacteria analysis	Yasui, T., K. Otsuka, M. Takeuchi, T. Yanagida, N. Kaji, M. Kanai, S. Rahong, K. Nagashima, T. Naito, T. Kawai, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		320	322										名古屋大学	⑤	H27
85	PDMS-anchored nanowires for high throughput micro-ma extraction from extracellular vesicles in body fluid	Takeshita, D., T. Yasui, H. Yong, T. Yanagida, N. Kaji, M. Kanai, K. Nagashima, T. Kawai, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		1516	1518										名古屋大学	⑤	H27
86	Nanowire devices for extracellular vesicles analysis towards elucidation of intercellular communication	Tabuchi, K., T. Yasui, H. Yong, T. Yanagida, N. Kaji, M. Kanai, K. Nagashima, T. Kawai, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		1510	1512										名古屋大学	⑤	H27
87	Conformation and dynamic behavior of single DNA molecules in nanofluidic channels for detection of DNA methylation	Sun, X., T. Yasui, S. Rahong, T. Yanagida, N. Kaji, M. Kanai, K. Nagashima, T. Kawai, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		1115	1117										名古屋大学	⑤	H27
88	CELL DEFORMABILITY MEASUREMENTS FOR SINGLE CANCER CELLS BY IONIC CURRENT IN MICROFLUIDIC DEVICES	Sano, M., N. Kaji, T. Yasui, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		455	457										名古屋大学	⑤	H27
89	Microfluidic approach for production of lipid nanoparticles-based nano medicine	Maeki, M., T. Saito, Y. Node, Y. Sato, T. Yasui, N. Kaji, A. Ishida, H. Tani, Y. Baba, H. Harashima, and M. Tokeshi	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		838	840										名古屋大学	⑤	H27
90	A single cell nucleus array to monitor messenger-rna molecule transportation through nuclear membrane	Kaji, N., R. Koyama, T. Yasui, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		832	834										名古屋大学	⑤	H27
91	A microchamber array device for studying genomic diversity in cancer cells at a single cell level	Ito, S., N. Kaji, T. Yasui, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		534	536										名古屋大学	⑤	H27
92	High-throughput methylation mapping by detecting fluorescently stained methylation sites at a single molecule level	Hattori, A., T. Yasui, N. Kaji, and Y. Baba	MicroTAS 2015 - 19th International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences		2015/	1		861	863										名古屋大学	⑤	H27

93	Langmuir probe and optical emission spectroscopy studies in magnetron sputtering plasmas for Al-doped ZnO film deposition	B. B. Sahu, Jeon G. Han, Masaru Hori and Keigo Takeda	Journal of Applied Physics	10.1063/1.4905541	2015/1	117													名古屋大学	⑤		H27
94	Plasma-activated medium suppresses choroidal neovascularization in mice: a new therapeutic concept for age-related macular degeneration	F. Ye, H. Kaneko, Y. Nagasaka, R. Iijima, K. Nakamura, M. Nagaya, K. Takayama, H. Kajiyama, T. Senga, H. Tanaka, M. Mizuno, F. Kikkawa, M. Hori, and H. Terasaki	scientific reports	10.1038/srep07705	2015/1	5													名古屋大学	⑤		H27
95	Hydrofluorocarbon ion density of argon- or krypton-diluted CH ₂ F ₂ plasmas	Yusuke Kondo, Yudai Miyawaki, Kenji Ishikawa, Toshio Hayashi, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Journal of Physics D Applied Physics	10.1088/0022-3727/48/4/045202	2015/1	48	4												名古屋大学	⑤		H27
96	Experimental evidence of warm electron populations in magnetron sputtering plasmas	B. B. Sahu, Jeon G. Han, Hye R. Kim, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Journal of Applied Physics	10.1063/1.4905901	2015/1	117													名古屋大学	⑤		H27
97	Study of the decomposition mechanism of PMMA-type polymers by hydrogen radicals	Yu Arai, Yusuke Noto, Yousuke Goto, Seiji Takahashi, Masashi Yamamoto, Akihiko Kono, Tatsuo Ishijima, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Hideo Horibe	Thin Solid Films	10.1016/j.tsf.2014.10.021	2015/2	575			12		16								名古屋大学	⑤		H27
98	Estimation of activation energies for decomposition reaction of polymer by hydrogen radicals generated using hot-wire catalyzer	Akihiko Kono, Yu Arai, Yousuke Goto, Masashi Yamamoto, Seiji Takahashi, Tadaaki Yamagishi, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Hideo Horibe	Thin Solid Films	10.1016/j.tsf.2014.10.020	2015/2	575			17		20								名古屋大学	⑤		H27
99	Plasma diagnostic approach for high rate nanocrystalline Si synthesis in RF/UHF hybrid plasmas using a PECVD process	Bibhuti Bhusan Sahu, Jeon G. Han, Kyung-Sik Shin, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Yudai Miyawaki	Plasma Sources Science and Technology	10.1088/0963-0252/24/2/025019	2015/3	24	2												名古屋大学	⑤		H27
100	CF ₃ + fragmentation by electron impact ionization of perfluoro-propyl-vinyl-ethers	Yusuke Kondo, Kenji Ishikawa, Toshio Hayashi, Yudai Miyawaki, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.54.040301	2015/3	54	4												名古屋大学	⑤		H27
101	Silicon nitride (SiN) etch performance of CH ₂ F ₂ plasmas diluted with argon or krypton	Yusuke Kondo, Kenji Ishikawa, Toshio Hayashi, Yudai Miyawaki, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Silicon nitride (SiN) etch performance of CH ₂ F ₂ plasmas diluted with argon or krypton	10.7567/JJAP.54.040303	2015/3	54	4												名古屋大学	⑤		H27
102	Wavelength dependence for silicon-wafer temperature measurement by autocorrelation-type frequency-domain low-coherence interferometry	T. Tsutsumi, T. Ohta, K. Takeda, M. Ito, M. Hori	Applied Optics	10.1364/AO.54.007088	2015/8	54	23		7088		7093								名古屋大学	⑤		H27
103	Plasma with high electron density and plasma-activated medium for cancer treatment	H. Tanaka, M. Mizuno, K. Ishikawa, H. Kondo, K. Takeda, H. Hashizume, K. Nakamura, F. Utsumi, H. Kajiyama, H. Kano, Y. Okazaki, S. Toyokuni, S. Akiyama, S. Maruyama, S. Yamada, Y. Koderu, H. Kaneko, H. Terasaki, H. Hara, T. Adachi, M. Iida, I. Yajima, M. Kato, F. Kikkawa, M. Hori	Clinical Plasma Medicine	10.1016/j.cpm.2015.09.001	2015/12	3			72		76								名古屋大学	⑤		H27

104	Effectiveness of plasma treatment on pancreatic cancer cells	N. Hattori, S. Yamada, K. Torii, S. Takeda, K. Nakamura, H. Tanaka, H. Kajiyama, M. Kanda, T. Fujii, G. Nakayama, H. Sugimoto, M. Koike, S. Nomoto, M. Fujiwara, M. Mizuno, M. Hori, Y. Koderu	International journal of oncology	10.3892/ijo.2015.3149	2015/9	47			1655	1662			名古屋大学	⑤	H27
105	Cancer therapy using non-thermal atmospheric pressure plasma with ultra-high electron density	H. Tanaka, M. Mizuno, S. Toyokuni, S. Maruyama, Y. Koderu, H. Terasaki, T. Adachi, M. Kato, F. Kikkawa, M. Hori	Physics of Plasmas	10.1063/1.4933402	2015/10								名古屋大学	⑤	H27
106	Feedback Control System of Wafer Temperature for Advanced Plasma Processing and its Application to Organic Film Etching	T. Tsutsumi, Y. Fukunaga, K. Ishikawa, K. Takeda, H. Kondo, T. Ohta, M. Ito, M. Sekine, M. Hori	IEEE Transactions on Semiconductor Manufacturing	10.1109/TSM.2015.2470554	2015/8	28	4		515	520			名古屋大学	⑤	H27
107	Real-time temperature-monitoring of Si substrate during plasma processing and its heat-flux analysis	T. Tsutsumi, K. Ishikawa, K. Takeda, H. Kondo, T. Ohta, M. Ito, M. Sekine, M. Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.55.01AB04	2015/11	55	1S						名古屋大学	⑤	H27
108	Cell survival of glioblastoma grown in medium containing hydrogen peroxide and/or nitrite, or in plasma-activated medium	Naoyuki Kurake, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Takashi Kondo, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, Masaaki Mizuno, Masaru	Archives of Biochemistry and Biophysics	10.1016/j.abb.2016.01.011	2016/1								名古屋大学	⑤	H27
109	Plasma Blood Coagulation Without Involving the Activation of Platelets and Coagulation Factors	Sanee Ikehara, Hajime Sakakita, Kenji Ishikawa, Yoshihiro Akimoto, Takashi Yamaguchi, Masahiro Yamagishi, Jae-ho Kim, Masashi Ueda, Jun-ichiro Ikeda, Hayao Nakanishi, Nobuyuki Shimizu, Masaru Hori, and Yuzuru Ikehara	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.201500132	2015/								名古屋大学	⑤	H27
110	Histological and nuclear medical comparison of inflammation after haemostasis with non-thermal plasma and thermal coagulation	Masashi Ueda, Daiki Yamagami, Keiko Watanabe, Asami Mori, Hiroyuki Kimura, Kohei Sano, Hideo Saji, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Hajime Sakakita, Yuzuru Ikehara, and Shuichi Enomoto	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.201500099	2015/9								名古屋大学	⑤	H27
111	EPR-Spin Trapping and Flow cytometric Studies of Free Radicals Generated using Cold Atmospheric Argon Plasma and X-ray irradiation in Aqueous Solutions and Intracellular Milieu	Hidefumi Uchiyama, Qing-Li Zhao, Mariame Ali Hassan, Gabor Andocs, Nobuyuki Nijima, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Takashi Kondo	PLoS One 10	10.1371/journal.pone.0136956	2015/8	10	8						名古屋大学	⑤	H27
112	Decreased expression levels of cell cycle regulators and matrix metalloproteinases in melanoma from RET-transgenic mice by single irradiation of non-equilibrium atmospheric pressure plasmas	Machiko Iida, Ichiro Yajima, Nobutaka Ohgami, Li Xiang, Cunchao Zou, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Masashi Kato	International Journal of Clinical and Experimental Pathology		2015/8	8	8		9326	9331			名古屋大学	⑤	H27
113	Suppression of plasma-induced damage on GaN etched by a Cl ₂ plasma at high temperatures	Zecheng Liu, Jialin Pan, Takashi Kakoi, Kenji Ishikawa, Osamu Oda, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.54.06GB04/m eta	2015/	54	6S2						名古屋大学	⑤	H27
114	Electronic properties of HBr, O ₂ and Cl ₂ used in Si etching	Toshio Hayashi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.54.06GA03/m eta	2015/5	54	6S2						名古屋大学	⑤	H27
115	コモンモード磁界キャンセル型グラジオメータの開発と応用	滝谷 貴史, 内山 剛	電気学会研究会資料, MAG-15-100							無			名古屋大学	⑥	H27

116	周期的交番分布静磁気による脊柱部刺激の居眠り防止覚醒効果の脳波解析と背面心拍磁気計測	毛利 佳之、山田 宗男、内山剛、毛利 佳年雄	電気学会論文誌C		2015/	135	1	52	57			名古屋大学	⑥	H27
117	Recent Advances of Amorphous Wire CMOS IC Magneto-Impedance Sensors: Innovative High-Performance Micromagnetic Sensor Chip	K.Mohri, T.Uchiyama, Larissa V. Panina, M.Yamamoto, K.Bushida	Journal of Sensors Volume 2015	10.1155/2015/718069	2015/							名古屋大学	⑥	H27
118	Real-time Measurement of Biomagnetic Vector Fields in Functional Syncytium Using Amorphous Metal	Shinsuke Nakayama, Tsuyoshi Uchiyama	Scientific Reports		2015/							名古屋大学	⑥	H27
119	Auditory evoked field measurement using magneto-impedance sensors	K.Wang, S.Tajima, D.Song, N.Hamada, C.Cai, T.Uchiyama	Journal of Applied Physics	10.1063/1.4913939	2015/	117						名古屋大学	⑥	H27
120	Magneto-Impedance Sensor Based on Time Analog to Digital Converter (TAD) for Circuit Integration	S.Tajima, P.Wu, Y.Okuda, T.Watanabe, T.Uchiyama	IEEE Transactions on Magnetics	10.1109/TMAG.2015.2449280	2015/11	51	11					名古屋大学	⑥	H27
121	Investigating Memory Recall by Visualization of Photo Network	Junki Seko, Junya Morita, Takatsugu Hirayama, Kenji Mase and Kazunori Yamada	Technologies To Augment The Human Mind	10.1145/2800835.2807937	2015/9					有		名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
122	メンタルタイムトラベルを誘導するモデルベース回想法	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	研究報告ユビキタスコンピュータインテグレーションシステム (UBI)		2015/7							名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
123	認知アーキテクチャを組み入れた写真スライドショーの開発: 展望と課題	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	人工知能学会全国大会論文集	10.11517/pjsai.JSAI2015.0.2.M4NFC04b3	2015/5							名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
124	興味や記憶力の推定のための写真閲覧時のマルチモーダル生体信号解析	速水慎太郎, 森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	人工知能学会全国大会論文集	10.11517/pjsai.JSAI2015.0.3F.30S19a2	2015/5							名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
125	マルチモーダル生体信号解析によるパーソナルな写真に対する興味と記憶の強さの推定	速水慎太郎, 森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	2015年度日本認知科学会		2015/9							名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
126	Proposal of a Wireless Control System of Assist Cart for Aged People	Susumu HARA, Kenta SUZUKI, Yoji YAMADA and Hiroki YOSHIMURA	IEEE	10.1109/CACS.2015.7378362	2015/11			222	226			名古屋大学	⑦	H27
127	Accelerated Deformable Part Models on GPUs	M. Hirabayashi, S. Kato, M. Eda,hiro, T. Takeda, and S. Mita	IEEE Transactions on Parallel and Distributed Systems	10.1109/TPDS.2015.2453962	2016/6/1	27	6	1589	1602	有		名古屋大学	①	H28
128	Random DropoutとEnsemble Inference Networksによる歩行者検出と標識認識	福井宏, 山下隆義, 山内悠嗣, 藤吉弘直, 村瀬洋	情報処理学会論文誌	1001/00158096/	2016/	57	3	910	921	有		中部大学	①	H28
129	歩行者の詳細認識精度を向上させるための追加型手法	小久保嘉人, 王威, 張冠文, 加藤ジェーン, 間瀬健二	電子情報通信学会論文誌	10.14923/transinf.2016JDP7.089	2017/2	J100-D	2	265	276	有		名古屋大学	①	H28
130	Implementation and verification of supervisory cooperative control by model predictive method	Takuma Yamaguchi, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki, Soichiro Hayakawa, Ryojun Ikeura, Kenji Muto, Takafumi Ito	2016 IEEE 19th International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	10.1109/ITSC.2016.7795706	2016/11			1180	1185	有		名古屋大学	①	H28
131	Development of autonomous mobile robot that can navigate in rainy situations	Naoki Akai, Yasunari Kakigi, Shogo Yoneyama, and Koichi Ozaki	Journal of Robotics and Mechatronics	10.20965/jrm.2016.p0441	2016/	28	4	441	450	有		名古屋大学	①	H28
132	残留磁場を用いた自己位置推定法に基づくループ検知法	赤井直紀, 尾崎功一	日本ロボット学会誌	10.7210/jrsj.34.397	2016/	34	6	397	403	有		名古屋大学	①	H28
133	Monocular Vision-Based Localization Using ORB-SLAM with LIDAR-Aided Mapping in Real-World Robot Challenge	Adi Sujiwo, Tomohito Ando, Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya, and Masato Eda,hiro	Journal of Robotics and Mechatronics	10.20965/jrm.2016.p0479	2016/	28	4	479	490	有		名古屋大学	①	H28
134	大型5面立体視ドライブングシミュレータによる人間自動車系の研究(第1報)ーシミュレータ構築と効果検証ー	玄葉誠, 原口哲之, 青木宏文, 田中貴誠	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.47.783	2016/	47	3	783	788	有		名古屋大学	②	H28
135	大型5面立体視ドライブングシミュレータによる人間自動車系の研究(第2報)ー追従走行における燃料消費量低減に向けた予備実験ー	原口哲之, 玄葉誠, 青木宏文, 田中貴誠	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.47.789	2016/	47	3	789	792	有		名古屋大学	②	H28
136	高齢者を含むドライバの一時停止交差点通過時の運転行動と生体機能の分析ー運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究ー 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究ー	田中貴誠, 米川隆, 青木宏文, 山岸未沙子, 高橋一誠, 福上誠, 金森等	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.48.147	2017/	48	1	147	154	有		名古屋大学	②	H28

137	Automated safety vehicle stop system for cardiac emergencies	Issey Takahashi, Tung Nguyen, Hitoshi Kanamori, Takahiro Tanaka, Tsuyoshi Nakagawa, Minoru Makiguchi, Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya, Shinpei Kato, Hirofumi Aoki	IEEE	10.1109/EmergTech.2016.7737302	2016/								有		名古屋大学、デンソー、トヨタ自動車	②	H28
138	Factors related to driving behavior of older drivers	Yamagishi, Tanaka, Inagami, Takahashi, Takeda, Yonekawa, Sato, Akamatsu, Kanamori, & Aoki	23rd ITS world congress		2016/10								有		名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
139	Effect of aripiprazole augmentation for the depressive symptoms changes with progression of Lewy body disease	Iwamoto, Fujishiro, & Ozaki	Psychiatry and Clinical Neurosciences	10.1111/pcn.12479	2016/11	71	1	74	75	有					名古屋大学	②	H28
140	Risk factors for elevated liver enzymes during refeeding of severely malnourished patients with eating disorders: A retrospective cohort study	Imaeda, TANAKA, Fujishiro, Kato, Ishigami, Kawano, Katayama, Kohmura, Ando, Nishikawa, & Ozaki	Journal of Eating Disorders	10.1186/s40337-016-0127-x	2016/			1	10	有					名古屋大学	②	H28
141	Estimated cognitive decline in patients with schizophrenia: A multicenter study	Fujino, Sumiyoshi, Yasuda, Yamamori, Fujimoto, Fukunaga, Miura, Takebayashi, Okada, Isomura, Kawano, Toyomaki, Kuga, Isobe, Oya, Okahisa, Takaki, Hashimoto, Kato, Onitsuka, Ueno, Ohnuma, Kasai, Ozaki, Sumiyoshi, Imura, & Hashimoto	Psychiatry and Clinical Neurosciences	10.1111/pcn.12474	2016/					有					名古屋大学	②	H28
142	Relations between Elderly Drivers Cognitive Functions and their Compensatory Driving Behaviors.	Sato, Akamatsu, Aoki, Kanamori, & Yamagishi	Proceedings of European Conference on Human Centred Design for Intelligent Transport Systems		2016/			160	167	有					名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
143	Factors enabling compensatory driving strategy of elderly drivers.	Sato, Akamatsu, Aoki, Kanamori, & Yamagishi	Proceedings of ICTTP2016		2016/			157	158	有					名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
144	運転指導員の路上教習における高齢ドライバーの市街地運転行動と身体・認知機能の関係解析 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(5)	米川隆、田中貴敏、青木宏文、山岸未沙子、吉原佑器、竹内栄二、高橋一誠、二宮芳樹、金森等、鈴木達也、稲上誠	自動車技術会大会学術講演会講演予稿集		2016/					無					名古屋大学	②	H28
145	高齢ドライバーの一時停止交差点通過時の運転行動と生体機能の分析 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(6)	田中貴敏、米川隆、青木宏文、山岸未沙子、高橋一誠、稲上誠、金森等	自動車技術会2016年春季大会学術講演前刷り集		2016/					無					名古屋大学	②	H28
146	高齢ドライバーの人間特性とドライブレコーダデータによるヒヤリハット場面の検討 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(7)	山岸未沙子、田中貴敏、稲上誠、高橋一誠、武田夏佳、米川隆、金森等、青木宏文	自動車技術会2016年春季大会学術講演前刷り集		2016/					無					名古屋大学	②	H28
147	高齢ドライバーの居住地域による運転行動と運転意識 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(8)	青木宏文、山岸未沙子、佐藤裕久、赤松幹之、稲上誠、武田夏佳、多田志保、粕谷真紀子、金森等、米川隆、田中貴敏	自動車技術会2016年春季大会学術講演前刷り集		2016/					無					名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
148	高齢ドライバーの運転行動改善を促すドライバーエージェントの提案 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(9)	田中貴敏、米川隆、吉原佑器、藤掛和広、山岸未沙子、稲上誠、木下史也、二宮芳樹、青木宏文、金森等	自動車技術会2016年春季大会学術講演前刷り集		2016/					無					名古屋大学	②	H28
149	高齢ドライバーの運転行動変容を促すドライバーエージェントの開発	田中貴敏、藤掛和広、米川隆、山岸未沙子、稲上誠、木下史也、青木宏文、金森等	HAIシンポジウム2016.		2016/					無					名古屋大学	②	H28
150	高齢ドライバーの視覚刺激に対する反応特性の検討.	山岸未沙子、田中貴敏、稲上誠、高橋一誠、武田夏佳、米川隆、金森等、青木宏文	日本色彩学会第47回全国大会		2016/					無					名古屋大学	②	H28
151	Effect of a yellow filter on contrast sensitivity in elderly drivers	Inagami, M., Aoki, H., Ito, Y., lwase, A., Yamagishi, M., Tanaka, T., & Terasaki, H.	3rd International Conference on Universal Village		2016/					無					名古屋大学	②	H28
152	軽度認知障害に着目した高齢運転者調査の計画と課題	河野直子・岩本邦弘・青木宏文・尾崎紀夫	交通科学		2016/	47	1	35	42	無					名古屋大学	②	H28

153	自動車運転を考慮した薬物療法の適性化	岩本邦弘・河野直子・尾崎紀夫	臨床精神薬理		2016/	19		1419	1426	無		名古屋大学	②	H28
154	特集企画「自動車運転を考える」自動車運転と薬物問題 向精神薬	岩本邦弘・尾崎紀夫	Modern Physician		2017/	37	2	138	140	無		名古屋大学	②	H28
155	特集企画「自動車運転を考える」運転可否判断に関わる高齢者の諸特性: 1.軽度認知障害 (MCI)	河野直子・尾崎紀夫	Modern Physician		2017/	27	2	175	177	無		名古屋大学	②	H28
156	高齢ドライバーの認知機能、運転適性と運転対処行動との関連性	佐藤裕久、赤松幹之、青木宏文、金森寿、山岸未沙子	第52回日本交通科学学会総会・学術講演会講演集		2016/					無		名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
157	ダイナミックマップ・自動走行/協調運転支援のための情報プラットフォーム	高田広章、佐藤健也	システム制御情報学会誌		2016/11	60	11	457	462	無		名古屋大学、同志社大学	③	H28
158	交通マネジメントに向けたダイナミックマップアーキテクチャの研究	渡辺陽介、竹内栄二郎、高田広章、二宮芳樹	システム/制御/情報	10.11509/isciesci.60.11.488	2016/11	60	11	488	494	無		名古屋大学、同志社大学	③	H28
159	Microfluidic DNA stretching device for single-molecule diagnostics	Onoshima D., Baba Y.	Methods in Molecular Biology	10.1007/978-1-4939-6734-6_8	2017/	1547		105	111	有		名古屋大学	⑤	H28
160	A millisecond micro-RNA separation technique by a hybrid structure of nanopillars and nanoslits	Wu Q., Kaji N., Yasui T., Rahong S., Yanagida T., Kanai M., Nagashima K., Tokeshi M., Kawai T., Baba Y.	Scientific Reports	10.1038/srep43877	2017/	7				有		名古屋大学	⑤	H28
161	Effect of DNA Methylation on the Velocity of DNA Translocation Through a Nanochannel	SUN X., YASUI T., YANAGIDA T., KAJI N., RAHONG S., KANA M., NAGASHIMA K., KAWAI T., BABA Y.	Analytical Sciences	10.2116/analsci.33.727	2017/	33				有		名古屋大学	⑤	H28
162	Determination of six anti-Parkinson drugs using cyclodextrin-capillary electrophoresis method; application to pharmaceutical dosage forms	Zeid A.M., Nasr J.J.M., Belal F.F., Kitagawa S., Kaji N., Baba Y., Walash M.I.	RSC Advances	10.1039/C5RA26473A	2016/	6	21	17519	17530	有		名古屋大学	⑤	H28
163	Application of a cell microarray chip system for accurate, highly sensitive, and rapid diagnosis for malaria in Uganda	Yatsushiro S., Yamamoto T., Yamamura S., Abe K., Obana E., Nogami T., Hayashi T., Sesei T., Oka H., Okello-Onen J., Odongo-Aginya E.I., Alai M.A., Olia A., Anywar D., Sakurai M., Palacpac N.M.Q., Mita T., Horii T., Baba Y., Kataoka M.	Scientific Reports	10.1038/srep30136	2016/	6				有		名古屋大学	⑤	H28
164	Label-free detection of real-time DNA amplification using a nanofluidic diffraction grating	Yasui T., Ogawa K., Kaji N., Nilsson M., Ajiri T., Tokeshi M., Horiike Y., Baba Y.	Scientific Reports	doi.org/10.1038/srep31642	2016	6		31642	31649	有		名古屋大学	⑤	H28
165	Microfluidic Autologous Serum Eye-Drops	Yasui T., Sato Y., Kaji N., Yamamichi A.	Micromachines (Basel)	10.3390/mi7070113	2016/	7	7	113	119	有		名古屋大学	⑤	H28
166	An immuno-wall microdevice exhibits rapid and sensitive detection of IDH1-R132H mutation specific to grade II and III gliomas	Yamamichi A., Kasama T., Ohka F., Suzuki H., Kato A., Motomura K., Hirano M., Ranjit M., Chalise L., Kurimoto M., Kondo G., Aoki K., Kaji N., Tokeshi M., Matsubara T., Senga T., Kaneko M.K., Suzuki H., Hara M., Wakabayashi T., Baba Y., Kato Y., Natsume A.	Science and Technology of Advanced Materials	10.1080/14686996.2016.1227222	2016/	17	1	618	625	有		名古屋大学	⑤	H28
167	Identifying DNA methylation in a nanochannel. Science and Technology of Advanced Materials.	Sun X.Y., Yasui T., Yanagida T., Kaji N., Rahong S., Kanai M., Nagashima K., Kawai T., Baba Y.	Science and Technology of Advanced Materials	10.1080/14686996.2016.1223516	2016/	17	1	644	649	有		名古屋大学	⑤	H28
168	Elucidation of the physicochemical properties and potency of siRNA-loaded small-sized lipid nanoparticles for siRNA delivery.	Sato Y., Note Y., Maeki M., Kaji N., Baba Y., Tokeshi M., Harashima H.	Journal of Controlled Release	10.1016/j.jconrel.2016.03.019	2016/	229		48	57	有		名古屋大学	⑤	H28
169	Three-Dimensional Fabrication for Microfluidics by Conventional Techniques and Equipment Used in Mass Production	Naïto T., Nakamura M., Kaji N., Kubo T., Baba Y., Otsuka K.	Micromachines (Basel)	10.3390/mi7050082	2016/	7	5	82		有		名古屋大学	⑤	H28

170	Crystal Phase-Controlled Synthesis of Rod-Shaped AgInTe ₂ Nanocrystals for in vivo Imaging in the Near-Infrared Wavelength Region Nanoscale	Kameyama T., Ishigami Y., Yukawa H., Shimada T., Baba Y., Ishikawa T., Kuwabata S., Torimoto T.	Nanoscale	10.1039/C5NR07532G	2016/	8	10	5435	5440	有		名古屋大学	⑤	H28
171	Anomalous Separation of Small Y-Chromosomal DNA Fragments on Microchip Electrophoresis, Scientia Pharmaceutica.	Jabasini M., Ewis A., Sato Y., Nakahori Y., Baba Y.	Scientia Pharmaceutica	10.3390/scipharm84030507	2016/	84	3	507	513	有		名古屋大学	⑤	H28
172	Microfluidic transport through micro-sized holes treated by non-equilibrium atmospheric-pressure plasma	Ito T., Ishikawa K., Onoshima D., Kihara N., Tatsukoshi K., Odaka H., Hashizume H., Tanaka H., Yukawa H., Takeda K., Kondo H., Sekine M., Baba Y., Hori M.	IEEE Transactions on Plasma Science	10.1109/TPS.2016.2571721	2016/	44		3060	3065	有		名古屋大学	⑤	H28
173	MASSIVELY PARALLEL SINGLE NUCLEI ASSAY ON MICROCHAMBER ARRAY DEVICES	Ito S., Kaji N., Yasui T., Baba Y.	Chemical and Biological Microsystems Society		2016/			679	680	有		名古屋大学	⑤	H28
174	Multispectral Emissions of Lanthanide-Doped Gadolinium Oxide Nanophosphors for Cathodoluminescence and Near-Infrared Upconversion/Downconversion Imaging	Dung D.T.K., Fukushima S., Furukawa T., Nioka H., Sannomiya T., Kobayashi K., Yukawa H., Baba Y., Hashimoto M., Miyake J.	Nanomaterials	10.3390/nano6090163	2016/	6	9	163		有		名古屋大学	⑤	H28
175	Measurement of DNA length changes upon CpG hypermethylation by microfluidic molecular stretching, Cell Medicine	Onoshima D., Kawakita N., Takeshita D., Nioka H., Yukawa H., Miyake J., Baba Y.	Cell Medicine	10.3727/215517916X693087	2016/	9	1-2(6)	61	66	有		名古屋大学	⑤	H28
176	Common-mode magnetic field rejection-type magneto-impedance gradiometer	T. Takiya and T. Uchiyama	Journal of International Council on Electrical Engineering	10.1080/22348972.2016.1271505	2016/	7	1	1	6	有		名古屋大学	⑥	H28
177	Development of precise off-diagonal magneto-impedance gradiometer for magnetocardiography	T. Uchiyama and Takiya	AIP Advances	10.1063/1.4975128	2017/	7	5	056644		有		名古屋大学	⑥	H28
178	入力信頼度に基づくユーザの入力意思の有無を考慮したP300 speller 文字入力	吉川大弘, 河合康平, 高倉健太郎, 古橋武	知能と情報	10.3156/jssoft.28.764	2016/	28	4	764	773	有		名古屋大学	⑥	H28
179	二画面切り替え型インタフェースによる日本語P300 Spellerの性能改善	山本裕也, 吉川大弘, 古橋武	知能と情報	10.3156/jssoft.28.589	2016/	28	3	589	597	有		名古屋大学	⑥	H28
180	A Study on Visualizing Feature Extracted from Deep Restricted Boltzmann Machine using PCA	K. Kawasaki, T. Yoshikawa, T. Furuhashi	International Journal of Computer Information Systems and Industrial Management Applications		2016/	8		67	76	有		名古屋大学	⑥	H28
181	Identification of time-varying parameters in Gipps model for driving behavior analysis	T. Wilhelm, H. Okuda, H. Kawashima, T. Suzuki	2016 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics, SMC 2016 - Conference Proceedings	10.1109/SMC.2016.7844694	2016/10			2984	2989			名古屋大学	①	H28
182	REM sleep without atonia in middle-aged and older psychiatric patients and Lewy body disease: a case series	Fujishiro H., Okuda M., Iwamoto K., Miyata S., Otake H., Noda A., Irtani S., & Ozaki N.	International Journal of Geriatric Psychiatry	10.1002/gps.4477	2016/4	32	4	397	406			名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H28
183	個人適合型ポテンシャル法に基づく障害物回避アシスト制御(第2報)	佐藤大地, 山口拓真, 奥田裕之, 鈴木達也	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.48.97	2017/1	48	1	97	102	有		名古屋大学	①	H28
184	運転教習員型運転支援の提案とその評価	山口 拓真, 奥田裕之, 鈴木 達也, 早川 聡一郎, 池浦 良淳, 武藤 健二, 伊藤 隆文	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.48.717	2017/5	48	3	717	724			名古屋大学	①	H29
185	Parking Trajectory Planning Using Multiresolution State Roadmaps	Y.Tazaki, H.Okuda, T.Suzuki, Parking Trajectory Planning Using Multiresolution State Roadmaps	IEEE Trans. on Intelligent Vehicles	10.1109/TIV.2017.2769882	2017/10	2	4	298	307			名古屋大学	①	H29
186	Identification of Time-Varying Parameters of Hybrid Dynamical System Models and Its Application to Driving Behavior	T. Wilhelm, H. Okuda, T. Suzuki	IEICE TRANSACTIONS on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	10.1587/transfun.E100.A.2095	2017/10	E100-A	10	2095	2105			名古屋大学	①	H29
187	Empirical Investigation of Changes of Driving Behavior and Usability Evaluation Using an Advanced Driving Assistance System	Matsubayashi, S., Miwa, K., Yamaguchi, T., Kamiya, T., Suzuki, T., Ikeura, R., Hayakawa, S., Ito, T.	Proceedings of the Thirteenth International Conference on Autonomous and Autonomous Systems (ICAS 2017)		2017/5			36	39			名古屋大学	①	H29
188	自動化システムのユーザビリティ評価アンケートの開発	前東晃礼・三輪和久・小島一晃・寺井仁・鈴木達也	電子情報通信学会論文誌A(Web)		2017/6	J100-A	6	240	250			名古屋大学	①	H29

189	Robust and accurate monocular vision-based localization in outdoor environments of real-world robot challenge	A. Sujiwo, E. Takeuchi, L. Morales, N. Akai, H. Darweesh, Y. Ninomiya, M. Edahiro	Journal of Robotics and Mechatronics	10.20965/jrm.2017.p0685	2017/8	29	4	685	696		名古屋大学、防衛大学、東京大学	①	H29	
190	Robust localization using 3D NDT scan matching with experimentally determined uncertainty and road marker matching	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Eijiro Takeuchi, Yuki Yoshihara, Yoshiki Ninomiya	IEEE Intelligent Vehicles Symposium	10.1109/IVS.2017.7995900	2017/	IV		1357	1364		名古屋大学	①	H29	
191	Proactive driving modeling in blind intersections based on expert driver data	Luis Yoichi Morales, Yuki Yoshihara, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya	IEEE Intelligent Vehicles Symposium	10.1109/IVS.2017.7995830	2017/	IV		894	900		名古屋大学	①	H29	
192	Vehicle trajectory estimation based on HD maps using inexpensive monocular camera and GPS in highway	Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, Luis Yoichi Morales, Yuki Yoshihara, and Yoshiki Ninomiya	Future Active Safety Technology Towards Zero Traffic Accidents (FAST-zero), 2017 (Nara, Japan).		2017/						名古屋大学	①	H29	
193	Autonomous predictive driving for blind intersections	Y. Yoshihara, L. Morales, N. Akai, E. Takeuchi, Y. Ninomiya	Proc of the IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems(IROS)	10.1109/IROS.2017.8206185	2017/9			3452	3459		名古屋大学	①	H29	
194	Autonomous driving based on accurate localization using multilayer LIDAR and dead reckoning	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Takuma Yamaguchi, Eijiro Takeuchi, Yuki Yoshihara, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki, and Yoshiki Ninomiya	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	10.1109/ITSC.2017.8317797	2017/			1147	1152		名古屋大学	①	H29	
195	Localization based on multiple visual-metric maps	Adi Sujiwo, Eijiro Takeuchi, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, and Yoshiki Ninomiya	IEEE International Conference on Multisensor Fusion and Integration for Intelligent Systems (MFI), 2017 (Daegu, Korea).	10.1109/MFL.2017.8170431	2017/						名古屋大学	①	H29	
196	A Single-Dimensional Interface for Arranging Multiple Audio Sources in Three-Dimensional Space	Kento Ohtani, Kenta Niwa, Kazuya Takeda	IEICE TRANSACTIONS on Information and Systems (O.411)	10.1587/transinf.2017EDP7028	2017/10	E100-D	10	2635	2640		名古屋大学	④	H29	
197	An investigation of multi-speaker training for WaveNet vocoder	T. Hayashi, A. Tamamori, K. Kobayashi, K. Takeda, T. Toda	Proc. ASRU, Okinawa, Japan	10.1109/ASRU.2017.8269007	2017/12			712	718		名古屋大学	④	H29	
198	Investigation of effectiveness on recurrent neural network for daily activity recognition using multi-modal signals	A. Tamamori, T. Hayashi, T. Toda, K. Takeda	Proc. APSIPA, Kuala Lumpur, Malaysia		2017/12						名古屋大学	④	H29	
199	Speaker-dependent WaveNet vocoder	A. Tamamori, T. Hayashi, K. Takeda, T. Toda	Proc. INTERSPEECH, Sweden	10.21437/Interspeech.2017-314	2017/8			1118	1122		名古屋大学	④	H29	
200	Stereophonic music separation based on non-negative tensor factorization with cepstrum regularization	S. Seki, T. Toda, K. Takeda	Proc. EUSIPCO, Kos island, Greece	10.23919/EUSIPCO.2017.8081354	2017/8			1011	1015		名古屋大学	④	H29	
201	Missing component restoration for masked speech signals based on time-domain spectrogram factorization	S. Seki, H. Kameoka, T. Toda, K. Takeda	Proc. MLSP, Tokyo, Japan	10.1109/MLSP.2017.8168125	2017/9						名古屋大学	④	H29	
202	Music Staging AI	Kenta Niwa, Kento Ohtani, Kazuya Takeda	2017 IEEE International Conference on Acoustics, Speech and Signal Processing (ICASSP 2017)	10.1109/ICASSP.2017.8005294	2017/5			6588	6589		名古屋大学	④	H29	
203	Daily activity recognition with large-scaled real-life recording datasets based on deep neural network using multi-modal signals	T. Hayashi, M. Nishida, N. Kitaoka, T. Toda, K. Takeda	IEICE Transactions on Fundamentals	10.1587/transfun.E101.A.199	2018/1	E101-A	1	199	210		名古屋大学	④	H29	
204	Duration-controlled LSTM for polyphonic sound event detection	T. Hayashi, S. Watanabe, T. Toda, J. Le Roux, T. Hori, K. Takeda	IEEE Transactions on Audio, Speech and Language Processing	10.1109/TASLP.2017.2740002	2017/11		25	11	2059	2070		名古屋大学	④	H29
205	Statistical Voice Conversion with WaveNet-Based Waveform Generation	Kobayashi, K., Hayashi, T., Tamamori, A., Toda, T.	Proc. Interspeech 2017	10.21437/Interspeech.2017-986	2017/			1138	1142		名古屋大学	④	H29	
206	Continuous point cloud data compression using SLAM based prediction	Chenxi Tu, Eijiro Takeuchi, Chiyoimi Miyajima, and Kazuya Takeda	2017 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	10.1109/IVS.2017.7995959	2017/9						名古屋大学	④	H29	
207	Design and Study of a Multi-Channel Electrical Muscle Stimulation Toolkit for Human Augmentation	Michinari Kono, Yoshio Ishiguro, Takashi Miyaki, and Jun Rekimoto	In Proceedings of the 9th Augmented Human International Conference (AH '18), ACM, New York, NY, USA	10.1145/3174910.3174913	2018/2						名古屋大学	④	H29	

208	Estimating Risk Levels Perceived by Individuals for Lane Change Scenes	Naren Bao, Chiyou Miyajima, Eijiro Takeuchi, Kazuya Takeda, Shinichiro Honda, Toshiya Yoshitani, and Masayoshi Ito	The fourth International Symposium on Future Active Safety Technology Toward zero traffic accidents, Nara		2017/9													名古屋大学	④	H29
209	Top-k Pattern Matching Using an Information-theoretic Criterion over Probabilistic Data Streams	Kento Sugiura, Yoshiharu Ishikawa	APWeb-WAIM Joint Conference on Web and Big Data 2017	10.1007/978-3-319-63579-8_39	2017/				511	526								名古屋大学	④	H29
210	道路に設置した回転する磁石による歩行者の通過検出手法	武島知勲, 梶克彦, 廣井慧, 河口信夫, 神山剛, 太田賢, 稲村浩	情報処理学会論文誌					58	43	56								名古屋大学, NTT docomo	④	H29
211	歩行時の磁気センシングデータを利用した屋内位置推定手法	村田雄哉, 梶克彦, 廣井慧, 河口信夫, 神山剛, 太田賢, 稲村浩	情報処理学会論文誌					58	57	67								名古屋大学, NTT docomo	④	H29
212	Event.Locky: System of Event-Data Extraction from Webpages based on Web Mining	C. Liao, K. Hiroi, K. Kaji, K. Sakurada, N. Kawaguchi	Journal of Information Processing	10.2197/ipsjip.25.321				25	321	330								名古屋大学	④	H29
213	仮想空間を利用した空間認識能力の計測手法の提案	嶋田光佑, 廣井慧, 梶克彦, 河口信夫	情報処理学会論文誌					59	1	150	167							名古屋大学	④	H29
214	回転磁石マークに基づきスマートフォン位置推定	武島知勲, 梶克彦, 廣井慧, 河口信夫, 神山剛, 太田賢, 稲村浩	情報処理学会論文誌					59	1	138	149							名古屋大学, NTT docomo	④	H29
215	Compensation Scheme for PDR using Sparse Location and Error Model	J. Nozaki, K. Hiroi, K. Kaji, N. Kawaguchi	Pedestrian Dead Reckoning, Compensation, Smartphone, Sensor, BLE	10.1145/3123024.3124406	2017/													名古屋大学	④	H29
216	A Location Estimation Method using Mobile BLE Tags with Tandem Scanners	K. Urano, K. Hiroi, K. Kaji, N. Kawaguchi	Proc. of the 2017 ACM International Joint Conference on Pervasive and Ubiquitous Computing and Proc. of the 2017 ACM International Symposium on Wearable Computers, International Workshop on Human Activity Sensing Corpus and Its Application (HASCA2017).	10.1145/3123024.3124405	2017/				577	586								名古屋大学	④	H29
217	Trajectory Estimation Using PDR and Simulation of Human-Like Movement	K. Hananouchi, J. Nozaki, K. Urano, K. Hiroi, N. Kawaguchi	The Eighth International Conference on Indoor Positioning and Indoor Navigation Conference (IPIN2017), PDR for warehouse picking Competition		2017/													名古屋大学	④	H29
218	A Three-Dimensional Smartphone Positioning Method using a Spinning Magnet Marker	K. Watanabe, K. Hiroi, T. Kamiyama, S. Hiroyuki, M. Tsukamoto, M. Katagiri, D. Ikeda, K. Kaji, N. Kawaguchi	Proc. of the Tenth International Conference on Mobile Computing and Ubiquitous Networking (ICMU2017)	10.23919/ICMU.2017.8330076	2017/													名古屋大学, NTT docomo	④	H29
219	Reflectance Intensity Assisted Automatic and Accurate Extrinsic Calibration of 3D LiDAR and Panoramic Camera Using a Printed Chessboard	Weimin Wang, Ken Sakurada, Nobuo Kawaguchi	Remote Sensing, MDPI	10.3390/rs9080851														名古屋大学	④	H29
220	Filmy Cloud Removal on Satellite Imagery with Multispectral Conditional Generative Adversarial Nets	Kenji Enomoto, Ken Sakurada, Weimin Wang, Hiroshi Fukui, Masashi Matsuoka, Ryosuke Nakamura, Nobuo Kawaguchi	The IEEE Conference on Computer Vision and Pattern Recognition (CVPR) Workshops, 2017	10.1109/CVPRW.2017.197	2017/				48	56								名古屋大学	④	H29
221	Improvement of the Measurement Range and Temperature Characteristics of a Load Sensor Using a Quartz Crystal Resonator with All Crystal Layer Component	Yuichi Murozaki, Shinya Sakuma, Fumihito Ara	sensor	10.3390/s17051067	2017/		17	5	1	13								名古屋大学	⑥	H29
222	注視点非依存P300 spellerにおける文字の部分強調による文字入力性能の向上	高倉健太郎, 吉川大弘, 古橋武	情報処理学会論文誌 数理モデル化と応用		2017/3		10	2	43	50								名古屋大学	⑥	H29
223	MIグラジオメータ用アクティブ磁気シールドの環境磁界低減効果	滝谷貴志, 内山剛	電気学会論文誌A	10.1541/ieejfms.137.454	2017/		137	8	454	459								名古屋大学	⑥	H29
224	Development of Active Shielding-type MI Gradiometer and Application for Magnetocardiography	Takashi Takiya, Tsuyoshi Uchiyama	IEEE TRANSACTIONS ON MAGNETICS, Vol.153, No.11, 4002804, 4PAGES (2017)	10.1109/TMAG.2017.2726111	2017/		53	11										名古屋大学	⑥	H29
225	Open source integrated planner for autonomous navigation in highly dynamic environments	Hatem Darweesh, Eijiro Takeuchi, Kazuya Takeda, Yoshiki Ninomiya, Adi Sujiwo, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Tetsuo Tomizawa, Shinya Sakuma	Journal of Robotics and Mechatronics (JRM)	10.20965/jrm.2017.p0668	2017/		29	4	668	684								名古屋大学, 防衛大学, 東京大学	①	H29

226	自動運転実証実験:位置推定精度の検証	橋川雄樹, 加藤真平, 赤井直紀, 竹内栄次郎, 枝廣正人	国際交通安全学会誌		2017/	42	2	48	52		名古屋大学, 東京大学	①	H29
227	自動運転におけるLiDARベースの位置推定手法の課題と動向	赤井直紀	車載テクノロジー		2017/	5	2	56	61		名古屋大学	①	H29
228	Analysis of driving stress on various roadway conditions in Myanmar by heart rate variability	Thwe, P.P., Yamamoto, T., Sato, H. and Morikawa, T.	Asian Transport Studies,	10.11175/eastsats.4.663	2017/9	4	4	663	679		名古屋大学	①	H29
229	An Optimal Mandatory Lane Change Decision for Autonomous Vehicles in Urban Arterials	Cao, P., Hu, Y., Miwa, T., Wakita, Y., Morikawa, T. and Liu, X.	Journal of Intelligent Transportation Systems: Technology, Planning, and Operations,	10.1080/15472450.2017.1315805	2017/	21		271	284		名古屋大学	①	H29
230	Traffic Flow Smoothing Based on Individual Desired Speed	Wakita, Y., Yamada, K., Miwa, T. and Morikawa, T.	International Journal of Engineering Science and Innovative Technology		2017/	6	2	33	40		名古屋大学	①	H29
231	Influence of sleep duration on cortical oxygenation in the elderly individuals	Kato, K., Miyata, S., Ando, M., Matsuoka, H., Yasuma, F., Iwamoto, K., Kawano, N., Banno, M., Ozaki, N.	Psychiatry and Clinical Neurosciences	10.1111/pcn.12464	2017/1	71	1	44	51	有	名古屋大学	②	H29
232	高齢運転者の軽度認知障害が運転技能に与える影響に関する研究	河野直子・岩本邦弘・青木宏文・尾崎紀夫	2017年度日本認知科学会第34回大会発表論文集		2017			936	942		名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
233	Similarity of symptoms between transient epileptic amnesia and Lewy body disease	Ukai K, Fujishiro H, Watanabe M, Kosaka K, & Ozaki N.	Psychogeriatrics	10.1111/psyg.12199	2017/	17	2	120	125		名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
234	Effectiveness of low-dose pregabalin in three patients with Lewy body disease and central neuropathic pain	Ukai K, Fujishiro H, & Ozaki N.	Psychogeriatrics	10.1111/psyg.12192	2017/	17	2	115	119		名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
235	Rapid eye movement sleep without atonia may help diagnose Lewy body disease in middle-aged and older patients with somatic symptom disorder	Munehika T, Fujishiro H, Okuda M, Iwamoto K, Torii Y, Iritani S, & Ozaki N.	Psychogeriatrics	10.1111/psyg.12181	2017/	17	1	61	69		名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
236	ドライバージェントの形態の差異に対する高齢者の主観的評価の比較	藤掛和広, 田中貴敏, 米川隆, 山岸未沙子, 稲上誠, 木下史也, 青木宏文, 金森等	人間工学	10.5100/jie.53.214	2017/	53	6	214	224		名古屋大学	②	H29
237	Development of an automated vehicle stop system for cardiac emergencies	Tung T. Nguyen, Issey Takahashi, Takahiro Tanaka, Eijiro Takeuchi, Shinpei Kato, Tatsuya Suzuki, Hitoshi Kanamori, Yoshiki Ninomiya, Hirofumi Aoki	Advances in Science, Technology and Engineering Systems Journal	10.25046/aj020385	2017/	2	3	669	673		名古屋大学	②	H29
238	Relationship between Senior Drivers Cognitive and Physical Functions and Urban Driving Behaviors during Behind-the-Wheel Driving Education Sessions with Driving Instructors	Takashi Yonekawa, Takahiro Tanaka, Hirofumi Aoki, Misako Yamagishi, Yuki Yoshihara, Eijiro Takeuchi, Issey Takahashi, Yoshiki Ninomiya, Hitoshi Kanamori, Tatsuya Suzuki and Makoto Inagami	Journal of Transportation Technologies	10.4236/jtts.2017.7.2011	2017/	7		148	166		名古屋大学	②	H29
239	Cell deposition and isolation with micropipette control over liquid interface motion in microfluidic channel	Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Yuya Hattori, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Yoshinobu Baba	Micro Total Analysis Systems 2017		2017/			679	680		名古屋大学	⑤	H29
240	Leukocyte depletion and size-based enrichment of circulating tumor cells with pressure-sensing microfiltration system	D. Kuboyama, D. Onoshima, N. Kihara, H. Tanaka, T. Hase, H. Yukawa, K. Ishikawa, H. Odaka, Y. Hasegawa, M. Hori, and Y. Baba	Micro Total Analysis Systems 2017		2017/			882	883		名古屋大学	⑤	H29
241	Optimization of the nano fluidic design for label-free detection of biomolecules using a nanowell array	Taiga Ajiri, Takao Yasui, Masatoshi Maeki, Akihiko Ishida, Hirofumi Tani, Yoshinobu Baba, Manabu Tokeshi	Sensors and Actuators B	10.1016/j.snb.2017.04.150	2017/	250		39	43		名古屋大学	⑤	H29

242	Facile fabrication of a poly(ethylene terephthalate) membrane filter with precise arrangement of through-holes	Naoto Kihara, Hidefumi Odaka, Daiki Kuboyama, Daisuke Onoshima, Kenji Ishikawa, Yoshinobu Baba and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.57.037001	2018/		7	3	037001-1	037001-6				名古屋大学, 旭硝子(株)	⑤	H29
243	畳み込み雑音除去自己符号化器と対数周波数領域スペクトル特徴を用いた楽曲音源強調	大谷健登, 丹羽健太, 西野隆典, 武田一哉	電子情報通信学会論文誌(D)	10.14923/transinfj.2017PDP0021	2018/3		J1201	3						名古屋大学	⑤	H29
244	先読み運転支援を可能にするための逆衝突確率モデルを用いた経路計画手法に関する研究	赤木康宏, ホンサートン・ラクシンチャランサク	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.48.859	2017/7		48	4	859	865	有		東京農工大	①	H29	
245	Application of the support vector machine and heuristic k-shortest path algorithm to determine the most eco-friendly path with a travel time constraint	Zeng, W., Miwa, T. and Morikawa, T.	Transportation Research Part D	10.1016/j.trd.2017.10.001	2017/12		57		458	473			名古屋大学	③	H29	
246	バスの実運行情報と乗客数情報を活用した運行シミュレーションと可視化	新井 雄大, 廣井 慧, 河川 信夫,	研究報告高度交通システムとスマートコミュニティ(ITS)	1001/00184113/	2017/11		16		1	6			名古屋大学	④	H29	
247	Differential effects of physical activity and sleep duration on cognitive function in young adults	Kato, Iwamoto, Kawano, Noda, Ozaki, & Noda	Journal of Sport and Health Science	10.1016/j.jshs.2017.01.005	2018/4		7	2	227	236	有		名古屋大学	②	H30	
248	Retrieving a driving model based on clustered intersection data	Kyle Sama, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Ejiro Takeuchi, and Kazuya Takeda	IEEE International Conference on Control and Robotics Engineering, 2018	10.1109/ICCRE.2018.8376469	43191				222	226					①	H30
249	Training of CNN with Heterogeneous Learning for Multiple Pedestrian Attributes Recognition Using Rarity Rate	Hiroshi Fukui, Takayoshi Yamashita, Yuji Yamauchi, Hironobu Fujiyoshi, Hiroshi Murase	IEICE TRANSACTIONS on Information and Systems	10.1587/transinf.2017MVP0001	2018		E101-D	5	1222	1231			中部大学	①	H30	
250	Pedestrian Detectability Estimation Considering Visual Adaptation to Drastic Illumination Change	Yuki Imaeda, Takatsugu Hirayama, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	IEICE Transactions on Information and Systems	10.1587/transinf.2017EDL8215	2018		E101-D	5	1457	1462					①	H30
251	INS とマルチレイヤー LiDAR を用いた自動運転車両のための高精度自己位置推定	赤井直紀, 竹内 菜二期, 山口拓真, モリス・ルイス 洋一, 吉原 佑器, 奥田裕之, 鈴木達也, 二宮芳樹	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.49.675	2018		49	3							①	H30
252	Reliability estimation of vehicle localization result	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, and Hiroshi Murase	IEEE Intelligent Vehicles Symposium,	10.1109/IVS.2018.8500625	2018				740	747					①	H30
253	音象徴性を利用したオノマトベによる歩容の記述	加藤大貴, 平山高嗣, 道満恵介, 井手一郎, 川西康友, 出口大輔, 村瀬洋	人工知能学会論文誌	10.1527/tjsai.B-HC2	2018		33	4	B-HC2_1-9						①	H30
254	Teaching-playback navigation without a consistent map	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, and Hiroshi Murase	Journal of Robotics and Mechatronics (JRM)	10.20965/jrm.2018.p0591	2018		30	4	591	597					①	H30
255	Tsukuba challenge 2017 dynamic object tracks dataset for pedestrian behavior analysis	Jacob Lambert, Leslie Liang, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Alexander Carballo, Ejiro Takeuchi, Patiphon Narksri, Syunya Seiya, and Kazuya Takeda	Journal of Robotics and Mechatronics (JRM)	10.20965/jrm.2018.p0598	2018		30	4	598	612					①	H30
256	End-to-end autonomous mobile robot navigation with model-based system support	Alexander Carballo, Shunya Seiya, Jacob Lambert, Hatem Darweesh, Patiphon Narksri, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Ejiro Takeuchi, and Kazuya Takeda	Journal of Robotics and Mechatronics (JRM)	10.20965/jrm.2018.p0563	2018		30	4	563	583					①	H30
257	Simultaneous pose and reliability estimation using convolutional neural network and Rao-Blackwellized particle filter	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Hiroshi Murase	Advanced Robotics, 2018	10.1080/01691864.2018.1509726	2018										①	H30
258	Personal Mobility Vehicle Autonomous Navigation Through Pedestrian Flow: A Data Driven Approach for Parameter Extraction	Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Robots and Systems, 2018	10.1109/IROS.2018.8593902	2018										①	H30
259	Mobile robot localization considering class of sensor observations	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Robots and Systems, 2018	10.1109/IROS.2018.8594146	2018										①	H30

260	Learning how to drive in blind intersections from human data	Kyle Sama, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, and Kazuya Takeda	IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics, 2018	10.1109/SMC.2018.00064	2018														①	H30
261	A slope-robust cascaded ground segmentation in 3d point cloud for autonomous vehicles	Patipon Narksri, Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya, Yoichi Morales, Naoki Akai, and Nobuo Kawaguchi	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569534	2018														①	H30
262	Driving behavior classification with a deep autoencoder	Kyle Sama, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, and Kazuya Takeda	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018		2018														①	H30
263	Toward localization-based automated driving in highly dynamic environments: Comparison and discussion of observation models	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Takatsugu Hirayama, and Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569967	2018														①	H30
264	Towards predictive driving through blind intersections	Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, and Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569931	2018														①	H30
265	Estimation of driver's insight for safe passing based on pedestrian attributes	Fumito Shimura, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Takatsugu Hirayama, Ichiro Ide, Hiroshi Murase,	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569955	2018														①	H30
266	Attribute-Aware Semantic Segmentation of Road Scenes for Understanding Pedestrian Orientations	Mahmud Dwi Sulistiyo, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Takatsugu Hirayama, Ichiro Ide, Jiang Yu Zheng, Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569372	2018														①	H30
267	Analyzing Headlight Flicker Patterns for Improving the Pedestrian Detectability from a Driver	Takashi Maeda, Takatsugu Hirayama, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569783	2018														①	H30
268	Estimating the Scene-Wise Reliability of LiDAR Pedestrian Detectors	Haruya Kyutoku, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Kazuki Kato, Hiroshi Murase	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems, 2018	10.1109/ITSC.2018.8569994	2018														①	H30
269	低密度LiDAR点群からの歩行者検出～3DCNNのための点群分布を考慮したボクセル表現～	建部好輝, 出口大輔, 川西康友, 井手一郎, 村瀬洋	精密工学会誌	10.2493/jjspe.84.1017	2018	84	12	1017	1024										①	H30
270	LiDARを用いた自車両位置認識結果の信頼度推定	赤井直紀, モリスルイス 洋一, 平山高嗣, 村瀬洋	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.50.609	2019	50	2	609	615										①	H30
271	Good Choices for Deep Convolutional Feature Encoding	Yu Wang and Jien Kato	IEEE Winter Conference on Applications of Computer Vision, 2019	10.1109/WACV.2019.00039	2019														①	H30
272	Good Deep Features for Pedestrian Detection	Misaki Kodaira, Yu Wang, Jien Kato, Hiroshi Murase and Hiromi Tanaka	25th International Workshop on Frontiers of Computer Vision, 2019		2019														①	H30
273	Investigation of determinative factors on usability evaluation of adaptive cruise control	A.Maehigashi, K.Miwa, H.Aoki, T.Suzuki	International Conference on Human-Computer Interaction, 2018	10.1007/978-3-319-91122-9_36	2018/5			445	456										①	H30
274	高度運転支援システムのユーザビリティ評価要因に関する検討	前東晃礼・三輪和久・青木宏文・鈴木達也	認知科学	10.11225/jcss.25.310	2018/12	25	3	310	323										①	H30
275	先進的運転支援システムにおける情報提示と行動介入の認知的・行動的影響に関する検討	松林翔太・三輪和久・山口拓真・榎谷真文・鈴木達也・池浦良洋・巨川聡一郎・伊藤隆文	認知科学	10.11225/jcss.25.324	2018/12	25	3	324	337										①	H30
276	多様な利用法を受容するためのヒヤリハットデータベースの機能拡張に関する研究	赤木 康宏 大北由紀子 那住 正樹 菅沢 深毛利宏	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.50.629	2019/3	50	2	629	635										①	H30
277	A Feasibility Study on a Traffic Management System for Autonomous Driving Services based on Dynamic Map	Y. Akagi and P. Raksincharoensak	2018 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV), 2018.	10.1109/IVS.2018.8500518	2018														①	H30

278	自転車の他者追い越し場面における移動予測に基づく自動減速制御システムに関する研究	江澤和浩, 赤木康宏, ホンサトーン・ラクシンチャランサク, 前田健太, 児島隆夫	日本機械学会論文集	10.1299/transjsme.17-00557	2018/8	84	865	1	12	有		東京農工大	①	H30
279	Protocol for the development and validation of a driving simulator for evaluating the influence of drugs on driving performance	Iwata M, Iwamoto K, Omura T, Ando M, Ozaki N.	Medicine	10.1097/MD.00000000000014613	2019/2	98	8	14613		有		名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
280	Effects of hypnotics on prefrontal cortex activity during a verbal fluency task in healthy male subjects	Tsuruta Y, Iwamoto K, Banno M, Kawano N, Kohmura K, Miyata S, Fujishiro H, Noda Y, Noda A, Iritani S, Ozaki N.	A near-infrared spectroscopy study. Hum Psychopharmacol	10.1002/hup.2678	2018	33	6	e2678				名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
281	Evaluation method regarding the effect of psychotropic drugs on driving performance: A literature review.	Iwata M, Iwamoto K, Kawano N, Kawaue T, Ozaki N.	Psychiatry Clin Neurosci	10.1111/pcn.12734	2018	72	6	747	773			名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
282	Driving performance of stable outpatients with depression undergoing real-world treatment	Miyata A, Iwamoto K, Kawano N, Aleksic B, Ando M, Ebe K, Fujita K, Yokoyama M, Akiyama T, Igarashi Y, Ozaki N.	Psychiatry Clin Neurosci	10.1111/pcn.12648	2018	72	6	399	408			名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
283	うつ病と運転能力	岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	国際交通安全学会誌		2018	42	3	185	192			名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
284	Early diagnosis of Lewy body disease in patients with late-onset psychiatric disorders using clinical history of rapid eye movement sleep behavior disorder and [(123)I]-metaiodobenzylguanidine cardiac scintigraphy	Fujishiro H, Okuda M, Iwamoto K, Miyata S, Torii Y, Iritani S, Ozaki N.	Psychiatry Clin Neurosci	10.1111/pcn.12651	2018	72	6	423	434			名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
285	ドライブレコーダを用いた安全運転行動評価法の提案とそれを用いた高齢ドライバー特性分析	米川隆, 田中貴紘, 青木宏文, 山岸未沙子, 吉原佑器, 福上誠, 藤掛和広, 木下史也, 金森等, 二宮芳樹, 鈴木達也	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.49.384	2018	49	2					名古屋大学	②	H30
286	高齢期の認知機能低下と安全運転: 支援立案に向けた研究課題の整理	河野直子, 青木宏文, 尾崎紀夫	認知科学	10.11225/jcss.25.243	2018	25	3					名古屋大学	②	H30
287	A Novel Method for Classifying Driver Mental Workload under Naturalistic Conditions with Information from Near-Infrared Spectroscopy	Le Anh Son, Hirofumi Aoki, Fumihiko Murase, Kenji Ishida	Frontiers in Neuroscience	10.3389/fnhum.2018.00431	2018/10	12		431		有		名古屋大学(株)デンソー	②	H30
288	Aberrant functional connectivity between the thalamus and visual cortex is related to attentional impairment in schizophrenia	Maeri YAMAMOTO, Itaru Kushima, Ryohei Suzuki, Branko Aleksic, Naoko Kawano, Toshiya Inada, & Norio Ozaki	Psychiatry research: Neuroimaging.	10.1016/j.psychres.2018.06.007	2018/8			35	41			名古屋大学	②	H30
289	Study on Driver Agent based on Analysis of Driving Instruction Data -Driver Agent for Encouraging Safe Driving Behavior (1)-	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Takashi Yonekawa, Misako Yamagishi, Makoto Inagami, Fumiya Kinoshita, Hirofumi Aoki,	IEICE Transactions on Information and Systems	10.1587/transinf.2017EDP7203	2018	E101-D	5					名古屋大学	②	H30
290	Effect of Difference in Form of Driving Support Agent to Driver's Acceptability -Driver Agent for Encouraging Safe Driving Behavior (2)	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Takashi Yonekawa, Makoto Inagami, Fumiya Kinoshita, Hirofumi Aoki, Hitoshi Kanamori	Journal of Transportation Technologies	10.4236/jtts.2018.83011	2018	8	3	194	208			名古屋大学	②	H30
291	Verification of Identification Accuracy of Eye-Gaze Data on Driving Video	Naoto Mukai, Kazuhiro Fujikake, Takahiro Tanaka, Hitoshi Kanamori	KES-IIMSS-18	10.1007/978-3-319-92231-7_12	2018	18		110	119			名古屋大学	②	H30
292	Clustering for Eye-Gaze Tracking Data of Drivers supported by Drive Assist Agent	Naoto Mukai, Satoko Takashima, Namiki Yamanaka, Kazuhiro Fujikake, Takahiro Tanaka,	The 16th ITS Asia-Pacific Forum 2018, ID8G, 2018.		2018							名古屋大学	②	H30
293	ドライバエージェントの運転支援及び振り返り支援による運転行動改善の効果	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 米川隆, 福上誠, 青木宏文, 金森等	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.50.134	2019	50	1	134	141			名古屋大学	②	H30
294	ポライトネス・ストラテジーに基づく会話エージェントの言語的な振る舞いの違いが人との関係性構築にもたらす効果~初対面における冗談の心理効果~	宮本友樹, 片上大輔, 重光由加, 宇佐美まゆみ, 田中貴紘, 金森等	日本知能情報学会誌.	10.3156/jsoft.30.5_753	2018	49	2	384	389			名古屋大学	②	H30

295	Driving Behavior Improvement through Driving Support and Review Support from Driver Agent	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Yuki Yoshihara, Takashi Yonekawa, Makoto Inagami, Hirofumi Aoki, Hitoshi Kanamori	6th International Conference on Human-Agent Interaction	10.1145/3284432.3284444	2018				36	44			名古屋大学	②	H30
296	Toward a construction of the politeness theory adaptable to HAI research: On going evaluation of conversational agents considering gender bias	Tomoki Miyamoto, Daisuke Katagami, Yuka Shigemitsu, Mayumi Usami, Takahiro Tanaka, Hitoshi Kanamori, Yuki Yoshihara, Kazuhiro Fujikake	Next Generation Human-Agent Interaction Workshop, HAI2018.		2018								名古屋大学	②	H30
297	Comparison of Gesture Inputs for Robot System Using Mixed Reality to Encourage Driving Review	Yuya Aikawa, Masayoshi Kanoh, Felix Jimenez, Mitsuhiro Hayase, Takahiro Tanaka and Hitoshi Kanamori	SCIS&ISIS2018,2018.	10.1109/SCIS-ISIS.2018.00020	2018								名古屋大学	②	H30
298	Effect of roadway conditions and land-use on driving stress in Yangon, Myanmar	Thwe, P.P., Yamamoto, T., Sato, H. and Morikawa, T.	Asian Transport Studies	10.11175/eastsats.5.408	2018	5	2	408	422				名古屋大学	③	H30
299	Exploring travellers' risk preferences with regard to travel time reliability on the basis of GPS trip records	Zeng, W., Miwa, T. and Morikawa, T.	European Journal of Transport and Infrastructure Research	10.18757/ejtr.2018.18.1.3223	2018	18	1	132	144				名古屋大学	③	H30
300	An analysis on older driver's driving behavior by GPS tracking data: road selection, left/right turn and driving speed	Zhao, Y., Yamamoto, T. and Morikawa, T.	Journal of Traffic and Transportation Engineering	10.1016/j.jtte.2017.05.013	2018	5	1	56	65				名古屋大学	③	H30
301	確率的データストリームにおける情報理論に基づく指標を用いた正規表現パターン照合手法	杉浦健人, 石川佳治	電子情報通信学会誌D	10.14923/transinf.2017DEP0005	2018	J101-D	4	641	656				名古屋大学	④	H30
302	データストリームの集約処理における近似的耐障害性に関する一考察	高尾大樹, 石川佳治, 杉浦健人	第17回情報科学技術フォーラム (FIT 2018), D-017, 2018.		2018								名古屋大学	④	H30
303	Arrival Time Estimation and Visualization based on Bus Traffic Data	Hitomi Imai, Kei Hiroi, Nobuo Kawaguchi	The 16th ITS Asia-Pacific Forum FUKUOKA 2018.		2018								名古屋大学	④	H30
304	Anomalous sound event detection based on WaveNet	T. Hayashi, T. Komatsu, R. Kondo, T. Toda, K. Takeda	2018 26th European Signal Processing Conference (EUSIPCO)	10.23919/EUSIPCO.2018.8553423	2018/9			2494	2498				名古屋大学	④	H30
305	Daily activity recognition based on recurrent neural network using multi-modal signals	A. Tamamori, T. Hayashi, T. Toda, K. Takeda	APSIPA Transactions on Signal and Information Processing	10.1017/ATSIP.2018.25	2018/12	7	e21	1	11				名古屋大学	④	H30
306	ESPnet: End-to-End Speech Processing Toolkit	S. Watanabe, T. Hori, S. Karita, T. Hayashi, J. Nishitoba, Y. Unno, N. E. Y. Soplein, J. Heymann, M. Wiesner, N. Chen, A. Renduchintala, and T. Ochiai	INTERSPEECH		2018			2207	2211				名古屋大学	④	H30
307	Multi-head decoder for end-to-end speech recognition	T. Hayashi, S. Watanabe, T. Toda, K. Takeda	INTERSPEECH	10.21437/Interspeech2018-1655	2018/9			801	805				名古屋大学	④	H30
308	Back-translation-style data augmentation for end-to-end ASR	T. Hayashi, S. Watanabe, Y. Zhang, T. Toda, T. Hori, R. Astudillo, K. Takeda	IEEE SLT	10.1109/SLT.2018.8639619	2018/12			426	433				名古屋大学	④	H30
309	Dissociative properties of 1,1,1,2-tetrafluoroethane (HFC-134a) obtained using computational chemistry	Toshio Hayashi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.57.06JC02	2018	57	6S2	06JC02					名古屋大学	⑤	H30
310	Impact of helium pressures in arc plasma synthesis on crystallinity of single-walled carbon nanotubes (SWNTs)	Atsushi Ando, Keigo Takeda, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Mineo Hiramatsu, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Tomoko Suzuki, Sakae Inoue, Yoshinori Ando, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.57.06JF01	2018	57	6S2	06JF01					名古屋大学	⑤	H30
311	Plasma-Activated Medium Inhibits Metastatic Activities Of Ovarian Cancer Cells In Vitro Via Repressing Mapk Pathway	Yang Peng, Hiroaki Kajiyama, Kae Nakamura, Fumi Utsumi, Nobuhisa Yoshikawa, Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Shinya Toyokuni, Masaru Hori, and Fumitaka	Clinical Plasma Medicine	10.1016/j.cpm.2017.12.065	2018	9		41	42				名古屋大学	⑤	H30

312	Similarities And Differences In The Cellular Responses Between Plasma-Activated Medium-Treated Glioblastomas And Plasma-Activated Ringer's Lactate Solution-Treated Glioblastomas	Hiromas Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Hiroshi Hashizume, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Shinichi Akiyama, Shoichi Maruyama, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Clinical Plasma Medicine	10.1016/j.cpme.2017.12.066	2018	9		42	43			名古屋大学	⑤	H30
313	Intraperitoneal treatment with plasma-activated liquid inhibits peritoneal metastasis in ovarian cancer mouse model	Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Yang Peng, Fumi Utsumi, Nobuhisa Yoshikawa, Hiromas Tanaka, Masaaki Mizuno, Shinya Toyokuni, Masaru Hori, and Fumitaka Kikkawa	Clinical Plasma Medicine	10.1016/j.cpme.2017.12.073	2018/2	9		47	48			名古屋大学	⑤	H30
314	Temperature-dependent effects on plasma-induced damages and chemical reactions in GaN etching processes using chlorine plasma	Zecheng Liu, Kenji Ishikawa, Masato Imamura, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Osamu Oda, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Jpn J Appl Phys	10.7567/JJAP.57.06JD01	2018	58	6S	06D01				名古屋大学	⑤	H30
315	Effects of gas flow rates of CH ₄ /H ₂ on sp ² fraction of amorphous carbon (a-C) films and dissociated methyl (CH ₃) density during a radical-injection plasma-enhanced chemical vapor deposition (RI-PECVD)	Hirotsugu Sugiura, Lingyun Jia, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Toshio Hayashi, Keigo Takeda, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Jpn J Appl Phys	10.7567/JJAP.57.06JE03	2018	58	6S	06JA01				名古屋大学	⑤	H30
316	Progress in nanoscale dry processes of high-aspect-ratio features: How can we control critical dimension uniformity at the bottom?	Kenji Ishikawa, Kazuhiro Karahashi, Tatsuo Ishijima, Sung Il Cho, Simon Elliott, Dennis Hausmann, Dan Mocuta, Aaron Wilson, and Keizo Kinoshita	Jpn J Appl Phys	10.7567/JJAP.57.06JA01	2018	58	6S	06JA01				名古屋大学	⑤	H30
317	Effect of substrate temperature on sidewall erosion in high aspect ratio Si hole etching employing HBr/SF ₆ /O ₂ plasma chemistry	Itsuko Sakai, Katsunori Yahashi, Satoshi Shimonishi, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.57.098004	2018	57	9	98004				名古屋大学	⑤	H30
318	Cytotoxic effects of plasma-irradiated fullereneol	Daiki Kanno, Hiromas Tanaka, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, and Masaru Hori	Journal of Physics D: Applied Physics	10.1088/1361-6463/aad510	2018	51		375401				名古屋大学	⑤	H30
319	New hopes for plasma-based cancer treatment	Hiromas Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Shinya Toyokuni, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, Masaru Hori	Plasma	10.3390/plasma1010014	2018	1	1	150	155			名古屋大学	⑤	H30
320	Reaction mechanisms between chlorine plasma and a spin-on-type polymer mask for high-temperature plasma etching	Yan Zhang, Masato Imamura, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.57.106502	2018	57	10	106502				名古屋大学	⑤	H30
321	Mechanism of asymmetric etched profiles in trimming process	Nobuyuki Negishi, Masatoshi Miyake, Keigo Takeda, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/JJAP.57.106201	2018	57	10	106201				名古屋大学	⑤	H30
322	Elevated-temperature etching of gallium nitride (GaN) in dual-frequency capacitively coupled plasma of CH ₄ /H ₂ at 300–500° C	Takashi Kako, Zecheng Liu, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Osamu Oda, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Vacuum	10.1016/j.vacuum.2018.07.040	2018	156		219	223			名古屋大学	⑤	H30
323	Molecular mechanisms of plasma-induced effects in cancer cells	Hiromas Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Shinya Toyokuni, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Biological Chemistry	10.1515/hsz-2018-0199	2018/10	400	1	87	91			名古屋大学	⑤	H30

324	Batch Fabrication of Nano-Gap Electrode Array Using Photo-Patterning and Resist UV-Curing	Hai Minh Nguyen, Mako Kumeuchi, Shinya Kumagai, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Minoru Sasaki	電気学会論文誌	10.1541/ieejmas.139.27	2019/1	139	1	27	28			名古屋大学	⑤	H30
325	Quantitative Evaluation of Dielectric Breakdown of Silicon Micro- and Nanofluidic Devices for Electrophoretic Transport of a Single DNA Molecule	Mamiko Sano, Noritada Kaji, Qiong Wu, Toyohiro Naito, Takao Yasui, Masateru Taniguchi, Tomoji Kawai, Yoshinobu Baba	Micromachines 2018	10.3390/m9040180	2018	9	4	180				名古屋大学	⑤	H30
326	Development of a Microdevice for Facile Analysis of Theophylline in Whole Blood by a Cloned Enzyme Donor Immunoassay	Keine Nishiyama, Kanako Sugimura, Noritada Kaji, Manabu Tokeshi, Yoshinobu Baba	Lab on a Chip	10.1039/c8lc01105b	2019	19	2	233	240			名古屋大学	⑤	H30
327	Engineering Nanowire-Mediated Cell Lysis for Microbial Cell Identification	Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Taisuke Shimada, Kohei Otsuka, Masaki Takeuchi, Kazuki Nagashima, Sakon Rahong, Toyohiro Naito, Daiki Takeshita, Akihiro Yonese, Ryo Magofuku, Zetao Zhu, Noritada Kaji, Masaki Kanai, Tomoji Kawai,	ACS Nano	10.1021/acsnano.8b08959	2019	13	2	2262	2273			名古屋大学	⑤	H30
328	Oncogene mutation analysis of circulating tumor cells using single-cell membrane separation and DNA amplification	Daisuke Onoshima, Daiki Kuboyama, Naoto Kihara, Hiromasa Tanaka, Tetsunari Hase, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Hidetomi Odaka, Yoshinori Hasegawa, Masaru Hori,	Micro Total Analysis Systems 2018		2018			1291	1293			名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30
329	Exosome isolation toward cancer diagnosis using glass filter with nanoporous structure	Keita Aoki, Hiroshi Yukawa, Daisuke Onoshima, Shuji Yamazaki, Naoto Kihara, Ryohei Koguchi, Kumiko Takahashi, Hidetomi Odaka, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Micro Total Analysis Systems 2018		2018			1409	1410			名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30
330	Effect of channel geometry on ionic current signal of bridge circuit based microfluidic channel	Hirotohi Yasaki, Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Noritada Kaji, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Tomoji Kawai,	Chem. Lett.	10.1246/cl.171139	2018	147	3	350	353			名古屋大学	⑤	H30
331	A real-time simultaneous measurement on a microfluidic device for individual bacteria discrimination	Hirotohi Yasaki, Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Noritada Kaji, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Tomoji Kawai,	Sensors and Actuators B	10.1016/j.snb.2018.01.079	2018	260		746	752			名古屋大学	⑤	H30
332	Effects of cold exposure on metabolites in brown adipose tissue of rats	Yuka Hiroshima, Takenori Yamamoto, Masahiro Watanabe, Yoshinobu Baba, Yasuo Shinohara	Molecular Genetics and Metabolism Reports	10.1016/j.ymgmr.2018.01.005	2018	15		36	42			名古屋大学	⑤	H30
333	Robust ionic current sensor for bacterial cell size detection	Hirotohi Yasaki, Taisuke Shimada, Takao Yasui, Takeshi Yanagida, Noritada Kaji, Masaki Kanai, Kazuki Nagashima, Tomoji Kawai,	ACS Sensors	10.1021/acssensors.8b00045	2018	3	3	574	579			名古屋大学	⑤	H30
334	Quantum dot-peptide nanoassembly on mesoporous silica nanoparticle for biosensing	Sreenadh Sasidharan Pillai, Hiroshi Yukawa, Daisuke Onoshima, Vasudevanpillai Biju, and Yoshinobu Baba	Nano Hybrids and Composites	10.4028/www.scientific.net/NHC.19.55	2018	19		55	72			名古屋大学	⑤	H30

335	Adipose-derived mesenchymal stem cells attenuate rejection in a rat lung transplantation model	Hironosuke Watanabe, Tomoshi Tsuchiya, Koichiro Shimoyama, Akira Shimizu, Sadanori Akita, Hiroshi Yukawa, Yoshinobu Baba, Takeshi Nagayasu	Journal of Surgical Research	10.1016/j.jss.2018.01.016	2018	227		17	27				名古屋大学	⑤	H30
336	Effective Transplantation of Two- and Three-Dimensional Cultured Hepatocyte Spheroids onrmed by Quantum Dot Imaging	Hiroki Okumura, Eri Nanizawa, Anna Nakanishi, Hiroshi Yukawa, Tadahi Hashita, Takahiro Iwao, Yoshinobu Baba, Tetsuya Ishikawa, Tamihide Matsunaga	Adv. Biosystems	10.1002/adi.201800137	2018	2	8	1800137(1of10)					名古屋大学	⑤	H30
337	Determination of aclofen and Vigabatrin by Microchip Electrophoresis with Fluorescence Detection: Application of Field-Enhanced Sample Stacking and Dynamic pH Junction	Abdallah M. Zeid, Noritada Kaji, Jenny Jeehan M. Nasr, Fathalla F. Belal, Yoshinobu Baba, Mohamed I. Walsh	New Journal of Chemistry	10.1039/C8NJ00829A	2018	42	12	9965	9974				名古屋大学	⑤	H30
338	In Vivo Imaging Technology of Transplanted Stem Cells Using Quantum Dots for Regenerative Medicine	Hiroshi Yukawa, Yoshinobu Baba	Anal. Sci.	10.2116/analsci.17R005.	2018	34	5	525	532				名古屋大学	⑤	H30
339	Imaging of angiogenesis of human umbilical vein endothelial cells by uptake of exosomes secreted from hepatocellular carcinoma cells	Hiroshi Yukawa, Kaoru Suzuki, Keita Aoki, Tomoko Arimoto, Takao Yasui, Noritada Kaji, Tetsuya Ishikawa, Takahiro Ochiya, Yoshinobu Baba	Scientific Reports	10.1038/s41598-018-24563-0	2018	8		6765(1of12)					名古屋大学	⑤	H30
340	Low-autofluorescence fluoropolymer membrane filters for cell filtration	Naoto Kihara, Daiki Kuboyama, Daisuke Onoshima, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Naoya Ozawa, Tetsunari Hase, Ryohei Koguchi, Hiroshi Yukawa, Hidefumi Odaka	Jpn. J. Appl. Phys.	10.7567/JJAP.57.06JF03	2018	57	6S2	06JF03					AGC(株), 名古屋大学	⑤	H30
341	Cell Deposition Microchip with Micropipette Control over Liquid Interface Motion	Daisuke Onoshima, Yuya Hattori, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Cell Med.	10.1177/2155179017733152	2018	10		1	5				名古屋大学	⑤	H30
342	Alpha Rhythm and Visual Event-Related Fields (ERFs) Measurements at Room Temperature using Magneto-Impedance Sensor System	Jiaju Ma and Tsuyoshi Uchiyama	IEEE TRANSACTIONS ON MAGNETICS	10.1109/TMAG.2018.2888875	2019	55	7						名古屋大学	⑥	H30
343	オドボール課題中の脳波に基づく認知症の兆候検出に関する研究	三輪 晃暉, 吉川大弘, 古橋 武, 寶珠山 稔, 牧野多恵子, 柳川 まどか, 鈴木 裕介, 梅垣 宏行, 葛谷 雅文	情報処理学会論文誌数理解モデル化と応用(TOM)		2019	12	1	1	10				名古屋大学 星城大学	⑥	H30
344	Expressive States with a Robot Arm using Adaptive Fuzzy and Robust Predictive Controllers	L. Rincon Ardila, E. Coronado, H. Hendra, J. Phan and G. Venture	IEEE Int. Conf. on Control and Robotics Engineering, Nagoya, Japan	10.1109/ICCRE.2018.8376425	2018/4								東京農工大学	⑥	H30
345	Development of Intelligent Social Robots Systems from User-Friendly and Modular Programming Tools	E. Coronado, F. Mastrogiovanni, G. Venture	IEEE International Workshop on Advanced Robotics and its Social Impacts, Genova, Italy	10.1109/ARSO.2018.8625839	2018/9								東京農工大学	⑥	H30
346	豊田市足助地区におけるスクールバスの再編可能性に関する研究	秦竜平, 三輪富生, 羽持千歩, 森川高行	第38回交通工学研究発表会論文集		2018			411	416				名古屋大学	⑨	H30
347	Association between sarcopenia and depressive mood in urban-dwelling older adults: A cross-sectional study	Hayashi T, Umegaki H, Makino T, Cheng XW, Shimada H, Kuzuya M.	Geriatr Gerontol Int. [Epub ahead of print] 2019.	10.1111/ggi.13650.	2019								名古屋大学(星城大学)	⑨	H30
348	Association between insulin resistance and objective measurement of physical activity in community-dwelling older adults without diabetes mellitus	Umegaki H, Makino T, Uemura K, Shimada H, Hayashi T, Cheng XW, Kuzuya M.	Diabetes Res Clin Pract.	10.1016/j.diabres.2018.07.022	2018	143		267	274				名古屋大学	⑨	H30
349	Objectively measured physical activity and cognitive function in urban-dwelling older adults	Umegaki H, Makino T, Uemura K, Shimada H, Cheng XW, Kuzuya M.	Geriatr Gerontol Int.	10.1111/ggi.13284.	2018	8	6	922	928				名古屋大学	⑨	H30

350	Maximum gait speed is associated with a wide range of cognitive functions in Japanese older adults with a Clinical Dementia Rating of 0.5	Umegaki H, Makino T, Yanagawa M, Nakashima H, Kuzuya M, Sakurai T, Toba K.	Geriatr Gerontol Int.	10.1111/aggi.13464.	2018	8	9	1323	1329			名古屋大学	⑨	H30
351	DynamicMap 2.0: A Traffic Data Management Platform Leveraging Clouds, Edges and Embedded Systems	Yousuke Watanabe, Kenya Sato and Hiroaki Takada	International Journal of Intelligent Transportation Systems Research	10.1007/s13177-018-0173-7	2018/11							名古屋大学	⑨	H30
352	他車両からの観測結果を事前知識とした車載カメラ映像中の人物再検出	川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋	画像電子学会誌		2019/4	48	2	273	277	有		名古屋大学	①	R1
353	Misalignment Recognition Using Markov Random Fields with Fully Connected Latent Variables for Detecting Localization Failures	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	IEEE Robotics and Automation Letters	10.1109/LRA.2019.2929999	2019/10	4	4	3955	3962	有		名古屋大学	①	R1
354	幾何地図上での観測物体の有無を考慮した自己位置推定	赤井直紀, モリス ルイス 洋一, 平山高嗣, 村瀬 洋	計測自動制御学会論文集	10.9746/sicetr.55.745	2019/11	55	11	745	753	有		名古屋大学	①	R1
355	インテリジェントヘッドライトシステムにおける運転者による歩行者認知に効果的な点滅光照射パターンの分析	前田 高志, 平山高嗣, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋	精密工学会誌	10.2493/jjspe.85.1157	2019/12	85	12	1157	1162	有		名古屋大学	①	R1
356	入力可変長PointNetによる自転車認識	山本 大真, 新村文郷, 出口 大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 加藤 一樹, 村瀬 洋	精密工学会誌	10.2493/jjspe.85.1117	2019/12	85	12	1117	1126	有		名古屋大学	①	R1
357	Attribute-Aware Loss Function for Accurate Semantic Segmentation Considering the Pedestrian Orientations	Mahmud Dwi Sulistiyo, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Takatsugu Hirayama, Jiang-Yu Zheng, Hiroshi Murase	IEICE Transactions on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences	10.1587/transfun.2019TSP001	2020/1	E103-A	1	231	242	有		名古屋大学	①	R1
358	都市内高速道路走行時のドライバーの視行動の変化に関する基礎的研究	小野川 立樹, 中村 俊之, 平山高嗣, 平岡 敏洋, 森川 貴行	交通工学論文集	10.14954/jste.6.2_A.138	2020/2	6	2	A-138	A-146	有		名古屋大学	①	R1
359	Driving Behavior Modeling Based on Hidden Markov Models with Driver's Eye-Gaze Measurement and Ego-Vehicle Localization	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Yasuhiro Akagi, Hailong Liu, Hiroshi Murase	Proceedings of 2019 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV2019)	10.1109/IVS.2019.8814287	2019/6			828	835	有		名古屋大学	①	R1
360	Explicit behaviors affected by driver's trust in a driving automation system	Hailong Liu, Toshihiro Hiraoka, Seiya Tanaka	Proceedings of The 5th International Symposium on Future Active Safety Technology toward Zero Accidents (FAST-zero-19)		2019/9					有		名古屋大学	①	R1
361	Saliency difference based objective evaluation method for a superimposed screen of the HUD with various background	Hailong Liu, Toshihiro Hiraoka, Takatsugu Hirayama, Dongmin Kim	Proceedings of The 14th IFAC/IFIP/IFORS/IEA Symposium on Analysis, Design, and Evaluation of Human-Machine Systems (IFAC-HMS 2019)	10.1016/j.ifacol.2019.12.073	2019/9					有		名古屋大学	①	R1
362	Driving Behavior Model Considering Driver's Over-Trust in Driving Automation System	Hailong Liu, Toshihiro Hiraoka	11th International ACM Conference on Automotive User Interfaces and Interactive Vehicular Applications (AutomotiveUI '19)	10.1145/3349263.3351525	2019/9					有		名古屋大学	①	R1
363	Safety Criteria Analysis for Negotiating Blind Corners in Personal Mobility Vehicles Based on Driver's Attention Simulation on 3D Map	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Hiroshi Murase	Proceedings of 2019 IEEE 22nd International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC2019)	10.1109/ITSC.2019.8917163	2019/10			2367	2374	有		名古屋大学	①	R1
364	An Analysis of How Driver Experience Affects Eye-Gaze Behavior for Robotic Wheelchair Operation	Yamato Maekawa, Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Daisuke Deguchi, Yasutomo Kawanishi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	Proceedings of 2019 IEEE International Conference on Computer Vision (ICCV) Workshops	10.1109/ICCVW.2019.00545	2019/11			4443	4451	有		名古屋大学	①	R1
365	Scene-Adaptive Driving Area Prediction based on Automatic Label Acquisition from Driving Information	Takuya Mijishima, Haruya Kyutoku, Daisuke Deguchi, Yasutomo Kawanishi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	Proceedings of the 5th IAPR Asian Conference on Pattern Recognition (ACPR2019)		2019/11					有		名古屋大学	①	R1
366	More-Natural Mimetic Words Generation for Fine-Grained Gait Description	Hirotsuka Kato, Takatsugu Hirayama, Ichiro Ide, Keisuke Doman, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Hiroshi Murase	Lecture Note in Computer Science	10.1007/978-3-030-37734-2_18	2020/1	1196	2	214	225	有		名古屋大学	①	R1

367	Improvement of Control Performance of Sampling Based Model Predictive Control Using GPU	Arun Muraleedharan, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	2019 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	10.1109/IVS.2019.8813807	2019/6			1999	2004	有		名古屋大学	①	R1
368	A model predictive control-based lane merging strategy for autonomous vehicles	Anh Tuan Tran, Masato Kawaguchi, Hiroyuki Okuda	2019 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	10.1109/IVS.2019.8814171	2019/6			594	599	有		名古屋大学	①	R1
369	Analysis and Modeling of Real World Car-Following Driving in Downtown Area Based on Variable Structured Piecewise Linear Model	Jude C. Nwadiuto, Hyuntai Chin, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	2019 IEEE Intelligent Transportation Systems Conference(ITSC)	10.1109/ITSC.2019.8916962	2019/10			1211	1216	有		名古屋大学	①	R1
370	Realization and evaluation of an instructor-like assistance system for collision avoidance	Keji Chen, Takuma Yamaguchi, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki, Xuexun Guo	IEEE Intelligent Transportation Systems Transactions	10.1109/ITITS.2020.2974495	2020/3					有		名古屋大学	①	R1
371	Quantitative facial expression analysis revealed the efficacy and time course of oxytocin in autism.	Owada K, Okada T, Munesue T, Kuroda M, Fujioka T, Uno Y, Matsumoto K, Kuwabara H, Mori D, Okamoto Y, Yoshimura Y, Kawakubo Y, Arioka Y, Kojima M, Yuhi T, Yassin W, Kushima I, Benner S, Ogawa N, Kawano N, Enguchi Y, Uemura Y, Yamamoto M, Kano Y, Kasai K, Higashida H, Ozaki N, Kosaka H, Yamasue H	Brain : A Journal of Neurology	10.1093/brain/awz126	2019/5/16	142		2127	2136	有	有	名古屋大学	②	R1
372	高齢ドライバーの運転評価に向けた運転特性データベース	山岸未沙子, 福上誠, 田中貴紘, 米川隆, 河野直子, 佐藤稔久, 赤松幹之, 青木宏文	人間工学	https://doi.org/10.5100/jie.56.1	2020/01	56	1	1	10	有		名古屋大学, 産業技術総合研究所	②	R1
373	Clinical profiles of late-onset psychiatric patients exhibiting incidental REM sleep without atonia.	Fujishiro H, Okuda M, Iwamoto K, Miyata S, Torii Y, Iritani S, Ozaki N	J Neural Transm (Vienna)	10.1007/s00702-019-02035-7	2019/8	126	8	1095	1104	有		名古屋大学	②	R1
374	復習におけるヒントを提供するロボットが与える効果	ジメネスフェリックス, 加納政芳, 早瀬光浩, 田中貴紘, 金森等	知能と情報	https://doi.org/10.3156/jsoft.31.5.808	2019/10	31	5	808	815	有		名古屋大学	②	R1
375	Study on Acceptability of and Distraction by Driving Support Agent in Actual Car Environment	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Yuki Yoshihara, Nihan Karatas, Hirofumi Aoki, Hitoshi Kanamori	7th International Conference on Human-Agent Interaction	10.1145/3349537.3352765	2019/12			202	204	有		名古屋大学	②	R1
376	Proposal of Driving Support Agent which Speak Based on Politeness Theory	Tomoki Miyamoto, Daisuke Katagami, Yuka Shigemitsu, Mayumi Usami, Takahiro Tanaka, Hitoshi Kanamori, Yuki Yoshihara, Kazuhiro	International Conference on Human-Computer Interaction 2019	10.1007/978-3-030-22666-4_17	2019/07			235	244	有		名古屋大学	②	R1
377	A Robot System Using Mixed Reality to Encourage Driving Review	Y. Kato, Y. Aikawa, M. Kanoh, F. Jimenez, M. Hayase, T. Tanaka and H. Kanamori	International Conference on Human-Computer Interaction 2019	10.1007/978-3-030-23528-4_16	2019/07			112	117	有		名古屋大学	②	R1
378	Proposal and Analysis of Driver Support System to Verify Driver's Overconfidence and Dependence Bias	Junya Matsukawa, Tomoki Miyamoto, Daisuke Katagami, Takahiro Tanaka, Hitoshi Kanamori, Yuki Yoshihara, Kazuhiro	IEEE International Conference on Fuzzy Systems 2019	10.1109/FUZZ-IEEE.2019.8858855	2019/06			1	6	有		名古屋大学	②	R1
379	ポライトネス理論に基づく運転支援エージェントにおける発話の文末スタイルに着目した印象評価	宮本友樹, 片上大輔, 重光由加, 宇佐美まゆみ, 田中貴紘, 金森等, 吉原祐器, 藤樹和弘	日本知能情報ファジィ学会誌(ショートノート)	10.3156/jsoft.31.3.739	2019/6	31	1	739	744			名古屋大学	②	R1
380	Microfluidic Mechanotyping of a Single Cell with Two Consecutive Constrictions of Different Sizes and an Electrical Detection System	Mamiko Sano, Noritada Kaji, Amy Rowat, Hirotschi Yasaki, Long Shao, Hidefumi Odaka, Takao Yasui, Tetsuya Higashiyama, Yoshinobu Baba	Anal. Chem	10.1021/acs.analchem.9b02818	2019/8	91	20	12890	12899	有		名古屋大学, AGC(株)	⑤	R1

381	Rapid, sensitive and selective detection of H5 hemagglutinin from avian influenza virus using an immuno-wall device	Kenia Chávez Ramos, Keine Nishiyama, Masatoshi Maeki, Akihiko Ishida, Hirofumi Tani, Toshihiro Kasama, Yoshinobu Baba, and Manabu Tokeshi	ACS Omega	10.1021/acsomega.9b02788	2019/9	4	15	16683	16688	有	有	名古屋大学	⑤	R1
382	Single-Cell Microscopic Raman Spectroscopy for Rapid Microbial Detection	Daisuke Onoshima, Kentaro Uchida, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Micro Total Analysis Systems 2019		2019/10			1374	1375	有		名古屋大学	⑤	R1
383	Mechanical Low-Pass Filtering of Cells for Detection of Circulating Tumor Cells in Whole Blood	Taiki Suzuki, Noritada Kaji, Hirotohi Yasaki, Takao Yasui, Yoshinobu Baba	Anal. Chem	10.1021/acs.analchem.9b03939	2020/1	92	3	2483	2491	有		名古屋大学	⑤	R1
384	プラズマプロセスにおける吸収分光計測の基礎	竹田圭吾, 高島成剛, 堀勝	プラズマ核融合学会誌 J. Plasma Fusion Res.		43556	95	4	180	186	有		名古屋大学	⑤	R1
385	A 65-nm CMOS Fully-Integrated Analysis Platform Using an On-Chip Vector Network Analyzer and a Transmission-Line-Based Detection Window for Analyzing Circulating Tumor Cell and Exosome	Kiichi Nitsu, Taiki Nakanishi, Shunya Murakami, Maya Matsunaga, Atsuki Kobayashi, Karim Nissar Mohammad, Jun Ito, Naoya Ozawa, Tetsunari Hase, Hiromasa Tanaka, Mitsuo Sato, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Hidetomi Odaka, Yoshinori Hasegawa, Masaru Hori, and Kazuo Nakazato	IEEE Transactions on Biomedical Circuits and Systems (TBioCAS)	10.1109/TBCAS.2018.2882472	43556	13	2	470	478	有		名古屋大学, AGC 株式会社	⑤	R1
386	High Reliable Through Glass Via (TGV) Formation for 3D Integrated Passive Device Using TGVs	Yoichiro Sato, Imajyo, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Journal of Materials Science: Materials in Electronics	10.1007/s10854-019-01354-5	43571	30	11	10183	10190	有		名古屋大学, AGC 株式会社	⑤	R1
387	Plasma-activated solution alters the morphological dynamics of supported lipid bilayers observed by high-speed atomic force microscopy	Sotaro Yamaoka, Hiroki Kondo, Hiroshi Hashizume, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, and Masaru Hori	Applied Physics Express	10.7567/1882-0786/ab1a58	43572	12	6	66001		有		名古屋大学	⑤	R1
388	Electronic properties and ...	Tohio Hayashi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/1347-4065/ab09ca	43586	58	SE	SEEF01		有		名古屋大学	⑤	R1
389	Investigation on the long-term bactericidal effect and chemical composition of radical-activated water	Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Jun-Seok Oh, Takayuki Ohta, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.201900055	43595					有		名古屋大学	⑤	R1
390	Formation mechanism of sidewall striation in high-aspect-ratio hole etching	Mitsuhiro Omura, Junichi Hashimoto, Takahiro Adachi, Yusuke Kondo, Masao Ishikawa, Junko Abe, Itsuko Sakai, Hisataka Hayashi, Makoto Sekine and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/1347-4065/ab163c	43602	58	SE	SEEB02		有		名古屋大学	⑤	R1
391	Growth of high-quality crystal GaN using radical-enhanced metal organic chemical vapor deposition (REMOCVD) method with shield plates for plasma-confinement	Yasuhiro Isobe, Takayuki Sakai, Naoharu Sugiyama, Ichiro Mizushima, Kyoichi Suguro, Naoto Miyashita, Yi Lu, Amalraj Frank Wilson, Dhasiyan Arun Kumar, Nobuyuki Ikarashi, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Naohiro Shimizu, Osamu Oda, Makoto Sekine and Masaru Hori	Journal of Vacuum Science and Technology B	10.1116/1.5083970	43604	37	3	31201		有		名古屋大学	⑤	R1

392	Progress and perspectives in dry processes for leading-edge manufacturing of devices: Toward intelligent processes and virtual product development	Taku Iwase, Yoshito Kamaji, Song Yun Kang, Kazunori Koga, Nobuyuki Kuboi, Moritaka Nakamura, Nobuyuki Negishi, Tomohiro Nozaki, Shota Nunomura, Daisuke Ogawa, Mitsuhiro Omura, Tetsuji Shimizu, Kazunori Shinoda, Yasushi Sonoda, Haruka Suzuki, Kazuo Takahashi, Takayoshi Tsutsumi, Kenichi Yoshikawa, Tatsu Ishijima,	Japanese Journal of Applied Physics	10.7567/1347-4065/ab163b	43615	58	SE	SE0804		有		名古屋大学	⑤	R1
393	Progress and perspectives in dry processes for emerging multidisciplinary applications: How can we improve our use of dry processes?	Taku Iwase, Yoshito Kamaji, Song Yun Kang, Kazunori Koga, Nobuyuki Kuboi, Moritaka Nakamura, Nobuyuki Negishi, Tomohiro Nozaki, Shota Nunomura, Daisuke Ogawa, Mitsuhiro Omura, Tetsuji Shimizu, Kazunori Shinoda, Yasushi Sonoda, Haruka Suzuki, Kazuo Takahashi, Takayoshi Tsutsumi,	Japanese Journal of Applied	10.7567/1347-4065/ab163a	43615	58	SE	SE0803		有		名古屋大学	⑤	R1
394	Progress and perspectives in dry processes for nanoscale feature fabrication: Fine pattern transfer and high-aspect-ratio feature formation	Taku Iwase, Yoshito Kamaji, Song Yun Kang, Kazunori Koga, Nobuyuki Kuboi, Moritaka Nakamura, Nobuyuki Negishi, Tomohiro Nozaki, Shota Nunomura, Daisuke Ogawa, Mitsuhiro Omura, Tetsuji Shimizu, Kazunori Shinoda, Yasushi Sonoda, Haruka Suzuki, Kazuo Takahashi, Takayoshi Tsutsumi, Kenichi Yoshikawa, Tatsu Ishijima,	Japanese Journal of Applied	10.7567/1347-4065/ab1638	43615	58	SE	SE0802		有		名古屋大学	⑤	R1
395	Rethinking surface reactions in nanoscale dry processes toward atomic precision and beyond: A physics and chemistry perspective	Kenji Ishikawa, Tatsu Ishijima, Tatsu Shirafuji, Silvia Armini, Emilie Despiau-Pujo, Richard A. Gottscho, Keren J. Kanarik, Gert J. Leusink, Nathan Marchack, Takahide Murayama, Yasuhiro Morikawa, Gottlieb S. Oehlein, Sangwuk Park, Hisataka Hayashi, and Keizo Kinoshita	Japanese Journal of Applied	10.7567/1347-4065/ab163e	43615	58	SE	SE0801		有		名古屋大学	⑤	R1
396	Cover picture 6/2019	Yan Zhang, Kenji Ishikawa, Miran Mozetič, Makoto Sekine, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, and Masaru Hori	Plasma Processes and Poly	10.1002/ppap.201970013	43616	16	6	1970013		有	有	名古屋大学	⑤	R1
397	Surface modifications of polyethylene terephthalate (PET) by VUV and radicals in oxygen and hydrogen plasmas	Yan Zhang, Kenji Ishikawa, Miran Mozetič, Makoto Sekine, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, and Masaru Hori	Plasma Processes and Polymers	10.1111/ppap.201800175	43616	16	6	1800175		有	有	名古屋大学	⑤	R1
398	Non-thermal plasma specifically kills oral squamous cell carcinoma cells in a catalytic Fe(II)-dependent manner	Kotaro Sato, Lei Shi, Fumiya Ito, Yuuki Ohara, Yashiro Motooka, Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Masaru Hori, Tasuku Hirayama, Hideharu Hibi, and Shinya	Journal of Clinical Biochemistry and Nutrition	10.3164/jcbr.18-91	43647	65	1	8	15	有		名古屋大学	⑤	R1

399	Gene expression of osteoblast-like cells incubated with electrical stimulation on carbon-nanowall scaffolds with different wall-to-wall distances	Tomonori Ichikawa, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Hiromasa Tanaka, Makoto Sekine, and Masaru Hori	ACS Applied Bio Materials	10.1021/acsbm.9b00178	43661	2	7	2698	2702	有		名古屋大学	⑤	R1
400	l-Dehydroascorbic acid recycled by thiols efficiently scavenges non-thermal plasma-induced hydroxyl radicals	Yasumasa Okazaki, Hiromasa Tanaka, Masaru Hori, and Shinya Toyokuni	Archives of Biochemistry and Biophysics	10.1016/j.abb.2019.05.019	43661	669		87	95	有		名古屋大学	⑤	R1
401	Atmospheric pressure plasma-treated carbon nanowalls surface-assisted laser desorption/ionization time-of-flight mass spectrometry (CNW-SALDI-MS)	Takayuki Ohta, Hironori Ito, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	C-Journal of Research	10.3390/c5030040	43663	5	3	40		有		名古屋大学	⑤	R1
402	Self-limiting reactions and thermal decomposition of ammonium salt in CHF ₃ /O ₂ downstream plasmas for thermal-cyclic atomic layer etching of silicon nitride	Kazunori Shinoda, Nobuya Miyoshi, Hiroyuki Kobayashi, Masaru Izawa, Tomonori Saeiki, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	J. Vac. Sci. Technol. A	10.1116/1.5111663	43678	37	5	51002		有		名古屋大学	⑤	R1
403	Simultaneous Achievement of Antimicrobial Property and Plant Growth Promotion using Plasma Activated Benzoic Compound Solution	Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Hiroshi Hashizume, Jun-Seok Oh, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.201900023	43683	16	8	1900023		有		名古屋大学	⑤	R1
404	Direct Treatment of Liquids Using Low-Current Arc in Ambient Air for Biomedical Applications	Gamaleev, Vladislav; Iwata, Naoyuki; Hori, Masaru; Hiramatsu, Mineo; Ito, Masafumi	APPLIED SCIENCES-BASEL	10.3390/app9173505	43709	9	17	3505		有		名古屋大学	⑤	R1
405	Review of methods for the mitigation of plasma-induced damage to low-dielectric-constant interlayer dielectrics used for semiconductor logic device interconnects	Hideshi Miyajima, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.201900039	43713	16	9	1900039		有		名古屋大学	⑤	R1
406	Rapid thermal-cyclic atomic-layer etching of titanium nitride in CHF ₃ /O ₂ downstream plasma	Kazunori Shinoda, Nobuya Miyoshi, Hiroyuki Kobayashi, Masaru Izawa, Tomonori Saeiki, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	J. Phys. D: Appl. Phys.	10.1088/1361-6463/ab3cf3	43717	52	47	475106		有		名古屋大学	⑤	R1
407	In situ monitoring of surface reactions during atomic layer etching of silicon nitride using hydrogen plasma and fluorine radicals	Kazuya Nakane, Remo N. Takayoshi Tsutsumi, Kobayashi, and Masaru Hori	ACS applied materials and interface	10.1021/acsam.9b11489	43724					有		名古屋大学	⑤	R1
408	Oxidative stress-dependent and -independent death of glioblastoma cells induced by non-thermal plasma-exposed solutions	Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Yuko Katsumata, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Hiroshi Hashizume, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Kae Nakamura, Nobuhisa Yoshikawa, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Scientific Reports	10.1038/s41598-019-50136-4	43728	9		13657		有		名古屋大学	⑤	R1
409	Simulation-aided designing of confinement of very-high-frequency excited nitrogen plasma using a shield plate	Yasuhiro Isobe, Takayuki Sakai, Kyoichi Suguro, Naoto Miyashita, Amalraj Frank Wilson, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Naohiro Shimizu, Osamu Oda, Makoto Sekine, and Masaru Hori	J. Vac. Sci. Technol. B	10.1116/1.51114831	43799	37	6	061215-1	061215-6	有	有	名古屋大学	⑤	R1
410	2-Alkyl modification of hemoglobin: Identification of a novel hemoglobin-specific alkanolic acid-histidine adduct	Yoshitake J, Shibata T, Shimayama C, Uchida K	Redox Biology	10.1016/j.redox.2019.101115	2019/5							東京大学	⑤	R1
411	個人ライフログを用いたe-コーチング技術	開瀬健二, 平山高嗣, 森田純哉, 榎堀優	情報処理学会論文誌教育とコンピュータ(TCE)	1001/00197896/	2019/6	5	2	1	11	有		名古屋大学, 静岡大学	⑥	R1
412	日常物体画像を用いた変化検出課題における難易度調整手法	榎堀優, 榎作孟志, 開瀬健二	電子情報通信学会論文誌D	10.14923/transinf.2019HAP009	2020/3	J103-D	3	111	119	有		名古屋大学	⑥	R1

413	Simulation analysis on optimal merging control of connected vehicles for minimizing travel time	Tashiro, M., Motoyama, H., Ichioka, Y., Miwa, T. and Morikawa	International Journal of Intelligent Transportation Systems Research	10.1007/s13177-018-0172-8	2020/01	18		65	76	有		名古屋大学	⑨	R1
414	Short-term urban link travel time prediction using dynamic time warping with disaggregate probe data	Tang, R., Kanamori, R. and Yamamoto, T.	IEEE Access	10.1109/ACCESS.2019.2929791	2019/08	7		98959	98970	有		名古屋大学	⑨	R1
415	Improving coverage rate for urban link travel time prediction using probe data in the low penetration rate environment	Tang, R., Kanamori, R. and Yamamoto, T.	Sensors	10.3390/s20010265	2020/01	20		265		有		名古屋大学	⑨	R1
416	Traffic Flow Management at Intersections to Reduce the Congestion based on Link Transmission Model	Tang, R., Kanamori, R. and Yamamoto, T.	Journal of the Eastern Asia Society for Transportation Studies		2019/12	13		815	830	有		名古屋大学	⑨	R1
417	クロソイド曲線による初期と終端の曲率が指定可能な経路生成手法	有田俊作, ボンサトーン・ラウシンチャランサク	日本機械学会論文集	10.1299/transjsme.19-00090	2019/10	85	878	1	15	有	有	東京農工大学	⑨	R1
418	Optimal Path Construction Incorporating a Biarc Interpolation and Smooth Path Following for Automobiles	Shunsaku Arita and Pongsathorn Raksincharoensak	SICE Journal of Control, Measurement and System Integration	10.9746/jcmsi.13.23	2020/3	13	2	23	29	有	有	東京農工大学	⑨	R1
419	エッジコンピューティングを利用した自動運転車のための環境情報分散管理システム	山田峻也, 渡辺 瞬介, 高田広章	日本ロボット学会論文誌	10.7210/jrsj.38.199	2020/3	38	2	199	209			名古屋大学	⑨	R1
420	Semantic Localization Considering Uncertainty of Object Recognition	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	IEEE Robotics and Automation Letters	10.1109/LRA.2020.2998403	2020/7	5	3	4384	4391	有			①	R2
421	ColAtt-Net: In Reducing the Ambiguity of Pedestrian Orientations on Attribute-Aware Semantic Segmentation Task	Mahmud Dwi Sulistiyo, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	IEEE Transactions on Electrical and Electronic Engineering	https://doi.org/10.1002/tee.23296	2020/12	16	2	295	306	有			①	R2
422	Hybrid Localization Using Model and Learning-Based Methods: Fusion of Monte Carlo and E2E Localizations Via Importance Sampling	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	Proceedings of IEEE International Conference on Robotics and Automation (ICRA)	10.1109/ICRA40945.2020.9196568	2020/9					有			①	R2
423	Performance Boost of Attribute-aware Semantic Segmentation via Data Augmentation for Driver Assistance	Mahmud Dwi Sulistiyo, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	Proceedings of The 8th International Conference on Information and Communication Technology (ICoICT)	10.1109/ICoICT49345.2020.9166219	2020/8					有			①	R2
424	Modeling Eye-Gaze Behavior of Electric Wheelchair Drivers Via Inverse Reinforcement Learning	Yamato Maekawa, Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Daisuke Deguchi, Yasutomo Kawanishi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	Proceedings of The 23rd IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	10.1109/ITSC45102.2020.9294255	2020/12					有	有		①	R2
425	What Timing for an Automated Vehicle to Communicate Its Driving Intentions to Pedestrians for Improving Their Perception of Safety?	Hailong Liu, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Hiroshi Murase	Proceedings of The 23rd IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	10.1109/ITSC45102.2020.9294696	2020/12					有	有		①	R2
426	Automatic Interaction Detection between Vehicles and Vulnerable Road Users During Turning at an Intersection	Hao Cheng, Hailong Liu, Takatsugu Hirayama, Fumito Shimura, Naoki Akai, Hiroshi Murase	Proceedings of The 31st IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	10.1109/IV47402.2020.9304554	2021/1					有	有		①	R2
427	3D Monte Carlo Localization with Efficient Distance Field Representation for Automated Driving in Dynamic Environments	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	Proceedings of The 31st IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	10.1109/IV47402.2020.9304679	2021/1					有			①	R2
428	Piecewise ARXモデルに基づくインタラクティブな運転行動のモデリングと解析	山口 拓真, 奥田 裕之, 鈴木 達也	知能と情報 / 日本知能情報フジ学会	10.3156/jsoft.32.3_713	2020/6/15	32	3	713	721	有		名古屋大学	①	R2
429	Simultaneous Realization of Decision, Planning and Control for Lane-changing Behavior Using Nonlinear Model Predictive Control	Hiroyuki Okuda, Nobuto Sugie, Tatsuya Suzuki, Kentaro Haraguchi, Zibo Kang	TRANSACTIONS on Fundamentals of Electronics, Communications and Computer Sciences / IEICE	10.1587/transinf.2020EDP7039	2020/12/1	E103-D	12	2632	2642	有		名古屋大学	①	R2
430	非線形モデル予測制御を用いたレーンチェンジにおける行動決定・経路計画・制御の同時実行	本田 康平, 奥田 裕之, 鈴木 達也	自動車技術会論文集 / 自動車技術会	10.11351/jsaeronbun.52.100	2020/12/24	52	1	100	105	有		名古屋大学	①	R2
431	Driving Style and Take-Over-Control Judgment	Miki Matsumuro, Kazuhisa Miwa, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki, Minoru Makiguchi	Transportation Research Part F: Traffic Psychology and Behaviour / Elsevier	10.1016/j.trf.2020.08.009	2020/10/1	74		237	247	有		名古屋大学	①	R2

432	Decision-Making in Interactions Between Two Vehicles at a Highway Junction	Asaya Shimajo, Yuki Ninomiya, Shota Matsubayashi, Kazuhisa Miwa, Hitoshi Terai, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	HCI in Mobility, Transport, and Automotive Systems. Driving Behavior, Urban and Smart Mobility, HCII 2020. Lecture Notes in Computer Science / Springer	10.1007/978-3-030-50537-0_9	2020/7/1	###		104	113	有		名古屋大学	①	R2
433	Scenario-based stochastic MPC for vehicle speed control considering the interaction with pedestrians	Anh Tuan Tran, Arun Muraleedharan, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	IFAC-PapersOnLine	10.1016/j.ifacol.2020.12.2341	2020/7/13	53	2	15325	15331	有	有	名古屋大学	①	R2
434	Model Structure Identification of Hybrid Dynamical Systems based on Unsupervised Clustering and Variable Selection	Duc An Nguyen, Jude Nwadiuto, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki,	IFAC world congress		2020/7/13			1	6	有		名古屋大学	①	R2
435	Multi-Task Model Predictive Control Based on Continuation with Intermediate Mode	Kohei Honda, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	2020 IEEE 23rd International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	10.1109/ITSC45102.2020.9294663	2020/9/21			713	719	有		名古屋大学	①	R2
436	Scenario-Based Model Predictive Speed Controller Considering Probabilistic Constraint for Driving Scene with Pedestrian	Arun Muraleedharan, Anh Tuan Tran, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	2020 IEEE 23rd International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	10.1109/ITSC45102.2020.9294176	2020/9/21			1350	1356	有		名古屋大学	①	R2
437	Modeling Car-Following Behavior in Downtown Area based on Unsupervised Clustering and Variable Selection Method	Duc-An Nguyen, Jude Nwadiuto, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	2020 IEEE International Conference on Systems, Man, and Cybernetics (SMC)	10.1109/SMC42975.2020.9282910	2020/10/14			1	6	有		名古屋大学	①	R2
438	Development of a Driving Model that Understands Other Drivers' Characteristics	Shota Matsubayashi, Hitoshi Terai, Kazuhisa Miwa	22nd International Conference on Human-Computer Interaction	10.1007/978-3-030-50537-0_3	2020/7			29	39	有		名古屋大学	①	R2
439	Patient characteristics affecting accurate detection of sleep apnea using a bed sheet-type portable monitor	Miyata S, Otake H, Ando M, Okuda M, Fujishiro H, Iwamoto K, Noda A, Sone M, Ozaki N.	Sleep Breath	10.1007/s11325-019-01963-8	2020/6	24	2	783	790			名古屋大学	②	R2
440	高齢ドライバーの運転行動におけるペダル操作の研究	青木 邦友, 平野 昭夫, 新海 裕子, 山内 さつき, 武田 夏佳, 福上 誠, 米川 隆, 島崎 敬, 青木 宏文	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.52.500	2021/3	52	2	500	504	有		名古屋大学	②	R2
441	ドライブレコーダで計測した一時停止交差点での緊急制動頻度・左右確認行動と高齢ドライバーの認知身体特性・運転意識の関係	米川 隆, 青木 宏文, 山岸 未沙子, 田中 真織, 吉原 佑器, 藤掛 和広, 福上 誠, 金森 等, 青木 邦友, 平野 昭夫, 武田 夏佳	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.51.701	2020/7	51	4	701	706	有		名古屋大学	②	R2
442	Validity and reliability of a driving simulator for evaluating the influence of medicinal drugs on driving performance.	Iwata M, Iwamoto K, Kitajima I, Nogi T, Onishi K, Kajiyama Y, Nishino I, Ando M, Ozaki N	Psychopharmacology (Berl)		2021	238	3	775	786	有	有		②	R2
443	Development and validation of a driving simulator for evaluating the residual effects of drugs on driving performance - sensitivity analysis using zopiclone as a positive control: Study Protocol Clinical Trial (SPIRIT Compliant)	Iwata M, Iwamoto K, Kamba D, Tachibana N, Ando M, Ozaki N	Medicine (Baltimore)		2020	99	12	e19395		有	有		②	R2
444	Preliminary Study for Feasibility of Driver Agent in Actual Car Environment - Driver Agent for Encouraging Safe Driving Behavior (3)	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Yuki Yoshihara, Nihan Karatas, Hirofumi Aoki, Hitoshi Kanamori	Journal of Transportation Technologies	10.4236/jtts.2020.102008	2020/4	10	2	128	143	有		名古屋大学	②	R2
445	Influence of Social Distance Expressed by Driving Support Agent's Utterance on Psychological Acceptability	Tomoki Miyamoto, Daisuke Katagami, Yuka Shigemitsu, Mayumi Usami, Takahiro Tanaka, Hitoshi Kanamori, Yuki Yoshihara, Kazuhiro Fujikake	Frontiers in Psychology	10.3389/fpsyg.2021.526942	2021/2	12		1	14	有		名古屋大学	②	R2
446	公道の一時停止交差点における高リスクドライバーの安全確認行動分析	吉原佑器, 田中真織, 大須真晋, 藤掛和広, Nihan Karatas, 金森 等	自動車技術会論文集	10.11351/jsaeronbun.52.363	2021/2	52	2	363	368	有		名古屋大学	②	R2
447	Extracellular vesicles derived from inflamed murine colorectal tissue induce fibroblast proliferation via epidermal growth factor receptor.	Hasegawa K, Kuwata K, Yoshitake J, Shimomura S, Uchida K, Shibata T.	FEBS Journal	10.1111/febs.15557	2021/3	288	6	1906	1917	有	有	東京大学	⑤	R2

448	A quantum thermometric sensing and analysis system using fluorescent nanodiamonds for the evaluation of living stem cell functions according to intracellular temperature	Hiroshi Yukawa, Masazumi Fujiwara, Kaori Kobayashi, Yuka Kumon, Kazu Miyaji, Yushi Nishimura, Keisuke Oshimi, Yumi Umehara, Yoshio Teki, Takayuki Iwasaki, Mutsuko Hatano, Hideki Hashimoto, Yoshinobu Baba	Nanoscale Advances	10.1039/D0NA00146E	2020/4	2	5	1859	1868	有		名古屋大学	⑤	R2
449	Targeted Phototherapy for Malignant Pleural Mesothelioma: Near Infrared Photoimmunotherapy Targeting Podoplanin	Yuko Nishimaga, Kazuhide Sato, Hirotochi Yasui, Shunichi Taki, Kazuomi Takahashi, Misae Shimizu, Rena Endo, Chiaki Koike, Noriko Kuramoto, Shota Nakamura, Takayuki Fukui, Hiroshi Yukawa, Yoshinobu Baba, Mika K. Kaneko, Toyofumi F. Chen, Yoshikawa, Hisataka Kobayashi, Yukinari Kato, Yoshinori	Cells	10.3390/cells9041019	2020/4	9	4	1019(1)	1019(17)	有	有	名古屋大学	⑤	R2
450	Visualization of human iPS cells-derived 3D cartilage tissue by gelatin nanospheres	Yuki Murata, Jun-ichiro Jo, Hiroshi Yukawa, Noriyuki Tsumaki, Yoshinobu Baba, Yasuhiko Tabata	Tissue Engineering Part C: Methods	10.1089/ten.tec.2020.0029	2020/5	26	5	244	252	有		名古屋大学	⑤	R2
451	Observation of ethanol-induced condensation and decondensation processes at a single DNA molecular level in microfluidic devices equipped with a rapid solution exchange system	Hiroshi Suzuki, Kentaro Fujiyoshi, Noritada Kaji, Manabu Tokeshi, Yoshinobu Baba	Analytical Chemistry	10.1021/acs.analchem.0c01417	2020/6	92	13	9132	9137	有		名古屋大学	⑤	R2
452	Development of an immuno-wall device for the rapid and sensitive detection of EGFR mutations in tumor tissues resected from lung cancer patients	Naoyuki Yogo, Tetsunari Hase, Toshihiro Kasama, Keine Nishiyama, Naoya Ozawa, Takahiro Hatta, Hirofumi Shibata, Mitsuo Sato, Kazuki Komeda, Nozomi Kawabe, Kohei Matsuoka, Toyofumi Fengshi Chen, Yoshikawa, Noritada Kaji, Manabu Tokeshi, Yoshinobu Baba, Yoshinori Hasegawa	PLOS ONE	10.1371/journal.pone.0241422	2020/11	15	11	e0241422(1)	e0241422(15)	有		名古屋大学	⑤	R2
453	Analysis of ion components derived from particulate matter using ion selective electrodes	Haruka Yamauchi, Taisuke Shimada, Takao Yasui, Tatsuro Goda, Noritada Kaji, Yuji Miyahara, Yoshinobu Baba	MicroTAS 2020		2020/10			490	491	有		名古屋大学	⑤	R2
454	Analysis of particulate matters via surfactant-assisted ionic current sensing	Keiko Fujino, Taisuke Shimada, Takao Yasui, Kazuki Nagashima, Takashi Yanagida, Noritada Kaji, Yoshinobu Baba	MicroTAS 2020		2020/10			498	499	有		名古屋大学	⑤	R2
455	Wide-field fluorescent nanodiamond spin measurements toward real-time large-area intracellular thermometry	Yushi Nishimura, Keisuke Oshimi, Yumi Umehara, Yuka Kumon, Kazu Miyaji, Hiroshi Yukawa, Yutaka Shikano, Tsutomu Matsubara, Masazumi Fujiwara, Yoshinobu Baba, Yoshio Teki	Scientific Reports	10.1038/s41598-021-83285-y	2021/2	11		4248(1)	4248(12)	有		名古屋大学	⑤	R2
456	Gas-phase and film analysis for hydrogenated amorphous carbon films: effect of ion bombardment energy flux on sp ² -C structures	Hirotsugu Sugiura, Yasuyuki Ohashi, Lingyun Jia, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Toshio Hayashi, Keigo Takeda, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Diamond Related and Materials	10.1016/j.diamond.2019.107651	2020/4	104		107651		有		名古屋大学	⑤	R2

457	In-Liquid Plasma Synthesis of Nanographene with a Mixture of Methanol and 1-Butanol	Atsushi Ando, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Mineo Hiramatsu, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	ChemNanoMat	10.1002/cnma.201900676	2020/4	6	4	604	609	有		名古屋大学	⑤	R2
458	Generation and diagnostics of ambient air glow discharge in centimeter-order gaps	Vladislav Gamaleev, Takayoshi Tsutsumi, Mineo Hiramatsu, Masafumi Ito, and Masaru Hori	IEEE Access	10.1109/ACCESS.2020.2988091	2020/4	8		72607	72619	有		名古屋大学	⑤	R2
459	Electron spin resonance as a tool to monitor the influence of novel processing technologies on food properties	Francisco J. Barba, Shahin Roohejad, Kenji Ishikawa, Sze Ying Leong, Alaa El-Din A Bekhit, Jorge A. Saraiva, and Nikolai Lebovka	Trends in Food Science and Technology	10.1016/j.tifs.2020.03	2020/4	100		77	87	有	有	名古屋大学	⑤	R2
460	Numerical simulations of stable, high-electron-density atmospheric pressure argon plasma under pin-to-plane electrode geometry: Effects of applied voltage polarity	Yousuke Sato, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Akio Ui, Masato Akita, Shotaro Oka, and Masaru Hori	J. Phys. D: Applied Physics	10.1088/1361-6463/ab7df0	2020/4	53	26	265204		有		名古屋大学	⑤	R2
461	Synthesis of isolated carbon nanowalls via high-voltage nanosecond pulses in conjunction with CH ₄ /H ₂ plasma enhanced chemical vapor deposition	Tomonori Ichikawa, Naohiro Shimizu, Kenji Ishikawa, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Carbon	10.1016/j.carbon.2020.01.064	2020/5	161		403	412	有		名古屋大学	⑤	R2
462	Transparent elongation and compressive strain sensors based on aligned carbon nanowalls embedded in polyurethane	Petr Slobodian, Pavel Riha, Hiroki Kondo, Uros Cvelbar, Robert Olejnik, Jiri Matyas, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Sensors and Actuators A-physical	10.1016/j.sna.2020.111946	2020/5	306		111946		有	有	名古屋大学	⑤	R2
463	In-plane modification of hexagonal boron nitride particles via plasma in solution	Tsuyohito Ito, Taku Goto, Kenichi Inoue, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Masaru Hori, Yoshiaki Shimizu, Yukiya Hakuta, and Kazuo Terashima	Applied Physics Express	10.35848/1882-0786/ab916c	2020/5	13	6	066001		有		名古屋大学、東京大学	⑤	R2
464	Electronic properties and primarily dissociation channels of fluoromethane compounds	Toshio Hayashi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/ab7e3f	2020/6	59	SJ	SJJE02		有		名古屋大学	⑤	R2
465	Characterization of a Microsecond Pulsed atmospheric pressure Ar Plasma using Laser Scattering and Optical Emission Spectroscopy	FengDong Jia, Yong Wu, Qi Min, MaoGen Su, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Masaru Hori, and ZhiPing Zhong	Plasma Science & Technology	10.1088/2058-6272/ab84e2	2020/6	22	6	065404		有	有	名古屋大学	⑤	R2
466	Study of the effect of normal load on friction coefficient and wear properties of CNx thin films	Satyananda Kar, Bibhuti Bhusan Sahu, Hiroyuki Kousaka, Jeon Geon Han, and Masaru Hori	AIP Advances	10.1063/5.0009783	2020/6	10	6	065214		有	有	名古屋大学	⑤	R2
467	In situ surface analysis of ion-energy-dependent chlorination layer on GaN during cyclic etching using Ar ⁺ ions and Cl radicals	Masaki Hasegawa, Takayoshi Tsutsumi, Atsushi Tanide, Shuhei Nakamura, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Journal of Vacuum Science and Technology A	10.1116/6.0000124	2020/6	38	4	042602		有		名古屋大学	⑤	R2
468	Numerical analysis of coaxial dielectric barrier helium discharges: Three-stage mode transitions and internal bullet propagation	Yousuke Sato, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, and Masaru Hori	Applied Physics Express	10.35848/1882-0786/aba3f2	2020/7	13	8	086001		有		名古屋大学	⑤	R2
469	Measurements of nitrogen atom density in a microwave-excited plasma jet produced under moderate pressures	Joeho Kim, K. Takeda, H. Itagaki, X. Wang, S. Hirose, H. Ogiso, T. Shimizu, N. Kumagai, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Masaru Hori, and Hajime Sakakita	IEEE Trans. Electric. Electron. Eng.	10.1002/tee.23194	2020/7	15	9	1281	1287	有		名古屋大学、産総研	⑤	R2

470	Non-thermal plasma-activated lactate solution kills U251SP glioblastoma cells via reductive stress and altered metabolism	Kenji Ishikawa, Yugo Hoshi, Hiromasa Tanaka, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Shinya Toyokuni, Fumitaka Kikkawa, Masaaki Mizuno, and Masaru Hori	Archives of Biochemistry and Biophysics	10.1016/j.jabb.2020.108414	2020/7	688		108414		有		名古屋大学	⑤	R2
471	Atomic nitrogen density measurements by actinometry method in the toroidal device NAGDIS-T	Shin Kajita, Koji Asaoka, Hirohiko Tanaka, Ryosuke Nishio, Takayoshi Tsutsumi, Masaru Hori, and Noriyasu Ohno	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/aba456	2020/7	59		086002		有		名古屋大学	⑤	R2
472	Steering of surface discharges on Through-Glass-Vias (TGVs) combined with high-density nonequilibrium atmospheric pressure plasma generation	Yoichiro Sato, Kaede Katsuno, Hidefumi Odaka, Nobuhiko Imajyo, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Journal of Physics D: Applied Physics	10.1088/1361-6463/aba1ad	2020/7	53	43	534302		有		名古屋大学	⑤	R2
473	Silver film etching using halogen gas plasma	Toshiyuki Sasaki, Kenichi Yoshikawa, Kazuhito Furumoto, Itsuko Sakai, Hisataka Hayashi, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Journal of Vacuum Science and Technology A	10.1116/6.0000286	2020/8	38	5	053006		有		名古屋大学	⑤	R2
474	Plasma agriculture from laboratory to farm: A review	Pankaj Attri, Kenji Ishikawa, Takamasa Okumura, Kazunori Koga, and Masaharu Shiratani	Processes	10.3390/pr8081002	2020/8	8	8	1002		有		名古屋大学、九州大学	⑤	R2
475	Synthesis of carbon nanowalls on the surface of nanoporous alumina membranes by RI-PECVD method	Yerassyl Yerlanuly, Dennis Christy, Ngo Van Nong, Hiroki Kondo, Baloussa Alpybayeva, Renata Nemkayeva, Meruert Kadyr, Tlekkebul Ramazanov, Maratbek Gabdullin, Didar Batryshev, and Masaru Hori	Applied Surface Science	10.1016/j.apsusc.2020.146533	2020/9	523		146533		有	有	名古屋大学	⑤	R2
476	Small size gold nanoparticles enhance apoptosis-induced by cold atmospheric plasma via depletion of intracellular GSH and modification of oxidative stress	Mati Ur Rehman, Paras Jawaid, Qing Zhao, Masaki Misawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Tadamichi Shimizu, Jun-ichi Saitoh, Kyo Noguchi, and Takashi Kondo	Cell Death Discovery	10.1038/s41420-020-00314-x	2020/9	6		83		有		名古屋大学、富山大学	⑤	R2
477	Laser-induced-plasma-activated medium enables killing of HeLa cells	Yukihiro Kurokawa, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, and Masaru Hori	Applied Physics Express	10.35848/1882-0786/abb68c	2020/9	13	10	1006001		有		名古屋大学	⑤	R2
478	Atomic oxygen radical-induced intracellular oxidization of mould spore cells	Yuta Tanaka, Jun-Seok Oh, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Masashi Kato, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.202000001	2020/10	17	10	2000001		有		名古屋大学	⑤	R2
479	Adjusted multiple gases in the plasma flow induces differential antitumor potentials of plasma-activated solutions	Kae Nakamura, Nobuhisa Yoshikawa, Masato Yoshihara, Yoshiki Ikeda, Akihiro Higashida, Akihiro Niwa, Takahiro Jindo, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Masaaki Mizuno, Shinya Toyokuni, Masaru Hori, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.201900259	2020/10	17	10	2070026		有		名古屋大学	⑤	R2
480	Roles of atomic nitrogen/hydrogen in GaN film growth by chemically-assisted sputtering with dual plasma sources	Atsushi Tanide, S. Nakamura, A. Horikoshi, S. Takatsuji, M. Kohno, K. Kinose, S. Nadahara, M. Nishikawa, A. Ebe, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	ACS Omega	10.1021/acsomega.0c03865	2020/10	5	41	26776	26785	有		名古屋大学	⑤	R2
481	Advanced applications of plasmas in Life Sciences	Pietro Favia, Eloisa Sardella, and Hiromasa Tanaka	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.202070028	2020/10	17	10	2070028		有	有	名古屋大学	⑤	R2

482	Floating-wire-assisted atmospheric-pressure H ₂ /Ar plasma forming Sn spheres by reducing SnO ₂ films on glass substrate	Thi-Thuy-Nga Nguyen, Minoru Sasaki, Hidefumi Odaka, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Scientific Reports	10.1038/s41598-020-74663-z	2020/10	10		17770		有		名古屋大学	⑤	R2
483	Plasma simulation for dual-frequency capacitively coupled plasma incorporating gas flow simulation	Shigeyuki Takagi, Takumi Chikata, and Makoto Sekine	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/abc106	2020/10	60	SA	SAAB07		有		名古屋大学、東京工科大学	⑤	R2
484	Influence of chamber pressure on the crystal quality of homo-epitaxial GaN grown by Radical Enhanced MOCVD (REMOCVD)	Frank Wilson Amalfaj, Naohiro Shimizu, Osamu Oda, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Journal of Crystal Growth	10.1016/j.jcrysgro.2020.125863	2020/11	549		125863		有		名古屋大学	⑤	R2
485	Control and Stabilization of Centimeter Scale Glow Discharge in Ambient Air Using Pulse-Width Modulation	Vladislav Gamaleev, Nikolay Britun, and Masaru Hori	IEEE Access	10.1109/ACCESS.2020.3035534	2020/11	8		201486	201497	有		名古屋大学	⑤	R2
486	Reaction science of layer-by-layer thinning of graphene with oxygen neutrals at room temperature	Hirotsugu Sugiura, Hiroki Kondo, Kimitaka Higuchi, Shigeo Arai, Ryo Hamaji, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Carbon	10.1016/j.carbon.2020.07.052	2020/12	270		96	99	有		名古屋大学	⑤	R2
487	Novel Epitaxy for Nitride Semiconductors Using Plasma Technology	Osamu Oda, and Masaru Hori	Physica Status Solidi A	10.1002/pssa.202000462	2021/1	218	1	2000462		有		名古屋大学	⑤	R2
488	Inactivation mechanism of fungal spores through oxygen radicals in atmospheric-pressure plasma	Masafumi Ito, J. S. Oh, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/abcbd1	2021/1	60	1	010501		有		名古屋大学、名城大学	⑤	R2
489	Insights into normothermic treatment with direct irradiation of atmospheric pressure plasma for biological applications	Shinji Yoshimura, Yoko Otsubo, Akira Yamashita, and Kenji Ishikawa	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/abcbd2	2021/1	60	1	010502		有		名古屋大学	⑤	R2
490	Reduction in photon-induced interface defects by optimal pulse repetition rate in the pulse-modulated inductively coupled plasma	Yasufumi Miyoshi, Masanaga Fukasawa, Zecheng Liu, Naoki Takeda, Makoto Sekine, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Tetsuya Tatsumi	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/abd113	2021/1	60	1	010906		有		名古屋大学	⑤	R2
491	Improvement of yield and grain quality by periodic cold-plasma treatment with rice plants in paddy field	Hiroshi Hashizume, Hidemi Kitano, Hiroko Mizuno, Akiko Abe, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Shogo Matsumoto, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Masayoshi Maeshima, Masaaki Mizuno, and Masaru Hori	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.202000181	2021/1	18	1	2000181		有		名古屋大学	⑤	R2
492	Effects of carbon nanowalls (CNWs) substrates on soft ionization of low-molecular-weight organic compounds in surface-assisted Laser Desorption/Ionization Mass Spectrometry (SALDI-MS)	Ryusei Sakai, Tomonori Ichikawa, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Hironao Shimizu, Mineo Hiramatsu, Takayuki Ohta, and Masaru Hori	Nanomaterials	10.3390/nano11020262	2021/1	11	2	262		有		名古屋大学	⑤	R2
493	Growth inhibition effect on Trypanosoma brucei gambiense by the oxidative stress supplied from low-temperature plasma at atmospheric pressure	Naoki Yokoyama, Thillaiampalam Sivakumar, Sanae Ikehara, Yoshihiro Akimoto, Takashi Yamaguchi, Ken Wakai, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Tetsuji Shimizu, Hajime Sakakita, and	Japanese Journal of Applied Physics		2021/2	60	2	020601		有		名古屋大学	⑤	R2
494	Selective etching of SiN against SiO ₂ and poly-Si films in hydrofluoroethane chemistry with a mixture of CH ₂ FCHF ₂ , O ₂ , and Ar	Shih-Nan Hsiao, Kenji Ishikawa, Toshio Hayashi, Ji wei Ni, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Applied Surface Science	10.1016/j.apsusc.2020.148439	2021/3	541		148439		有		名古屋大学	⑤	R2
495	Influences of substrate temperatures on etch rates of PECVD-SiN thin films with a CF ₄ /H ₂ plasma	Shih-Nan Hsiao, Kazuya Nakane, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Applied Surface Science	10.1016/j.apsusc.2020.148550	2021/3	542		148550		有		名古屋大学	⑤	R2

496	L-Dehydroascorbate efficiently degrades non-thermal plasma-induced hydrogen peroxide	Yasumasa Okazaki, Yuuri Ishidzu, Fumiya Ito, Hiromasa Tanaka, Masaru Hori, and Shinya Toyokuni	Archives of Biochemistry and Biophysics	10.1016/j.jabb.2021.108762	2021/1	700		108762		有		名古屋大学	⑤		R2
497	Identification of key neutral species in atmospheric-pressure plasma for promoting proliferation of fibroblast cells	Yuki Hori, Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Jun-Seok Oh, Tomiyasu Murata, Masaru Hori, and Masaharu Shiratani	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.202000225	2021/1			2000225		有		名古屋大学	⑤		R2
498	Impact of seed color and storage time on the radish seed germination and sprout growth in plasma agriculture	Pankaj Atti, Kenji Ishikawa, Takamasa Okumura, Kazunori Koga, Masaharu Shiratani, and Vida Mildaziene	Scientific Reports	10.1038/s41598-021-81175-x	2021/2	11		2539		有		名古屋大学、九州大学	⑤		R2
499	Cyclic C 4 F 8 and O 2 plasma etching of TIO 2 for high-aspect-ratio three-dimensional devices	Tsubasa Imamura, Itsuko Sakai, Hisataka Hayashi, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/abd78	2021/3	60	3	036001		有		名古屋大学	⑤		R2
500	Mechanistic understanding of cold atmospheric plasma applications	Kazuaki Kurihara, Kenji Ishikawa, Koichi Takaki, and Masaharu Shiratani	Japanese Journal of Applied Physics	10.35848/1347-4065/abd871	2021/2	60	2	020401		有		名古屋大学	⑤		R2
501	簡易脳波計によるP300計測の可能性に関する検討	齋見公崇, 吉川大弘, 古橋武	日本知能情報フレンジ学会誌	10.3156/jsoft.32.5_869	2020/10	32	5	869	872	有			⑥		R2
502	The analysis of influences of attitudes on mode choice under highly unbalanced mode share patterns	Tran, Y., Yamamoto, T., Sato, H., Miwa, T. and Morikawa, T.	Journal of Choice Modelling	DOI: 10.1016/j.jocm.2020.100227	2020/9	36		Article ID 100227		有	有	名古屋大学	⑨		R2
503	Attitude toward physical activity as a determinant of bus use intention: a case study in Asume, Japan	Tran, Y., Yamamoto, T., Sato, H., Miwa, T. and Morikawa, T.	IATSS Research	https://doi.org/10.1016/j.iatsr.2020.03.002	2020/12	44	4	293	299	有	有	名古屋大学	⑨		R2
504	Evaluation of Vehicle Position Estimation Method Combining Roadside Vehicle Detector and In-vehicle Sensors	Shunya Yamada, Yousuke Watanabe and Hiroaki Takada	International Journal On Advances in Networks and Services		2020/12	13	3&4	82	93	有		名古屋大学	⑨		R2
505	Mental Health Status of the Older Adults in Japan During the COVID-19 Pandemic.	Fujita K, Inoue A, Kuzuya M, Uno C, Huang CH, Umegaki H, Onishi J.	J Am Med Dir Assoc.	10.1016/j.jamda.2020.11.023.	2021/01	22	1	220	221	有		名古屋大学	⑨		R2
506	具体的事故事例分析を通じた自動運転車の交通事故に関する刑事責任の研究②～運転支援車(レベル2)の事故	中川由賀	中京法学		2021/3	55		1	35	無			⑩		R2
507	Driver State Detection Based on Cardiovascular System and Driver Reaction Information Using a Graphical Model	Thanh Tung Nguyen, Hirofumi Aoki, Anh Son Le, Hirano Akio, Kunimoto Aoki, Makoto Inagami, Tatsuya Suzuki	Journal of Transportation Technologies	DOI: 10.4236/jtts.2021.112009	2021/3	11	2			有		名古屋大学	②		R2
508	自動運転移動サービスの継続的な事業化に向けた法的課題～安全性と採算性の両立のために	中川由賀	中京ロイヤー		2021/4	34		23	43	有			⑩		R3
509	Experimental Stability Analysis of Neural Networks in Classification Problems with Confidence Sets for Persistence Diagrams	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	Neural Networks	https://doi.org/10.1016/j.neunet.2021.05.007	2021/5	143		42	51	有		名古屋大学	①		R3
510	Driving Behavior Modeling Based on Consistent Variable Selection in a PWARX Model	Jude Chibuike Nwadiuto, Hiroyuki Okuda and Tatsuya Suzuki	Applied Science	10.3390/app11114938	2021/6	11	11			有		名古屋大学	①		R3
511	Development and evaluation of driving speed controller for lane merging considering surrounding driver's intention toward stress-free driving	Masato Kawaguchi, Anh Tuan Tran, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	SICE Journal of Control, Measurement, and System Integration	10.1080/18824889.2021.1939627	2021/6			128	139	有		名古屋大学	①		R3
512	Persistent Homology in LIDAR-Based Ego-Vehicle Localization	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	Proceedings of the 32nd IEEE Intelligent Vehicles Symposium		2021/7			889	896	有		名古屋大学	①		R3
513	Importance of Instruction for Pedestrian-Automated Driving Vehicle Interaction with an External Human Machine Interface: Effects on Pedestrians' Situation Awareness, Trust, Perceived Risks and Decision Making	Hailong Liu, Takatsugu Hirayama, Masaya Watanabe	Proceedings of the 32nd IEEE Intelligent Vehicles Symposium		2021/7			748	754	有		名古屋大学、トヨタ自動車	①		R3
514	Comparative Study of Prediction Models for Model Predictive Path-Tracking Control in Wide Driving Speed Range	Mizuho Aoki, Kohei Honda, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	32nd IEEE Intelligent Vehicles Symposium		2021/7			1261	1267	有		名古屋大学	①		R3

515	What is the Cooperative Behavior of Moving in Shared Spaces?	Shota Matsubayashi, Kazuhisa Miwa, Hitoshi Terai, Asaya Shimajo, YUKI Ninomiya	Proceedings of 43rd Annual Conference of the Cognitive Science Society	https://scholarship.org/uc/item/32s2n125	2021/7				2444	2449	有		名古屋大学, 近畿大学	①	R3
516	Model Predictive Path Planning for Autonomous Parking Based on Projected C-Space	Yamaguchi, T. Ishiguro, H. Okuda, and T. Suzuki	24th IEEE International Conference on Intelligent Transportation		2021/9			929	935	有			名古屋大学	①	R3
517	Design of Fail-safe Model Predictive Controller for Sudden Changes in Driving Scene	Bui Tu Ha, Arun Muraleedharan, Shishir Sinha, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki	24th IEEE International Conference on Intelligent Transportation		2021/9			790	797	有			名古屋大学	①	R3
518	Variable Selection and Modeling of Drivers' Decision in Overtaking Behavior Based on Logistic Regression Model with Gazing Information	Jude C. Nwadiuto, Soichi YOSHINO, Hiroyuki OKUDA, Tatsuya SUZUKI	IEEE Access	10.1109/ACCESS.2021.3111753	2021/9	9		127672	127684	有			名古屋大学	①	R3
519	COVID-19 流行に伴う高齢者の行動と利用移動手段の変化	山内 さつき, 島崎 敬, 小嶋 理江, 米川 隆, 武田 夏佳, 新海 裕子, 青木 宏文	自動車技術会論文集	https://doi.org/10.11351/jseronbun.52.1143	2021/9	52	5	1143	1148	有			名古屋大学	②-a	R3
520	高齢者ドライバの運転行動におけるペダル操作の研究	青木 邦友, 平野 昭夫, 新海 裕子, 山内 さつき, 武田 夏佳, 稲上 誠, 米川 隆, 島崎 敬, 青木 宏文	自動車技術会論文集	DOI https://doi.org/10.11351/jseronbun.52.500	2021	52	2	500	504	有			名古屋大学	②-a	R3
521	ポストコロナのモビリティ社会	青木 宏文	IATSS Review	https://doi.org/10.24572/iatsreview.46.1.57	2021	46	1	57	63	有			名古屋大学	②-a	R3
522	"Co-continuous structural effect of size-controlled macro-porous glass membrane on extracellular vesicle collection for the analysis of miRNA"	Hiroshi Yukawa, Shuji Yamazaki, Keita Aoki, Kengo Muto, Naoto Kihara, Kazuhide Sato, Daisuke Onoshima, Takahiro Ochiya, Yasuhito Tanaka, and Yoshinobu Baba	Scientific Reports	10.1038/s41598-021-87986-2	2021/4	11		8672(1)	8672(13)	有			名古屋大学	⑤	R3
523	"Rapid discrimination of extracellular vesicles by shape distribution analysis"	Sou Ryuzaki, Takao Yasui, Makusu Tsutsui, Kazumichi Yokota, Yuki Komoto, Piyawan Paisrisarn, Noritada Kaji, Daisuke Ito, Kaoru Tamada, Takahiro Ochiya, Masateru Taniguchi, Yoshinobu Baba, Tomoji Kawai	Analytical Chemistry	10.1021/acs.analchem.1c00258	2021/4	93	18	7037	7044	有	有		名古屋大学	⑤	R3
524	"Fabrication of a Robust In2O3 Nanolines FET Device as a Bio-sensor Platform"	Zetao Zhu, Takao Yasui, Quanli Liu, Kazuki Nagashima, Tsunaki Takahashi, Taisuke Shimada, Takeshi Yamazaki	Micromachines	10.3390/mi12060642	2021/5	12	6	642(1)	642(9)	有	有		名古屋大学	⑤	R3
525	"Detecting Single Molecule Deoxyribonucleic Acid in a Cell Using a Three-Dimensionally Integrated Nanopore"	Makusu Tsutsui, Kazumichi Yokota, Akihide Arima, Takashi Washio, Yoshinobu Baba, Tomoji Kawai	Small Methods	10.1002/smt.202100542	2021/8	5	9			有			名古屋大学	⑤	R3
526	Hydrogen peroxide in lactate solutions irradiated by non-equilibrium atmospheric pressure plasma	Yang Liu, Kenji Ishikawa, Camelia Miron, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, and Masaru Hori	Plasma Sources Science and Technology	10.1088/1361-6595/abbbd4	2021/4	30	4	04LT03		7	有	有	名古屋大学	⑤	R3
527	A novel and distinctive mode of cell death revealed by using non-thermal atmospheric pressure plasma: The involvements of reactive oxygen species and the translation inhibitor Pdcd4	Ko Eto, Chiaki Ishinada, Takuya Suemoto, Keichiro Hyakutake, Hiromasa Tanaka, and Masaru Hori	Chemico-Biological Interactions	10.1016/j.cbi.2021.109403	2021/4	338		10940		13	有	有	名古屋大学	⑤	R3
528	Plasma-Treated Solutions (PTS) in Cancer Therapy	Hiromasa Tanaka, Sander Bekeschus, Dayun Yan, Masaru Hori, and Mounir Laroussi	Cancers	10.3390/cancers13071737	2021/4	13	7	1737			有	有	名古屋大学	⑤	R3
529	Differential data on the responsiveness of multiple cell types to cell death induced by non-thermal atmospheric pressure plasma-activated solutions	Ko Eto, Chiaki Ishinada, Takuya Suemoto, Keichiro Hyakutake, Hiromasa Tanaka, and Masaru Hori	Data in Brief	10.1016/j.dib.2021.106995	2021/6	36		106995		6	有	有	名古屋大学	⑤	R3

530	Lyosomal nitric oxide determines transition from autophagy to ferroptosis after exposure to plasma-activated Ringer's lactate	Li Jiang, Hao Zheng, Qingying Lyu, Shotaro Hayashi, Kotaro Sato, Yoshitaka, Sekido, Kae Nakamura, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Hiroaki Kajiyama, Masaaki Mizuno, Masaru Hori, and Shinya Toyokuni	Redox Biology	10.1016/j.redox.2021.101989	2021/7	43		101989	12	有	有	名古屋大学	⑤	R3
531	Brain cell proliferation in adult rats after irradiation with non-equilibrium atmospheric pressure plasma	Masanori Yamato, Yasuhisa Tamura, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Yuzuru Ikahara, Masaru Hori, and Shinya Toyokuni	Applied Physics Express	10.35848/1882-0786/ac03c1	2021/7	14	6	067002	6	有	有	名古屋大学	⑤	R3
532	Non-thermal plasma-induced DMPO-OH yields hydrogen peroxide	Yasumasa Okazaki, Hiromasa Tanaka, Ken-ichiro Matsumoto, Masaru Hori, and Shinya Toyokuni	Archives of Biochemistry and Biophysics	10.1016/j.jabb.2021.108901	2021/7	705		108901	8	有	有	名古屋大学	⑤	R3
533	Evidence of near-the-limit energy cost NO formation in atmospheric spark discharge	Nikolay Britun, Vladislav Gamaleev, and Masaru Hori	Plasma Sources Science and Technology	10.1088/1361-6595/ac12bf	2021/7	30	8	08LT02		有	有	名古屋大学	⑤	R3
534	Low temperature plasma irradiation products of sodium lactate solution that induce cell death on U251SP glioblastoma cells were identified	Hiromasa Tanaka, Yugo Hosoi, Kenji Ishikawa, Jun Yoshitake, Takahiro Shibata, Koji Uchida, Hiroshi Hashizume, Masaaki Mizuno, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, and	Scientific Reports	10.1038/s41598-021-98020-w	2021/9	11		18488	10	有	有	名古屋大学	⑤	R3
535	Novel Method of Rebound Tailing Pulse for Water Dissociation	Naohiro Shimizu, Ranjit R. Borde, Reiko Tanaka, Kenji Ishikawa, Osamu Oda, Hiroki Hosoe, Satoshi Ino, Yosuke Inoue, and Masaru Hori	IEEE Transactions on Plasma Science	10.1109/TPS.2021.3102639	2021/9	49	9	2893	2900	有	有	名古屋大学	⑤	R3
536	Plasma-activated Ringer's lactate solution inhibits TCA cycle and glycolysis in HeLa cells	Hiromasa Tanaka, Shogo Maeda, Kae Nakamura, Hiroshi Hashizume, Kenji Ishikawa, Mikako Ito, Kinji Ohno, Masaaki Mizuno, Shinya Toyokuni, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, and	Plasma Processes and Polymers	10.1002/ppap.202100056	2021/10	18	10	2100056	11	有	有	名古屋大学	⑤	R3
537	Gait Phase Estimation Based on User-Walker Interaction Force	P. Li, Y. Akiyama, X. Wan, K. Yamada, M. Yokoya, and Y. Yamada	Applied Sciences	https://doi.org/10.3390/app1177888	2021/8	11	7888	1	16	有		名古屋大学、Panasonic	⑥	R3
538	Shared Low-Speed Autonomous Vehicle System for Suburban Residential Areas	Zhou Y., Sato H., Yamamoto T.	Sustainability	10.3390/su13158638	2021/8	13	15	8638		有		名古屋大学	⑦	R3
539	自動運転車両によるモビリティサービス導入に向けた実践的需分析手法～高蔵寺ニュータウンでのケーススタディ～	北村清州, 水田哲夫, 中村俊之, 佐藤仁美, 森川高行, 中菅章浩, 南川敦宣	土木学会論文集03 (土木計画学)	10.2208/jscejipm.76.5_11093	2021/4	76	5	11093	11106	有		名古屋大学 KDDI総合研究所	⑦	R3
540	Collision Risk Assessment Service for Connected Vehicles: Leveraging Vehicular State and Motion Uncertainties	Lu Tao, Yousuke Watanabe, Yixiao Li, Shunya Yamada and Hiroaki Takada	IEEE Internet of Things Journal	10.1109/JIOT.2021.3059222	2021/7	8	14	11548	11560	有		名古屋大学	⑨	R3
541	Comparative Evaluation of Kalman Filters and Motion Models in Vehicular State Estimation and Path Prediction, pp. 1 - 19, June, 2021.	Lu Tao, Yousuke Watanabe, Shunya Yamada and Hiroaki Takada	Cambridge University Press, The Journal of Navigation	10.1017/S0373463321000370	2021/9	74	5	1142	1160	有		名古屋大学	⑨	R3
542	車線分割に基づきエッジサーバを配置したダイナミックマップシステムのスケラビリティ向上Vol.62, No.5, pp. 1261 - 1274, June, 2021.	細野航平, 横島彦, 渡辺陽介, 高田広章, 佐藤健哉	情報処理学会論文誌	10.20729/00211095	2021/6	62	5	1261	1274	有		同志社大学, 名古屋大学	⑨	R3
543	Automated Vehicle's Overtaking Maneuver with Yielding to Oncoming Vehicles in Urban Area Based on Model Predictive Control	Yan Zhang, Xun Shen and Pongsathorn Raksincharoen sak	Applied Sciences	10.3390/app11199003	2021/9	11	19	1	23	有	有	東京農工大	⑨	R3

544	Experimental Validation on Intersection Turning Trajectory Prediction Method for Advanced Driver Assistance System Based on Triclothoidal Curve	Yohei Fujinami, Pongsathorn Raksincharoen sak, Shunsaku Arita, Rei Kato	Applied Sciences	10.3390/app11135900	2021/6	11	13	1	21	有	有	東京農工大	㊹	R3
545	Probabilistic Bounds on Vehicle Trajectory Prediction Using Scenario Approach	Xun Shen, Xingguo Zhang, Pongsathorn Raksincharoen sak	IFAC-PapersOnline	10.1016/j.ifacol.2020.12.038	2021/4	53	2	2385	2390	有	有	東京農工大	㊹	R3
546	Pedestrian-Aware Statistical Risk Assessment	Xun Shen, Pongsathorn Raksincharoen sak	IEEE Transactions on Intelligent Transportation Systems	10.1109/TITS.2021.3074522	2021/6			1	9	有	有	東京農工大	㊹	R3
547	Effect of Various Exercises on Intrinsic Capacity in Older Adults With Subjective Cognitive Concerns	Chi Hsien Huang	J Am Med Dir Assoc	10.1016/j.jamda.2020.06.048	2021/4	22	4	780	786	有		名古屋大学	㊹	R3
548	Effects of Aerobic, Resistance, or Combined Exercise Training Among Older Adults with Subjective Memory Complaints: A Randomized Controlled Trial	Taeko Makino	J Alzheimers Dis	10.3233/JAD-210047	2021/7	82	2	701	717	有		名古屋大学	㊹	R3
549	自動運転(レベル2及び3)をめぐる刑事実務上の争点—レベル2 東名事故を手がかりに—	樋笠堯士	捜査研究		2021/5		847	46	62	無	有	名古屋大学	㊺	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名:V3 『人がつながる“移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑩-3 その他著作物(総説、書籍など)

No	著作物の種別	論文表題	著者名	記載誌名	DOI	発行年月	巻	号	掲載ページ(始)	掲載ページ(終)	査読有無	国際共著	発表機関(参照機関のみ)	備考(課題番号等)	年度
1	総説	動的地理情報共有のためのアプリケーションプラットフォームとしてのダイナミックマップの役割	佐藤健哉, 渡辺陽介, 高田広章	電子情報通信学会誌 解説記事		2018/1	101	1	85	90			同志社大学 名古屋大学	③	H29
2	総説	深層学習アプローチに基づいた歩行者の詳細認識	加藤 ジェーン, 王 威, 小久保 嘉人	画像ラボ, 日本工業出版		2018/2	29	2	15	24			名古屋大学	①	H29
3	書籍	岩眼カメラ映像からの路面位置推定手法の開発	小久保 嘉人, 車載センシング技術の開発と、自動運転システムへの応用, 第7章(株)技術情報協会			2017/5			228	234			名古屋大学	①	H29
4	総説	うつ病と運転能力	岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	IATSS Review									名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H29
5	総説	自動車運転と薬物問題 ①向精神薬	岩本邦弘, 尾崎紀夫	Modern Physician		2017/	137	2	138	140			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H29
6	総説	気分障害を持つ人のための「自動車運転に関する心理教育」を考える	木村卓, 岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	精神医学		2017/	59	4	301	309			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H29
7	総説	向精神薬が自動車運転に与える影響	岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	精神科		2017/	30	4	346	492			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H29
8	総説	精神障害と自動車運転—わかっていることは何か?	岩本邦弘	精神神経誌		2017/	119	7	485	492			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H29
9	書籍	第一部第二節 高齢者の運転免許について	河野直子	小海宏之・若松直樹(編), 「認知症ケアのための家族支援:臨床心理士の役割と多職種連携」, クリエイトかもがわ		2017/4			24	31			名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
10	書籍	11章 脳刺激法を用いた虚偽の探索および虚偽検出	河野直子(翻訳)	Anders Granhag (原著), Aldert Vrij (原著), Bruno Verschuere (原著), 荒川 歩・石崎千景・菅原郁夫 (翻訳, 監訳), 「虚偽検出—嘘を見抜く心理学の最前線 (Detecting Deception: Current Challenges and Cognitive Approaches)」, 北大路書房		2017/4			236	251			名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
11	書籍	第6章 高齢者に生じやすい精神機能の異常:定義, 診断基準と経過	河野直子・尾崎紀夫	山口智子(編), 「老いのこころと寄り添うこころ 改訂版—介護職・対人援助職のための心理学」, 遠見書房		2017/3							名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
12	書籍	第2章 認知加齢:知能・英知・代償的プロセス, 「トピック 高齢運転者への対応」および, 「トピック 精神障害の分類と診断基準」	河野直子	山口智子(編), 「老いのこころと寄り添うこころ 改訂版—介護職・対人援助職のための心理学」, 遠見書房		2017/3							名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
13	解説・意見論文	高齢者の運転をめぐる法改正と研究状況:認知症・軽度認知障害	河野直子・青木宏文・尾崎紀夫	日本臨床心理士会雑誌83号, 特集1 高齢者の生活と心理支援		2017/	83	13	14				名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
14	総説	運転可否判断に関わる高齢者の諸特性:1.軽度認知障害(MCI)	河野直子・尾崎紀夫	Modern Physician, 特集企画「自動車運転を考える」		2017/	37	2	175	177			名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
15	総説	うつ病患者の自動車運転—運転の可否をどう判断するか—	岩田麻里・岩本邦弘・河野直子・尾崎紀夫	PROGRESS IN MEDICINE		2017/	37	12	1425	1430			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H29
16		人と車と街のIoT サービス ~豊田交通系社会実験~	手嶋茂晴, 大野沙知子	トーエネットDレポ		2017/	33	4	10				名古屋大学	③	H29
17	書籍	ラフオンチップの最前線」, CSJカレントレビュー—24 化学で医療・診断・創薬の革新を目指す	小野島大介, 笠間敏博, 馬場嘉信	化学同人		2017/			78	83			名古屋大学	⑤	H29
18	書籍	Noritada Kaji, Takao Yasui, Manabu Tokeshi and Yoshinobu Baba, "Nanopillars, Nanowires and Nanoballs for DNA and Protein Analysis", Nanofluidics, 2nd Edition, J. Edel, A. Ivanov, M. Kim (Ed.), Royal Society of Chemistry, Chap. 3, pp.76-98, 2017	Noritada Kaji, Takao Yasui, Manabu Tokeshi and Yoshinobu Baba	Nanofluidics, 2nd Edition, J. Edel, A. Ivanov, M. Kim (Ed.), Royal Society of Chemistry, Chap. 3	10.1039/9781849735230-00076	2017/			76	98			名古屋大学	④	H29
19	書籍	Daisuke Onoshima, Yoshinobu Baba, "Microfluidic DNA Stretching Device for Single-Molecule Diagnostics", Methods in Molecular Biology, Microchip Diagnosis, V. Taly, J.L. Viovy, S. Descroix (Eds.), Springer Science + Business Media LLC, New York, Chapter 8, pp.105-112, 2017	Daisuke Onoshima, Yoshinobu Baba	Methods in Molecular Biology, Microchip Diagnosis, V. Taly, J.L. Viovy, S. Descroix (Eds.), Springer Science + Business Media LLC, New York, Chapter 8	10.1007/978-1-4939-6734-6_8	2017/			105	112			名古屋大学	⑤	H29
20	総説	うつ病患者の自動車運転—運転の可否をどう判断するか	岩田麻里, 岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	Progress in Medicine		2017	37	12	1425	1430			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H30
21	総説	統合失調症と自動車運転関連法規	岩田麻里, 岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	最新医学, 別冊 診断と治療のABC136		2018			190				名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H30
22	総説	医薬品の日常生活機能への影響—自動車運転技能を中心に—	岩田麻里, 岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	精神科治療学		2018	33	5	535	540			名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H30
23	総説	向精神薬と自動車運転:勤労者で注意すべきこと	宮田明美, 岩本邦弘, 河野直子, 尾崎紀夫	臨床精神薬理									名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H30
24	総説	Q.103 抗精神病薬を服用している統合失調症の患者さんや抗うつ薬を使用しているうつ病の患者さんから自動車運転をしても良いかと尋ねられました。どう答えたらよいでしょうか? In精神科臨床145のQ&A	岩田麻里, 岩本邦弘, 尾崎紀夫	精神科治療学, 33増刊号									名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野	②	H30

25	書籍	車載HMI、次世代コックピットの開発動向と自動運転への応用	田中貴敏	技術情報協会 第6章第2節		2019												名古屋大学	②	H30
26	書籍	"Plasma Medical Science	Masaru Hori	Academic Press	ISBN: 9780128150047, DOI:10.1016/B978-0-12-815004-7.00001-9	2018/7												名古屋大学	⑤	H30
27	書籍	Comprehensive Clinical Plasma Medicine	Hirosasa Tanaka		ISBN 978-3-319-67627-2					431	440							名古屋大学	⑤	H30
28	総説	非平衡大気圧プラズマを用いた異種材料接着前処理プロセス	近藤博基, 堤隆嘉, 石川健治, 関根誠, 堀勝	化学工学		2018	82	9										名古屋大学	⑤	H30
29	総説	幹細胞標識用超低毒性量子ドット Fluclair™ 試薬の開発	湯川博	和光純薬時報		2018	86	2	2	4								名古屋大学	⑤	H30
30	書籍	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	馬場嘉信	岩波新書 医の希望、齋藤英彦編		2019				63	102							名古屋大学	⑤	H30
31	総説	分子交差と診断 がん医療への展開	小野島大介, 馬場嘉信	現代化学		2019	576		37	39								名古屋大学	⑤	H30
32	書籍	量子ドットおよび無機蛍光体	馬場嘉信	蛍光イメージング・MRIプローブの開発(普及版)		2018			51	58								名古屋大学	⑤	H30
33	書籍	細胞外小胞顆粒を標的とした疾患診断技術の現状と開発	湯川博	最新薬学		2018	73	9	1230	1236								名古屋大学	⑤	H30
34	総説	AI搭載歩行トレーニングロボットの概要と導入効果、そして将来展望	山田和範	新医療		2019/3			96	99								パナソニック(株)	⑥	H30
35	総説	車載カメラを用いた周囲環境認識技術	出口 大輔	車載テクノロジー		2019/5	6	8	9	15								名古屋大学	①	R1
36	総説	高齢ドライバーの人間特性と運転特性: 傾向と対策に向けて	青木宏文	Medical Science Digest		2019	45	13	51	54								名古屋大学	②	R1
37	総説	向精神薬と精神疾患が自動車運転に与える影響	岩本邦弘	ストレス科学		2019/3/31	33	3	249	258								名古屋大学	②	R1
38	総説	睡眠薬の服用患者と自動車運転-事故リスク低減のための指導箋-	岩本邦弘, 岩田麻里, 尾崎紀夫	睡眠医療	印刷中													名古屋大学	②	R1
39	総説	ベンゾジアゼピン受容体作動薬と自動車運転	岩本邦弘, 岩田麻里, 尾崎紀夫	精神医学	印刷中													名古屋大学	②	R1
40	総説	向精神薬と自動車運転試験: 運転技能評価手法と証左から導かれる注意点	山口亞希子, 岩本邦弘, 尾崎紀夫	精神科治療学	印刷中													名古屋大学	②	R1
41	総説	高齢者の不眠、過眠、薬物療法が運転に及ぼす影響と指導法を教えてください	宮田聖子, 岩本邦弘, 尾崎紀夫	老年医学	印刷中													名古屋大学	②	R1
42	総説	服薬中の精神疾患患者の運転支援	尾崎紀夫, 岩本邦弘	学術の動向	印刷中													名古屋大学	②	R1
43	書籍	うつ病、抗うつ薬と自動車運転	岩本邦弘	[講座 精神疾患の臨床]第1巻「気分症群」	印刷中													名古屋大学	②	R1
44	書籍	運転支援エージェントがドライバーの受容性、運転行動に与える影響	田中貴敏	車載HMI、次世代コックピットの開発動向と自動運転への応用		2019/7												名古屋大学	②	R1
45	その他	高齢ドライバーの運転行動改善を促すドライバーエージェントの研究開発 - 高齢ドライバーの生体機能と行動改善 -	田中貴敏	車載テクノロジー 2月号		2020/2												名古屋大学	②	R1
46	書籍	"Nanobio-devices for Cancer Diagnosis and Stem Cell Therapeutics, in Applications of Microfluidic Systems in Biology and Medicine"	Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Yoshinobu Baba	Applications of Microfluidic Systems in Biology and Medicine	10.1007/978-981-13-6229-3_10	2019/4			275	300								名古屋大学	⑤	R1
47	総説	"ナノバイオデバイスとAIが拓く Society 5.0・健康長寿社会"	馬場嘉信	化学とマイクロ・ナノシステム		2019/6	18	1	1	6								名古屋大学	⑤	R1
48	総説	「自立支援型ロボットは運動療法にいかせるか」	山田 和範	日本呼吸療法医学会『人工呼吸』		2019/5	36	1	25	31								パナソニック株式会社	⑥	R1
49	総説	シェアリングエコノミーとCASE/MaaSの展望	森川高行	運輸と経済		2020/2	80	2	29	34								名古屋大学	⑨	R1
50	総説	中山間地域と共生する山里向け超小型EV(里モビ)の活用とその効用	中條芳樹, 中山典子, 塩見康博, 中村俊之, 森川高行	自動車技術		2020/1	74	1	89	95								名古屋大学	⑨	R1
51	その他	リアルタイムな交通情報の共有のためのダイナミックマップ技術	渡辺陽介	映像情報メディア学会誌		2020/3	74	2	243	248								名古屋大学	⑨	R1
52	書籍	刑事責任	中川由賀	自動運転と社会変革～法と保険		2019年7月												名古屋大学	⑩	R1
53	総説	視覚的インタラクションにフォーカスした環境・状況・状態認識技術	平山高嗣	中部圏研究		2020/12/1	213		2	8								名古屋大学	①	R2
54	書籍	第4章 認知: 外界センサによる走行環境認識	村瀬 洋, 出口大輔, 新村文郷, 平山高嗣, 川西康友, 久徳達矢	モビリティイノベーションシリーズ5「自動運転」		2021/1/25												名古屋大学	①	R2
55	書籍	高齢社会における人と自動車	青木宏文, 赤松幹之, 上出寛子 編著	モビリティイノベーションシリーズ2「高齢社会における人と自動車」	ISBN978-4-339-02772-3	2021/1/18												名古屋大学, 産総研他	②	R2
56	総説	モビリティ革命と自動運転	青木宏文	精神科治療学		2020/5/1	35	5	529	534								名古屋大学	②	R2
57	総説	高齢ドライバーの個人特性を踏まえた運転寿命延伸をめざした取り組み	青木宏文	BIO Clinica	ISBN17601-04	2020/4/1	35	4	60	64								名古屋大学	②	R2
58	総説	高齢者の不眠、過眠、薬物療法が運転に及ぼす影響と指導法を教えてください	宮田聖子, 岩本邦弘, 尾崎紀夫	老年医学		2020	58	5	433	436								名古屋大学	②	R2

59	書籍	認知機能と運転	河野直子, 尾崎紀夫	モビリティイノベーションシリーズ2「高齢社会における人と自動車」	ISBN978-4-339-02772-3	2021			24	29					大阪府立大学, 名古屋大学	②	R2
60	書籍	向精神薬と運転	岩本邦弘, 尾崎紀夫	モビリティイノベーションシリーズ2「高齢社会における人と自動車」	ISBN978-4-339-02772-3	2021			128	142					名古屋大学	②	R2
61	書籍	睡眠障害	宮田聖子, 尾崎紀夫	モビリティイノベーションシリーズ2「高齢社会における人と自動車」	ISBN978-4-339-02772-3	2021			148	154					名古屋大学	②	R2
62	総説	向精神薬と自動車運転試験 運転技能評価手法と証左から導かれる注意点	山口亜希子, 岩本邦弘, 尾崎紀夫	精神科治療学		2020			457	462					名古屋大学	②	R2
63	総説	睡眠薬の服用患者と自動車運転 一事故リスク低減のための指導箋一	岩本邦弘, 岩田麻里, 尾崎紀夫	睡眠医療		2020	14	2	199	203					名古屋大学	②	R2
64	総説	ベンゾジアゼピン受容体作動薬と自動車運転	岩本邦弘, 岩田麻里, 尾崎紀夫	精神医学		2020	62	4	401	407					名古屋大学	②	R2
65	書籍	1章3節 認知機能と運転	河野直子・尾崎紀夫 (青木宏文・赤松幹之・岩本邦弘・尾崎紀夫・上出寛子・河野直子他)	モビリティイノベーションシリーズ2「高齢社会における人と自動車」		2021/1			24	29	無				名古屋大学	②	R2
66	書籍	第2章 高齢者によく見られる機能低下と運転	河野直子(訳) (ディビット・W・エビー, リサ・J・モルナー, ポーラ・S・カートジ, 堀川悦夫・峯とも子・飯盛裕子・河野直子・岩本邦弘他訳)	「高齢者のモビリティ」運転可否判断から移動支援まで」京都大学学術出版会		2020/11			15	34	無				名古屋大学	②	R2
67	書籍	健康状態と運転	岩本邦弘	高齢者のモビリティ 運転可否判断から移動支援まで(堀川悦夫・峯とも子編訳)		2020/11			47	70	無				名古屋大学	②	R2
68	書籍	薬物と運転	岩本邦弘	高齢者のモビリティ 運転可否判断から移動支援まで(堀川悦夫・峯とも子編訳)		2020/11			71	84	無				名古屋大学	②	R2
69	総説	“蛍光ナノダイヤモンドによる幹細胞再生機能温度センシング”	宮地 冬, 小林香央里, 西村勇姿, 藤原正澄, 湯川 博, 馬場嘉信	Organ Biology	10.11378/organbio.27.185	2020/8	27	2	185	190	有			名古屋大学	⑤	R2	
70	総説	“量子ナノセンサーの幹細胞・再生細胞イメージング応用”	湯川 博	Optronics		2020/8	39	464	76	77	有			名古屋大学	⑤	R2	
71	総説	“蛍光ナノダイヤモンドによる幹細胞再生機能温度センシング”	宮地 冬, 小林香央里, 西村勇姿, 藤原正澄, 湯川 博, 馬場嘉信	Organ Biology	10.11378/organbio.27.185	2020/8	27	2	185	190	有			名古屋大学	⑤	R2	
72	総説	“Solid-State Nanopore Platform Integrated with Machine-Learning for Digital Diagnosis of Virus Infection”	Akihide Arima, Makusu Tsutsui, Takashi Washio, Yoshinobu Baba, Tomoji Kawai	Analytical Chemistry	10.1021/acs.analchem.0c04353	2020/11	93	1	215	227	有			名古屋大学	⑤	R2	
73	総説	“Nanobiodevices for the isolation of circulating nucleic acid from biological samples”	Hiromi Takahashi, Takao Yasui, Yoshinobu Baba	Chemistry Letters	10.1246/cl210066	2021/3					有			名古屋大学	⑤	R2	
74	その他	“幹細胞イメージングを実現する超低毒性量子ドット開発と再生医療への応用”	湯川 博	バイオサイエンスとインダストリー		2020/9	78	5	462	463	無			名古屋大学	⑤	R2	
75	その他	“これからの化学を考える 2100年の分析化学”	馬場 嘉信	現代化学創刊50周年記念号		2021/2	3	41	43	無				名古屋大学	⑤	R2	
76	その他	“幹細胞イメージングを実現する超低毒性量子ドット開発と再生医療への応用”	湯川 博	バイオサイエンスとインダストリー		2020/9	78	5	462	463	無			名古屋大学	⑤	R2	
77	その他	“これからの化学を考える 2100年の分析化学”	馬場 嘉信	現代化学創刊50周年記念号		2021/2	3	41	43	無				名古屋大学	⑤	R2	
78	書籍	“DNA/RNAチップ”	安井隆雄, 馬場嘉信	核酸科学ハンドブック		2020/12			89	98	無			名古屋大学	⑤	R2	
79	書籍	“生体ナノ量子センサーによる移植幹細胞 in vivo 蛍光イメージングと細胞内温度センシング”	湯川 博, 藤原正澄	月刊 実験医学		2020/11	38	18	3109	3114	無			名古屋大学	⑤	R2	
80	書籍	“NVセンターを用いた温度計測と生体応用”	藤原正澄, 中台枝里子, 湯川 博, 馬場嘉信	量子センシングハンドブック ~ 量子科学が切り拓く新たな領域		2021/3					無			名古屋大学	⑤	R2	
81	書籍	Plasma-activated solution in cancer treatment	Hiromasa Tanaka, Mounir Laroussi, Sander Bekeschus, and Michael Keidar	Plasma cancer therapy	10.1007/978-3-030-49966-2	2020/8			143	168	有	有		名古屋大学	⑤	R2	
82	書籍	つながるクルマ	河口 信夫, 高田広章, 佐藤 健哉, 倉地 亮, 佐藤 雅明, 渡邊 陽介	モビリティイノベーションシリーズ3「つながるクルマ」		2020/11					無			名古屋大学, 同志社大学	①	R2	
83	総説	リレー運転「デジタル道路地図研究最前線」(3)	高田広章	日本デジタル道路協会機関紙		2021/1	72				無			名古屋大学	⑨	R2	
84	書籍	モビリティサービス	森川高行, 山本俊行, 金森亮	モビリティイノベーションシリーズ1「モビリティサービス」		2020/5					無			名古屋大学	⑨	R2	

85	書籍	自動車に関する現行法規と自動運転の社会実装に伴う変容	中川由賀	モビリティイノベーションシリーズ5「自動運転」	2021/1				213	227	無		名古屋大学	⑪	R2
86	その他	コラム「道路運送車両法改正のポイントを解説します」	中川由賀	内閣府SIP cafe (WEBサイト)	2020/4						無		名古屋大学	⑪	R2
87	書籍	脳神経科学に基づく心理士の臨床実践: 認知症臨床を例に	河野直子	シリーズ 心理学と仕事3 認知心理学	2021/8/3			100	101	無		大阪府立大学、名古屋大学	②	R3	
88	総説	精神疾患患者における自動車運転技能認知機能に着目して	岩田麻里、岩本邦弘、尾崎紀夫	臨床精神医学	印刷中						無	名古屋大学	②	R3	
89	その他	移動速度と幸せ	島崎敬	人と車	May-21	57	5	30	31	無		名古屋大学	②	R3	
90	その他	身体能力と速度	島崎敬	人と車	Jul-21	57	7	30	31	無		名古屋大学	②	R3	
91	書籍	“AI・ナノ・量子による超高感度・迅速バイオセンシング—超早期ハンデミック検査・超早期診断・POCTから健康長寿社会へ—”	馬場嘉信、柳田剛、加地範匡(監修)	AI・ナノ・量子による超高感度・迅速バイオセンシング—超早期ハンデミック検査・超早期診断・POCTから健康長寿社会へ—	202108			1	244			名古屋大学	⑤	R3	
92	書籍	“ナノスケールセンシングと人工知能の融合によるウイルス・細菌の変異・薬剤耐性予測システム 創出の展望”	有馬彰秀	AI・ナノ・量子による超高感度・迅速バイオセンシング—超早期ハンデミック検査・超早期診断・POCTから健康長寿社会へ—	202108			158	164			名古屋大学	⑤	R3	
93	書籍	“エアロゾルのサンプリング計測”	小野島大介	AI・ナノ・量子による超高感度・迅速バイオセンシング—超早期ハンデミック検査・超早期診断・POCTから健康長寿社会へ—	202108			165	170			名古屋大学	⑤	R3	
94	書籍	“近赤外蛍光量子ドットによるエクソソーム生体内挙動解析技術の構築”	湯川博	『光アライアンス』	202104	32	4	42	45			名古屋大学	⑤	R3	
95	総説	“デジタル・トランスフォーメーションで変わる医療: ナノバイオデバイス”	有馬彰秀、馬場嘉信	量子科学技術とAIが拓く未来医療	202104	37	5	85	90			名古屋大学	⑤	R3	
96	総説	“蛍光量子ドットを用いたバイオイメージング”	湯川博	機能材料(ニーズとシーズを結ぶ新材料情報誌)	202104	4	4	46	53			名古屋大学	⑤	R3	
97	総説	“分子夾雑を応用したがん診断・治療デバイス”	小野島大介、湯川博、馬場嘉信	月刊 細胞(基礎研究・臨床医療・パラメディカル)	202104	53	6	8	11			名古屋大学	⑤	R3	
98	総説	“量子ドットによる透明化保存肝臓内の網羅的移植腫瘍イメージング技術の構築”	湯川博、舟根守、伊藤泰平、剣持敬、馬場嘉信	Organ Biology	10.11378/organbio.28.136	202107	28	2	136	141		名古屋大学	⑤	R3	
99	総説	小特集 先端デバイス構造を実現する超絶ドライエッチング技術の最前線 1. はじめに	石川健治、竹田圭吾	プラズマ・核融合学会誌	202109	97	9	508	510	有		名古屋大学	⑤	R3	
100	総説	小特集 先端デバイス構造を実現する超絶ドライエッチング技術の最前線 6. おわりに	石川健治、竹田圭吾	プラズマ・核融合学会誌	202109	97	9	534	536	有		名古屋大学	⑤	R3	
101	総説	窒化物半導体プラズマエッチングにおける原子層反応制御と低ダメージプロセス	堤隆嘉、石川健治、近藤博基、関根誠、堀勝	プラズマ・核融合学会誌	202109	97	9	517	521	有		名古屋大学	⑤	R3	
102	総説	モビリティのサイバーフィジカルシステムにおけるダイナミックマップ2.0の役割	佐藤健哉、渡辺隼介、高田広章	自動車技術	Oct-21	75	10	10	15	無		同志社大学、名古屋大学	⑨	R3	
103	総説	ダイナミックマップ2.0 (DM2.0) の構成と設計	佐藤健哉、高田広章	電子情報通信学会 通信ソサイエティマガジンB-plus	Sep-21	15	2	133	139	無		同志社大学、名古屋大学	⑨	R3	
104	総説	遠隔型自動運転システムによる移動サービス実証実験により得られた課題と展望	赤木康宏	自動車技術	202110	75	10	46	51	無		名古屋大学	⑨	R3	

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる“移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑫-1 発表(口頭発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	Baba, Y	Nano- and Quantum-biodesives for Biomedical Applications	International Symposium on Multi-Omics and Nanobiotechnology	Seoul, Korea	2013/11/26	名古屋大学	⑤	H25
2	鈴木 大地, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 石田 皓之, 小島 祥子	位置情報を用いた走行環境適応による車載カメラ画像からの歩行者検出の高精度化	電子情報通信学会技術研究報告(PRMU), 113(493), pp.115-120		2014/3/	名古屋大学	①	H25
3	新村 文郷, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘巨	RGB-D情報を同時取得可能な単一撮像素子を用いた人物向きの推定に関する予備的検討	電子情報通信学会技術研究報告(PRMU)		2014/9/2	名古屋大学	①	H26
4	Fumito Shinmura, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase, Hironobu Fujiyoshi	Estimation of Human Orientation using Coaxial RGB-Depth Images	Proceedings of the International Conference on Computer Vision Theory and Applications (VISAPP) 2015		2015/3/12	名古屋大学	①	H26
5	福井宏, 山下 隆義, 綿末 太郎, 山内悠嗣, 藤吉弘巨, 村瀬洋	Drop and Median Inferenceによる歩行者検出の高精度化	ビジョン技術の実利用ワークショップ (VIEW2014)		2014/	名古屋大学	①	H26
6	Hiroyuki Okuda, Xiaolin GUO, Yuichi Tazaki, Tatsuya Suzuki, Blaine Levedahl	Model Predictive Driver Assistance Control for Cooperative Cruise Based on Hybrid System Driver Model	Proceedings of 2014 American Control Conference	Portland, OR, USA	2014/6/4-6	名古屋大学	①	H26
7	Takuma Yamaguchi, Hiroyuki Okuda, Kazuaki Nagai, Yuichi Tazaki and Tatsuya Suzuki	Modeling of Obstacle Avoidance Behavior using Speed Dependent Personalized Potential Field	計測自動制御学会 システム・情報部門大会		2014/	名古屋大学	①	H26
8	二宮芳樹, 竹内栄二郎, 加藤真平, 鈴木達也, 村瀬洋	高齢者の高度運転支援のための運転知能の実現	日本機械学会 第23回交通・物流部門大会 講演論文集		2014/	名古屋大学	①	H26
9	赤木康宏, ポンサトーンラクシンチャラーンサク	運転行動解析のための3次元点群からの経路推定に関する研究	ビジョン技術の実利用ワークショップ VIEW2014		2014/	名古屋大学	①	H26
10	竹内 栄二郎, 二宮芳樹, 加藤 真平	市街地高密度3次元地図を用いた多層全周囲レーザスキャナによる車両の位置推定	第15回 計測自動制御学会 (SICE) システムインテグレーション部門講演会		2014/	名古屋大学	①	H26
11	Y. Iida, M. Hirabayashi, T. Azumi, N. Nishio, and S. Kato	Connected Smartphones and High-Performance Servers for Remote Object Detection	In Proceedings of the 2nd IEEE International Conference on Cyber-Physical Systems, Networks, and Applications (CPSNA'14)		2014/	名古屋大学	①	H26
12	木口崇彦, Li Oi Lun Helena, 齋藤 永宏,	呼気ガス測定のための光ファイバーセンサーの開発	第75回応用物理学会秋季学術講演会		2014/9/1	名古屋大学	②	H26

13	木口崇彦、伊澤昂汰、LI Oi Lun、齋藤永宏	光ファイバーを用いたエバネッセント波吸収分光ガスセンサーの開発	第24回日本MRS年次大会		2014/12/	名古屋大学	②	H26
14	木口崇彦、伊澤昂汰、LI Oi Lun Helena、齋藤永宏	表面処理を利用した高感度光ファイバーセンサーの開発	第62回応用物理学会春季学術講演会		2015/3/1	名古屋大学	②	H26
15	Zeng, W., Miwa, T. and Morikawa, T	A reliable routing for risk-averse navigation, Proceedings of Infrastructure Planning	Proceedings of Infrastructure Planning, Vol. 50, CD-ROM	Shimane University	2014/11/	名古屋大学	③	H26
16	徳田 渉, 金森亮, 伊藤孝行	一般道路ネットワークへの適用に向けた Stochastic Cell Transmission Modelの改良	第12回ITSシンポジウム2014		2014/12/	名古屋大学	③	H26
17	Sho Tokuda, Ryo Kanamori and Takayuki Ito	A Traffic Simulator based on Modified Stochastic Cell Transmission Model to Road Network	The 19TH International Conference of Hong Kong Society for Transportation Studies		2014/	名古屋大学	③	H26
18	Zeng, W., Miwa, T. and Morikawa, T	Finding a reliable shortest path for risk-averse navigation using historical driving experience of probe vehicle	94th Annual Meeting of the Transportation Research Board, CD-ROM	Washington D.C.	2015/1/	名古屋大学	③	H26
19	渡辺陽介, 高木建太郎, 手嶋茂晴, 二宮芳樹, 佐藤健哉, 高田広章	協調型運転支援のための交通社会ダイナミックマップの提案	第7回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2015)		2015/3/	名古屋大学	③	H26
20	西田 昌史, 北岡 教英, 武田 一哉	ユビキタスセンシングに基づく日常生活行動データベースの構築,	日本音響学会講演論文集, 3-8-13, pp.1557-1558		2014/9/	名古屋大学	④	H26
21	M. Nishida, N. Kitaoka, K. Takeda	Development and Preliminary Analysis of Sensor Signal Database of Continuous Daily Living Activity over the Long Term	Proceedings of the 6th Asia-Pacific Signal and Information Processing Association (APSIPA), pp.1-6		2014/12/	名古屋大学	④	H26
22	林 知樹, 西田 昌史, 北岡 教英, 武田 一哉	DNNによる環境音と加速度信号を用いた日常生活行動認識	日本音響学会講演論文集, 2-1-16, pp.83-86		2015/3/	名古屋大学	④	H26
23	杉浦 健人, 石川 佳治, 佐々木 勇和	確率的データストリームにおけるパターン問合せ結果のグループ化	情報処理学会研究報告, Vol. 2014-DBS-159, No. 20, pp. 113-118		2014/8/	名古屋大学	④	H26
24	佐々木 勇和, 築井 美咲, 高橋 正和, 杉浦 健人, 石川 佳治	行動オントロジによるセンサデータからの複合イベント検出について	第13回情報科学技術フォーラム (FIT 2014)		2014/9/	名古屋大学	④	H26
25	石川 佳治, 佐々木 勇和, 築井 美咲, 高橋 正和, 杉浦 健人	意味的な複合イベント処理を可能とするイベントベースについて	情報処理学会研究報告, Vol. 2014-DBS-160, No. 22, pp. 1-8		2014/11/	名古屋大学	④	H26
26	杉浦 健人, 佐々木 勇和, 石川 佳治	確率的データストリームにおけるパターン照合結果のグループ化	第7回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM 2015), B3-3		2015/3/	名古屋大学	④	H26
27	築井 美咲, 高橋 正和, 佐々木 勇和, 石川 佳治	LBSNのための汎用的なオントロジフレームワーク構築	第7回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM 2015), F6-2		2015/3/	名古屋大学	④	H26

28	高橋 正和, 築井 美咲, 佐々木 勇和, 石川 佳治	オントロジとデータベース技術を活用した複合イベント処理システム	第7回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM 2015), C8-4		2015/3/	名古屋大学	④	H26
29	Y. Murozaki, F. Arai	Y. Murozaki, F. Arai, Wide Range Load Sensor Using Quartz Crystal Resonator for Biological Signal Detection, IEEE International Conference on Robotics and Automation, 4405-4410, doi:10.1109/ICRA.2014.6907501, 2015.	IEEE International Conference on Robotics and Automation, 4405-4410, doi:10.1109/ICRA.2014.6907501, 2015.		2014/	名古屋大学	⑥	H26
30	川西 康友, 新村 文郷, 出口 大輔, 村瀬 洋	サーベイ論文: 画像からの歩行者属性認識.	パターン認識・メディア理解研究会(PRMU)		2015/12/22	名古屋大学	①	H27
31	Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase, Hironobu Fujiyoshi	Distant Pedestrian Re-Detection from an in-Vehicle Camera based on Detections by Other Vehicles	2015 IEEE Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC2015), pp.1215-1220		2015/9/16	名古屋大学	①	H27
32	Fumito Shinmura, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase, Hironobu Fujiyoshi	Pedestrian Orientation Classification Utilizing Single-Chip Coaxial RGB-ToF Camera	Workshop on Environment Perception for Automated On-road Vehicles in conjunction with 2015 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV2015), pp.7-11		2015/6/28	名古屋大学	①	H27
33	新村 文郷, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘巨	車載カメラ画像からの「スマホ歩き」認識に基づく歩行者の不注意度推定	電子情報通信学会技術研究報告(PRMU), 115(98), pp.83--88		2015/6/18	名古屋大学	①	H27
34	田中 貴紘, 米川 隆, 山岸 未沙子, 高橋 一誠, 稲上 誠, 青木 宏文, 金森 等	高齢ドライバーの運転支援を行うドライバエージェントの提案	HAIシンポジウム2015, P-6		2015/	名古屋大学	②	H27
35	金森 等	活き活き高齢者のための運転特性研究 一人ひとりの笑顔のために	日本生体医工学会54回大会		2015/5/7-9	名古屋大学	②	H27
36	青木 宏文・金森 等・山岸 未沙子・田中 貴紘・高橋 一誠・米川 隆・河野 直子・伊藤 逸毅・岩本 邦弘・尾崎 紀夫・寺崎 浩子・大日 方五郎・赤松 幹之・佐藤 稔久・小栗 宏次・河 中 治 樹・中 川 剛	運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究 (1) -高齢ドライバーの人間・加齢・運転特性データベースの構築-	自動車技術会2015年春季大会	神奈川県	2015/5/20-22	名古屋大学	②	H27
37	山岸 未沙子・青木 宏文・田中 貴紘・高橋 一誠・河野 直子・佐藤 稔久・赤松 幹之・金森 等	運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究 (2) -高齢ドライバーの基礎的人間特性データと運転との関係の分析-	自動車技術会2015年春季大会	神奈川県	2015/5/20-22	名古屋大学	②	H27
38	Hirofumi Aoki	Elderly Driver Characteristics Towards Delaying Driving Cessation	The Collaborative Workshop between CU-SMRC and NU-GREMO		2015/6/5	名古屋大学	②	H27

39	山岸未沙子・青木宏文・田中貴紘・高橋一誠・米川隆・金森等	運転適性検査を用いた高齢ドライバーの刺激-反応特性の検討	日本認知心理学会第13回大会	東京都	2015/7/4-5	名古屋大学	②	H27
40	青木宏文	高齢ドライバーの運転スキルと視覚特性を探る - 高齢者の生き生き運転継続を目指して -	第36回東海線内障の会		2015/7/25	名古屋大学	②	H27
41	田中貴紘, 米川隆, 吉原佑器, 竹内栄二郎, 山岸美沙子, 高橋一誠, 青木宏文, 二宮芳樹, 金森等	高齢ドライバー支援エージェントの提案 - 運転指導員による指導方法の分析 -	日本知能情報ファジィ学会シンポジウム2015		2015/9/2-4	名古屋大学	②	H27
42	Hirofumi Aoki	Traffic Environment, Accident Types, and Driving Behaviors of Senior Drivers in Japan	22nd ITS World Congress	Bordeaux, France.	2015/10/5-9	名古屋大学	②	H27
43	Misako Yamagishi, Hirofumi Aoki, Takahiro Tanaka, Issey Takahashi, Naoko Kawano, Toshihisa Sato, Motoyuki Akamatsu, and Hitoshi Kanamori	Human factors and driving assessment of 100 senior drivers for delaying driving cessation	22nd ITS World Congress	Bordeaux, France.	2015/10/5-9	名古屋大学	②	H27
44	山岸未沙子・青木宏文・田中貴紘・高橋一誠・米川隆・金森等	高齢ドライバーの基礎的人間特性を考慮したドライブレコーダーデータの解析 - 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究 (3) -	自動車技術会2015年秋季大会	福岡県	2015/10/14-16	名古屋大学	②	H27
45	米川隆, 田中貴紘, 青木宏文, 山岸未沙子, 吉原佑器, 竹内栄二郎, 高橋一誠, 二宮芳樹, 金森等	高齢ドライバーの市街地運転に対する運転指導員の安全運転教示の分析 - 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究 (3) -	自動車技術会2015年秋季大会	福岡県	2015/10/14-16	名古屋大学	②	H27
46	玄葉誠, 原口哲之理, 青木宏文, 田中貴紘	大型5面立体視ドライビングシミュレータによる人間自動車系の研究(第1報) - シミュレータ構築と効果検証	自動車技術会2015年秋季大会	福岡県	2015/10/14-16	名古屋大学	②	H27
47	原口哲之理, 玄葉誠, 青木宏文, 田中貴紘	大型5面立体視ドライビングシミュレータによる人間自動車系の研究(第2報) - 追従走行における燃料消費量低減 -	自動車技術会2015年秋季大会	福岡県	2015/10/14-16	名古屋大学	②	H27
48	田中貴紘, 米川隆, 山岸未沙子, 高橋一誠, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	高齢ドライバーの運転支援を行うドライバーエージェントの提案	HAIシンポジウム2015		2015/12/5-6	名古屋大学	②	H27
49	金森 等	生き生き高齢者のための運転特性研究～名古屋COIの取組み～	自動車技術会 第56回将来の交通・安全委員会	東京都	2015/12/7	名古屋大学	②	H27
50	山岸未沙子・青木宏文・田中貴紘・高橋一誠・稲上誠・米川隆・金森等	高齢ドライバーの健康状態と運転	ジェロンテクノロジーフォーラム2015	東京都	2015/12/11	名古屋大学	②	H27

51	田中貴紘, 米川隆, 吉原佑器, 山岸未沙子, 高橋一誠, 稲上誠, 青木宏文, 二宮芳樹, 金森等	運転指導員モデルに基づく高齢ドライバ運転支援方法の検討	HCGシンポジウム2015		2015/12月16-18	名古屋大学	②	H27
52	K-S.Kim, O.L. Li, M.A. Bratescu and N. Saito	Ultra-high Sensitivity Attenuated Total Reflectance Based Ammonia Gas Sensor	The materials Research Society of Japan (MRS-J)		2015/12/1	名古屋大学	②	H27
53	K.Izawa, Oi Lun Li, Maria. A. Bratescu and N. Saito	Enhancement of ammonia gas detection sensitivity by surface treatment of an optical fiber	The Materials Research Society of Japan (MRS-J)		2015/12/1	名古屋大学	②	H27
54	上村一貴, 牧野多恵子, 梅垣宏行, 成憲武, 島田裕之, 葛谷雅文	地域在住高齢者におけるフレイルの有症率と身体機能・認知機能特性の検討-豊田市運動介入研究ベースラインデータより-	第57回日本老年医学会学術集会	横浜	2015/6/1	名古屋大学	⑦	H27
55	牧野多恵子, 上村一貴, 梅垣宏行, 成憲武, 島田裕之, 葛谷雅文	地域在住高齢者における主観的認知障害の関連要因に関する検討-豊田市運動介入研究ベースラインデータより-	第57回日本老年医学会学術集会	横浜	2015/6/1	名古屋大学	⑦	H27
56	原 進・鈴木健太・前田孝雄	マイコンとWi-Fi通信によるネットワーク制御システムの提案とアシストカート制御への応用	日本機械学会東海支部第65期総会・講演会 (Tokai Engineering Complex 2016, TEC16)		2016/3/1	名古屋大学	⑦	H27
57	Y. Murozaki, F. Arai	Protection of wide-range QCR load sensor using robust outer case for stable detection of biosignals	IEEE International Conference on Robotics and Automation, 3921-3926		2015/	名古屋大学	⑥	H27
58	山崎裕一, 佐久間臣耶, 新井史人	ワイドレンジ水晶振動式荷重センサによる生体信号のカジュアルセンシング	第16回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会		2015/	名古屋大学	⑥	H27
59	Tsuyoshi Uchiyama	Highly Sensitive Magneto-Impedance Sensor Based on Time Analogue to Digital Converter (TAD) for Compact Bio-magnetic Field Measurement Device	BIT's 2nd Annual World Congress of Smart Materials-2016	Singapore.	2016/3/4-6	名古屋大学	⑥	H27
60	滝谷 貴史, 内山 剛	コモンモード磁界キャンセル型ラジオメーターの開発と応用	電気学会マグネティックス研究会	山形大学	2015/9/25	名古屋大学	⑥	H27
61	滝谷 貴史, 王 可望, 内山剛, 青山 均	一次グラジオメータ型MIセンサによる食品内異物検知	日本磁気学会	名古屋大学	2015/9/8-11	名古屋大学	⑥	H27
62	呉 鵬, 渡辺高元, 内山剛	集積化を目的としたTADによる磁気インピーダンスセンサ	日本磁気学会	名古屋大学	2015/9/8-11	名古屋大学	⑥	H27
63	宋 丹妮, 内山剛, 蔡長梅, 下出 晃広	アモルファスワイヤを利用した磁界センサの高感度化			2015/9/8-11	名古屋大学	⑥	H27
64	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	メンタルタイムトラベルを誘導するモデルベース回想法	高齢社会デザイン研究会 (ASD)		2015/7/27-28.	名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
65	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	認知アーキテクチャを組み入れた写真スライドショーの開発: 展望と課題	JSAI2015		2015/5/1	名古屋大学 パナソニック	⑥	H27

66	速水慎太郎, 森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	興味や記憶力の推定のための写真閲覧時のマルチモーダル生体信号解析	JSAI2015		2015/5/1	名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
67	Junki Seko, Junya Morita, Takatsugu Hirayama, Kenji Mase and Kazunori Yamada	Investigating Memory Recall by Visualization of Photo Network	2nd UbiComp Workshop On Ubiquitous Technologies To Augment The Human Mind (UbiComp/ISWC 2015)		2015/9/8	名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
68	K. Takakura, T. Yoshikawa, T. Furuhashi	A Relationship between Difficulty of Tasks and Age in Peak Latency of P300 Proc. of International Symposium on Advanced Intelligent Systems	International Symposium on Advanced Intelligent Systems (ISIS2015)		2015/	名古屋大学	⑥	H27
69	K. Kawasaki, T. Yoshikawa, T. Furuhashi	Visualizing Extracted Feature by Deep Learning in P300 Discrimination Task	2015 Seventh International Conference on Soft Computing and Pattern Recognition (SoCPaR2015)		2015/	名古屋大学	⑥	H27
70	F. Shinmura, Y. Kawanishi, D. Deguchi, I. Ide, H. Murase, H. Fujiyoshi	Recognition of Texting-While-Walking by Joint Features based on Arm and Head Poses	The 13th Asian Conference on Computer Vision (ACCV' 16) Workshop on Computer Vision Technology for SmartVehicles	Taiwan	2016/11/20	名古屋大学	①	H28
71	新村 文郷, 久徳 遙矢, 川西 康友, 出口 大輔, 福井 宏, 山内 悠嗣, 山下 隆義, 藤吉 弘亘, 村瀬 洋	先読み運転支援を可能とするための歩行者認識	自動車技術会2016年秋季大会 学術講演会予稿集	北海道	2016/10/19	名古屋大学、中部大学	①	H28
72	Cao Cong, Yu Wang, Jien Kato, Guanwen Zhang and Kenji Mase	Solving Occlusion Problem in Pedestrian Detection by Construction Discriminative Part Layers	IEEE Winter Conference on Applications of Computer Vision (WACV 2017)	Santa Rosa, U.S.A.	2017/3/27-29.	名古屋大学	①	H28
73	Yoshihito Kokubo, Yu Wang, Jien Kato, Guanwen Zhang and Kenji Mase	Add-on Strategies for Fine-grained Pedestrian Classification	International Conference on Digital Image Computing: Techniques and Application (DICDA 2016)	Gold Coast, Australia	2016/11/30-12/2	名古屋大学	①	H28
74	小久保嘉人, 王 彘, 加藤 ジェーン, 間瀬 健二	部分と全体を注目したCNNの融合による歩行者の属性の詳細認識	電子情報通信学会技術報告 (PRMU)	北海道大学	2017/2/18	名古屋大学	①	H28
75	Cong Cao, Yu Wang, Jien Kato and Kenji Mase	Part-aware CNN for Pedestrian Detection	電子情報通信学会技術報告 (PRMU)	Hokkaido University	2017/2/18	名古屋大学	①	H28
76	Yingying Di, Yu Wang, Jien Kato and Kenji Mase	A Dataset of Dashboard Camera Videos for Driving Danger Detection	情報処理学会第79回全国大会	Nagoya University	2017/3/16-18	名古屋大学	①	H28
77	三井弘希, 王 彘, 加藤 ジェーン, 間瀬 健二	車載カメラと歩行者の属性による歩行者の行動予測	情報処理学会第79回全国大会	名古屋大学	2017/3/16-18	名古屋大学	①	H28
78	北垣修, 王 彘, 加藤 ジェーン, 間瀬 健二	車載カメラ映像における危険の検知	情報処理学会第79回全国大会	名古屋大学	2017/3/16-18	名古屋大学	①	H28

79	富田佑士, 縄田郁海, 山口拓真, 川島明彦, 稲垣伸吉, 鈴木達也	PWARXモデルを用いた駐車車両通過時の行動モデルの構築	第4回制御部門マルチシナポジウム		2017/3/1	名古屋大学	①	H28
80	松林翔太・三輪和久・山口拓真・神谷貴文・鈴木達也・池浦良淳・早川聡一郎・伊藤隆文・武藤健二	運転支援方法とユーザビリティ・行動変容の関係に関する実験的検討	日本認知科学会第33回大会	北海道大学	2016/9/17	名古屋大学	①	H28
81	有住卓朗, 早川聡一郎, 山口拓真, 池浦良淳, 鈴木達也	インピーダンス制御を用いたステアリング介入支援におけるドライバ受容性評価	自動車技術会2016年秋季大会			名古屋大学	①	H28
82	Y. Akagi, P. Raksincharoen sak	Bayesian network based motion planning in urban environments	International Symposium of Automated Driving, Future Mobility & Digitalization		2016/	東京農工大学	①	H28
83	山田 剛史, 赤木 康宏, 堤 成可, ポンサトーン ラクシンチャランサク	無信号交差点右折時における交差車両衝突回避支援システムの開発	第25回 交通・物流部門大会 (TRANSLOG2016)		2016/	東京農工大学	①	H28
84	赤木 康宏, Pongsathorn Raksincharoen sak	先読み運転支援を可能にするための逆衝突確率モデルを用いた経路計画手法に関する研究	2016年秋季大会 学術講演会		2016/	東京農工大学	①	H28
85	赤井直紀, 竹内栄二郎, Adi Sujiwo, 吉原佑器, Luis Yoichi Morales, 二宮芳樹	先読み運転支援を可能にするための自車両位置推定	自動車技術会2016年秋季大会	北海道	2016/	名古屋大学	①	H28
86	竹内栄二郎, 吉原佑器, 赤井直紀, Luis Yoichi Morales, 二宮芳樹	先読み運転支援を可能にするための空間認識	自動車技術会2016年秋季大会	北海道	2016/	名古屋大学	①	H28
87	吉原佑器, Luis Yoichi Morales, 赤井直紀, 竹内栄二郎, 二宮芳樹	先読み運転支援を可能にするための危険評価	自動車技術会2016年秋季大会	北海道	2016/	名古屋大学	①	H28
88	吉原佑器, 竹内栄二郎, 赤井直紀, 二宮芳樹	死角によって生じる危険度コスト関数の検討	自動車技術会2016年春季大会	横浜	2016/	名古屋大学	①	H28
89	二宮芳樹, 竹内栄二郎, 山口拓真, 新村文郷, 吉原佑器, 赤木康宏, 川西康友, 出口大輔, 早川聡一郎, 鈴木達也, 村瀬洋, 松林翔太, 三輪和久	先読み運転を可能にするスーパーバイザ型運転支援の提案と実車実証	自動車技術会2016年秋季大会	北海道	2016/	名古屋大学	①	H28
90	竹内 栄二郎, 吉原 佑器, 二宮 芳樹	交差点での二段階停止を実現する高精度地図を用いた減速支援	自動車技術会2016年春季大会	横浜	2016/	名古屋大学	①	H28

91	米川隆, 田中貴紘, 青木宏文, 山岸未沙子, 吉原佑器, 竹内栄二郎, 高橋一誠, 二宮芳樹, 金森等, 鈴木達也, 稲上誠	運転指導員の路上教習における高齢ドライバーの市街地運転行動と身体・認知機能の関係解析 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(5)	自動車技術会2016年春季大会		2016/	名古屋大学	②	H28
92	田中貴紘, 米川隆, 青木宏文, 山岸未沙子, 高橋一誠, 稲上誠, 金森等	高齢ドライバーの一時停止交差点通過時の運転行動と生体機能の分析 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(6)	自動車技術会2016年春季大会		2016/	名古屋大学	②	H28
93	山岸未沙子, 田中貴紘, 稲上誠, 高橋一誠, 武田夏佳, 米川隆, 金森等, 青木宏文	高齢ドライバーの人間特性とドライブレコーダーデータによるヒヤリハット場面の検討 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(7)	自動車技術会2016年春季大会		2016/	名古屋大学	②	H28
94	青木宏文, 山岸未沙子, 佐藤稔久, 赤松幹之, 稲上誠, 武田夏佳, 多田志保, 粕谷真紀子, 金森等, 米川隆, 田中貴紘	高齢ドライバーの居住地域による運転行動と運転意識 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(8)	自動車技術会2016年春季大会		2016/	名古屋大学, 産業技術総合研究所	②	H28
95	田中貴紘, 米川隆, 吉原佑器, 藤掛和広, 山岸未沙子, 稲上誠, 木下史也, 二宮芳樹, 青木宏文, 金森等	高齢ドライバーの運転行動改善を促すドライバエージェントの提案 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(9)	自動車技術会2016年春季大会		2016/	名古屋大学	②	H28
96	田中貴紘, 藤掛和広, 米川隆, 山岸未沙子, 稲上誠, 木下史也, 青木宏文, 金森等	高齢ドライバーの運転行動変容を促すドライバエージェントの開発	HAIシンポジウム2016		2016/	名古屋大学	②	H28
97	山岸未沙子, 田中貴紘, 稲上誠, 高橋一誠, 武田夏佳, 米川隆, 金森等, 青木宏文	高齢ドライバーの視覚刺激に対する反応特性の検討	日本色彩学会第47回全国大会		2016/	名古屋大学	②	H28
98	岩本邦弘	向精神薬と自動車運転	第18回応用薬理シンポジウム「医薬品適正使用のための客観的評価とバイオマーカーの探索・開発」シンポジウム	名古屋大学, 愛知	2016/8/6	名古屋大学	②	H28
99	岩本邦弘	高齢者医療と運転の諸問題	日本交通医学工学研究会学術総会, 「シンポジウムA: 超高齢社会と車」	名古屋大学, 愛知	2016/9/22	名古屋大学	②	H28
100	岩本邦弘	精神障害と自動車運転: 分かっていることとは何か?	第112回日本精神神経学会学術総会「精神障害と自動車運転: 運転事故新法および添付文書の現状を踏まえた今後の方向性」シンポジウム	幕張メッセ, 千葉	2016/6/2	名古屋大学	②	H28
101	Kawano, Iwamoto, Kurashina, Yamagishi, Aoki, Kanamori, & Ozaki	The association between driving safety and mild cognitive impairment (MCI): Self-reported driving accidents and traffic violations by elderly people with normal cognition and mild cognitive impairment	The 31st International Congress of Psychology 2016	PACIFICO Yokohama, 神奈川	2016/7/26	名古屋大学	②	H28

102	Inagami, M., Aoki, H., Yonekawa, T., Ito, Y., Iwase, A., & Terasaki, H	(2016). An HMD-based assistance system for elderly drivers with visual impairments	31st International Congress of Psychology	Yokohama	2016/	名古屋大学	②	H28
103	Yamagishi, Sato, Akamatsu, Kanamori, & Aoki	Senior drivers' self-monitoring of driving in urban, suburban, and rural areas	The 31st International Congress of Psychology 2016	PACIFICO Yokohama, 神奈川	2016/7/26	名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
104	Yamagishi, Tanaka, Inagami, Takahashi, Takeda, Yonekawa, Sato, Akamatsu, Kanamori, & Aoki	Factors related to driving behavior of older drivers	23nd ITS world congress	Melbourne	2016/10/10-14	名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
105	佐藤稔久, 赤松幹之, 青木宏文, 金森等, 山岸未沙子	高齢ドライバの認知機能, 運転適性と運転対処行動との関連性	第52回日本交通科学学会総会・学術講演会		2016/	名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
106	Sato, Akamatsu, Aoki, Kanamori, & Yamagishi	Relations between Elderly Drivers Cognitive Functions and their Compensatory Driving Behaviors	Sato, Akamatsu, Aoki, Kanamori, & Yamagishi. Relations between Elderly Drivers Cognitive Functions and their Compensatory Driving Behaviors. European Conference on Human Centred Design for Intelligent Transport Systems, 2016/6/30 (Loughborough, UK)	European Conference on Human Centred Design for Intelligent Transport Systems	2016/6/30	名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
107	Sato, Akamatsu, Aoki, Kanamori, & Yamagishi	Factors enabling compensatory driving strategy of elderly drivers	Sato, Akamatsu, Aoki, Kanamori, & Yamagishi. Factors enabling compensatory driving strategy of elderly drivers. International Conference on Traffic and Transport Psychology, 2016/8/4 (Brisbane, Australia)	Brisbane, Australia	2016/8/4	名古屋大学、産業技術総合研究所	②	H28
108	田代むつみ, 塚本健太郎, 三輪富生, 森川高行	運転ストレス最小化に向けたレーンレベル経路探索・誘導効果の検証	第53回土木計画学研究発表会		2016/5/29	名古屋大学	③	H28
109	渡辺陽介, 高田広章	交通社会ダイナミックマップにおける高精度レーンデータの検索	情報処理学会 第164回 データベースシステム研究会 (SIG-DBS)		2017/1/17	名古屋大学	③	H28
110	玉森聡, 林知樹, 戸田智基, 武田一哉	日常生活行動認識のためのRecurrent Neural Network 構造の調査(Investigation on recurrent neural network architectures for daily activity recognition)	日本音響学会2016秋季研究発表会		2016/9/1	名古屋大学	④	H28
111	玉森聡, 林知樹, 戸田智基, 武田一哉	Recurrent Neural Networkに基づく日常生活行動認識	音声研究会		2016/8/1	名古屋大学	④	H28
112	中村有太, 安井隆雄, 柳田剛, 加地範匡, 金井真樹, 長島一樹, 川合知二, 馬場嘉信	ナノワイヤによる細胞の異常増殖を促す細胞外小胞体の捕捉	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学, 横浜	42872	名古屋大学	⑤	H28
113	石川広弥, 笠間敏博, 與語直之, 長谷哲成, 近藤征史, 加地範匡, 長谷川好規, 馬場嘉信	胸水細胞溶解液中の肺癌関連タンパク検出デバイスの開発	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学, 横浜	2017/5/17	名古屋大学	⑤	H28

114	久保山大貴, 小野島大介, 龍腰健太郎, 木原直人, ショウ龍, 小口亮平, 小高秀文, 湯川博, 田中宏昌, 長谷哲也, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	血中循環がん細胞の単一細胞分離デバイスの開発	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学, 横浜	42872	名古屋大学	⑤	H28
115	中村公亮, 小野島大介, 湯川博, 田中宏昌, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	がん幹細胞診断に向けた1細胞アレイ化デバイスの開発	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学, 横浜	2017/5/17	名古屋大学	⑤	H28
116	小林香央里, 湯川博, 小野島大介, 林由美, 石川哲也, 田畑泰彦, 馬場嘉信	量子・磁気ナノハイブリッド材料による幹細胞イメージング・ハイパーサーミア効果	In vivoイメージングフォーラム 2016	ココヨホール品川, 東京	2016/11/11	名古屋大学	⑤	H28
117	Yasui T., Takeshita D., Yanagida T., Kaji N., Kanai M., Nagashima K., Yukawa H., Kawai T., Baba Y.	Nanowires for early cancer and diabetes diagnosis via micro-RNA detection in urine extracellular vesicles	The 20th international conference on miniaturized systems for chemistry and life sciences (μ TAS2016)	Dublin, Ireland	2016/10/11	名古屋大学	⑤	H28
118	Noritada K., Takao Y., Yoshinobu B.	Mechanical phenotyping of a single cell on a chip	3rd Asian Symposium on Analytical sciences	Sapporo	2016/9/14	名古屋大学	⑤	H28
119	加地範匡	細胞変形能に基づいたがん診断デバイスの開発	第5回若手国内シンポジウム NanoBio第9回若手ネットワークシンポジウム	仙台	2016/6/10	名古屋大学	⑤	H28
120	加地範匡, 佐野麻美子, 安井隆雄, 馬場嘉信	マイクロ流体デバイスを用いた細胞診断技術の開発	第76回分析化学討論会	岐阜	2016/5/28	名古屋大学	⑤	H28
121	加地範匡	マイクロ・ナノ流体デバイスによる高性能分子解析法の創出	化学とマイクロ・ナノシステム学会 CHEMINAS 33rd	東京	2016/4/25	名古屋大学	⑤	H28
122	Noritada K., Takao Y., Yoshinobu B.	High-throughput cell deformability measurement by microfluidic devices for cancer diagnosis	32nd International symposium on microscale separations and bioanalysis	Niagara-on-the-Lake, Canada	2016/4/4	名古屋大学	⑤	H28
123	伊藤詩織, 加地範匡, 安井隆雄, 馬場嘉信	マイクロチャンバーアレイデバイスを用いた1細胞からのmRNA発現解析法の開発	日本化学会第96春季年会	同志社大学京田辺キャンパス, 京都	2016/3/26	名古屋大学	⑤	H28
124	山田 和範, 横矢 真悠, 邸 霏, 山田 陽滋	高齢者の日常生活に寄り添う屋内型歩行支援ロボットの提案	第34回日本ロボット学会学術講演会	山形大学, 山形	2016/9/7	名古屋大学, パナソニック	⑥	H28
125	横矢 真悠, 山田 和範, 山田 陽滋	歩行支援ロボットを用いた歩行能力計測	第34回日本ロボット学会学術講演会	山形大学, 山形	2016/9/7	名古屋大学, パナソニック	⑥	H28
126	山田 和範, 横矢 真悠, 山田 陽滋	住宅内を想定した高齢者向け歩行支援ロボットの提案	電子情報通信学会技術研究報告		2016/	名古屋大学, パナソニック	⑥	H28

127	Mayu Yokoya, Kazunori Yamada, Yoji YAMADA	Walking-assistant robot for the Elderly	International Conference Multimodal Interaction 2016		2016/11/12	名古屋大学、パナソニック	⑥	H28
128	世古純基, 森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	ライフログ写真の属性ネットワークに基づく記憶構造可視化	マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)	九州大学大橋キャンパス, 福岡	2017/3/	名古屋大学、パナソニック	⑥	H28
129	間瀬 健二, 森田 純哉, 平山高嗣, 榎堀 優, 山田 和範, 横矢 真悠	カジュアルセンシングによる健康長寿力指標に関する検討	マルチメディア・仮想環境基礎研究会 (MVE)	九州大学大橋キャンパス, 福岡	2017/3/	名古屋大学、パナソニック	⑥	H28
130	橋口航, 森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範, 横矢真悠	瞑想トレーニングのための閉眼時脳波測定システムの提案	JSAI2016	北九州国際会議場	2016/6/	名古屋大学、パナソニック	⑥	H28
131	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	ライフログ写真と認知アーキテクチャを利用したモデルベース回想法: ケーススタディの報告	日本認知科学会第33回大会		2016/9/	名古屋大学、パナソニック	⑥	H28
132	野村太輝, 森田純哉, 平山高嗣, 榎堀優, 間瀬健二	個人写真閲覧時の脳波を用いた主観状態推定	IPSJ2017	名古屋大学	2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
133	檜作孟志, 平山高嗣, 森田純哉, 榎堀優, 間瀬健二	認知能力訓練のための画像に基づくシーン記述を用いた出現・消失物体探検クイズの生成	IPSJ2017	名古屋大学	2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
134	S. Hayamizu, J. Morita, T. Hirayama, K. Mase, K. Yamada	EEG Features Representing Cognitive and Emotional States Evoked by Personal Pictures	The 3rd International Conference on Universal Village		2016/10/	名古屋大学、パナソニック	⑥	H28
135	浅野光平, 内山剛, 王可望, 西田貴樹	高感度MIセンサを用いた視覚誘発P300脳磁場の計測と解析	電気学会全国大会	富山大学五福キャンパス	2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
136	馬家駒, 内山剛	低ノイズパルス駆動型MIセンサ回路の開発	電気学会全国大会	富山大学五福キャンパス	2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
137	T. Uchiyama	Real-time brain activity measurement system using highly sensitive magneto-impedance sensor	BIT's 3rd Annual World Congress of Smart Materials-2017	Bangkok(Thailand)	2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
138	K. Wang, T. Uchiyama	Real-time brain activity measurement and signal processing system using highly sensitive MI sensor,				名古屋大学	⑥	H28
139	T. Uchiyama, T. Takiya	Development of Precise Magneto-Impedance Gradiometer for Magnetocardiography	MMM2016	New orleans(USA)	2016/11/	名古屋大学	⑥	H28
140	滝谷貴史, 内山剛	MIラジオメータ用アクティブ磁気シールドの開発	日本磁気学会学術講演会	金沢大学角間キャンパス	2016/9/	名古屋大学	⑥	H28
141	沈清如, 王可望, 内山剛	高感度MIセンサによる誘発性脳磁場N100信号検出の試み	日本磁気学会学術講演会	金沢大学角間キャンパス	2016/9/	名古屋大学	⑥	H28
142	T. Uchiyama	Development of pT resolution magnetic sensor utilizing MI element towards medical use	8th ICOPIA	Denpasar(Indonesia)	2016/8/	名古屋大学	⑥	H28

143	T. Uchiyama	Magneto-cardiograph measurement by GMI based precise gradiometer	EMSA2016	Torino (Italy)	2016/7/	名古屋大学	⑥	H28
144	内山 剛	磁気インピーダンスセンサの高感度化と生体磁気計測	日本磁気学会岩崎コンファレンス	中央大学駿河キャンパス	2016/5/	名古屋大学	⑥	H28
145	T. Uchiyama	Development of Highly Sensitive Field Sensor Based on GMI for Advanced Biomedical Diagnosis	5th ICSM2016	Dalaman (Turkey)	2016/4/	名古屋大学	⑥	H28
146	S. Nishino, T. Yoshikawa, T. Furuhashi	A Study on Improvement of Input Time for Japanese Words in P300 Speller	The 7th International Symposium on Computational Intelligence and Industrial Applications (ISCIIA 2016)		2016/11/	名古屋大学	⑥	H28
147	K. Takakura, T. Yoshikawa, T. Furuhashi	A Study on Relationship Between Age and Oddball-Task Difficulty on Peak Latency of P300	2016 International Joint Conference on Neural Networks (IJCNN 2016)		2016/7/	名古屋大学	⑥	H28
148	西納修一, 吉川大弘, 古橋武	マルコフ確率場を用いた信号源分離による脳波解析	2017年電子情報通信学会総合大会情報・システムソサイエティ特別企画「学生ポスターセッション」		2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
149	野呂優貴, 吉川大弘, 古橋武	脳波に基づく感情推定の精度向上に向けた検討	2017年電子情報通信学会総合大会情報・システムソサイエティ特別企画「学生ポスターセッション」		2017/3/	名古屋大学	⑥	H28
150	西納修一, 吉川大弘, 古橋武	スケーラブルな信号源分離を用いた事象間電位の解析	第112回MPS研究会 (情報処理学会 数理モデル化と問題解決研究会)		2017/2/	名古屋大学	⑥	H28
151	竹市幸弘, 吉川大弘, 古橋武	磁気インピーダンスセンサを用いたP300 spellerの実現に向けた基礎検討	第42回東海ファジィ研究会		2017/2/	名古屋大学	⑥	H28
152	三輪晃暉, 吉川大弘, 古橋武	訓練下における無課題での事象関連電位 P300の誘発に関する検討	第42回東海ファジィ研究会		2017/2/	名古屋大学	⑥	H28
153	竹市幸弘, 山本裕也, 吉川大弘, 古橋武	P300 speller における二画面入力インタフェースに対する性能評価	平成28年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会		2016/9/	名古屋大学	⑥	H28
154	野呂優貴, 吉川大弘, 古橋武	画像刺激に対する脳波を用いた感情推定に関する基礎的検討	第32回ファジィシステムシンポジウム		2016/9/	名古屋大学	⑥	H28
155	野呂優貴, 吉川大弘, 古橋武	写真画像を用いた脳波による感情推定に関する基礎的検討	2016年度人工知能学会全国大会 (JSAI2016)		2016/6/	名古屋大学	⑥	H28
156	西納修一, 吉川大弘, 古橋武	文字入力型BCIの日本語の特徴を用いた高速化に関する基礎的検討	2016年度人工知能学会全国大会 (JSAI2016)		2016/6/	名古屋大学	⑥	H28
157	高倉健太郎, 吉川大弘, 古橋武	P300頂点潜時に基づく年齢によるオドボール課題の難易度の違いに関する検討	2016年度人工知能学会全国大会 (JSAI2016)		2016/6/	名古屋大学	⑥	H28
158	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Eijiro Takeuchi, Yuki Yoshihara, Yoshiki Ninomiya	Robust Localization Using 3D NDT Scan Matching with Experimentally Determined Uncertainty and Road Marker Matching	2017 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	California, USA	2017/6/11-14	名古屋大学	①	H29

159	Luis Yoichi Morales, Yuki Yoshihara, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya	Proactive Driving Modeling in Blind Intersections based on Expert Driver Data	2017 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	California, USA	2017/6/11-14	名古屋大学	①	H29
160	赤木康宏, 吉原佑器, 渡辺陽介, 二宮芳樹, 高田広章, Raksincharoen sak Pongsathorn	先読み運転支援のためのダイナミックマップによる環境認識情報の共有効果の検証	自動車技術会, 2017年秋季大会	グランキューブ大阪	2017/10/11	東京農工大 名古屋大学	①	H29
161	赤井直紀, 竹内栄二郎, 山口拓真, MORALES Luis Yoichi, 吉原佑器, 奥田裕之, 鈴木達也	INSとマルチレイヤーLIDARを用いた高精度自己位置推定に基づく一般公道での自動運転	自動車技術会春季大会	パシフィコ横浜	2017/5/26	名古屋大学	①	H29
162	関 翔悟, 戸田智基, 武田 一哉	ケプストラム距離正則化を用いた半教師ありステレオチャネル楽曲音源分離	情報処理研報, Vol. 2017-MUS-115, No. 18, pp. 1-6,	お茶の水女子大学	2017/6/17	名古屋大学	④	H29
163	林 知樹, 渡部晋治, 戸田智基, 堀 貴明, Jonathan Le Roux, 武田 一哉	イベント継続長を明示的に制御したBLSTM-HSMMハイブリッドモデルによる多重音響イベント検出	信学技報, Vol. 117, No. 138, EA2017-2, pp. 9-14,	北海道大学	2017/7/20	名古屋大学	④	H29
164	野田 聖太, 林知樹, 戸田智基, 武田 一哉	DNN適応に基づく非可聴つぶやき認識用話者・環境依存音響モデルの構築	信学技報, vol. 117, No. 368, SP2017-56, pp. 7-10	早稲田大学	2017/12/21	名古屋大学	④	H29
165	武山 知弘, 小林 和弘, 戸田智基, 武田 一哉	雑音環境下における音声了解度向上に向けた音声波形加工手法の評価	信学技報, vol. 117, No. 368, SP2017-57, pp. 11-16	早稲田大学	2017/12/21	名古屋大学	④	H29
166	林 知樹, 小林和弘, 玉森聡, 武田 一哉, 戸田智基	複数話者WaveNetポコーダに関する調査	SP ASJ-H	東京大学	2018/01/20-21	名古屋大学	④	H29
167	小林 和弘, 林知樹, 玉森聡, 戸田智基	WaveNetポコーダを用いた統計的音声変換法	信学技報, Vol. 117, No. 393, SP2017-82, pp. 87-92	東京大学	2018/1/21	名古屋大学	④	H29
168	林 知樹, 玉森聡, 小林 和弘, 武田 一哉, 戸田智基	WaveNetポコーダ学習における複数話者音声データの利用に関する検討	音講論, 2-Q-20, pp. 285-286	愛媛大学	2017/9/25	名古屋大学	④	H29
169	高木 信二, 倉田 岳人, 郡山知樹, 塩田 さやか, 鈴木 雅之, 玉森聡, 俵 直弘, 中鹿 亘, 福田 隆, 増村 亮, 森勢 将雅, 山岸 順一, 山本 克彦	国際会議Interspeech2017報告	第120回音声言語情報処理研究	筑波山 江戸屋旅館	2018/2/20	名古屋大学	④	H29
170	石黒 祥生, 山田 献二朗	自動運転車両内エンタテインメントのためのVRゲーム	エンタテインメントコンピュ	東北大学	2017/9/16	名古屋大学	④	H29

171	Naren Bao, Chiyomi Miyajima, Akira Tamamori, Ejiro Takeuchi, and Kazuya Takeda	Estimating Subjective Driving Risk Feeling using Random Forest	2018年 電子情報通信学会 総合大会	東京電機大学	2018/3/20	名古屋大学	④	H29
172	金山 貴紀, 石川 佳治, 杉浦 健人	Event Calculusに基づく複合イベント処理について」	第16回情報科学技術フォーラム (FIT 2017), D-019	東京大学	2017/9/12	名古屋大学	④	H29
173	金山貴紀, 石川佳治, 杉浦健人,	RDBと連携したイベント計算による複合イベント処理	第10回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2018), E1-4	福井県あわら市清風荘	2018/3/4	名古屋大学	④	H29
174	浦野健太	タンデムスキャナを用いた配布型BLEタグ位置推定手法	マルチメディア、分散協調とモバイルシンポジウム2017論文集 (DICOMO2017)	北海道	2017/6/30	名古屋大学	④	H29
175	渡邊康祐	回転磁石 マーカによるスマートフォンの3次元位置推定手法	マルチメディア、分散協調とモバイルシンポジウム2017論文集 (DICOMO2017)	北海道	2017/6/30	名古屋大学、NTT docomo	④	H29
176	岡田一晃	BLEを用いたIPSJ79スタンプラリーの開発と行動分析	マルチメディア、分散協調とモバイルシンポジウム2017論文集 (DICOMO2017)	北海道	2017/6/30	名古屋大学	④	H29
177	野崎惇登	疎な位置情報と誤差モデルを用いたPDRの補正手法	マルチメディア、分散協調とモバイルシンポジウム2017論文集 (DICOMO2017)	北海道	2017/6/30	名古屋大学	④	H29
178	角倉慎弥	RGB-FIRカメラシステムにおけるFIR画像間の弱対応を用いた単眼SfMのスケール推定	第20回 画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2017)	広島	2017/8/8	名古屋大学	④	H29
179	廣井慧	屋内イベントにおける屋内測位×IoT実証実験のデータ収集とユーザ管理	情報処理学会MBL研究会	東京	2017/8/24	名古屋大学	④	H29
180	今井瞳	複数事業者の路線バス運行実績データに基づく到着時刻予測モデルの提案と精度検証	情報処理学会ITS研究会	仙台	2017/11/16	名古屋大学	④	H29
181	室崎裕一	ワイドレンジ水晶振動式荷重センサを用いた脈波計測	第35回 日本ロボット学会学術講演会	東洋大学	2017/9/12	名古屋大学	⑥	H29
182	三輪晃暉	脳波データを用いたMMSEスコアの推定に関する検討	ニューロコンピューティング研究会	九州工業大学 北九州学術研究都市産学連携センター	2018/1/26	名古屋大学	⑥	H29
183	三輪晃暉	P300頂点潜時に基づく重回帰分析によるMMSEスコアの推定に関する検討	情報処理学会・「第117回数理モデル化と問題解決研究発表会」	指宿市民会館	2018/3/2	名古屋大学	⑥	H29
184	西納修一	脳波判別のための多チャンネル信号源分離による前処理の検討	第31回 人工知能学会全国大会	ウインクあいち、愛知県	2017/5/24	名古屋大学	⑥	H29
185	西納修一	信号源分離による特徴量抽出を用いた脳波判別のためのアンサンブル学習	ニューロコンピューティング研究会、電子情報通信学会	東北大学、宮城県	2017/11/25	名古屋大学	⑥	H29
186	西納修一	脳波判別のための信号源分離を用いたアンサンブル学習	第116回数理モデル化と問題解決研究発表会、情報処理学会	奈良女子大学、奈良県	2017/12/11	名古屋大学	⑥	H29
187	竹市幸弘	磁気インピーダンスセンサのP300 spellerへの適用可能性に関する基礎的検討	第31回 人工知能学会全国大会	ウインクあいち、愛知県	2017/5/24	名古屋大学	⑥	H29
188	竹市幸弘	畳み込みニューラルネットワークを用いた事象関連電位P300の判別に関する検討	ニューロコンピューティング研究会、電子情報通信学会	東北大学、宮城県	2017/11/25	名古屋大学	⑥	H29

189	竹市幸弘	アンサンブル学習による事象関連電位P300の判別に関する検討	ニューロコンピューティング研究会, 電子情報通信学会	名古屋大学, 愛知県	2017/12/16	名古屋大学	⑥	H29
190	竹市幸弘	畳み込みニューラルネットワークを用いた重み付きアンサンブル学習による事象関連電位P300の判別に関する検討	ニューロコンピューティング研究会, 電子情報通信学会	九州工業大学 北九州学術研究都市産学連携センター	2018/1/26	名古屋大学	⑥	H29
191	竹市幸弘	複数の判別手法を用いた事象関連電位P300の判別に関する検討	情報処理学会・「第117回数理モデル	指宿市民会館	2018/3/2	名古屋大学	⑥	H29
192	野呂優貴	加算平均処理を用いた脳波による感情推定に関する	第31回人工知能学会全国大会	ウイックあいち, 愛知県	2017/5/24	名古屋大学	⑥	H29
193	野呂優貴	事象関連電位LPP による動画の感情推定に関する	2017年電子情報通信学会ニュー	東北大学, 宮城県	2017/11/25	名古屋大学	⑥	H29
194	Takashi Takiya, Tsuyoshi Uchiyama	Development of an active shielding-type MI	INTERMAG Europe	Dublin(Ireland)	2017/4/24-4/27	名古屋大学	⑥	H29
195	Tsuyoshi Uchiyama	Real-time MCG measurement using highly s	International work shop on Man	Wuhan(China)	2017/10/13	名古屋大学	⑥	H29
196	Tsuyoshi Uchiyama	Biomagnetic field measruement system using highly sensitive GMI based magentic sensor	24th Internationa Symposium o	San-Sebastian(Spain)	2017/6/18-6/23	名古屋大学	⑥	H29
197	Wataru Hashiguchi, Junya Morita, Takatsugu Hirayama, Kenji Mase	Proposal and Evaluation of An Adaptive Agent for Stress Control Training using Multimodal Biological Signals	5th International Conference o	Bielefeld, Germany	2017.10.17-20	名古屋大学	⑥	H29
198	野村太輝, 森田純哉, 平山高嗣, 榎堀優, 間瀬健二	生理心理的制約に基づく脳波による主観的状態の認識	HCGシンポジウム2017	金沢歌劇座, 石川	2017/12/13-15	名古屋大学	⑥	H29
199	漵美裕貴, 横矢真悠, 山田和範, 森田純哉, 平山高嗣, 榎堀優, 間瀬健二	心身マルチタスク状況下における認知タスク負荷評価の検討	第31回人工知能学会全国大会	ウイックあいち, 愛知県	2017/05/	名古屋大学	⑥	H29
200	橋口航, 森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二	生体信号を用いたストレス制御エージェントの検討	平成29年度 電気・電子・情報関係学会・東海支部連合大会	名古屋大学	2017/9/7-8	名古屋大学	⑥	H29
201	保科 篤志, 武井 祐一, 伊藤 哲平, 菅谷 みどり	継続的なリハビリテーション促進システムの検討	組込みシステムシンポジウム2017	水明館(下呂市)	2017/8/25	芝浦工業大学	⑥	H29
202	吉原 佑器, Luis Yoichi Morales, 赤井直紀, 竹内 栄二郎, 二宮 芳樹	死角からの飛び出しリスクと自動運転経路計画の統合	自動車技術会2017年春季大会	パシフィコ横浜	2017/5/24	名古屋大学	①	H29
203	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Eijiro Takeuchi, Yuki Yoshihara, Yoshiki Ninomiya	Robust localization using 3D NDT scan matching with experimentally determined uncertainty and road marker matching	IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	Redondo Beach CA, USA	2017/7/31	名古屋大学	①	H29

204	Patiphon Narksri, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Yoshiki Ninomiya	3D LiDAR-based Real-time Ground Segmentation for Autonomous Vehicles	Establishment of Research Hub for Compact Mobility Model in the ASEAN Region	Bangkok, Thailand	2017/8/3	名古屋大学	①	H29
205	新村 文郷, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	歩行者の姿勢と顔向きに注目した歩きスマホ認識の検討	平成29年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名古屋大学	2017/9/8	名古屋大学, 中部大学	①	H29
206	久徳 遙矢, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 加藤 一樹, 村瀬 洋	歩行者検出器における車両周辺環境に応じた信頼度推定に関する初期検討	平成29年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名古屋大学	2017/9/8	名古屋大学, デンソー	①	H29
207	Dichao Liu, Yu Wang, Jien Kato	Spatial attention selection for fine-grained action recognition	平成29年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名古屋大学	2017/9/8	名古屋大学	①	H29
208	三井 弘希, 加藤 ジェーン, 王 凌	車載カメラ映像を用いた煩雑状況の推定	平成29年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名古屋大学	2017/9/8	名古屋大学	①	H29
209	Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, Luis Yoichi Morales, Yuki Yoshihara, Yoshiki Ninomiya	Vehicle trajectory estimation based on HD maps using inexpensive monocular camera and GPS in highway	4th International Symposium on Future Active Safety Technology Towards Zero Traffic Accidents (FAST-zero)	Nara Kasugano International Forum, Nara, Japan	2017/9/19	名古屋大学	①	H29
210	新村 文郷, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	歩行者脇通過時における歩行者属性と運転行動の関係に関する分析	自動車技術会 2017年秋季大会	グランキューブ大阪	2017/10/11	名古屋大学, 中部大学	①	H29
211	久徳 遙矢, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 加藤 一樹, 村瀬 洋	歩行者検出器の信頼度推定に関する初期検討	自動車技術会 2017年秋季大会	グランキューブ大阪	2017/10/11	名古屋大学, デンソー	①	H29
212	Fumito Shinmura, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase, Hironobu Fujiyoshi	Driver's decision analysis in terms of pedestrian attributes -A case study in passing by a pedestrian-	6th Workshop on Human Factors in Intelligent Vehicles (HFIV'17) in conjunction with ITSC2017	Mielparque Yokohama, Japan	2017/10/16	名古屋大学, 中部大学	①	H29
213	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Takuma Yamaguchi, Eijiro Takeuchi, Yuki Yoshihara, Hiroyuki Okuda, Tatsuya Suzuki, Yoshiki Ninomiya	Autonomous driving based on accurate localization using multilayer LiDAR and dead reckoning	IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	Mielparque Yokohama, Japan	2017/10/18	名古屋大学	①	H29
214	Adi Sujiwo, Eijiro Takeuchi, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Yoshiki Ninomiya	Localization based on multiple visual-metric maps	IEEE International Conference on Multisensor Fusion and Integration for Intelligent Systems (MFI)	Daegu, South Korea	2017/12/11	名古屋大学	①	H29

215	Yuki Yoshihara, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya	Autonomous predictive driving for blind intersections	IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS)	Vancouver, BC, Canada	2017/12/14	名古屋大学	①	H29
216	三井 弘希, ワン ヌ, 加藤 ジェーン	車載カメラ及びLidarを用いた多操作状況の推定	電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)	慶應義塾大学	2017/12/16	名古屋大学	①	H29
217	Dichao Liu, Yu Wang, Jien Kato	Hierarchical multi-stream STNs for fine-grained action recognition	電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)	慶應義塾大学	2017/12/16	名古屋大学	①	H29
218	久徳 遙矢, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 加藤 一樹, 村瀬 洋	LIDARで計測した車両周辺環境の違いに応じた歩行者検出難易度の推定に関する初期検討	電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)	青山学院大学	2018/3/18	名古屋大学, デンソー	①	H29
219	前田 健人, 金森 亮, 山本 俊行, 森川 高行	交通事故リスク指標としての運転ストレスに関する基礎的研究	第55回土木計画学研究発表会	愛媛大学	2017/6/10-11	名古屋大学	③	H29
220	Ruotian Tang, Ryo Kanamori and Toshiyuki Yamamoto	Application of particle filtering on short-term urban link travel time prediction with probe vehicle data	International Workshop on Smart Simulation and Modelling for Complex Systems	Melbourne, Australia	2017/8/19-25	名古屋大学	③	H29
221	Thwe, P.P., Yamamoto, T., Sato, H. and Morikawa, T.	The impact of driving stress, demographics, driving behaviors related to stress, unsafe driving behaviors on accident involvements through Myanmar professional drivers	12th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	Saigon, Vietnam	2017/9/18-21	名古屋大学	③	H29
222	田代むつみ, 植村 遼, 三輪 富生, 森川 高行	運転時心拍の予測と経路探索への応用	第55回土木計画学研究発表会	愛媛大学	2017/6/10-11	名古屋大学	③	H29
223	Zeng, W., Miwa, T., Tashiro, M. and Morikawa, T.	Route choice analysis considering driving comfort and travel time: application of a path-size random regret minimization model	第55回土木計画学研究発表会	愛媛大学	2017/6/10-11	名古屋大学	③	H29
224	岩本 邦弘	若年者における不眠・うつ病の治療と社会的問題	第42回日本睡眠学会学術集会シンポジウム	パシフィコ横浜 (神奈川県)	2017/6/30	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
225	岩本 邦弘	精神疾患と向精神薬が自動車運転に及ぼす影響: これまでに得られている知見	第39回日本生物学的精神医学会・第47回日本神経精神薬理学会合同年会 シンポジウム	札幌コンベンションセンター (北海道)	2017/9/28	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
226	岩本 邦弘	向精神薬が運転技能に与える影響	第27回日本臨床精神神経薬理学会	松江テルサ (島根)	2017/11/2	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
227	藤掛 和広, 田中 貴紘, 米川 隆, 稲上 誠, 青木 宏文, 金森 等	安全適性検査によるドライバ分類と運転支援エージェントに対する主観的評価の検討	HCGシンポジウム2017	石川, 金沢歌劇座	2017/12/14	名古屋大学	②	H29
228	田中 貴紘, 藤掛 和広, 米川 隆, 稲上 誠, 青木 宏文, 金森 等	運転支援エージェントの形態の違いがドライバの支援受容性に与える影響の分析 - 高齢ドライバの運転行動改善を促すドライバエージェント研究 -	HAIシンポジウム2017	石川, 金沢歌劇座	2017/12/11	名古屋大学	②	H29

229	田中貴紘, 藤掛和広, 米川隆, 山岸未沙子, 稲上誠, 木下史也, 青木宏文, 金森等	運転支援エージェントの形態と注視行動の関係分析 ~ 高齢ドライバーの運転行動改善を促すドライバエージェント研究 ~	電子情報通信学会 人工知能と知識処理研究会	東京, 早稲田大学	2017/6/1	名古屋大学	②	H29
230	田中貴紘, 藤掛和広, 米川隆, 山岸未沙子, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	運転行動変容を促す高齢ドライバ支援エージェントの研究	計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門シンポジウム2017	岐阜, 岐阜大学	2017/9/6	名古屋大学	②	H29
231	藤掛和広, 田中貴紘, 米川隆, 山岸未沙子, 稲上誠, 木下史也, 青木宏文, 金森等	ドライバエージェントの自動車運転支援に対する高齢者の主観的評価	日本人間工学会第58回大会	千葉, 日本大学	2017/6/4	名古屋大学	②	H29
232	藤掛和広, 田中貴紘, 米川隆, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	運転支援エージェントの受容性に対する依存欲求が及ぼす影響について - 運転行動改善を促すドライバエージェント研究 -	日本人間工学会東海支部2017年研究大会	愛知, 中京大学	2017/10/21	名古屋大学	②	H29
233	米川 隆, 田中貴紘, 青木 宏文, 山岸 未沙子, 吉原 佑器, 稲上 誠, 藤掛 和広, 木下 史也, 金森 等, 二宮 芳樹, 鈴木 達也	ドライブレコーダによる高齢ドライバーの運転能力評価の検討 - 運転寿命延伸を目指したドライバ運転 特性研究(10) -	自動車技術会2017年春季大会 学術講演	神奈川, パシフィコ横浜	2017/5/24	名古屋大学	②	H29
234	小野島大介	生体成分の超高精度分離・検出に向けた膜分離デバイス	平成29年度中部地区医療・バイオ系シーズ発表会	吹上ホール	2017/12/6	名古屋大学	⑤	H29
235	柴田貴広, 岡本拓也, 吉武淳, 内田浩二	脂肪酸アミドによる抗炎症活性の解析	日本農芸化学会2018年度大会	名古屋	2018/3/17	名古屋大学, 東京大学	⑤	H29
236	柴田貴広, 内田浩二	炎症を制御する脂質メディエーター	異分野融合を見据えた次世代レドックス生理科学シンポジウム	岡崎	2018/2/3	名古屋大学, 東京大学	⑤	H29
237	森優介, 平山高嗣, 出口大輔, 川西康友, 井手一郎, 村瀬洋	フロントガラスへの映り込みが発生した際の歩行者視認性推定	電子情報通信学会パターン認識・メディア理解研究会	岐阜大学サテライトキャンパス	2018/5/17-18		①	H30
238	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Kyle Sama, Hailong Liu, Takatsugu Hirayama, and Hiroshi Murase	Towards social autonomous navigation utilizing ML techniques	IEEE International Conference on Robotics and Automation (ICRA) workshop, New horizons in cognitive robotics and AI: exploiting recent advances for predictive control and prospective interaction between agents	Brisbane Convention & Exhibition Centre, Australia	2018/5/25		①	H30
239	赤井直紀, Luis Yoichi Morales, 村瀬洋	CNNとRBPFを用いた自己位置と位置推定結果に対する信頼度の同時推定	ロボティクス・メカトロニクス講演会	北九州国際コンベンションゾーン	2018/6/2-5		①	H30
240	Naoki Akai	Estimation of localization uncertainty	IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV) workshop, Elemental technologies for automated driving with realistic onboard sensors: from software to hardware in the real world and the cyber world	Changshu International Hotel, China	2018/6/26		①	H30

241	Haruya Kyutoku	General Forward Obstacle Detection using Current and Past In-Vehicle Camera Images	IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV) workshop, Elemental technologies for automated driving with realistic onboard sensors: from software to hardware in the real world and the cyber world	Changshu International Hotel, China	2018/6/26		①	H30
242	赤井直紀, Luis Yoichi Morales, 平山高嗣, 村瀬洋	整合性の取れた地図を要しない移動ロボットのためのティーチングプレイバックナビゲーション	日本ロボット学会学術講演会	中部大学春日井キャンパス	2018/9/4-7		①	H30
243	加藤大貴, 平山高嗣, 道満恵介, 川西康友, 井手一郎, 出口大輔, 村瀬洋	HOYO:オノマトベを付与した歩容データセット	電子情報通信学会メディアエキスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会	大阪工業大学梅田キャンパス	2018/9/6-7		①	H30
244	赤井直紀, Luis Yoichi Morales, 平山高嗣, 村瀬洋	自転車両位置推定結果の信頼度推定	自動車技術会2018年秋季大会	名古屋国際会議場	2018/10/17-19		①	H30
245	新村文郷, 川西康友, 出口大輔, 平山高嗣, 井手一郎, 村瀬洋, 藤吉弘巨	歩行者脇通過時における歩行者属性に基づく運転行動の推定	自動車技術会2018年秋季大会	名古屋国際会議場	2018/10/17-19		①	H30
246	久徳遙矢, 川西康友, 出口大輔, 井手一郎, 加藤一樹, 村瀬洋	LiDARを用いた歩行者検出器の車両周辺環境に応じた信頼度推定	自動車技術会2018年秋季大会	名古屋国際会議場	2018/10/17-19		①	H30
247	前田高志, 平山高嗣, 川西康友, 出口大輔, 井手一郎, 村瀬洋	運転者による歩行者の見つけやすさ向上のためのヘッドライトシステム -異なる周辺光条件における効果的な点滅照射光の分析-	動的画像処理実用化ワークショップ2019	北九州国際会議場	2019/3/7-8		①	H30
248	赤井直紀, モラレス ルイス 洋一, 平山高嗣, 村瀬洋	ランドマーク地図上での観測物体の有無を考慮した自己位置推定	第24回ロボティクスシンポジウム	宇奈月杉乃井ホテル	2019/3/14-15		①	H30
249	前川大和, 赤井直紀, Luis Yoichi Morales, 平山高嗣, 出口大輔, 川西康友, 井手一郎, 村瀬洋	電動車いす運転の習熟に伴う視行動変化の分析	2019年電子情報通信学会総合大会	早稲田大学 西早稲田キャンパス	2019/3/19-22		①	H30
250	Akihiro Maehigashi, Kazuhisa Miwa, Kazuaki Kojima, & Hitoshi Terai	Development of a usability questionnaire for automation system	18th International Conference, HCI International 2016	Toronto	2016/7/17	Springer Science+Business Media	①	H30
251	Matsubayashi,	Empirical Investigation of Changes of Driving Behavior and Usability Evaluation Using an Advanced Driving Assistance System	The Thirteenth International Conference on Autonomic and Autonomous Systems (ICAS 2017)	Barcelona	2017/5/23	IARIA	①	H30
252	Maehigashi, A., Miwa, K., Aoki, H., & Suzuki	Investigation of factors affecting the usability evaluation of an adaptive cruise control system	20th International Conference, HCI International 2018	Las Vegas	2018/7/20	Springer Science+Business Media	①	H30
253	山口拓真	スーパーバイザ型運転支援による運転行動改善の検証	自動車技術会 春季大会	パシフィコ横浜			①	H30

254	神谷貴文	スーパーバイザ型運転支援による複数リスク環境への適用	自動車技術会 春季大会	パシフィコ横浜				①	H30
255	澤田圭祐	PWARXモデルによるインタラクションを含む対向車とのずれ違い行動のモデル化	自動車技術会秋季大会	グランキューブ大阪				①	H30
256	石川拓磨	インピーダンス制御を用いた操舵介入支援における減衰比を用いたドライバ受容性評価	自動車技術会 春季大会	パシフィコ横浜				①	H30
257	石川拓磨	インピーダンス制御を用いた操舵介入支援における減衰比を用いた制御パラメータ設計	自動車技術会秋季大会	グランキューブ大阪				①	H30
258	山口 拓真	先読み運転を可能にするスーパーバイザ型運転支援の提案	自動車技術会2016年秋季大会	札幌	2016/10/19-21	名古屋大学		①	H30
259	山口 拓真	スーパーバイザ型協調制御の提案とその評価	自動車技術会2016年春季大会 学術講演会	パシフィコ横浜	2016/5/25-5/27			①	H30
260	神谷 貴文	スーパーバイザ型協調制御の実験的検証	自動車技術会2016年春季大会	パシフィコ横浜	2016/5/25-5/27	名古屋大学、デンソー		①	H30
261	Yasuhiro AKAGI	Decision-making and Motion Planning for a low-speed Autonomous Vehicle	14th International Symposium on Advanced Vehicle Control	Beijing	2018/7/20	名古屋大学		①	H30
262	赤木 康宏	多様な利用法を受容するためのヒヤリハットデータベースの機能拡張に関する研究 2018年春季大会 学術講演会 講演予稿集	2018年春季大会 学術講演会	横浜	2018/5/27	東京農工大学		①	H30
263	岩本邦弘	向精神薬が自動車運転に及ぼす影響:エビデンスから分かること	第114回日本精神神経学会学術総会シンポジウム	神戸国際会議場(兵庫県)	2018/6/21	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野		②	H30
264	Kunihiro Iwamoto	Psychotropic and automobile driving	WFSBP Asia Pacific Regional Congress of Biological Psychiatry	Kobe Chamber of Commerce and Industry, Kobe	2018/9/8	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野		②	H30
265	岩本邦弘	精神疾患における睡眠障害治療の臨床的意義	第2回日本精神薬学会総会・学術集会	名城大学(名古屋市)	2018/9/15	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野		②	H30
266	岩本邦弘	向精神薬と精神疾患が自動車運転に与える影響	第34回日本ストレス学会学術総会	名城大学(名古屋市)	2018/10/28	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野		②	H30
267	米川 隆, 田中 貴紘, 青木 宏文, 山岸 未沙子, 吉原 佑器, 藤掛 和広, 稲上 誠, 二宮 芳樹, 金森 等, 鈴木 達也, 青木 邦友,	ドライブレコーダを用いた一時停止交差点での急制動行動評価法の提案とそれを用いた高齢ドライバ特性分析-運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(14)-	自動車技術会2018年春季大会	パシフィコ横浜	201/05/25	名古屋大学 愛知淑徳大学		②	H30
268	Makoto Inagai	Effect of simulated superior and inferior visual field loss on vehicle control performance in a driving simulator	23rd International Visual Field & Imaging Symposium	Ishikawa Ongakudo, Japan	2018/5/10	名古屋大学, たじみ岩瀬眼科, 産業技術総合研究所		②	H30
269	Kunitomo Aoki	A Study on the Foot Position to Prevent the Pedal Misapplication	The 16th ITS Asia-Pacific Forum FUKUOKA 2018	Fukuoka International Congress Center	2018/5/9	名古屋大学		②	H30
270	河野直子, 岩本邦弘, 佐治直樹	高齢者の聞こえの問題と運転:DRIVE studyベースライン調査から	日本心理学会第82回大会	仙台国際センター	2018/09/25-27	名古屋大学 国立長寿医療研究センター		②	H30
271	青木宏文, Le Anh Son	Driver's mental workload estimation by eye and brain	Universal Village 2018	MIT	2018/10/23	名古屋大学		②	H30

272	Le Anh Son, 青木宏文	Effect of sliding window time on the classification driver mental workload performance using near-infrared spectroscopy (NIRS)	IEEE-ITSC2018	Maui, HI	2018/11/4-7	名古屋大学	②	H30
273	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, 米川隆, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	ドライバエージェントの形態の違いがドライバの受容性と運転行動に与える影響の分析 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(12)	自動車技術会2018年春季大会	パシフィック横浜	2018/5/24	名古屋大学	②	H30
274	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 米川隆, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	ドライバエージェントの振り返り支援による運転行動改善の検証 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(13)	自動車技術会2018年春季大会	パシフィック横浜	2018/5/24	名古屋大学	②	H30
275	米川隆, 田中貴紘, 青木宏文, 山岸未紗子, 吉原佑器, 藤掛和広, 稲上誠, 二宮芳樹, 金森等, 鈴木達也, 青木邦友	ドライブレコーダを用いた一時停止交差点での急制動行動評価法の提案とそれを用いた高齢ドライバ特性分析 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(14)	自動車技術会2018年春季大会	パシフィック横浜	2018/5/25	名古屋大学	②	H30
276	相川裕哉, 加納政芳, ジメネス フェリックス, 早瀬光浩, 田中貴紘, 金森等	複合現実を用いた運転行動の改善を促すロボットシステムのための入力インタフェース	第32回人工知能学会全国大会	城山ホテル鹿児島	2018/6/7	名古屋大学	②	H30
277	ジメネス フェリックス, 加納政芳, 早瀬光浩, 田中貴紘, 金森等	学習者の復習においてロボットとの共同学習が及ぼす効果	第32回人工知能学会全国大会	城山ホテル鹿児島	2018/6/7	名古屋大学	②	H30
278	宮本友樹, 片上大輔, 重光由加, 宇佐美まゆみ, 田中貴紘, 金森等, 藤掛和広, 吉原佑器	ポライネス理論に基づく運転支援エージェントの運転者属性と運転状況に応じた言語的振る舞いの設計	FSS2018	名古屋大学	2018/9/4	名古屋大学	②	H30
279	浜中志奈子, 向直人, 田中貴紘, 金森等	運転者の視線追跡に基づく運転支援エージェントの発話とモーションの評価	第16回ITSシンポジウム2018	同志社大学	2018/12/13	名古屋大学	②	H30
280	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 米川隆, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	高齢者の性格特性と運転支援エージェントの効果について - 運転行動改善を促すドライバエージェント研究 -	日本人間工学会東海支部大会2018	三重大学	2018/10/20	名古屋大学	②	H30
281	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 稲上誠, 米川隆, 青木宏文, 金森等	ドライバ特性と運転支援による改善効果について - 運転行動改善を促すドライバエージェント研究	HCGシンポジウム2018	伊勢	2018/12/12	名古屋大学	②	H30
282	松川隼也, 宮本友樹, 片上大輔, 田中貴紘, 金森等, 吉原佑器, 藤掛和広	運転支援ロボットに対する依存と過信の分析	HCGシンポジウム2018	伊勢	2018/12/12	名古屋大学	②	H30
283	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, 米川隆, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	エージェントによる高齢ドライバの運転行動改善と生体機能の関係- 高齢ドライバの運転行動改善を促すドライバエージェント研究 -	HAIシンポジウム2018	専修大学	2019/3/8	名古屋大学	②	H30

284	鳥居 耕太, 榎原 直人, 河中 治樹, 小栗 宏次	高齢ドライバーのハザード知覚能力評価と教示効果の検証	平成30年度 電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名古屋工業大学	2018/9/3	愛知県立大学	②	H30
285	玉森 聡	高齢者の外出促進を目的とした行動認識の適応学習およびチャットアプリケーションの実証実験	コンシューマ・デバイス&システム(CDS)	慶應義塾大学(三田キャンパス)	2018/8/23	名古屋大学	④	H30
286	森田弘美	Secret Sign: 目的対象物発見のための秘匿性の高いインタラクション手法	インタラクション2018	一橋講堂	2018/3/5	名古屋大学	④	H30
287	Yusuke Sakai	SecretSign: A Method of Finding an Off-Line Target Object without Revealing the Target to Observers	The 21st IEEE International Conference on Intelligent Transportation Systems	Maui	2018/11/4	名古屋大学	④	H30
288	廣井慧, 花之内 広太郎, 河口 信夫	地形の影響を考慮した降雪時におけるバス遅延分析	平成30年度電気関係学会東海支部連合大会	名城大学	2018/9/3	名古屋大学	④	H30
289	渡邊康祐, 廣井慧, 梶克彦, 河口 信夫	回転磁石マーカを用いた基礎的なスマートフォン経路推定	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DIGOMO2018)シンポジウム	福井県	2018/7/5	名古屋大学	④	H30
290	浦野健太, 廣井慧, 加藤真平, 駒形望, 河口 信夫	自動運転車のレーザセンサを利用した路面性状調査	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DIGOMO2018)シンポジウム	福井県	2018/7/6	名古屋大学	④	H30
291	榮井 優介	高齢者支援に向けた実験オペレータと同時複数人の半自動対話システムの実現	HCGシンポジウム2018	伊勢市シンフォニアテクノロジー響, 伊勢市	2018/12/12	名古屋大学	④	H30
292	佐藤充, 金森亮, 山本俊行, 森川高行	主観的運転ストレスの類型化と申告傾向に関する基礎分析	第58回土木計画学研究発表会	コンパルホール(大分市)	2018/11/23	名古屋大学	③	H30
293	金森亮, 三好 啓晟, 山本俊行, 森川高行	急ブレーキデータと運転ストレスデータに着目した交通事故発生頻度モデル	第57回土木計画学研究発表会	東京工業大学(大岡山キャンパス)	2018/6/9	名古屋大学	③	H30
294	Mutsumi Tashiro, Hiroki Motoyama, Yuki Ichioka, Tomiok Miwa and Takayuki Morikawa	Simulation analysis on optimal merging control of connected vehicles for minimizing travel time	第16回ITSシンポジウム2018	同志社大学(今出川校地室町キャンパス 寒梅館)	2018/12/13	名古屋大学	③	H30
295	吉武 淳	ピロール化タンパク質形成における酸化ストレスの関与の解析	日本農芸化学会2019年度大会	東京	2019/3/26	東京大学	⑤	H30
296	神谷孝平	エクソソームを基軸とした糖尿病性腎症の新規バイオマーカー探索	日本農芸化学会2019年度大会	東京	2019/3/26	東京大学	⑤	H30
297	長谷川加奈	腸管上皮細胞が分泌するエクソソームによる炎症制御	日本農芸化学会2019年度大会	東京	2019/3/26	東京大学	⑤	H30
298	Timothy Ryan Brubaker	Mechanisms of plasma jets impinging upon liquids	7th International Conference on Plasma Medicine (ICPM)	Drexel University, Philadelphia, USA	2018/6/17	名古屋大学	⑤	H30
299	Hiromasa Tanaka	Similarities and Differences in Gene Transcription in Plasma-activated Medium Treated and Plasma-activated Ringer's Lactate Solution Treated Glioblastomas	7th International Conference on Plasma Medicine (ICPM)	Drexel University, Philadelphia, USA	2018/6/17	名古屋大学	⑤	H30

300	東松 真和	過酸化水素の酸化還元反応に伴うカーボンナノウォール電極表面の構造変化	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/19	名古屋大学	⑤	H30
301	濱地 遼	液中プラズマを用いて合成したカーボンナノフレークの酸素還元特性における分散溶媒効果	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/19	名古屋大学	⑤	H30
302	長谷川 将希	Arイオン照射窒化ガリウム表面の塩素吸着挙動	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
303	谷出 敦	GaN結晶のスバツタリング成長方式におけるプラズマ-基板間距離の効果	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
304	大橋 靖之	原子状水素によるアモルファスカーボン膜の欠陥終端機構	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
305	近藤 博基	液中プラズマによるナノグラフェン合成におけるヒドロキシル基の効果	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
306	杉浦 啓嗣	ガス滞在時間に依存した成膜前駆体の生成に基づくアモルファスカーボン膜中のsp ² 炭素結合の制御	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
307	篠田 和典	高速熱サイクルALEのランプ加熱工程におけるSelf-limiting特性およびW/TiN選択性制御	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
308	大道 貴裕	Cl ₂ プラズマによるGaN高温エッチングのH ₂ 添加効果	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
309	林 俊雄	C ₂ H _x F _y 化合物の電子物性と解離(III)	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
310	Ranjit Borude	Liquid phase plasma assisted synthesis of Tin oxide- Graphene composite	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
311	福永 裕介	プラズマプロセス制御による線幅10 nmの高アスペクト有機薄膜パターン形成	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
312	今井 駿	高電位試験時における白金微粒子担持カーボンナノウォール電極の分極特性の変化	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
313	市川 知範	カーボンナノウォール足場上での電気刺激下細胞培養における分化制御機構	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
314	加藤 拓海	シュードコリスティス藻培養への大気圧プラズマ処理効果	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
315	勝谷 稜也	和周波発生分光法を用いたプラズマと生体分子の反応解析	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
316	田中 宏昌	様々なプラズマ活性溶液による抗腫瘍効果とその細胞内分子機構	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
317	山岡 壮太郎	コレステロール含有脂質二重膜形状のプラズマ活性溶液中観察	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30
318	細井 祐吾	プラズマ活性ラクテックの抗腫瘍作用物質の解明	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30

319	Yang Liu	Aqueous Reactions of Radicals in Non-equilibrium Atmospheric Pressure Plasma-activated Lactec Solutions	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30
320	前田 昌吾	プラズマ活性ラクトック(PAL)で培養したHeLa細胞応答メカニズム	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30
321	石川 健治	プラズマ活性乳酸処理グリオーマのメタボロミクス解析 (2)	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30
322	岡部 萌	碳酸カルシウム結晶化過程のプラズマ照射単糖溶液中に活性有機物質	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30
323	Thi-Thuy-Nga Nguyen	Etching of glass by floating-wire assisted atmospheric pressure plasma	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/19	名古屋大学	⑤	H30
324	Frank Wilson Amalraj	Surface treatment method of GaN substrates for homoepitaxial GaN growth by REMOCVD	第65回応用物理学会秋季学術講演会	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/21	名古屋大学	⑤	H30
325	Takayoshi Tsutsumi	Behaviors of Charged Species in Afterglow of Dual Frequency Pulsed Capacitively Coupled Plasma with a Synchronous Negative DC-bias	AVS 65th INTERNATIONAL SYMPOSIUM & EXHIBITION 2018	Long Beach, California, USA	2018/10/22	名古屋大学	⑤	H30
326	Yusuku Fukunaga	Fundamental Studies of Plasma Species with Organic Materials of Varying Hydrogen and Oxygen Composition by Computational and Experimental Approaches	AVS 65th INTERNATIONAL SYMPOSIUM & EXHIBITION 2018	Long Beach, California, USA	2018/10/22	名古屋大学	⑤	H30
327	Kenji Ishikawa	Biological Effects of Plasma-Irradiated Organic Molecules in Plasma-Treated Liquids	AVS 65th INTERNATIONAL SYMPOSIUM & EXHIBITION 2018	Long Beach, California, USA	2018/10/22	名古屋大学	⑤	H30
328	Thi-Thuy-Nga Nguyen	Floating-wire-assisted remote generation of high-density atmospheric pressure inductively coupled plasma	71st Annual Gaseous Electronics Conference	Portland, Oregon, USA	2018/11/7	名古屋大学, 旭硝子	⑤	H30
329	Hiroki Kondo	Effects of in-situ irradiation of nitrogen-hydrogen plasma on flatness and composition of GaN surfaces before epitaxial growth by a radical-enhanced metalorganic chemical vapor deposition	71st Annual Gaseous Electronics Conference	Portland, Oregon, USA	2018/11/7	名古屋大学	⑤	H30
330	Kazuya Nakane	Effects of synchronized DC bias on densities of charged species in pulsed plasmas of fluorocarbon gases	The 40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名古屋大学, 愛知	2018/11/14	名古屋大学	⑤	H30
331	Masaki Hasagawa	In situ analysis of ion-irradiated and chlorinated GaN surface during cyclic etching processes	The 40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名古屋大学, 愛知	2018/11/14	名古屋大学	⑤	H30
332	Hiroki Kondo	Effects and Mechanism of Electric Stimulation Through Carbon Nanowalls Scaffold on Proliferation and Differentiation of Cultured Cells	A Meeting of the Materials Research Society (MRS)	Boston, MA, USA	2018/11/26	名古屋大学	⑤	H30
333	Masaru Hori	Towards a Comprehensive Understanding of Plasma Activated Medium Treated Cells	A Meeting of the Materials Research Society (MRS)	Boston, MA, USA	2018/11/26	名古屋大学	⑤	H30
334	Yugo Hosoi	Anti-proliferative effect of glyoxylate generated in plasma-activated lactate solution	The 28th Materials Research Society of Japan (MRS-J)	北九州国際会議場, 福岡	2018/12/18	名古屋大学	⑤	H30
335	Takumi Kato	Cell responses of Pseudochoicystis ellipsoidea on atmospheric pressure plasma treatments	The 28th Materials Research Society of Japan (MRS-J)	北九州国際会議場, 福岡	2018/12/18	名古屋大学	⑤	H30

336	Ryo Hamaji	Fe-N-C bonds in carbon nanoflakes grown by plasma of ethanol and iron phthalocyanine	The 28th Materials Research Society of Japan (MRS-J)	北九州国際会議場, 福岡	2018/12/18	名古屋大学	⑤	H30
337	Shogo Maeda	Cell response mechanisms of HeLa cells cultured with plasma-activated lactate Ringer's solution (PAL)	The 28th Materials Research Society of Japan (MRS-J)	北九州国際会議場, 福岡	2018/12/18	名古屋大学	⑤	H30
338	Sotaro Yamaoka	High-Speed Atomic Force Microscopy of Dynamical Changes of Supported Lipid Bilayers Containing Cholesterol in Plasma-Activated Lactec	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
339	Yugo Hosoi	Mechanism of Selective Killing of Glioblastoma to Astrocytes in PlasmaActivated Lactate	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
340	Shun Imai	Electrochemical Impedance Analysis of Pt Nanoparticles-Supported Carbon Nanowalls for Fuel Cell Application	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
341	Takahiro Omichi	GaN film Etching at H-added Chlorine Plasma at High Temperature at 400°C	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
342	Yang Liu	Aqueous Reactions in Non-equilibrium Atmospheric Pressure Plasma-activated Ringer's Lactate Solutions	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
343	Yusuku Fukunaga	Organic High Aspect Ratio Pattern Formation with Self-Limitation Manner by Plasma-Controlled Process based on Substrate Temperature Measurement	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
344	Ranjit Borude	Synthesis, Characterization, and Study of Electrical Properties of Tin oxide-Graphene Composite Synthesized by Liquid Phase Plasma	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
345	Takayoshi Tsutsumi	Ligh Source Wavelength Characteristics for Silicon-Wafer Temperature Measurement by Frequency-Domain Lowcoherence Interferometry	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
346	Hiroki Kondo	Effects of Hydroxy Group on Synthesis Rate and Crystallinity of Nanographene by In-liquid Plasma	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
347	Hirotsugu Sugiura	Control of sp ² -C Fraction and Hardness of Amorphous Carbon Films by Formation of Precursor Radicals Depending on a Residence Time	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
348	北村 晃大, 湯川 博, 佐藤 和秀, 有本 知子, 小野島 大介, 石川 哲也, 馬場 嘉信	量子ドットによる移植幹細胞・免疫細胞間インターラクションin vivo 蛍光イメージング	第34回日本DDS学会学術集会	長崎ブリックホール	2018/6/21	名古屋大学	⑤	H30
349	青木 啓太, 湯川 博, 小野島 大介, 山崎 秀司, 木原 直人, 小口 亮平, 高橋 久美子, 小高 秀文, 石川 健治, 堀 勝, 馬場 嘉信	早期がん診断に向けたエクソソーム高効率分離ガラスデバイス	第34回日本DDS学会学術集会	長崎ブリックホール	2018/6/22	名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30
350	湯川 博	量子ナノ材料によるiPS細胞イメージングと再生医療への貢献	第27回 日本バイオイメーキング学会学術集会	産業技術総合研究所つくばセンター共用講堂, つくば	2018/9/3	名古屋大学	⑤	H30

351	公文優花, 湯川博, 小野島大介, 馬場嘉信	幹細胞由来エクソソームイメージングと再生医療への展開	第49回中化連秋季大会	名古屋大学 東山キャンパス	2018/11/3	名古屋大学	⑤	H30
352	内田健太郎, 小野島大介, 湯川博, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	微生物迅速検査に向けた1細胞分離検出手法の開発	第49回中化連秋季大会	名古屋大学 東山キャンパス	2018/11/3	名古屋大学	⑤	H30
353	水巻登志樹, 湯川博, 小野島大介, 洲崎悦夫, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ドットによる完全透明化組織内移植幹細胞イメージング	第49回中化連秋季大会	名古屋大学 東山キャンパス	2018/11/3	名古屋大学	⑤	H30
354	北村晃大, 湯川博, 佐藤和秀, 有本知子, 小野島大介, 石川哲也, 馬場嘉信	量子ドットイメージング技術を用いた移植幹細胞に対する細胞間interaction機構解明	第49回中化連秋季大会	名古屋大学 東山キャンパス	2018/11/3	名古屋大学	⑤	H30
355	青木啓太, 湯川博, 小野島大介, 山崎秀司, 木原直人, 小口亮平, 高橋久美子, 小高秀文, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	早期がん診断に向けた多孔質ガラスによるエクソソーム迅速分離法の開発	第49回中化連秋季大会	名古屋大学 東山キャンパス	2018/11/4	名古屋大学	⑤	H30
356	水巻登志樹, 湯川博, 小野島大介, 洲崎悦生, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ドットによる完全透明化組織内移植幹細胞イメージング	第45回日本臓器保存生物医学会	今池ガスビル, 名古屋	2018/11/9	名古屋大学	⑤	H30
357	公文優花, 湯川博, 小野島大介, 馬場嘉信	近赤外蛍光色素による幹細胞由来エクソソームの生体内イメージング	日本化学会第99春季年会(2019)	甲南大学 岡本キャンパス, 神戸	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
358	水巻登志樹, 湯川博, 小野島大介, 上田泰己, 洲崎悦生, 馬場嘉信	量子ドットによる完全透明化組織内移植幹細胞イメージング	日本化学会第99春季年会(2019)	甲南大学 岡本キャンパス, 神戸	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
359	湯川博, 馬場嘉信	量子ナノ材料による移植幹細胞 in vivo 蛍光イメージングと再生医療への貢献	第18回日本再生医療学会総会	神戸国際会議場	2019/3/23	名古屋大学	⑤	H30
360	吉武淳	ピロール化タンパク質形成メカニズムの解明	第91回日本生化学会大会	京都	2018/9/26	東京大学	⑤	H30
361	中西悠輔, 室崎裕一, 新井史人	脈波・体重の同時計測を可能とする水晶振動式荷重センサ	システムインテグレーション部門講演会2018	大阪工業大学	2018/12/14	名古屋大学	⑥	H30
362	間瀬健二	e-コーティング研究におけるメディアアクセス課題	電子情報通信学会メディアアクセス・バーチャル環境基礎研究会(MVE)	大阪工業大学	2018/9/6-7	名古屋大学	⑥	H30
363	岡田直人, 瀧美裕貴, 横矢真悠, 山田和範, 汪雪婷, 上出寛子, 森田純哉, 榎堀優, 間瀬健二	心身マルチタスク訓練による身体能力改善効果の検討	電子情報通信学会メディアアクセス・バーチャル環境基礎研究会(MVE)	東京大学	2018/6/14-15	名古屋大学, パナソニック, 静岡大学	⑥	H30

364	渥美裕貴, 横矢真悠, 山田和範, 岡田直人, 汪雪婷, 森田純哉, 上出寛子, 榎堀優, 間瀬健二	心身マルチタスクトレーニングが高齢者の認知能力に与える影響の検証	日本認知科学会第35回大会	立命館大学	2018/8/30-9/1	名古屋大学, パナソニック, 静岡大学	⑥	H30
365	野村 太輝, 森田 純哉, 平山高嗣, 榎堀優, 間瀬 健二	CNN による感情認識における生理心理的制約の効果	第32回人工知能学会全国大会	鹿児島県鹿児島市城山観光ホテル	2018/6/5-6/8	名古屋大学, 静岡大学	⑥	H30
366	Atsumi, Okada et. Al.	Multitask training effect with walker robot	Proc. Of ACM on IMMUT				⑥	H30
367	馬 家駒	Peak to Peak Voltage Detector Type MI Gradiometer for Real Time Alpha Rhythm Measurement	Intermag2018	Marina Bay Sands(シンガポール)	2018/4/23~4/27	名古屋大学	⑥	H30
368	馬 家駒	Development of Peak to Peak Voltage Detector Type MI Gradiometer for Magnetocardiography	Intermag2018	Marina Bay Sands(シンガポール)	2018/4/23~4/27	名古屋大学	⑥	H30
369	馬 家駒	ピークピーク電圧検出型高性能MIグラジオメータによる心磁場の計測	日本磁気学会学術講演会	日本大学	2018/9/14	名古屋大学	⑥	H30
370	小池忠	事象関連電位P300計測のためのフィードバック付きオドボール課題呈示法についての検討	2018年度人工知能学会全国大会(第32回)	城山観光ホテル, 鹿児島市	2018/6/5	名古屋大学	⑥	H30
371	三輪晃暉	P300頂点潜時に基づく認知症の兆候検出に関する研究	2018年度人工知能学会全国大会(第32回)	城山観光ホテル, 鹿児島市	2018/6/6	名古屋大学 星城大学	⑥	H30
372	小池忠	オドボール課題におけるBGMの効果に関する検討	第34回ファジィシステムシンポジウム (FSS2018)	名古屋大学, 名古屋市	2018/9/3	名古屋大学	⑥	H30
373	三輪晃暉	MMSEスコア推定における α 波の偏回帰係数の同定	第34回ファジィシステムシンポジウム (FSS2018)	名古屋大学, 名古屋市	2018/9/3	名古屋大学 星城大学	⑥	H30
374	三輪晃暉	オドボール課題中の脳波に基づく認知症の兆候検出に関する研究	情報処理学会 第120回数理モデル化と問題解決研究会	小樽商科大学, 小樽市	2018/9/25	名古屋大学 星城大学	⑥	H30
375	K. Miwa	Study on Estimation of MMSE Score by Using the Latency of P300 and Alpha Wave	SCIS&ISIS2018	富山国際会議場, 富山市	2018/12/6	名古屋大学 星城大学	⑥	H30
376	T. Takeichi	Detecting P300 Potentials Using Weighted Ensemble Learning	SCIS&ISIS2018	富山国際会議場, 富山市	2018/12/7	名古屋大学	⑥	H30
377	T. Koike	Study on the Effects of Backgr	ISCIIA2018	Tengzhou(山東省 勝州, 中国)	2018/11/3	名古屋大学	⑥	H30
378	小池忠	オドボール課題における背景の効果に関する検討	電子情報通信学会NC研究会	東北大学	2019/10/19	名古屋大学	⑥	H30
379	竹市幸弘	事象関連電位P300の周波数変換による畳み込みニューラルネットワークを用いた判別に関する検討	電子情報通信学会NC研究会	東北大学	2019/10/19	名古屋大学	⑥	H30
380	小池忠	オドボール課題におけるスコアの効果に関する検討	電子情報通信学会NC研究会	北海道大学	2019/1/23	名古屋大学	⑥	H30
381	檜作孟志, 平山	日常物体画像を用いた変化検出課題における難易度調節手法の検討	電子情報通信学会メディアエキスパート・バーチャル環境基礎研究会(MVE)	東京大学	2018/6/14-15	名古屋大学	⑥	H30

382	岡田直人, 瀧美	歩行支援ロボットを用いた高齢者の心身マルチタスクトレーニング効果の検討	電子情報通信学会メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会(MVE)	鹿児島大学	2019/3/15-3/16	名古屋大学, パナソニック, 静岡大学	⑥	H30
383	檜作孟志, 榎堀	日常物体画像に対する空間的注意に着目した難易度調節可能な視覚的認知課題の検討	電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーション基礎研究会(HCS)	北星大学	2019/3/7-3/8	名古屋大学	⑥	H30
384	佐久間 一輝・森田 純哉・野村 太輝・平山高嗣・榎堀 優・間瀬 健二	畳み込みニューラルネットワークによる感情を伴う脳活動の抽象化	HCGシンポジウム2018	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢	2018/12/12-12/14	静岡大学, 名古屋大学	⑥	H30
385	馬 家駒, 内山剛	ピークピーク電圧検出型高性能MIグラジオメータによる心磁場の計測	第42回 日本磁気学会学術講演会	日本大学	2018/09/11-09/14	名古屋大学	⑥	H30
386	Kenya SATO	realtime probe data on dynamic map for traffic management	ITS世界会議	København S, Denmark	2018/9/18	同志社大学	⑨	H30
387	山口 拓真, 神谷 貴文, 奥田 裕之, 鈴木達也	確率計算に基づく指導員型運転支援の検証	自動車技術会 春季大会	パシフィコ横浜			①	H30
388	牧野多恵子, 梅垣宏行, 北田友治, 井上愛子, 林尊弘, 葛谷雅文	地域在住高齢者の健康情報に対する意識 フレイル有無別の検討	第60回日本老年医学会学術集会	国立京都国際会館	2018/6/15	名古屋大学(星城大学)	⑨	H30
389	渡辺陽介	ダイナミックマップ2.0コンソーシアムの活動紹介	第6回名古屋大学組込みシステム研究センター(NCES)シンポジウム	名古屋	2018/9/7	名古屋大学	⑨	H30
390	久徳 遙矢, 川西 康友, 出口大輔, 井手 一郎, 加藤 一樹, 村瀬 洋	車両周辺環境に応じたカメラとLiDARによる歩行者検出の統合に関する初期検討	パターン認識・メディア理解研究会(PRMU)	国立オリンピック記念青少年総合センター	2019/5/30	名古屋大学	①	R1
391	小野川 立樹, 中村 俊之, 平山 高嗣, 平岡敏洋, 森川 貴行	都市内高速道路走行時のドライバーの視行動の変化に関する基礎的研究	第39回交通工学研究発表会	日本大学理工学部駿河台キャンパス	2019/8/7	名古屋大学	①	R1
392	金 東民, 劉 海龍, 平山 高嗣, 平岡 敏洋	均等色空間を用いた顕著性差分法による車載ヘッドアップディスプレイの評価	ヒューマンインタフェースシンポジウム2019	同志社大学	2019/9/5	名古屋大学	①	R1
393	赤井 直紀, 平山 高嗣, 村瀬 洋	確率的自己位置推定法における機械学習の併用	第37回日本ロボット学会学術講演会	早稲田大学 早稲田キャンパス	2019/9/6	名古屋大学	①	R1
394	Hailong Liu, Toshihiro Hiraoka, Seiya Tanaka	Explicit behaviors affected by driver's trust in a driving automation system	The 5th International Symposium on Future Active Safety Technology toward Zero Accidents (FAST-zero-19)	Blacksburg, Virginia, USA	2019/9/9	名古屋大学	①	R1
395	Mahmud Dwi Sulistiyo, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	CityWalks: An Extended Dataset for Attribute-aware Semantic Segmentation	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	大同大学	2019/9/9	名古屋大学	①	R1

396	前川 大和, 赤井 直紀, 平山高嗣, モラレスルイス 洋一, 出口 大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 村瀬 洋	視対象との3次元位置関係に着目した電動車いす運転者の視行動分析	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	大同大学	2019/9/9	名古屋大学	①	R1
397	Hailong Liu, Toshihiro Hiraoka, Takatsugu Hirayama, Dongmin Kim	Saliency difference based objective evaluation method for a superimposed screen of the HUD with various background	The 14th IFAC/IFIP/IFORS/IEA Symposium on Analysis, Design, and Evaluation of Human-Machine Systems (IFAC-HMS 2019)	Tallinn, Estonia	2019/9/16	名古屋大学	①	R1
398	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Hiroshi Murase	Safety Criteria Analysis for Negotiating Blind Corners in Personal Mobility Vehicles Based on Driver's Attention Simulation on 3D Map	IEEE Conference on Intelligent Transportation Systems (ITSC)	Cordis Hotel, Auckland, New Zealand	2019/10/29	名古屋大学	①	R1
399	Naoki Akai, Luis Yoichi Morales, Takatsugu Hirayama, Hiroshi Murase	Misalignment Recognition Using Markov Random Fields with Fully Connected Latent Variables for Detecting Localization Failures	IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS)	The Venetian Macao Resort Hotel, Macau, China	2019/11/5	名古屋大学	①	R1
400	赤井直紀, 平山高嗣, 村瀬 洋	完全自動運転実現のための信頼度付き自己位置推定の提案	計測自動制御学会システム・情報部門学術講演会 (SSI)	千葉大学	2019/11/24	名古屋大学	①	R1
401	森 太郎, 出口 大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 村瀬 洋	弱教師あり学習を活用したCyclist検出器の精度向上に関する初期検討	電子情報通信学会総合大会	広島大学	2020/3/3	名古屋大学	①	R1
402	後藤 優太, 久徳 遙矢, 出口 大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 村瀬 洋	複数走行映像を活用した自転車位置推定に関する初期検討	電子情報通信学会総合大会	広島大学	2020/3/3	名古屋大学	①	R1
403	Arun Muraleedharan・Hirokyu Okuda・Tatsuya Suzuki	Acceleration of Sampling Based Predictive Control Algorithm for Smooth Collision Avoidance using GPU	自動車技術会学術講演会2019年春季大会	パシフィック横浜	2019/5/22	名古屋大学	①	R1
404	川口 真人, Tuan Anh Tran, 奥田 裕之, 鈴木 達也	判断の曖昧さを考慮したMPCに基づく合意形成とACCを用いた合流制御の提案	自動車技術会学術講演会2019年春季大会	パシフィック横浜	2019/5/22	名古屋大学	①	R1
405	山口 拓真・金田 直輝・松林 翔太・奥田 裕之・鈴木 達也・三輪 和久	指導員型運転支援の反復利用による運転行動特性変化の検証	自動車技術会学術講演会2019年春季大会	パシフィック横浜	2019/5/22	名古屋大学	①	R1
406	河野直子	高齢運転者における時計描画検査の成績と運転能力 —DRIVE study1.5年フォローアップ調査より—	日本心理臨床学会第38回大会	パシフィック横浜, 日本	201906	大阪府立大学, 名古屋大学	②	R1
407	米川 隆, 青木 宏文, 山岸 未沙子, 田中 貴紘, 吉原 佑器, 藤掛 和広, 稲上 誠	ドライブレコーダを用いた一時停止交差点での運転行動と高齢ドライバの運転意識の関係—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(17)—	自動車技術会2019年春季大会学術講演会	パシフィック横浜, 日本	2019/5/1	名古屋大学, 愛知淑徳大学	②	R1

408	辻田 翔;東 杏美;生駒 知樹;青木 邦友;平野 昭夫;Son Anh Le;Thanh Tung Nguyen	不測事態を模擬した状況下での高齢ドライバーの運転行動と警報効果	自動車技術会2019年春季大会 学術講演会	パシフィック横浜, 日本	2019/5/1	名古屋大学, (株)デンソー	②	R1
409	平野 昭夫;青木 邦友;Anh Son Le;Thanh Tung Nguyen	不測事態を模擬した状況下での高齢ドライバーの運転行動と人間特性	自動車技術会2019年春季大会 学術講演会	パシフィック横浜, 日本	2019/5/1	名古屋大学, (株)デンソー	②	R1
410	岩本邦弘	向精神薬が自動車運転に及ぼす影響-自動車運転試験の現状-	第115回日本精神神経学会学術 総会	朱鷺メッセ(新潟 市)	2019/6/21	名古屋大学	②	R1
411	岩本邦弘、藤城弘樹、宮田聖子、野田明子、尾崎紀夫	偶発的RWAを呈する精神疾患の臨床的特徴	日本睡眠学会第44回定期学術 集会	名古屋国際会議 場(名古屋)	2019/6/28	名古屋大学	②	R1
412	岩本邦弘	自動車運転に関する産業精神薬理学	第29回日本臨床精神神経薬理 学会	福岡国際会議場 (福岡市)	2019/10/11	名古屋大学	②	R1
413	岩本邦弘、宮田聖子、野田明子、尾崎紀夫	睡眠薬が認知機能・運転技能に与える影響	第9回日本認知症予防学会学術 集会	名古屋国際会議 場(名古屋)	2019/10/18	名古屋大学	②	R1
414	Anh Son Le, Hirofumi Aoki, Hirano Akio, Kunitomo Aoki	Classifying Driver's Internal States based on Near-Infrared Spectroscopy (NIRS) Information using Machine Learning Algorithm	The 5th International Symposium on Future Active Safety Technology toward Zero Accidents (FAST-zero '19)	Bアックス部rg, VA, USA	2019/09/9- 11	名古屋大学	②	R1
415	稲上誠・青木宏文・島崎敢・岩瀬愛子・薄雄斗・粕谷真紀子・伊藤逸毅・寺崎浩子	視野欠損を有するドライバーを対象とした運転リスク評価テストの開発	日本人間工学会中部支部大会	名古屋工業大 学, 愛知県	2019/10/1	名古屋大学, たじ み岩瀬眼科	②	R1
416	島崎敢・稲上誠・山岸未沙子・青木宏文	高齢者の心身機能と交通状況に対する苦手意識の関係	日本交通心理学会第84回大会	同志社大学, 京 都府	2019/7/1	名古屋大学, 愛知 淑徳大学	②	R1
417	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	実車走行における運転支援エージェントへのドライバーの受容性と注視行動 - 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(18)-	自動車技術会2019年秋季大会	仙台国際セン ター	2019/10/9	名古屋大学	②	R1
418	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 青木宏文, 金森等	ドライバーエージェントに対するコスト評価と日常運転の自己評価について	日本人間工学会東海支部2019 年研究大会	名古屋工業大学	2019/11/2	名古屋大学	②	R1
419	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 稲上誠, 米川隆, 青木宏文, 金森等	ドライバーエージェントによる高齢層と非高齢層の運転行動改善の比較 - 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(16)-	自動車技術会2019年春季大会	パシフィック横浜	2019/5/22	名古屋大学	②	R1
420	米川隆, 青木宏文, 山岸未沙子, 田中貴紘, 吉原佑器, 藤掛和広, 稲上誠, 金森等, 青木邦友, 平野昭夫, 武田夏佳	ドライブレコーダを用いた一時停止交差点での運転行動と高齢ドライバーの運転意識の関係 - 運転寿命延伸を目指したドライバー運転特性研究(17)-	自動車技術会2019年春季大会	パシフィック横浜	2019/5/22	名古屋大学	②	R1

421	吉原佑器, 田中貴紘, 大須賀晋, 藤掛和広, 金森 等	ドライバモニタカメラを用いた一時停止交差点通過時における安全確認行動評価指標の検討	自動車技術会2019年春季大会	バンフィコ横浜	2019/5/22	名古屋大学	②	R1
422	向 直人, 藤掛	Carla Simulatorのセマンティック・セグメンテーション	第17回ITSシンポジウム2019	石川県地場産業振興センター	2019/12/12	名古屋大学	②	R1
423	藤掛和広, 田中	ドライバエージェントに対する質的評価データの精	第17回ITSシンポジウム2019	専修大学	2020/3/6	名古屋大学	②	R1
424	武藤健悟, 湯川	ナノ多孔質ガラスデバイスによる胆汁及び唾液中	日本化学会第100春季年会2020	東京理科大学	2020/3/22	名古屋大学 AGC(株)	⑤	R1
425	佐藤僚祐, 小野島大介, 湯川 博, 野平幸佑, 関 弘圭, 馬場嘉信	PM2.5解析に向けたエアロゾル捕集デバイスの開発	日本化学会第100春季年会2020	東京理科大学	2020/3/23	名古屋大学	⑤	R1
426	広田侑亮, 室崎裕一, 新井史人	水晶振動式荷重センサの温度特性の評価と特性改善	日本ロボット学会学術講演会2019	早稲田大学, 日本	2019/9/4	名古屋大学	⑥	R1
427	Tsuyoshi Uchiyama	High-performance Amorphous Wire Magnetoimpedance Sensor for Biomagnetic Field Detection	TMS 2020	San Diego (USA)	2020/2/20	名古屋大学	⑥	R1
428	岡田直人, 横矢真悠, 山田和範, 吉田直人, 榎堀優, 間瀬健二	高齢者における歩行支援ロボットを用いた心身マルチタスクトレーニングが精神的健康へ及ぼす効果の検討	メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会 (MVE)	名古屋大学	2019/8/29-30	名古屋大学, パナソニック, 静岡大学	⑥	R1
429	岡田直人, 横矢真悠, 山田和範, 森田純哉, 上出寛子, 吉田直人, 榎堀優, 間瀬健二	歩行支援ロボットの荷重センサによる歩行バランス評価手法の検討	メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会 (MVE)	オンライン開催	2020/3/5-6	名古屋大学, パナソニック, 静岡大学	⑥	R1
430	吉田直人, 上野楓, 間瀬健二, 米澤 朋子	生理現象としての心拍と行動の組み合わせによるエージェントの内的欲求表出モデルの検討	HAIシンポジウム2020	オンライン開催	2020/3/6-7	名古屋大学, 関西大学	⑥	R1
431	T. Yoshikawa	A Study on Not-Boring Oddball Task for Users by Adopting Elements of Games	2019 IEEE International Conference on Fuzzy Systems (Fuzz-IEEE2019)	New Orleans (USA)	2019/6/24	名古屋大学	⑥	R1
432	T. Koike	A Study on the Effects of Elements of Games in Oddball Tasks for User's Motivation and Event-Related Potential	The 25th Int'l Conf on Parallel and Distributed Processing Techniques and Applications (PDPTA'19)	LasVegas (USA)	2019/7/29	名古屋大学	⑥	R1
433	小池 忠	ゲームの要素を取り入れた“飽きない”オドボール課題を目指して	第63回システム制御情報学会研究発表講演会 (SCI'19)	中央電気倶楽部 (大阪)	2019/5/23	名古屋大学	⑥	R1
434	神野功平	歩行中のオドボール課題における歩行ノイズ低減に関する基礎的検討	第47回東海ファジィ研究会 (蒲研2019)	蒲郡 (愛知)	2019/8/6	名古屋大学	⑥	R1
435	張路暘	単一電極EEGによる感情推定のための深層学習の適用に関する研究	第35回ファジィシステムシンポジウム (FSS2019)	大阪大学 (大阪)	2019/8/29	名古屋大学	⑥	R1
436	鷺見公崇	認知症の兆候検出のための脳波を用いたMMSEスコア推定	令和元年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	大同大学 (愛知)	2109/9/9	名古屋大学	⑥	R1
437	保科篤志	不快感解析によるリハビリテーションロボット制御手法	クラウドネットワークロボット研究会	東京	2019/6/13	芝浦工業大学	⑥	R1
438	Yasuhiro Akagi	Simultaneous description of logical design and implementation of automated driving systems	2019 IEEE Intelligent Vehicles Symposium	Paris, France	2019/6/11	名古屋大学	⑨	R1

439	Yasuhiro Akagi	A risk-index based sampling method to generate scenarios for the evaluation of automated driving vehicle safety	2019 IEEE Intelligent Transportation Systems Conference	Auckland, New Zealand	2019/11/28	名古屋大学	⑨	R1
440	赤木康宏	自動運転車の動作記述方式の提案と実路走行評価	自動車技術会 2019年春季大会 学術講演会	横浜	2019/5/22	名古屋大学	⑨	R1
441	金森 亮, 森川 高行, 北村清洲, 中村俊之	乗降サポートなど交通サービス高付加価値化に関する基礎分析	土木計画学研究・講演集	富山	2019/12/1	名古屋大学	⑨	R1
442	Tran, Y. V., Yamamoto, T., Sato, H., Miwa, T. and Morikawa, T.	Influence of attitudes on travel mode choice with highly unbalanced mode share	The 6th International Choice Modelling Conference	神戸市, 日本	2019/8/19-21	名古屋大学	⑨	R1
443	Chu, T.D., Miwa, T., Sato, H., Kenmochi, C. and Morikawa, T.	Incorporating Covariance Heterogeneity into Two-level Nested Logit: An Application to a Cooperative Ride System for Elderly People in Rural Areas of Aging Population, Japan	The 13th International Conference of Eastern Asia Society for Transportation Studies	スリランカ	2019/9/9	名古屋大学	⑨	R1
444	根本 夏樹, 藤波 洋平, 有田 俊作, ポンサトーン・ラクシ ンチャランサク	後続車両の存在を考慮した低速自動運転車両の軌道計画と運動制御	Dynamics & Design Conference	福岡	2019/8/26	東京農工大学	⑨	R1
445	北村清州, 水田 哲夫, 中村 俊之, 佐藤仁美, 森川 高行, 中菅章 浩, 南川敦宜	低速自動運転車両の地域導入に向けた需要分析手法に関する実践的研究~高蔵寺ニュータウンを対象としたケーススタディ~	土木学会・第60回土木計画学研究・発表会	富山大学	2019/12/2	名古屋大学, KDDI総合研究所	⑦	R1
446	劉 海龍, 平山 高嗣, モラレス ルイス 洋一, 村瀬 洋	自動および手動運転車との相互作用時における歩行者の視行動と心理状態の分析	自動車技術会春季大会	オンライン	2020/5/22		①	R2
447	畑 隆聖, 出口 大輔, 平山高嗣, 川西康友, 村瀬 洋	車載カメラを用いた遠方歩行者からのアイコンタクトの検出に関する初期検討	電子情報通信学会総合大会	オンライン	2021/3/11		①	R2
448	河野直子	時計描画検査による高齢運転者の運転イベント予測—DRIVE study より	第56回交通科学学会総会・学術講演会		2020/11/23		②	R2
449	島崎敢	高齢運転者のメタ認知能力測定の試み	第56回交通科学学会総会・学術講演会		2020/11/23		②	R2
450	Hirofumi AOKI, Makoto INAGAMI, and Aiko IWASE	Effect of visual field defect and dynamic eye movement on driving skills by means of a driving simulator	Driving Despite Impairments? Visual Deficits in Road Traffic		2021/1/13	名古屋大学, たじみ岩瀬眼科	②	R2
451	小嶋理江	高齢ドライバーの効果的な運転支援と安全運転促進に関する研究 —日頃の運転に対する主観評価を用いた特徴分析—	日本交通心理学会第85回大会		2020/11/7		②	R2
452	岩本邦弘	向精神薬を服薬する精神疾患患者の自動車運転—証左に基づいて処方医が注意すべきこと	第116回日本精神神経学会学術総会	オンライン学術総会	2020/9/28	名古屋大学	②	R2

453	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Yuki Yoshihara, Nihan Karatas, Kan Shimazaki, Hirofumi Aoki and Hitoshi Kanamori	Analysis of Distraction and Driving Behavior Improvement Using a Driving Support Agent for Elderly and Non-Elderly Drivers on Public Roads	2020 IEEE Intelligent Vehicles Symposium	オンライン	2020/10/27	名古屋大学	②	R2
454	Yuki Yoshihara, Takahiro Tanaka, Shin Osuga, Kazuhiro Fujikake, Nihan Karatas, Hitoshi Kanamori	Identifying High-Risk Older Drivers by Head-Movement Monitoring Using a Commercial Driver Monitoring Camera	2020 IEEE Intelligent Vehicles Symposium	オンライン	2020/10/27	名古屋大学	②	R2
455	Nihan Karatas, Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Yuki Yoshihara, Yoshitaka Fuwamoto, Morihiko Yoshida, Hitoshi Kanamori	Evaluation of AR-HUD Interface During an Automated Intervention in Manual Driving	2020 IEEE Intelligent Vehicles Symposium	オンライン	2020/11/5	名古屋大学	②	R2
456	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	公道走行試験におけるエージェントからの運転支援に対するドライバの行動分析- 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(19)-	自動車技術会2020年秋季大会	オンライン	2020/10/23	名古屋大学	②	R2
457	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	高齢ドライバの認知特性とエージェントの受容性評価の関連性の検討- 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(20)-	自動車技術会2020年秋季大会	オンライン	2020/10/23	名古屋大学	②	R2
458	吉原佑器, 田中貴紘, 大須賀晋, 藤掛和広, Nihan Karatas, 金森等	ドライバモニタカメラを用いた公道における安全確認行動評価手法の検討	自動車技術会2020年秋季大会	オンライン	2020/10/23	名古屋大学	②	R2
459	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, Nihan KARATAS, 青木宏文, 金森等	ドライバエージェントの継続利用に伴う受容性の変化	日本人間工学会第61回大会	オンライン	2020/6/13	名古屋大学	②	R2
460	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	ドライバエージェントの利用に伴う運転行動評価の変容- 日常の運転行動に対する自己評価について-	日本交通心理学会第85回大会	オンライン	2020/11/7	名古屋大学	②	R2
461	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	実生活における運転支援エージェントの運転行動への影響分析	HAIシンポジウム2021	オンライン	2021/3/9	名古屋大学	②	R2
462	柴田貴広	レドックスアダクトーム: 親電子性化合物によるタンパク質修飾の包括的解析	第47回日本毒性学会学術年會シンポジウム	仙台(オンライン)	2020/7/		⑤	R2
463	吉武 淳, 柴田貴広, 内田浩二	アスコルビン酸の関与するピロール化タンパク質の形成.	日本農芸化学会2021年度大会	仙台(オンライン)	2021/3/20	東京大学	⑤	R2

464	湯川 博	ナノ多孔質ガラスデバイスによる胆汁中エクソソーム分離とバイオマーカー探索	第56回日本肝臓学会総会	大阪国際会議場	2020/8/28	名古屋大学	⑤	R2
465	浦野大智、 湯川博、 西村勇姿、 洲崎悦生、 上田泰己、馬 場嘉信	量子ドットによる間葉系幹細胞由来エクソソームの透明化組織内イメージング	日本化学会第 101 春季年会 (2021)	Web開催	2021/3/21	名古屋大学	⑤	R2
466	徳永真登、 湯川博、 三輪田勤、 須賀英隆、 有馬寛、西村 勇姿、馬場嘉 信	ナノ量子センサーを用いたiPS細胞由来再生脳オルガノイド機能解明	日本化学会第 101 春季年会 (2021)	Web開催	2021/3/22	名古屋大学	⑤	R2
467	Masaki Hasagawa, Takayoshi Tsutsumi, Atsushi Tanide , Shohei Nakamura, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Analysis of Ion Energy Dependence of Depth Profile of GaN by In-situ Surface Analysis	20th International Conference on Atomic Layer Deposition	Online	2020/6/29	名古屋大学	⑤	R2
468	Hiroshi Hashizume, Hidemi Kitano, Hiroko Mizuno, Akiko Abe, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Shogo Matsumoto, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Masayoshi Maeshima, Masaaki Mizuno, and	Effectiveness of cold plasma treatment during rice cultivation for growth and yield	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
469	Hiromasa Tanaka, Shogo Maeda, Kae Nakamura, Hiroshi Hashizume, Kenji Ishikawa, Mikako Ito, Kinji Ohno, Masaaki Mizuno, Shinya Toyokuni, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Plasma activated Ringer's lactate solution affected cellular respiratory system on HeLa cells	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
470	Naoyuki Iwata, Yuki Hori, Oh Jun-Seok, Tomiyasu Murata, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Proliferation promotion of fibroblast cells using atmospheric-pressure radical source	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2

471	Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Li Jiang, Shinya Toyokuni, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, Masaaki Mizuno, Camelia Miron, Masaru Hori	Metabolomic profiles of glioblastoma in plasma-activated solutions	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
472	Keigo Takeda, Motoaki Ishikawa, Mineo Hiramatsu, Hiroki Kondo, Masaru Hor	Structure control of self-supporting graphene nanowalls synthesized by plasma enhanced chemical vapor deposition	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
473	Ginji Ito, Naoyuki Iwata, Hiroshi Hashizume, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Plant growth promotion using radical-activated L-alanine solution	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
474	Yuki Hori, Tomiyasu Murata, Hiromasa Tanaka, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Apoptosis-inducing activity through caspase pathway in melanoma cells treated by radical-activated lactate Ringer's solution	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
475	Thi-Thuy-Nga Nguyen, Minoru Sasaki, Hidefumi Odaka, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Interactions of floating-wire-assisted atmospheric-pressure H ₂ /Ar plasma with SnO ₂ film on glass substrate forming spherical Sn particles	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
476	Vladislav Gamaleev, Nikolai Britun, and Masaru Hori	Generation of stable centimeter-scale glow discharge in presence of external gas flow	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
477	Camelia Miron, Yang Liu, Naoyuki Iwata, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Shinya Toyokuni, Masaaki Mizuno, and Masaru Hori	Physicochemical investigation of plasma activated liquids	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2
478	Hiroki Kondo, Yasuyuki Ohashi, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Penetration of hydrogen atoms and termination of dangling bonds in amorphous carbon films	73rd Annual Gaseous Electronics	Online	2020/10/6	名古屋大学	⑤	R2

479	Yuki Suda, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Antitumor effect of plasma-activated Ringer's acetate solution	30th Annual Meeting of Material Research Society of Japan (MRS-J)	Online	2021/12/9	名古屋大学	⑤	R2
480	Shogo Matsumura, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Hiroshi Hashizume, Masafumi Ito, and Masaru Hori	Enhancement of alcohol fermentation of budding yeast by direct treatments of non-equilibrium atmospheric pressure plasma	30th Annual Meeting of Material Research Society of Japan (MRS-J)	Online	2021/12/9	名古屋大学	⑤	R2
481	Shih-Nan Hsiao, Thi- Thuy-Nga Nguyen, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Effects on Substrate Temperature on the Etching Behaviors of PECVD- and LPCVD-Prepared SiN Thin Films with CF ₄ /H ₂ Plasmas	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
482	Naoyuki Iwata, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Jun- Seok Oh, Masafumi Ito, and Masaru Hori	Dependency of Bactericidal Effect in Oxygen-Radical-Exposed E. Coli Suspension Containing L-Tryptophan on its Concentration	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
483	Atsushi Ozaki, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Crystalline Structures and Local Electrical Conductivity at Crossing Points of Carbon Nanowalls	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
484	Frank Wilson Amalraj, Naohiro Shimizu, Osamu Oda, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	A Comparative Study on InN Growth at Very High Frequencies (VHF) by Radical-Enhanced Metalorganic Chemical Vapor Deposition (REMOCVD)	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
485	Nikolay Britun, Vladislav Gamaleev, and Masaru Hori	On the Efficient Production of NO Radicals in Re-Pulsing Spark/Glow Flowing Gas Discharges	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
486	Ryusei Sakai, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayuki Ohta, Mineo Hiramatsu, Naohiro Shimizu and Masaru Hori	Effect of Wall-to-Wall Distance of Carbon Nanowalls on Survival Yield in Surface-Assisted Laser Desorption/Ionization Mass Spectrometry	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2

487	Hiroki Kondo, Takuya Tonami, Sotaro Yamaoka, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masafumi Ito and Masaru Hori	Reversible Change in Surface Morphology of Lipid Bilayer Induced by Indirect Plasma Irradiation	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
488	Ngo Van Nong, Dennis Christy, Swapnil Ghodke, Hiroki Kondo, Osamu Oda and Masaru Hori	Synthesis of Carbon Nanowalls on Different Metallic Substrates by RIPECVD	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
489	Hiroshi Hashizume, Shogo Matsumoto, Kenki Tsubota, Kaoru Sanda, Hiroko Mizuno, Akiko Abe, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Masafumi Ito, Hidemi Kitano, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Takayuki Okuma, and Masaru Hori	Quality Increase of Fruits with Plasma Treatment on Strawberry Cultivation	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
490	Shogo Matsumura, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Hiroshi Hashizume, Masafumi Ito and Masaru Hori	Enhancement of Alcohol Production of Budding Yeast by Direct Irradiation of Non-Equilibrium Atmospheric Pressure Plasma	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
491	Pankaj Attri, Kenji Ishikawa, Takamasa Okumura, Kazunori Koga, Masaharu Shiratani and Vida Mildaziene	Can Plasma Treatment Solve the Germination and Growth Problem in Older Seeds?	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
492	Thi-Thuy-Nga Nguyen, Minoru Sasaki, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa and Masaru Hori	Design of Removal Process of SnO ₂ on Glass by H ₂ /Ar Plasma at Atmospheric Pressure and Medium Pressure	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
493	Yuki Suda, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka and Masaru Hori	Selective Killing Effects of Organics in Plasma-Activated Ringer's Solutions	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
494	Shigeyuki Takagi, Suguru Kawamura and Makoto Sekine	Ar/SF ₆ Plasma Simulation for Dual-Frequency Capacitively Coupled Plasma Incorporating Gas Flow Simulation and Secondary Electron Emission	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2

495	吉田直人	イラスト表情を用いた認知反応課題がユーザの気分と表情に与える影響の予備的検討	令和二年度 電気・電子・情報関係学会 東海支部連合大会	オンライン	2020/9/3	名古屋大学	⑥	R2
496	今井達矢	認知トレーニング課題における気分・モチベーションへの情動伝染の効果	電子情報通信学会 メディアエクスペリエンス・バーチャル環境基礎研究会(MVE)	オンライン	2020/9/8	名古屋大学	⑥	R2
497	大前緩奈	タイヤの転がり抵抗変化による歩行アシストカーットの危害の酷さ低減方 策の有効性検証	第38回日本ロボット学会学術講演会	オンライン開催	2020/10/9		⑥	R2
498	Yining Dai	Gait analysis using QCR force sensor embedded in walk training robot	第38回日本ロボット学会学術講演会	オンライン	2020/10/10	名古屋大学	⑥	R2
499	今井 達矢	表情刺激を用いた認知課題におけるポジティブな情動伝染と意欲向上効果	HAIシンポジウム2021	オンライン	2021/3/9	名古屋大学	⑥	R2
500	吉川大弘	脳波計測による認知症の早期発見の試み	令和二年度第1回健康福祉システム開発研究会	三重大学北勢サテライト(三重県四日市市)	2020/7/17		⑥	R2
501	山田峻也, 渡辺陽介, 徳井竜也, 佐藤健哉, 高田広章	路車協調による高速道路合流支援のための車両位置推定手法	センサネットワークとモバイルインテリジェンス研究会 (SeMI)	オンライン	2021/1/21	名古屋大学, 同志社大学	⑥	R2
502	渡辺陽介, 草山真一, 楨晶彦, 芦田敬, 山田峻也, 佐藤健哉, 高田広章	ダイナミックマップによる協調型道譲り支援	第18回ITSシンポジウム2020	オンライン	2020/12/11	名古屋大学, 同志社大学	⑨	R2
503	山田 峻也, 渡辺 陽介, 高田 広章	高精度地図を利用したLiDARの路面識別フィルタの試作	第38回日本ロボット学会学術講演会 (RSJ2020)	オンライン	2020/10/10	名古屋大学	⑨	R2
504	大鐘崇史, 渡辺陽介, 高田広章	カメラから抽出した車両特徴量に対する選択的利用方式の評価	第84回高度交通システムとスマートコミュニティ研究発表会 (ITS研究会)	オンライン	2021/3/4	名古屋大学	⑨	R2
505	井川 元, 渡辺陽介, 高田 広章	交差点での競合車両検索のための車両情報ストリームと高精度道路地図 DBの統合索引	第13回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2021)	オンライン	2021/3/2	名古屋大学	⑨	R2
506	大野沙知子, 稲葉久之, 金森亮, 森川高行	質的データに基づく新たなモビリティ・サービスの利用意向プロセスの分析—高蔵寺NTのモビリティ・ブレン드의実証実験を通じて—	都市計画報告集	オンライン	2020/12/		⑨	R2
507	大野沙知子, 金森亮, 森川高行	高齢者の移動手段確保のための個別モビリティ・プランの提案	土木計画学研究・講演集	オンライン	2020/6/		⑨	R2
508	山口拓真, 黒田颯人, 奥田裕之, 鈴木達也, 原口健太郎, 脇坂龍, 伴和徳	インタラクションを含む無信号交差点における歩行者の横断判断のモデル化と解析	自動車技術会 春季大会	オンライン	2021/5/26	名古屋大学	①	R3
509	米川 隆, 青木宏文, 島崎敢, 田中貴紘, 藤掛和広, 稲上誠, 小嶋理江, 青木邦友, 平野昭夫, 武田夏佳	ドライブレコーダで計測した高齢ドライバーの一時停止交差点の通過頻度と緊急制動の関係	自動車技術会春季学術講演会	WEB講演	2021/5/27	名古屋大学	②	R3
510	島崎敢・小嶋理江・青木宏文・稲上誠・武田夏佳・山内さつき	高齢ドライバーのメタ認知能力の測定と人間特性との関係—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(21)—	自動車技術会春季学術講演会	WEB講演	2021/5/27	名古屋大学	②	R3

511	青木宏文・稲上誠・岩瀬愛子・寺崎浩子・伊藤逸毅・島崎敢・粕谷真紀子・武田夏佳・山内さつき・小嶋理江	DAHLIAデータベースによる高齢ドライバーの視覚特性と認知特性の関係 運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(30)	自動車技術会春季学術講演会	WEB講演	2021/5/27	名古屋大学	②	R3
512	平野昭夫・青木邦友・武田夏佳・山内さつき・新海裕子・稲上誠・米川隆・島崎敢・青木宏文	高齢者ドライバーのペダル操作の定量的解析と人間特性の関係*—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(24)	自動車技術会春季学術講演会	WEB講演	2021/5/	名古屋大学	②	R3
513	青木邦友・平野昭夫・新海裕子・山内さつき・武田夏佳・稲上誠・米川隆・島崎敢・青木宏文	高齢者ドライバーの運転行動におけるペダル操作の研究—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究—	自動車技術会春季学術講演会	WEB講演	2021/5/	名古屋大学	②	R3
514	山内 さつき, 島崎 敢, 小嶋理江, 米川 隆, 武田 夏佳, 新海 裕子, 青木宏文	COVID-19流行に伴う高齢者の行動と利用移動手段の変化—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(25)—	自動車技術会春季学術講演会	WEB講演	2021/5/27	名古屋大学	②	R3
515	小嶋理江・青木宏文・島崎敢・山内さつき・武田夏佳	高齢ドライバーのための短縮版「運転負担感受性チェックシート」作成の試み—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(31)—	自動車技術会秋季学術講演会	WEB講演	2021/10/15	名古屋大学	②	R3
516	島崎敢・新海裕子・小嶋理江・稲上誠・青木宏文	補償行動を測定可能なハザードパーセプションテストの開発—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(32)—	自動車技術会秋季学術講演会	WEB講演	2021/10/15	名古屋大学	②	R3
517	岩本邦弘	薬物療法中の精神疾患患者における運転適性判断—証左から見えてくるもの	第117回日本精神神経学会学術総会	京都国際会議場	2021/9/20	名古屋大学	②	R3
518	岩本邦弘	うつ病と自動車運転:社会機能を考慮した薬物療法とは?	第54回日本てんかん学会学術集会	名古屋国際会議場	2021/9/23	名古屋大学	②	R3
519	岩本邦弘	服薬する精神疾患患者の自動車運転技能 処方医が注意すべきこと	第31回日本臨床精神神経薬理学会	タワーホール船堀	2021/10/7	名古屋大学	②	R3
520	小嶋理江, 稲上誠, 青木宏文	高齢ドライバーの走行環境と苦手意識の関係	人間・環境学会第28回大会	オンライン	2021/5/29-30	名古屋大学	②	R3
521	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	運転支援エージェントの継続利用によるドライバーの運転行動と自己認識の変容—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(27)—	自動車技術会2021年春季大会	オンライン	2021/5/28	名古屋大学	②	R3
522	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	日常運転でのドライバーエージェントの利用に伴う受容性評価の変容—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(28)—	自動車技術会2021年春季大会	オンライン	2021/5/28	名古屋大学	②	R3
523	吉原佑器, 田中貴紘, 大須賀晋, 藤掛和広, KARATAS Nihan, 金森等	頭部動作主成分特徴に着目した高齢者ドライバー運転評価手法の検討—運転寿命延伸を目指したドライバ運転特性研究(29)—	自動車技術会2021年春季大会	オンライン	2021/5/28	名古屋大学	②	R3

524	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	日常生活での継続使用によるドライバの運転行動とエージェントへの印象評価の変化	第182回ヒューマンインタフェース学会研究会	オンライン	2021/5/24	名古屋大学	②	R3
525	宮本友樹, 片上大輔, 田中貴紘, 金森等, 吉原佑器, 藤掛和広	運転支援エージェントは明示的に指示を出すべきか?-ポライトネス戦略に着目した受容性のビデオベース評価-	人工知能学会全国大会(第35回)	オンライン	2021/6/8	名古屋大学	②	R3
526	平野裕己, 松木亮介, 早瀬光浩, 加納政芳, シメネスフェリックス, 吉川大弘, 田中貴紘, 金森等	車両通過時における歩行者との側方距離の予測モデルの検討	第37回ファジィシステムシンポジウム	オンライン	2021/9/13	名古屋大学	②	R3
527	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, Nihan Karatas, 青木宏文, 金森等	道具的依存欲求とドライバエージェントの受容性評価の検討	日本人間工学会東海支部大会, 2021	オンライン	2021/10/30	名古屋大学	②	R3
528	小野島大介, 佐藤偉佑, 湯川博, 野平幸佑, 関弘圭, 馬場嘉信	小型ドローンを用いた屋内PM2.5に対するサンプリング計測技術の開発	第38回エアロゾル科学・技術研究討論会	Web開催	2021/8/26	名古屋大学	⑤	R3
529	次本成立, 宮地冬, 湯川博, 都澤諒, 鳥本司, 馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いた幹細胞温度センシング技術の創製と生体への応用	量子生命科学会第3回大会	Web開催	2021/9/16	名古屋大学	⑤	R3
530	徳永真登, 湯川博, 三輪田勤, 須賀英隆, 有馬寛, 西村勇姿, 馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いたiPS細胞由来再生脳オルガノイド機能解明	量子生命科学会第3回大会	Web開催	2021/9/16	名古屋大学	⑤	R3
531	後藤匡一, 服部亮佑, 湯川博, 佐藤和秀, 馬場嘉信	難治性癌根治に向けた量子ナノがん免疫療法(QPIT)の開発と臨床応用	量子生命科学会第3回大会	Web開催	2021/9/16	名古屋大学	⑤	R3
532	有馬彰秀, 山内晴加, 筒井真楠, 安井隆雄, 湯川博, 嶋田泰佑, 小野島大介, 馬場嘉信	マイクロボアデバイスを用いた1細胞解析に向けた基礎検討	日本分析化学会第70年会	Web開催	2021/9/24	名古屋大学	⑤	R3
533	河合貴哉, 小野島大介, 湯川博, 野平幸佑, 関弘圭, 馬場嘉信	バイオエアロゾル解析に向けた浮遊細菌捕集デバイスの開発	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	Web開催	2021/10/30	名古屋大学	⑤	R3
534	森田紗布, 湯川博, 佐藤和秀, 小野島大介, 馬場嘉信	プレオマイシン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	Web開催	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
535	後藤匡一, 服部亮佑, 湯川博, 佐藤和秀, 馬場嘉信	難治性癌根治に向けた量子ナノ癌免疫療法(QPIT)の開発と臨床応用	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	Web開催	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3

536	徳永真登, 湯川博, 三輪田勤, 須賀英隆, 有馬寛, 西村勇姿, 馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いたiPS細胞由来再生脳オルガノイド機能解明	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	Web開催	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
537	山内晴加, 有馬彰秀, 安井隆雄, 嶋田泰佑, 湯川博, 小野島大介, 馬場嘉信	顕微観察とイオン電流計測による単一細胞の状態評価	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	Web開催	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
538	中山真穂, 小野島大介, 湯川博, 小根山千歳, 馬場嘉信	チロシンキナーゼ阻害剤を用いたエクソソーム産生機構に対する分泌抑制効果の解析	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	Web開催	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
539	中山真穂, 小野島大介, 湯川博, 小根山千歳, 馬場嘉信	チロシンキナーゼ阻害剤を用いたエクソソーム産生機構に対する分泌抑制効果の解析	第47回日本臓器保存生物医学学会学術集会	主婦会館プラザエフ(東京)	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
540	森田紗布, 湯川博, 佐藤和秀, 小野島大介, 馬場嘉信	プレオマイシン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	第47回日本臓器保存生物医学学会学術集会	主婦会館プラザエフ(東京)	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
541	徳永真登, 湯川博, 三輪田勤, 須賀英隆, 有馬寛, 西村勇姿, 馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いたiPS細胞由来再生脳オルガノイド機能解明	第47回日本臓器保存生物医学学会学術集会	主婦会館プラザエフ(東京)	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
542	次本成立, 宮地冬, 湯川博, 都澤諒, 鳥本司, 馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いた幹細胞温度センシング技術の創製と生体への応用	第47回日本臓器保存生物医学学会学術集会	主婦会館プラザエフ(東京)	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
543	Yosuke Sato, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, A. Ui, M. Akita, S. Oka, and Masaru Hori	Numerical analysis of high-electron-density atmospheric pressure argon streamer under pin-to-plane electrode geometry: Effects of applying voltage polarity	47th Conference on Plasma Physics (EPS47)	Online	2021/6/21	名古屋大学	⑤	R3
544	Hiromasa Tanaka, Shogo Maeda, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Yasumasa Okazaki, Shinaya Toyokuni, M. Ito, K. Ohno, Fumitaka Kikkawa, and Masaru Hori	Analysis of Cellular Respiration in Plasma-activated Solutions-treated Cancer Cells	8th International Conference on Plasma Medicine (ICPM8)	Online	2021/8/2	名古屋大学	⑤	R3

545	Kenji Ishikawa, Ryo Arita, Takamasa Okumura, Pankaj Attri, Kazunori Koga, Ryoya Sato, Hayate Tanaka, Masaya Hiromatsu, Kayo Matsuo, Daisuke Yamashita, Kunihiko Kamataki, Naho Itagaki, Masaru Hori, and Masaharu Shiratani	Dynamical Changes in Free-radical Signals of Seeds during Water Imbibition and Seed Germination: Analysis of Plasma-Irradiation Effects Using an Electron Spin Resonance (ESR) Technique	8th International Conference on Plasma Medicine (ICPM8)	Online	2021/8/2	名古屋大学	⑤	R3
546	Hiroshi Hashizume, Hidemi Kitano, Hiroko Mizuno, Akiko Abe, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Shogo Matsumoto, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Masayoshi Maeshima, Masaaki Mizuno, and	Efficacy for Rice Plant Growth with Plasma Irradiation to Seeds	8th International Conference on Plasma Medicine (ICPM8)	Online	2021/8/2	名古屋大学	⑤	R3
547	Kenji Ishikawa, Ryusei Sakai, Tomonori Ichikawa, Hiroki Kondo, Takayuki Ohta, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	High ionization of analytes for oxygen doped carbon nanowall in surface-assisted laser desorption ionization mass spectrometry (SALDI-MS)	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
548	Daichi Goto, Naoyuki Iwata, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Masafumi Ito, and Masaru Hori	Development of new biodegradation technology by surface modification of polyethylene terephthalate using atmospheric pressure plasma	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
549	Ma. Shanlene D.C. Dela Vega, Hiroki Kondo, Takayoshi Tsutsumi, Thi-Thuy-Nga Nguyen, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Development of the nanocarbon coating process on metal surfaces via in-liquid plasma	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
550	Tomonori Ichikawa, Kenji Ishikawa, Naohiro Shimizu, and Masaru Hori	Nanosecond high-voltage pulse imposed chemical vapor deposition (ns HV CVD) of sparsely isolated carbon nanowalls	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3

551	Swapnil Ghodke, Motoyuki Murashima, Dennis Christy, Ngo Van Nong, Osamu Oda, Noritsugu Umehara, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Deformation properties of carbon nanowalls analyzed by nanoindentation	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
552	Frank Wilson Amalraj, Arun Kumar Dhasiyan, Naohiro Shimizu, Osamu Oda, "Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Epitaxial growth of InN film on GaN template by radical-enhanced metalorganic chemical vapor deposition (REMOCVD)	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
553	Seigo Takashima, Takahiro Jindo, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Improvement of Hydrophilic Treatment of Atmospheric Pressure Plasma and its Oxygen Radical Densities	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
554	Y Sakamoto, Takayoshi Tsutsumi, and Masaru Hori	Application of Atmospheric Pressure Plasma to Rapid Dry Etching of Polymer Contamination on Floor	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
555	Masafumi Ito, Yumiko Komori, and Masaru Hori	Bactericidal effects of plasma-treated water with ultrasonic vibration on biofilm-forming bacteria	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
556	Kiyoshi Kuwahara, Hiroki Kondo, Osamu Oda, Koji Yamakawa, Shoji Den, Yoshihiro Nakai, and Masaru Hori	High performances of growth of nitride semiconductors in MBE with a high-density nitrogen radical source	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
557	Hiroki Kondo, Kiyoshi Kuwahara, Arun Kumar Dhasiyan, Osamu Oda, Koji Yamakawa, Shoji Den, Yoshihiro Nakai, and Masaru Hori	Effects of high-density nitrogen radical irradiation on epitaxial growth of high-In content InGaN layer	20th Interfinish World Congress	Online	2021/9/7	名古屋大学	⑤	R3
558	大塚優人、青山拓生、内田浩二、柴田貴広	低密度リポタンパク質における酸化リン脂質修飾構造の網羅的解析	第94回日本生化学会大会	オンライン	2021/11/5	名古屋大学、東京大学	⑤	R3
559	Mikito Ogusu	Unconstrained Pulse Measurement Using QCR Load Sensor with Pressure Propagation Mechanism Installed in Handle of Walk Training Robot	2021 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Online	2021/12/6 (Tentative)	名古屋大学	⑥	R3
560	Naoto Yoshida	Attention-Guidance Method Based on Conforming Behavior of Multiple Virtual Agents for Pedestrians	International Conference on Intelligent Virtual Agent 2021	Online	2021/9/16	名古屋大学、関西大学	⑥	R3
561	中村俊之	西播磨MaaS実証を通じた利用者受容性に関する考察	人間工学会第62回大会	オンライン開催 (大阪工業大学)	2021/5/23	名古屋大学	⑨	R3
562	剣持千歩	中山間地域における地域バス利用意識の差異に関する研究	第62回土木計画学研究発表会	オンライン開催 (信州大学)	2020/11/13 -15	名古屋大学	⑨	R3

563	鉤持千歩	中山間地域における地域バス利用意識の差異に関する研究	第64回土木計画学研究発表会	オンライン開催 (福島大学)	2021/12/3-5	名古屋大学	⑨	R3
564	Zhengshu Zhou, Saya Kitamura, Yousuke Watanabe, Shunya Yamada, Hiroaki Takada	Extraction of Pedestrian Position and Attribute Information Based on the Integration of LiDAR and Smartphone Sensors	IEEE International Conference on Mechatronics and Automation (ICMA)	オンライン	2021/8/9	名古屋大学	⑨	R3
565	石黒太志, 渡辺陽介, 高田広章	大規模交通流予測の分散処理のための交通ネットワーク分割手法	第117回人工知能基本問題研究会 (SIG-FPAI)	オンライン	2021/9/29	名古屋大学	⑨	R3
566	山田峻也, 渡辺陽介, 高田広章	高精度地図情報に基づく路面の点群データの識別手法	第39回日本ロボット学会学術講演会 (RSJ2021)	オンライン	2021/9/10	名古屋大学	⑨	R3
567	片桐紳太郎, 田代むつみ, 三輪富生, 森川高行	決定木による自動運転車の交差点協調制御の検討	第64回土木計画学研究発表会・秋大会	オンライン	2021/12/3-2021/12/5/	名古屋大学	⑨	R3
568	田代むつみ, 施展華, 三輪富生, 森川高行	コネクテッドカーの交差点協調制御に関する研究	第64回土木計画学研究発表会・秋大会	オンライン	2021/12/3-2021/12/5/	名古屋大学	⑨	R3
569	西鶴誠希, 北村清州, 萩原剛, 金森亮, 森川高行	高蔵寺ニュータウンにおける高齢者を対象とした行動圏域分析	第63回土木計画学研究発表会	オンライン	2021/6/5-6	名古屋大学	⑨	R3
570	大野沙知子, 金森亮, 森川高行	交通日誌に基づく新たなモビリティサービス利用状況の分析-高蔵寺NTのモビリティ・ブレンドの実証実験を通じて-	第63回土木計画学研究発表会	オンライン	2021/6/5-6	名古屋大学	⑨	R3
571	長嶋陽子, 金森亮, 森川高行	高蔵寺ニュータウンにおける地区内自動運転サービスの利用意向分析	第64回土木計画学研究発表会	オンライン	2021/12/3-5	名古屋大学	⑨	R3
572	赤木康宏, 金森亮, 森川高行	自動運転機能の動作制約に基づく運行設計領域の設定法に関する研究	自動車技術会学術講演会2021年度春季大会	オンライン	2021/5/26-28	名古屋大学	⑨	R3
573	Xingguo Zhang	Interactive Educational System for Risk Prediction Training	6th International Symposium on Future Active Safety Technology Towards Zero-Traffic-Accidents	Kanazawa, Japan (Full Online Conference)	2021/9/30	東京農工大学	⑨	R3
574	Yohei Fujinami	Experimental Evaluation on Intersection Right-Turn Driver Assistance System with Driver-in-the-Loop Simulation	6th International Symposium on Future Active Safety Technology Towards Zero-Traffic-Accidents	Kanazawa, Japan (Full Online Conference)	2021/9/28	東京農工大学	⑨	R3
575	井上愛子	コロナ禍における地域高齢者の生活範囲と健康状態への影響:名古屋大学-TENGプロジェクトより-	第63回日本老年医学会学術集会	WEB開催	2021/6/11-27	名古屋大学	⑨	R3
576	井上愛子	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行初期における地域高齢者の居住形態別健康影響:名古屋大学-TENGプロジェクトより-	第63回日本老年医学会学術集会	WEB開催	2021/6/11-27	名古屋大学	⑨	R3
577	宇野千晴	地域在住高齢者における嗅覚の低下と認知機能、身体機能および食事摂取状況との関連	第63回日本老年医学会学術集会	WEB開催	2021/6/11-27	名古屋大学	⑨	R3
578	藤田康介	地域在住高齢者の歩行速度調整機構に関連する身体機能の探索	第8回日本サルコペニア・フレイル学会大会	千里ライフサイエンスセンター	2021/11/6-7	名古屋大学	⑨	R3
579	上出寛子・森川高行・董芸	日常生活におけるモビリティを測定する指標 QOML(Quality of Mobility Life)の提案	第39回日本ロボット学会学術講演会	オンライン	2021/9/9	名古屋大学	⑩	R3

580	中川由賀	レベル2の運転支援車の事故の刑事責任と今後の課題	自動車技術会	オンライン	2021/9/14	名古屋大学	⑪	R3
-----	------	--------------------------	--------	-------	-----------	-------	---	----

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる“移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑫-2 発表(ポスター発表)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	山崎裕一, 新井史人	水晶振動子の微細保持機構を用いたワイドレンジ荷重センサの小型・高感度化	ロボティクス・メカトロニクス講演会2014		2014/5/	名古屋大学	⑥	H25
2	新村 文郷, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋	車両部位の検出数と検出信頼度を利用した回帰による車両台数推定	第17回画像の認識・理解シンポジウム(MIRU2014)		2014/7/29	名古屋大学	①	H26
3	新村 文郷, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋	車両部位検出を利用した回帰による車両台数推定	第20回画像センシングシンポジウム(SSII2014)		2014/6/13	名古屋大学	①	H26
4	H. Ohta, S. Kato, and M. Edahiro	Evaluation of GNSS for Autonomous Driving	the 2nd IEEE International Conference on Cyber-Physical Systems, Networks, and Applications (CPSNA'14)		2014/	名古屋大学	①	H26
5	Y. Kitsukawa, S. Kato, M. Edahiro, Y. Kitsukawa, S. Kato, and M. Edahiro	GPU-accelerated Point Cloud Mapping for Autonomous Driving	the 2nd IEEE International Conference on Cyber-Physical Systems, Networks, and Applications (CPSNA'14)		2014/	名古屋大学	①	H26
6	河野直子・大川佳純・伊藤陽菜	ドライビング・シミュレータによる高齢者の運転適性評価(1): 健常高齢運転者のドライビング・シミュレータ成績	日本心理学会第78回大会	同志社大学(京都)	2014/9/12	名古屋大学	②	H26
7	石川 佳治, 佐々木 勇和, 築井 美咲, 高橋 正和, 杉浦 健人	意味的な複合イベント処理を可能とするイベントベースについて	WebForum2014	オンライン	2014/11/	名古屋大学	④	H26
8	米勢 明弘, 小野島 大介, 湯川 博, 石川 健治, 堀 勝, 馬場 嘉信	プラズマ処理を用いて孔内流体移動を制御した1細胞単離解析ガラスデバイスの開発	日本化学会 第95春季年会		2015/3/	名古屋大学	⑤	H26
9	Y. Murozaki, S. Sakuma, F. Arai	Robust Packaging of QCR Load Sensor for Biosignal Detection	International Symposium on Micro-Nano Mechatronics and Human Science, 2016		2014/	名古屋大学	⑥	H26
10	Tomoki Hayashi, Norihide Kitaoka, Kazuya Takeda	Investigation of robustness of deep bottleneck features for speakers of a variety of ages in speech recognition,	Tomoki Hayashi, Norihide Kitaoka, Kazuya Takeda, "Investigation of robustness of deep bottleneck features for speakers of a variety of ages in speech recognition," FORUM ACUSTICUM 2014, (6 pages), Sep., 2016.		2014/9/	名古屋大学	⑥	H26
11	林 知樹, 北岡 教英, 武田 一哉	深層学習を用いた音声特徴量の年齢の変動に対する頑健性の調査	日本音響学会講論集, 1-R-8, (4 pages)		2014/9/	名古屋大学	⑥	H26
12	牧野多恵子, 松下英二, 岡田希和子, 伊藤ゆい, 佐竹昭介, 梅垣宏行, 上村一貴, 吉田安子, 葛谷雅文	健常高齢者の自動車運転に関する実態, 第25回日本老年医学会東海地方会	第25回日本老年医学会東海地方会	名古屋	2014/10/	名古屋大学	⑦	H26
13	川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	高感度・高階調車載カメラ映像を用いた夜間歩行者検出のための予備検討	動的画像処理実利用化ワークショップ(DIA)		2016/3/7	名古屋大学	①	H27
14	新村 文郷, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	歩行者の姿勢に注目した「歩きスマホ」認識に関する検討	動的画像処理実利用化ワークショップ(DIA)		2016/3/7	名古屋大学	①	H27

15	川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	前方車両の観測結果を利用した車載カメラ映像中の人物検出	画像の認識・理解シンポジウム (MIRU)		2015/7/30	名古屋大学	①	H27
16	新村 文郷, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	運転者から見た歩行者の危険度推定のための「歩きスマホ」認識	第18回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2015)		2015/7/29	名古屋大学	①	H27
17	YONESE, A., D. ONOSHIMA, H. YUKAWA, K. ISHIKAWA, M. HORI, and Y. BABA	SUPERHYDROPHILIC GLASS MEMBRANE DEVICE WITH OPEN-MICROHOLE ARRAY FOR FILTERING AND COUNTING RARE TUMOR CELLS	The 19th International conference on miniaturized system for chemistry and life science (μ TAS2015)	Hwabaek International Convention Center, Gyeongju, KOREA	2015/10/28	名古屋大学	⑤	H27
18	久保山大貴, 小野島大介, 湯川博, 田中 宏昌, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	CTC の分離解析に向けた貫通孔ガラス膜デバイスの開発	日本化学会第96春季年会	同志社大学京田辺キャンパス, 京都	2016/3/24	名古屋大学	⑤	H27
19	中村公亮, 小野島大介, 湯川博, 馬場嘉信	リームバブル樹脂ポアフィルムを用いた1細胞単離解析	日本化学会第96春季年会	同志社大学京田辺キャンパス, 京都	2016/3/24	名古屋大学	⑤	H27
20	中村宥太, 湯川博, 小野島大介, 馬場嘉信	多孔質分層ガラスを利用したエクソソーム抽出法の構築	日本化学会第96春季年会	同志社大学京田辺キャンパス, 京都	2016/3/24	名古屋大学	⑤	H27
21	上村一貴, 牧野多恵子, 梅垣宏行, 成憲武, 吉田安子, 島田裕之, 葛谷雅文	地域在住高齢者における身体活動量と骨格筋量低下の関連	第26回老年医学会東海地方会	名古屋	2015/9/1	名古屋大学	⑦	H27
22	上村一貴, 牧野多恵子, 梅垣宏行, 成憲武, 吉田安子, 島田裕之, 葛谷雅文	地域在住高齢者におけるインスリン抵抗性とサルコペニア	第2回日本サルコペニア・フレイル研究会研究発表会	東京	2015/10/	名古屋大学	⑦	H27
23	Taeko Makino, Kazuki Uemura, Hiroyuki Umegaki, Yasuko Yoshida, Hiroyuki Shimada, Masafumi Kuzuya	Effects of Aerobic, Resistance and Combination Training on Cognitive Function in Older Adults: Study Protocol for a Randomized Controlled Trial	Alzheimer's Association International Conference 2015	Washington, D.C.	2015/7/1	名古屋大学	⑦	H27
24	牧野多恵子, 上村一貴, 梅垣宏行, 成憲武, 吉田安子, 島田裕之, 葛谷雅文	非糖尿病におけるインスリン抵抗性と認知機能低下との関連	第34回日本認知症学会学術集会	青森	2015/10/	名古屋大学	⑦	H27
25	Y. Murozaki, S. Sakuma, F. Arai	Miniaturization of Wide-range QCR Load Sensor for Biosignal Sensing	International Symposium on Micro-Nano Mechatronics and Human Science		2015/	名古屋大学	⑥	H27
26	Hisataka Maruyama, Fumihito Arai	Characteristics of Non-Contact Pulse Wave Measurement Using Near Infrared Sensor	The 6th International Conference on Advanced Mechatronics		2015/12/6	名古屋大学	⑥	H27
27	Keisuke Takagi, Hisataka Maruyama and Fumihito Arai	Unconstraint Measurement of Vital Information Using Near-Infrared Light Sensor	2015 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Keisuke Takagi, Hisataka Maruyama and Fumihito Arai, Unconstraint Measurement of Vital Information Using Near-Infrared Light Sensor, 2015 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science, pp. 62-63, 2015	2015/	名古屋大学	⑥	H27

28	室崎裕一, 佐久間臣耶, 新井史人	ワイドレンジ水晶荷重センサによる生体信号のカジュアルセンシング	室崎裕一, 佐久間臣耶, 新井史人, ワイドレンジ水晶荷重センサによる生体信号のカジュアルセンシング, ロボティクス・メカトロニクス講演会, 2P2-I05, 2015		2015/	名古屋大学	⑥	H27
29	原進・鈴木健太・山田陽滋・吉村広記	アシストカーのワイヤレス制御システムに関する検討	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2015		2015/5/1	名古屋大学	⑦	H27
30	H. Fukui, T. Yamashita, Y. Yamauchi, H. Fujiyoshi, H. Murase	Robust Pedestrian Attribute Recognition for an Unbalanced Dataset using Mini-batch Training with Rarity Rate	IEEE Intelligent Vehicle Symposium		2016/	中部大学	①	H28
31	Y. Kawanishi, D. Deguchi, I. Ide, H. Murase, H. Fujiyoshi	Misclassification Tolerable Learning for Robust Pedestrian Orientation Classification	International Conference on Pattern Recognition (ICPR)	Mexico	2016/12/	名古屋大学	①	H28
32	川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	致命的な誤認識を低減する多クラス分類器学習法による行動予測のための歩行者の向き認識	第19回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2016) 論文集	静岡	2016/8/3	名古屋大学	①	H28
33	新村 文郷, 川西 康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	先読み運転支援のための車載カメラからの「歩きスマホ」認識に関する検討	第19回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2016) 論文集	静岡	2016/8/3	名古屋大学	①	H28
34	Y. Akagi and P. Raksincharoen sak	Longitudinal and lateral motion planning method for avoidance of multi-obstacles in urban environments based on inverse collision probability	2016 IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	Gothenburg	2016/	東京農工大学	①	H28
35	Ruotian Tang, Ryo Kanamori and Toshiyuki Yamamoto	Urban link travel time prediction considering turning choice with a non-explicit state-transition model	The 6th International Symposium on Dynamic Traffic Assignment (DTA2016)		2016/6/	名古屋大学	③	H28
36	金森 亮, 高木 建太郎, 渡辺 陽介, 森川 高行, 高田 広章	交通社会ダイナミックマップによる協調運転支援の効果分析	第14回ITSシンポジウム2016		2016/11/	名古屋大学	③	H28
37	Ryo Kanamori, Akira Ando, Toshiyuki Yamamoto and Takayuki Morikawa	Relationship between Subjective Driving-Stress and Multiple Physiological Indicators in Driving Experiment	The 4th IEEE International Conference on Biomedical and Health Informatics (BHI2017),		2017/2/	名古屋大学	③	H28
38	大野沙知子, 手嶋茂晴, 佐藤仁美	ライブカメラを用いた都市レベルでの道路交通状況の把握	第14回ITSシンポジウム2016		2016/11/10	名古屋大学	③	H28
39	大野沙知子, 手嶋茂晴, 佐藤仁美	交通社会ダイナミックマップの実現に向けた社会実証実験の紹介-サービスと参加者の多様化を目指して-	サービス学会第5回国内大会		2017/3/28	名古屋大学	③	H28
40	Ito S., Kaji N., Takao Y.	MASSIVELY PARALLEL SINGLE NUCLEI ASSAY ON MICROCHAMBER ARRAY DEVICES	The 20th International conference on miniaturized system for chemistry and life science (μ TAS2016)	Dublin, IRELAND	2016/10/19	名古屋大学	⑤	H28
41	Kuboyama D., Onoshima D., Yukawa H., Tanaka M., Ishikawa K., Hori M., Baba Y.	MICRO SAND TIMER IN GLASS MEMBRANE DEVICE SEPARATES SINGLE CIRCULATING TUMOR CELLS IN BLOOD	The 20th International conference on miniaturized system for chemistry and life science (μ TAS2016)	Dublin, IRELAND	2016/10/12	名古屋大学	⑤	H28
42	佐野麻美子, 加地範匡, Rowat A., 矢崎 啓寿, 安井隆 雄, 馬場 嘉信	マイクロデバイスによる細胞の機械的特性評価, 化学とマイクロ・ナノシステム学会	第34回研究会	幕張	2016/9/9	名古屋大学	⑤	H28

43	久保山大貴, 小野島大介, 湯川博, 田中 宏昌, 石川健 治, 堀勝, 馬場 嘉信	CTC の分離解析に向けた貫通孔ガラス膜デバイスの開発	日本化学会第96春季年会	同志社大学京田 辺キャンパス, 京都	2016/3/24	名古屋大学	⑤	H28
44	内田健太郎, 小野島大介, 湯川博, 石川 健治, 堀勝, 馬場嘉信	迅速微生物測定に向けた1細胞検出デバイスの開発	日本化学会第97春季年会	神奈川	2016/3/16	名古屋大学	⑤	H28
45	青木啓太,湯川 博,小野島大 介,山崎秀司, 木原直人,小口 亮平,高橋久美 子,小高秀文, 石川健治,堀 勝,馬場嘉信	ガラスデバイスを用いたエクソソーム抽出法の開発	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学日 吉キャンパス,横 浜	2016/3/16	名古屋大学	⑤	H28
46	野田 聖太, 林 知樹, 戸田 智 基, 武田 一哉	非可聴つぶやき認識のための深層学習に基づく音響モデリング	平成29年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名古屋大学	2017/9/7	名古屋大学	④	H29
47	宮崎 晃一, 林 知樹, 戸田 智 基, 武田 一哉	CTCに基づく音響イベントから擬音語表現への変換	音講論, 1-10-7, pp. 19-20	愛媛大学	2017/9/25	名古屋大学	④	H29
48	大谷健登, 丹 羽健太, 西野 隆典, 武田一 哉	楽器音生成過程を考慮した畳み込みニューラルネットワークに基づく楽曲音源強調	音講論, 2-P-38, pp. 631-632	愛媛大学	2017/9/26	名古屋大学	④	H29
49	Naren Bao, Chiyomi Miyazima, Akira Tamamori, Eijiro Takeuchi, and Kazuva	Estimating Subjective Driving Risk Feeling using Random Forest	2018年 電子情報通信学会 総合大会	東京電機大学	2018/3/20	名古屋大学	④	H29
50	室崎裕一	ワイドレンジ水晶振動式3軸力センサ	ロボティクス・メカトロニクス 講演会2017	ビッグバレットふ くしま	2017/5/11	名古屋大学	⑥	H29
51	Takuya Nishi	Pulse Wave Measurement using Wide Range Load Sensor using Quartz Crystal Resonator	2017 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Nagoya University, Japan	2017/12/5	名古屋大学	⑥	H29
52	野呂優貴	A Study on EEG-based Emotion Recognition using Averaging Process	2017 9th International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems	Piazza Omi, Otsu city, Shiga Prefecture, Japan	2017/6/29	名古屋大学	⑥	H29
53	保科 篤志, Siriwat Limwattana, 武井祐一, 伊 藤哲平, 菅谷 みどり	リハビリロボットへの感情分析手法の応用の検討	組込みシステムシンポジウム 2017	水明館(下呂市)	2017/8/25	芝浦工業大学	⑥	H29
54	久徳 遙矢, 川 西 康友, 出口 大輔, 井手 一 郎, 加藤 一樹, 村瀬 洋	車両周辺環境の違いに対する歩行者検出器の信頼度推定に関する初期検討	第20回画像の認識・理解シンポジウム (MIRU2017)	広島国際会議 場, 日本	2017/8/10	名古屋大学, デン ソー	①	H29
55	小芝 駿王, 山 下 隆義, 山内 悠嗣, 藤吉 弘 亘	関節位置情報を用いた2段階の構造の歩行者検出の高精度化	情報学ワークショップ	中部大学	2017/11/26	中部大学	②	H29
56	Yu Wang, Jien Kato	Collision risk rating of traffic scene from dashboard cameras	International Conference on Digital Image Computing: Techniques and Application (DICDA)	Sydney, Australia	2017/11/30	名古屋大学	①	H29
57	Dichao Liu, Yu Wang, Jien Kato	Evaluation of triple-stream convolutional networks for action recognition	International Conference on Digital Image Computing: Techniques and Application (DICDA)	Sydney, Australia	2017/11/30	名古屋大学	①	H29
58	新村 文郷, 川 西 康友, 出口 大輔, 井手 一 郎, 村瀬 洋, 藤吉 弘亘	姿勢情報の利用による歩行者属性の認識に関する検討	ビジョン技術の実利用ワーク ショップ (VIEW2017)	パシフィック横浜, 日本	2017/12/8	名古屋大学, 中部 大学	①	H29

59	Naoko KAWANO, Kunihiro IWAMOTO, and Norio OZAKI.	Driving-related risks and mobility in elderly drivers with MCI.	21st IAGG World Congress	サンフランシスコ, 米国	2017/7/26	Institutes of Innovation for Future Society, Nagoya University	①	H29
60	堀川悦夫・河野直子・佐藤鮎美・岩本邦弘・堀江 淳	他者による運転評価尺度「FTDS-J」の結果とモビリティ支援のあり方に関する研究	第2回日本安全運転・医療研究会	日経ホール(東京)	2018/1/21		②	H29
61	堀川悦夫・河野直子・佐藤鮎美・岩本邦弘・堀江 淳	認知症及び認知機能低下高齢者の運転に関するご家族による評価尺度日本語版の作成	第36回日本認知症学会学術集会(一般演題)	石川県立音楽堂/ANAクラウンプラザホテル金沢(石川)	2017/11/25		②	H29
62	河野直子・岩本邦弘・青木宏文・尾崎紀夫	高齢運転者の軽度認知障害が運転技能に与える影響に関する研究 Driving performance in elderly drivers with mild cognitive impairment: The DRIVE study.	日本認知科学会第34回大会	金沢大学 角間キャンパス(石川)	2017/9/13	名古屋大学未来社会創造機構	②	H29
63	大野沙知子, 手嶋茂晴	携帯端末を用いた高精度地図を構成する準静的データ取得に関する社会実験とデータ分析	第15回ITSシンポジウム	九州大学伊都キャンパス	2017/12/8	名古屋大学	③	H29
64	高野茂, 大野沙知子, 西釜義勝, 馬場隆寛	「市民協働型交通安全アプリケーションの創出	第15回ITSシンポジウム	九州大学伊都キャンパス	2017/12/8	九州大学, 名古屋大学	③	H29
65	大野沙知子, 手嶋茂晴	交通社会ダイナミックマップの実現に向けた社会実証実験の進化に関する考察	第6回サービス学会	明治大学	2018/3/10-11(予定)	名古屋大学	③	H29
66	藤掛 和広, 田中 貴紘, 米川隆, 稲上 誠, 青木 宏文, 金森 等	安全適性検査によるドライバ分類と運転支援エージェントに対する主観的評価の検討	HCGシンポジウム2017	金沢, 歌劇座	2017/12/14	名古屋大学	②	H29
67	田中貴紘, 藤掛和広, 米川隆, 稲上誠, 青木宏文, 金森等	運転支援エージェントの形態の違いがドライバの支援受容性に与える影響の分析 -高齢ドライバの運転行動改善を促すドライバエージェント研究-	HAIシンポジウム2017	金沢, 歌劇座	2017/12/11	名古屋大学	②	H29
68	Yosuke Nakamura, Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Development of single-cell isolation device for analysis of cancer stem cells	RSC Tokyo International Conference 2017	幕張メッセ	2017/9/7	名古屋大学	⑤	H29
69	Daiki Kuboyama, Daisuke Onoshima, naoto Kihara, Hiromasa Tanaka, Tetsunari Hase, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Hidefumi Odaka, Yoshinori Hasegawa, Masaharu Hori, and Yoshinobu Baba	Microfiltration system for single circulating tumor cells analysis	RSC Tokyo International Conference 2017	幕張メッセ	2017/9/8	名古屋大学	⑤	H29
70	中村公亮, 小野島大介, 湯川博, 田中宏昌, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	がん幹細胞解析に向けた1細胞単離デバイスの開発	化学とマイクロ・ナノシステム学会第36回研究会CHEMINAS36	桐生市市民文化会館 スカイホール	2017/10/4	名古屋大学	⑤	H29
71	内田健太郎, 小野島大介, 湯川博, 石川健治, 堀勝, 馬場嘉信	迅速微生物検査に向けた1細胞レベル分離検出デバイス	化学とマイクロ・ナノシステム学会第36回研究会CHEMINAS36	桐生市市民文化会館 スカイホール	2017/10/5	名古屋大学	⑤	H29

72	久保山大貴, 小野島大介, 木原直人, 田 中宏昌, 長谷 哲成, 湯川 博, 石川健 治, 小高秀 文, 長谷川好 規, 堀勝, 馬 場喜信	血中循環がん細胞の単一細胞分離デバイスの 開発	化学とマイクロ・ナノシステム学 会第36回研究会CHEMINAS36	桐生市民文化 会館 スカイホー ル	2017/10/5	名古屋大学	⑤	H29
73	D. Onoshima, H. Yukawa, Y. Hattori, K. Ishikawa, M. Hori, and Y. Baba	CELL DEPOSITION AND ISOLATION WITH MICROPIPETTE CONTROL OVER LIQUID INTERFACE MOTION IN MICROFLUIDIC CHANNEL	The 21st International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences(MicroTAS 2017)	Savannah International Trade & Convention Center	2017/10/24	名古屋大学	⑤	H29
74	D. Kuboyama, D. Onoshima, N. Kihara, H. Tanaka, T. Hase, H. Yukawa, K. Ishikawa, H. Odaka, Y. Hasegawa, M. Hori, and Y. Baba	LEUKOCYTE DEPLETION AND SIZE-BASED ENRICHMENT OF CIRCULATING TUMOR CELLS WITH PRESSURE-SENSING MICROFILTRATION SYSTEM	The 21st International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences(MicroTAS 2017)	Savannah International Trade & Convention Center	2017/10/25	名古屋大学	⑤	H29
75	Keita Aoki, Hiroshi Yukawa, Daisuke Onoshima, Shuji Yamazaki, Naoto Kihara, Ryohei Koguchi, Kumiko Takahashi, Hidefumi Odaka, Kenji	Development of Exosome Isolation by Porous Glass Device	ISPlasma2018	Meijo University Nagoya Dome- mae Campus	2018/3/7	名古屋大学, 旭硝 子(株)	⑤	H29
76	Keitaro Uchida, Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Development of single cell separation and detection device for rapid microbiological analysis	ISPlasma2018	Meijo University Nagoya Dome- mae Campus	2018/3/7	名古屋大学	⑤	H29
77	岡本拓也, 柴 田貴広, 吉武 淳, 内田浩二	バイオマーカーとしての血漿中脂肪酸アミドの定 量解析	日本生化学会第90回大会	神戸	2017/12/8	名古屋大学, 東京 大学	⑤	H29
78	山本大貴, 新 村文郷, 出口 大輔, 川西康 友, 井手一郎, 村瀬洋	Active Scan LIDARによる歩行者の向きを考慮し た効率的な歩行者スキャン手法	第21回画像の認識・理解シンポ ジウム (MIRU2018)	札幌コンベンシ ョンセンター	2018/8/5-8		①	H30
79	加藤大貴, 平 山高嗣, 道満 恵介, 川西康 友, 井手一郎, 出口大輔, 村 瀬洋	オノマトベによる歩容の記述の高精度化に向け た データセットの構築	第21回画像の認識・理解シンポ ジウム (MIRU2018)	札幌コンベンシ ョンセンター	2018/8/5-8		①	H30
80	本谷真志, 久 徳遙矢, 出口 大輔, 川西康 友, 井手一郎, 村瀬洋	同一経路走行映像群からのネガティブサンプル 自動抽出による人物検出器の高精度化	第21回画像の認識・理解シンポ ジウム (MIRU2018)	札幌コンベンシ ョンセンター	2018/8/5-8		①	H30
81	久徳遙矢, 川 西康友, 出口 大輔, 井手一 郎, 加藤 一樹, 村瀬洋	車両周辺環境の違いに応じた歩行者検出信頼 度の推定	第21回画像の認識・理解シンポ ジウム (MIRU2018)	札幌コンベンシ ョンセンター	2018/8/5-8		①	H30
82	赤井直紀	自転車位置推定とその位置推定結果に対する信 頼度の同時推定	GPU Technology Conference (GTC) Japan	グランドプリンス ホテル新高輪	2018/9/13- 14		①	H30

83	Fumito Shinmura, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	Vehicle counting via car parts detection from an in-vehicle camera image	The 8th Biennial Workshop on Digital Signal Processing for In-Vehicle Systems (DSP)	Nagoya University	2018/10/7-9		①	H30
84	Haruya Kyutoku, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	Epipolar geometry-based ego-localization using an in-vehicle monocular camera	The 8th Biennial Workshop on Digital Signal Processing for In-Vehicle Systems (DSP)	Nagoya University	2018/10/7-9		①	H30
85	小芝駿王, 福井宏, 山下隆義, 藤吉弘亘, 村瀬洋	Pair-wise AttentionNetによる歩行者検出の高精度化	ビジョン技術の実利用ワークショップ	パシフィコ横浜	2018/12/6-7		①	H30
86	松林翔太・三輪和久・山口拓真・神谷貴文・鈴木達也・池浦良淳・早川聡一郎・伊藤隆文・武藤健二	運転支援方法とユーザビリティ・行動変容の関係に関する実験的検討	日本認知科学会第33回大会	北海道大学	2016/9/17	日本認知科学会	①	H30
87	Misako Yamagishi, Takashi Yonekawa, Makoto Inagami, Toshihisa Sato, Motoyuki Akamatsu, Hirofumi Aoki	Identifying factors related to the estimation of near-crash events of elderly drivers	IEA2018	Florence, Italy	2018/8/29	愛知淑徳大学 名古屋大学 産業技術総合研究所	②	H30
88	河野直子, 青木宏文, 岩本邦弘, 松井三枝, 尾崎紀夫	MCIが運転能力に与える影響に関するコホート研究	第3回日本安全運転・医療研究会	一橋大学一橋講堂	2019/1/27	名古屋大学、 金沢大学	②	H30
89	青木宏文	高齢ドライバーの運転継続に関する要因の検討	第3回日本安全運転・医療研究会	一橋大学一橋講堂	2019/1/27	名古屋大学	②	H30
90	宮本友樹, 片上大輔, 重光由加, 宇佐美まゆみ, 田中貴紘, 金森等, 藤掛和広, 吉原佑器	ポライテネス理論に基づく運転支援エージェントの運転者属性と運転状況に応じた言語的振る舞いの設計	FSS2018	名古屋大学	2018/9/4	名古屋大学	②	H30
91	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, 稲上誠, 米川隆, 青木宏文, 金森等	ドライバー特性と運転支援による改善効果について — 運転行動改善を促すドライバーエージェント研究	HCGシンポジウム2018	伊勢	2018/12/12	名古屋大学	②	H30
92	松川隼也, 宮本友樹, 片上大輔, 田中貴紘, 金森等, 吉原佑器, 藤掛和広	運転支援ロボットに対する依存と過信の分析	HCGシンポジウム2018	伊勢	2018/12/12	名古屋大学	②	H30
93	浜中志奈子, 向直人, 藤掛和広, 田中貴紘, 金森等	運転支援エージェントの感情を込めた発話がドライバーの視線へ与える影響	HAIシンポジウム2018	専修大学	2019/3/8	名古屋大学	②	H30
94	宮本友樹, 片上大輔, 田中貴紘, 金森等, 吉原佑器, 藤掛和広, 重光由加, 宇佐美まゆみ	あなたはどっち派？ユーザ属性に応じて受容性の高いポライテネス方略を選択する運転支援エージェント	HAIシンポジウム2018	専修大学	2019/3/8	名古屋大学	②	H30
95	鳥居耕太, 河中治樹, 小栗宏次	高齢ドライバーのハザード知覚能力評価における非知覚ハザードの教示効果検証	第16回情報学ワークショップ	名古屋大学	2018.11.10	愛知県立大学	②	H30
96	礪原直人, 河中治樹, 小栗宏次	広視野視線計測に向けたCNNによる多視点画像からの協調計測の基礎検討	第16回情報学ワークショップ	名古屋大学	2018.11.10	愛知県立大学	②	H30

97	鳥居 耕太, 河 中 治樹, 小栗 宏次	ドライビングシミュレータを用いたドライバのハ ザード知覚能力の向上	第16回ITSシンポジウム2018	同志社大学, 京 都市	2018/12/13 ~12/14	愛知県立大学	②	H30
98	Hitoshi Matsuyama, Kenta Urano, Kei Hiroi, Katsuhiko Kaji, Nobuo Kawaguchi	Short Segment Random Forest with Post Processing Using Label Constraint for SHL Recognition Challenge	International Workshop on Human Activity Sensing Corpus and Its Application (HASCA2018, SHL Recognition Challenge)	シンガポール	2018/10/12	名古屋大学	④	H30
99	Yuta Yuki, Junto Nozaki, Kei Hiroi, Katsuhiko Kaji, Nobuo Kawaguchi	Activity Recognition Using Dual-ConvLSTM Extracting Local and Global Features for SHL Recognition Challenge	International Workshop on Human Activity Sensing Corpus and Its Application (HASCA2018, SHL Recognition Challenge)	シンガポール	2018/10/12	名古屋大学	④	H30
100	Kosuke Watanabe Kei Hiroi, Katsuhiko Kaji, Nobuo Kawaguchi	A Smartphone Short-Range Path Estimation Method using Spinning Magnet Marker	the 9th international conference on Indoor Positioning and Indoor Navigation (IPIN 2018)	Nantes, France	2018/9/25	名古屋大学	④	H30
101	長谷川加奈	腸管上皮細胞が分泌するエクソソームによる炎症制 御	日本農芸化学会中部支部第183回支 部例会	名古屋	2018/9/15	東京大学	⑤	H30
102	神谷孝平	エクソソームを基軸とした糖尿病性腎症の新規 バイオマーカー探索	名古屋大学予防早期医療創成セ ンター第8回ワークショップ	名古屋	2019/1/29	東京大学	⑤	H30
103	田中 宏昌	プラズマ活性ラクトック(PAL)による抗腫瘍効 果	日本酸化ストレス学会 日本NO 学会 合同学術集会	京都ホテルオー クラ	2018/5/17	名古屋大学, 旭硝 子	⑤	H30
104	Masaru Hori	Circulating atumor cells (CTC) filtration of non- fluorescent	12th International Conference on Coatings on Glass and Plastics (ICCG)	Würzburg, Germany	2018/6/11	名古屋大学	⑤	H30
105	Masaki Hasegawa	In situ Quantitative Analysis of Chlorine Adsorption on Ion-irradiated GaN for Atomic Layer Etching	5th International Atomic Layer Etching Workshop	Incheon, Korea	2018/7/29	名古屋大学	⑤	H30
106	Kenji Ishikawa	Nonequilibrium atmospheric pressure plasma activates organic substances for antitumor effects	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
107	Ranjit Borude	Synthesis of composite of tin oxide particles and graphene sheets employing the in-liquid plasma process	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
108	Kaede Katsuno	Effects of electrical and spectroscopic properties of nonequilibrium atmospheric pressure plasma source on adhesion strengths of a polymeric resin	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
109	Takayoshi Tsutsumi	Etch Characteristics of Atomic Layer Etching by Alternating Fluorocarbon Deposition and Oxygen Plasma Etching	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
110	Remo Vervuurt	Plasma Modification of Si-compound Surfaces: Opportunities for Atomic Layer Etching	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
111	F. W. Amalraj	Influence of Chamber Pressure on the Crystal Quality of Homo-Epitaxial GaN Grown by Radical Enhanced MOCVD (REMOCVD)	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
112	Atsushi Tanide	Epitaxial growth of GaN films with the argon- based sputtering method using additive H ₂ and Cl ₂ gases	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
113	Yasuyuki Ohashi	Defect termination mechanism in amorphous carbon films by atomic hydrogen radicals	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
114	Takahiro Omichi	High temperature etching of GaN with H ₂ - added Cl ₂ plasma	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
115	Yusuke Fukunaga	Fundamental study of the interaction of plasma species with organic materials by experimental and computational approaches	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
116	Toshio Hayashi	Dissociative properties of C ₂ H ₅ F and C ₂ F ₆ obtained using computational chemistry	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
117	Thi-Thuy-Nga Nguyen	Floating-Wire-Assisted Atmospheric Pressure Plasma for High-Speed Glass Etching	40th International Symposium on Dry Process (DPS2018)	名大, 愛知	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30

118	Ryo Hamaji	Carbon Nanoflakes Involving Fe-N-C Bonds by Growth of In-liquid Plasma of Ethanol and Iron Phthalocyanine Mixture	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
119	Kazuya Nakane	Elucidation of Electron Extinction Mechanism during Afterglow of Fluorocarbon Pulsed Plasma with Synchronized DC Bias	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
120	F. W. Amalraj	Growth of Ultrathin AlN on Si (111) Substrate by Radical Enhanced Metalorganic Chemical Vapor Deposition (REMOCVD)	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
121	Thi-Thuy-Nga Nguyen	Floating-Wire-Assisted Atmospheric Pressure Plasma for High-Speed and Large-Area Glass Treatment	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
122	Kaede Katsuno	Electrical Characterizations of Non-equilibrium Atmospheric Pressure Plasma	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
123	Shogo Maeda	Intracellular Reactive Oxygen Species Responses of HeLa Cells Treated with Plasma-Activated Organics	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
124	Tomonori Ichikawa	Regulation of Cell Proliferation Changing Duty Ratio of an Electrical Stimulation on Carbon Nanowalls Scaffold	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
125	Takumi Kato	Lipid Accumulation of Pseudocholesterol Ellipsoidea by Irradiation of Nonequilibrium Atmospheric Pressure Plasma to Nourishing Solution	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
126	Nanami Ito	Morphological Dynamics of Dying Cells Incubated in Plasma-Activated Medium	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
127	Maho Yamada	Cytotoxicity of Plasma-Activated Glucose and Amino Acids	ISPlasma2019/IC-PLANTS2019	名工大, 愛知	2019/3/18	名古屋大学	⑤	H30
128	Kentaro Uchida, Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Single-cell separation and detection device for rapid microbial analysis	第6回最先端のラマン分光分析に関する国際学会議	東京大学伊藤国際学術研究センター伊藤謝恩ホール, 東京	2018/6/25	名古屋大学	⑤	H30
129	湯川 博, 馬場 嘉信	量子ナノ材料による急性肝不全マウスに対する移植幹細胞intra-vital蛍光イメージング	第39回日本炎症・再生医学会-炎症と再生の結合-	京王プラザホテル, 東京	2018/7/11	名古屋大学	⑤	H30
130	北村 晃大, 湯川 博, 佐藤 和秀, 有本 知子, 小野島 大介, 石川 哲也, 馬場 嘉信	量子ドットイメージング技術を用いた移植幹細胞と免疫細胞のinteraction 機構解明	第39回日本炎症・再生医学会-炎症と再生の結合-	京王プラザホテル, 東京	2018/7/11	名古屋大学	⑤	H30
131	北村 晃大, 湯川 博, 佐藤 和秀, 有本 知子, 小野島 大介, 石川 哲也, 馬場 嘉信	量子ドットを用いた移植幹細胞・免疫細胞 interaction 蛍光イメージング	第27回 日本バイオイメーシング学会学術集会	産業技術総合研究所, つくば	2018/9/3	名古屋大学	⑤	H30
132	水巻登志樹, 湯川博, 小野島大介, 洲崎悦夫, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ドットによる完全透明化組織内移植幹細胞イメージング	第27回 日本バイオイメーシング学会学術集会	産業技術総合研究所, つくば	2018/9/4	名古屋大学	⑤	H30
133	Kentaro Uchida, Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Single-cell separation and detection device for rapid microbiological methods	RSC Tokyo International Conference 2018	幕張メッセ国際展示場, 千葉	2018/9/6	名古屋大学	⑤	H30

134	Keita Aoki, Hiroshi Yukawa, Daisuke Onoshima, Shuji Yamazaki, Naoto Kihara, Ryohei Koguchi, Kumiko Takahashi, Hidefumi Odaka, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Exosome isolation toward cancer diagnosis using glass filter with nanoporous structure	RSC Tokyo International Conference 2018	幕張メッセ国際展示場, 千葉	2018/9/6	名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30
135	Hiroshi Yukawa, Yoshinobu Baba	Near infrared region-II (NIR-II) in vivo fluorescence imaging of transplanted stem cells labeled with quantum nanomaterials	第5回 国際組織工学・再生医療学会 世界会議2018—京都	国立京都国際会館, 京都	2018/9/6	名古屋大学	⑤	H30
136	Koudai Kitamura, Hiroshi Yukawa, Kazuhide Sato, Tomoko Arimoto, Daisuke Onoshima, Tetsuya Ishikawa, Yoshinobu Baba	Clarification of interaction mechanism between transplanted stem cells and immune cells using quantum dots imaging technique	第5回 国際組織工学・再生医療学会 世界会議2018—京都	国立京都国際会館, 京都	2018/9/7	名古屋大学	⑤	H30
137	Keita Aoki, Hiroshi Yukawa, Daisuke Onoshima, Shuji Yamazaki, Naoto Kihara, Ryohei Koguchi, Kumiko Takahashi, Hidefumi Odaka, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Efficient isolation of exosomes derived from stem cells using porous glass filter	第5回 国際組織工学・再生医療学会 世界会議2018—京都	国立京都国際会館, 京都	2018/9/7	名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30
138	青木啓太、湯川博、小野島大介、山崎秀司、木原直人、小口亮平、高橋久美子、小高秀文、石川健治、堀勝、馬場嘉信	早期がん診断に向けたナノ多孔質ガラスフィルターによる細胞外小胞高速分離	化学とマイクロ・ナノシステム学会第38回研究会	札幌市民交流プラザ	2018/10/30	名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30
139	内田健太郎、小野島大介、湯川博、石川健治、堀健治、堀勝、馬場嘉信	微生物迅速検査に向けた1細胞分離検出デバイス	化学とマイクロ・ナノシステム学会第38回研究会	札幌市民交流プラザ	2018/10/31	名古屋大学	⑤	H30
140	Kentaro Uchida, Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Single-cell separation and identification device for rapid microbiological methods	The Ninth International Forum on Chemistry of Functional Organic Chemicals (IFOC-9)	東京大学一条ホール	2018/11/18	名古屋大学	⑤	H30
141	Keita Aoki, Hiroshi Yukawa, Daisuke Onoshima, Shuji Yamazaki, Naoto Kihara, Ryohei Koguchi, Kumiko Takahashi, Hidefumi Odaka, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Simple and Rapid Separation of Exosomes with Nanoporous Glass Column	The Ninth International Forum on Chemistry of Functional Organic Chemicals (IFOC-9)	東京大学一条ホール, 東京	2018/11/19	名古屋大学、AGC(株)	⑤	H30

142	Koudai Kitamura, Hiroshi Yukawa, Kazuhide Sato, Tomoko Arimoto, Daisuke Onoshima, Tetsuya Ishikawa, Yoshinobu Oshida	Intercellular Interaction Fluorescence Imaging between Stem Cells and Immune Cells using Quantum Dots Labeling Technology	The Ninth International Forum on Chemistry of Functional Organic Chemicals (IFOC-9)	東京大学一条ホール, 東京	2018/11/19	名古屋大学	⑤	H30
143	佐藤僚祐、小野島大介、湯川博、野平幸佑、関弘圭、馬場嘉信	エアロゾル捕集に向けたプロペラエアフィルターデバイスの開発	日本化学会第99春季年会(2019)	甲南大学 岡本キャンパス, 神戸	2019/3/17	名古屋大学	⑤	H30
144	武藤健悟、小野島大介、青木啓太、湯川博、馬場嘉信	エクソソーム成分のラマン分光分析デバイスの開発	日本化学会第99春季年会(2019)	甲南大学 岡本キャンパス, 神戸	2019/3/17	名古屋大学	⑤	H30
145	公文優花、湯川博、小野島大介、馬場嘉信	幹細胞由来エクソソームイメージングと再生医療への展開	第18回日本再生医療学会総会	神戸国際会議場, 神戸	2019/3/23	名古屋大学	⑤	H30
146	水巻登志樹、湯川博、小野島大介、馬場嘉信	量子ドットによる完全透明化組織内移植幹細胞イメージング	第19回日本再生医療学会総会	神戸国際会議場, 神戸	2019/3/23	名古屋大学	⑤	H30
147	西拓也、室崎裕一、新井史人	ワイドな荷重計測レンジを活用した人認識	ロボティクス・メカトロニクス講演会2018	北九州国際コンベンションゾーン(福岡県北九州市)	2018/6/5	名古屋大学	⑥	H30
148	中西悠輔、室崎裕一、新井史人	水晶振動式荷重センサを用いた超ワイドレンジ体重計	ロボティクス・メカトロニクス講演会2018	北九州国際コンベンションゾーン(福岡県北九州市)	2018/6/5	名古屋大学	⑥	H30
149	Yuichi Murozaki, Takuya Nishi and Fumihito Arai	Human detection by a load sensor using quartz crystal resonator	29th 2018 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Nagoya university, Japan	2018/12/10	名古屋大学	⑥	H30
150	Yusuke Nakanishi, Yuichi Murozaki and Fumihito Arai	Weight Scale Using Quartz Crystal Resonator Having Wide Dynamic Range	29th 2018 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Nagoya university, Japan	2018/12/10	名古屋大学	⑥	H30
151	Jiaju Ma and Tsuyoshi Uchiyama	Visual Event-Related Fields (ERFs) Measurements via Peak to Peak Voltage Detector Type MI Sensor system	2019 Joint MMM-Intermag Conference	Washington, DC, USA	2019/01/14-01/18	名古屋大学	⑥	H30
152	板橋 和希, 森田 純哉, 平山高嗣, 間瀬 健二, 山田 和範	認知モデルと生理指標を組み入れた写真スライドショーの評価	HAIシンポジウム2018	専修大学	2019/3/8-3/9	静岡大学、名古屋大学、パナソニック	⑥	H30
153	Yousuke WATANABE, Kenya SATO, Hiroaki TAKADA	DynamicMap 2.0: a Traffic Data Management Platform Leveraging Clouds, Edges and Embedded Systems	ITSシンポジウム2018	同志社大学	2018/12/13	名古屋大学	⑨	H30
154	横昌彦, 渡辺陽介, 高田広章, 佐藤健哉	クラウド、エッジ、車両の協調型ネットワークのアーキテクチャの提案	ITSシンポジウム2018	同志社大学	2018/12/13	富士通、名古屋大学、同志社大学	⑨	H30
155	鳥居 耕太, 河中 治樹, 小栗 宏次	高齢ドライバーのハザード知覚能力トレーニングにおける教示方法の効果比較(仮)	情報学ワークショップ(WINF)	名古屋大学	2018/11/10 予定	愛知県立大学	②	H30
156	山口 拓真	スーパーバイザ型運転支援による運転行動改善の検証	計測自動制御学会 システム・情報部門学術講演会2018	富山国際会議場			①	H30
157	佐藤仁美, 剣持千歩, 三輪富生, 森川高行	豊田市足助地区における地域バス「あいま〜る」利用促進MM	第十三回日本モビリティ・マネジメント会議	豊田市	2018/27-28	名古屋大学	⑨	H30

158	梅垣宏行, 牧野多恵子, 上村一貴, 島田裕之, 葛谷雅文	地域在住高齢者におけるブレブレイルと転倒の関連に関する検討	第60回日本老年医学会学術集会	国立京都国際会館	2018/6/16	名古屋大学	⑨	H30
159	牧野多恵子, 梅垣宏行, 北田友治, 井上愛子, 林尊弘, 葛谷雅文	地域在住高齢者の認知症予防に対する意識—主観的認知障害有無別の検討—	第37回日本認知症学会学術集会	ロイトン札幌	2018/10/14	名古屋大学(星城大学)	⑨	H30
160	北田友治, 井上愛子, 梅垣宏行, 大西丈二, 秋間広, 石田浩司, 葛谷雅文	ブレブレイルとロバスト高齢者における身体よび認知機能の比較	第5回日本サルコペニア・フレイル学会	ソラシティカンファレンスセンター	2018/11/11	名古屋大学	⑨	H30
161	Chi Hsien Huang, Hiroyuki Umegaki, Tomoharu Kitada, Aiko Inoue, Taeko Makino, Takahiro Hayashi, Hiroyuki Shimada, Masafumi Kuzuya	The effects of aerobic, resistance, and combined training for the management of frailty in older adults with subjective cognitive impairment: A randomized controlled trial	ICFSR 2019	Miami Beach	43516	名古屋大学	⑨	H30
162	Tomoharu Kitada, Aiko Inoue, Hiroyuki Umegaki, Joji Onishi, Hiroshi Akima, Koji Ishida, Masahumi Kuzuya	Effects of body mass-based resistance training, including explosive motion on muscle functions in community-dwelling elderly: A randomized controlled trial—quick report	ICFSR 2020	Miami Beach	2019/2/21	名古屋大学	⑨	H30
163	渡辺陽介, 横晶彦, 高田広章, 佐藤健哉	クラウド, エッジ, 車両の協調型ネットワークによるダイナミックマップ構築と合流調停サービス	進化適応型自動車運転支援システム「ドライバ・イン・ザ・ループ」研究拠点形成第10回シンポジウム	同志社大学	2019/3/12	名古屋大学, 同志社大学, 富士通	⑨	H30
164	赤井直紀, 平山高嗣, モラレスルイス 洋一, 赤木康宏, 劉海龍, 村瀬洋	自己回帰入出力隠れマルコフモデルを用いた運転行動のモデル化	ロボティクス・メカトロニクス講演会	広島国際会議場	2019/6/7	名古屋大学	①	R1
165	Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Yasuhiro Akagi, Hailong Liu, Hiroshi Murase	Driving Behavior Modeling Based on Hidden Markov Models with Driver's Eye-Gaze Measurement and Ego-Vehicle Localization	IEEE Intelligent Vehicles Symposium (IV)	Palais des Congres d'Issy les Moulineaux, France	2019/6/10	名古屋大学	①	R1
166	右島 琢也, 久徳 達矢, 出口大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 村瀬 洋	走行履歴情報からの状況適応型走路の自動獲得	画像の認識・理解シンポジウム (MIRU)	グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)	2019/8/1	名古屋大学	①	R1
167	前川 大和, 赤井直紀, モラレスルイス 洋一, 平山高嗣, 出口大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 村瀬 洋	電動車いす運転の熟達に伴う視行動変化の分析	画像の認識・理解シンポジウム (MIRU)	グランキューブ大阪(大阪府立国際会議場)	2019/8/1	名古屋大学	①	R1
168	Hailong Liu, Toshihiro Hiraoka	Driving Behavior Model Considering Driver's Over-Trust in Driving Automation System	11th International ACM Conference on Automotive User Interfaces and Interactive Vehicular Applications (AutomotiveUI '19)	UTRECHT, THE NETHERLANDS	2019/9/22	名古屋大学	①	R1
169	Takatsugu Hirayama, Takashi Maeda, Hailong Liu, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Hiroshi Murase	Establishing Safer Human-Vehicle Visual Interaction at Night	IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS)	The Venetian Macao, Macau, China	2019/11/5	名古屋大学	①	R1

170	Yamato Maekawa, Naoki Akai, Takatsugu Hirayama, Luis Yoichi Morales, Daisuke Deguchi, Yasutomo Kawanishi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	An Analysis of How Driver Experience Affects Eye-Gaze Behavior for Robotic Wheelchair Operation	The Fifth International Workshop on Egocentric Perception, Interaction and Computing	COEX Convention Center, Seoul, Korea	2019/11/2	名古屋大学	①	R1
171	Takuya Migishima, Haruya Kyutoku, Daisuke Deguchi, Yasutomo Kawanishi, Ichiro Ide, Hiroshi Murase	Scene-Adaptive Driving Area Prediction based on Automatic Label Acquisition from Driving Information	IAPR Asian Conference on Pattern Recognition (ACPR)	Aotea Centre, Auckland, New Zealand	2019/11/28	名古屋大学	①	R1
172	Hirota Kato, Takatsugu Hirayama, Ichiro Ide, Keisuke Doman, Yasutomo Kawanishi, Daisuke Deguchi, Hiroshi Murase	More-Natural Mimetic Words Generation for Fine-Grained Gait Description	International Conference on Multimedia Modeling (MMM)	Deajeon Convention Center, Daejeon, Korea	2020/1/4	名古屋大学	①	R1
173	汪 邱晟, 川西康友, 出口 大輔, 井手 一郎, 村瀬 洋	複数手法の統合によるセマンティックセグメンテーションのクラス拡張	HCGシンポジウム	広島県情報プラザ	2019/12/12	名古屋大学	①	R1
174	右島 琢也, 久徳 遙矢, 出口 大輔, 川西 康友, 井手 一郎, 村瀬 洋	車両の進路情報を条件とした cGAN による走路推定	動的画像処理実用化ワークショップ(DIA)	国立沖縄工業高等専門学校	2020/3/10	名古屋大学	①	R1
175	劉 海龍, 平山高嗣, モラレスルイス 洋一, 村瀬 洋	自動運転車の走行意図に対する歩行者の理解度を反映する視認行動の分析	インタラクション	学術総合センター 一橋講堂	2020/3/9	名古屋大学	①	R1
176	霜田真子・八谷寛・加藤綾子・金子佳世・中川威・河野直子・大塚礼・太田充彦・内藤久雄・李媛英・市野直浩・山田宏哉・江啓発・平川仁尚・玉腰浩司・青山温子	中年期の空腹時血糖と高齢期の認知機能との関連: 愛知職域コホート研究.	第30回 日本疫学会学術総会	京都大学, 日本	2020/2/	名古屋大学	②	R1
177	河野直子	軽度認知障害と運転イベント: DRIVE study 1.5年追跡結果.	日本心理学会第83回大会	立命館大学 大阪いばらきキャンパス (OIC), 日本	2019/9/	名古屋大学	②	R1
178	河野直子・松井三枝・尾崎紀夫・青木宏文	MCI評価に関するRBANS-Jの指標特性: MoCA-JおよびIADL指標との関連解析.	第34回日本老年精神医学会	トーケネットホール 仙台(仙台市民会館), 日本	2019/6/	名古屋大学	②	R1
179	Iwamoto K, Yamaguchi A, Ando M, Fujita K, Yokoyama M, Akiyama T, Igarashi Y, Yoshimura R, Ozaki N	Driving performance of outpatients with bipolar disorder undergoing real-world pharmacotherapy	6th Congress of Asian College of Neuropsychopharmacology	Fukuoka International Congress Center (Fukuoka)	2019/10/12	名古屋大学	②	R1
180	Kengo Muto, Daisuke Onoshima, Keita Aoki, Hiroshi Yukawa, Yoshinobu Baba	Development of Raman Spectroscopic analysis device for exosome components	RSC Tokyo International Conference 2019	幕張メッセ国際展示場	2019/9/4	名古屋大学	⑤	R1

181	Ryosuke Sato, Daisuke Onoshima, Hiroshi Yukawa, Kousuke Nohira, Hongkyu Min, Yoshinabu Baba	Development of propeller air filter device for aerosol capture	RSC Tokyo International Conference 2019	幕張メッセ国際展示場	2019/9/5	名古屋大学	⑤	R1
182	Takahiro Hatta, Naoya Ozawa, Naoyuki Yogo, Hiroshi Yukawa, Hiromasa Tanaka, Daisuke Onoshima, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Exosomal Analysis of ALK Rearrangements by Spin Column with Porous Glass Filter	WCLC 2019 2019 World Conference on Lung Cancer	Fira de Barcelona, Spain	2019/9/9	名古屋大学	⑤	R1
183	佐藤僚祐, 小野島大介, 湯川博, 野平幸佑, 関弘圭, 馬場嘉信	エアロゾル捕集に向けたプロペラエアフィルターデバイスの開発	第9回CSJ化学フェスタ2019	タワーホール船堀	2019/10/16	名古屋大学	⑤	R1
184	武藤健悟, 小野島大介, 青木啓太, 湯川博, 馬場嘉信	エクソソーム成分のラマン分光分析デバイスの開発	第9回CSJ化学フェスタ2019	タワーホール船堀	2019/10/16	名古屋大学	⑤	R1
185	Daisuke Onoshima, Kentaro Uchida, Hiroshi Yukawa, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Yoshinobu Baba	Single-Cell Microscopic Raman Spectroscopy for Rapid Microbial Detection	The 23rd International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences (μ TAS 2019)	Congress Center Basel, Switzerland	2019/10/30	名古屋大学	⑤	R1
186	佐藤僚祐, 小野島大介, 湯川博, 野平幸佑, 関弘圭, 馬場嘉信	エアロゾル捕集に向けたプロペラエアフィルターデバイスの開発	化学とマイクロ・ナノシステム学会第40回研究会(CHEMINAS40)	アクティシティ浜松	2019/11/19	名古屋大学	⑤	R1
187	武藤健悟, 湯川博, 山崎秀司, 小野島大介, 小高秀文, 田中靖人, 馬場嘉信	ナノ多孔質ガラスデバイスによる疾患患者胆汁中エクソソーム分離	化学とマイクロ・ナノシステム学会第40回研究会(CHEMINAS40)	アクティシティ浜松	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
188	Makoto Sekine, Yusuke Fukunaga, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, and Masaru Hori	Precisely wafer-temperature-controlled plasma etching and its application for nano-scale pattern fabrication of organic material	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
189	Takayuki Ohta, Ryoya Katsuya, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Surface reaction analysis of plasma-treated bio-molecules using sum frequency generation spectroscopy	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
190	Hirotsugu Sugiura, Hiroki Kondo, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Effects of ion bombardment energy flux on chemical compositions and structures of hydrogenated amorphous carbon films grown by a radical-injection plasma-enhanced chemical vapor deposition	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1

191	Yuki Suda, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Hiroshi Hashizume, Shinya Toyokuni, Fumitaka Kikkawa, Masaaki Mizuno, Masaru Hori	Cell response in treatment of plasma-activated Ringer's acetate	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
192	Hiroki Kondo, Mineo Hiramatsu, Makoto Sekine, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Effects of fluorine introduction and termination of CNWs on their electrochemical reactions	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
193	H. Kondo, S. Imai, T. Tsutsumi, K. Ishikawa, M.Sekine, M. Hiramatsu, M.Hori	Highly-durable carbon nanowalls electrodes for fuel cell synthesized employing a C2F6/H2 mixture gas plasma	International Conference on Solid State Devices and Materials 2019	Nagoya	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
194	Ryo Hamaji, Tomoki Amano, Hiroki Kondo, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Keigo Takeda, Mineo Hiramatsu, Masaru Hori	In-liquid plasma synthesis of iron-nitrogen-doped carbon nanosheets with highly electro-catalytic activity for fuel cell application	International Conference on Solid State Devices and Materials 2019	Nagoya	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
195	Yuta Yoshida, Ryoya Katuya, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa and Masaru Hori	Chemical-reaction analysis on surface of glucose-film using sum-frequency generation spectroscopy	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
196	Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Yuko Katsumata, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Hiroshi Hashizume, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Kae Nakamura, Nobuhisa Yoshikawa, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, and	Gene expression analyses revealed the differences of intracellular molecular mechanisms of PAM- and PAL-induced cell death	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
197	Masaru Hori, Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Kae Nakamura, Nobuhisa Yoshikawa, Hiroaki Kajiyama, and Fumitaka	Similarities and differences of biological networks between PAM- and PAL-treated glioblastoma cells	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1

198	Hiroki Kondo, Atsushi Ando, Takayoshi Tsutsumi, Keigo Takeda, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masafumi Ito, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Effect of mixing alcohol source on synthesis of nanographene by in-liquid plasma	The 72nd Annual Gaseous Electronics Conference	Texas, USA	2019/10/28	名古屋大学	⑤	R1
199	Makoto Sekine, Yusuke Fukunaga, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, and Masaru Hori	High-aspect-ratio organic-pattern formation with self-limiting manner by controlling plasma process based on substrate temperature measurement	The 72nd Annual Gaseous Electronics Conference	Texas, USA	2019/10/28	名古屋大学	⑤	R1
200	H. Kondo, A. Ando, T. Tsutsumi, K. Takeda, T. Ohta, K. Ishikawa, M. Sekine, M. Ito, M. Hiramatsu, and M. Hori	Effects of functional groups in raw material molecules on synthesis rate and structures of nanographene Materials synthesized by in-liquid plasma using alcohols	41st International Symposium on Dry Process	Hiroshima	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
201	T. Omichi, A. Tanide, K. Ishikawa, T. Tsutsumi, H. Kondo, M. Sekine, and M. Hori	Suppression of etch pit formation in GaN etching using H ₂ -added Cl ₂ plasma at 400° C	41st International Symposium on Dry Process	Hiroshima	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
202	T. Hayashi, M. Sekine, K. Ishikawa, and M. Hori	Jahn-Teller effect and dissociative properties of CHF ₃ obtained using computational chemistry	41st International Symposium on Dry Process	Hiroshima	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
203	J. Ni, Shih-Nan Hsiao, Toshio Hayashi, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Etching characteristics of silicon nitride film in plasma of fluoroethane (CH ₂ FCHF ₂), Ar, and O ₂ mixture	41st International Symposium on Dry Process	Hiroshima	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
204	Atsushi Tanide, Shohei Nakamura, Takahiro Kimura, Kazuo Kinose, Soichi Nadahara, Kenji Ishikawa, Osamu Oda, and Masaru Hori	Refinement of roughness and damages of GaN in chlorine plasma etching at high substrate temperature using two steps at different bias voltages	41st International Symposium on Dry Process	Hiroshima	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
205	Kenji Ishikawa, Rajit R. Borude, Hirotsugu Sugiura, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Nobuyuki Ikarashi, and Masaru Hori	In-liquid plasma formation at low temperature of in situ binding SnO ₂ /graphene	10th International workshop on microplasma (IWM)	Kyoto	2019/5/20	名古屋大学	⑤	R1
206	Hiroki Kondo, Takayoshi Tsutsumi, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori, and Mineo Hiramatsu	Plasma-assisted synthesis and modification of carbon nanowalls for emerging applications	International conference on nano materials and devices (NANO-M&D) 2019	Salerno, Italy	2019/6/4	名古屋大学	⑤	R1

207	Masaru Hori, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Kenji Ishikawa	Low-temperature Plasma assisted syntheses of carbon nanomaterials	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
208	Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Jun-Seok Oh, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Bactericidal activity in oxygen-radical-activated water	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
209	Hiromasa Tanaka, Masaru Hori, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, H. Kondo, H. Hashizume, T. Tsutsumi, K. Nakamura, N. Yoshikawa, H. Kajiyama, Shinya Toyokuni, and Fumitaka Kikkawa	Gene expression dynamics of glioblastoma cells in plasma-activated medium and plasma-activated Ringer's lactate solution	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
210	Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Jun-Seok Oh, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Novel bactericidal method for aquaculture using benzoic-compound solutions treated with oxygen radicals	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
211	Hiroshi Hashizume, Hidemi Kitano, Hiroko Mizuno, Satoru. Kinoshita, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Shogo Matsumoto, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Masayoshi Maeshima, Masaaki	Effect of plasma treatment on growth and harvest of rice seeds	24th International Symposium on Plasma Chemistry (ISPC24)	Naples Italy	2019/6/12	名古屋大学	⑤	R1
212	Keigo Takeda, Fumiya Satake, Masaki Kataoka, Mineo Hiramatsu, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Behavior of metastable Ar atom generated in microwave excited atmospheric pressure Ar gas plasma jet in open air	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
213	Takayoshi Tsutsumi, Xitong Xie, Makoto Sekine, Kenji Ishikawa, Masaru Hori	Electron loss process in afterglow of pulsed magnetic neutral loop discharge using Ar/O ₂ /CF ₄ or C ₄ F ₈	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
214	Atsushi Ozaki, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine, Masaru Hori	Electrical conductivity for vertical direction of radical injection plasma enhanced chemical vapor deposited carbon nanowalls (RI-PECVD-CNW)	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPIG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1

215	Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Jun-Seok Oh, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Masafumi Ito	Generation of bactericidal efficacy in neutral pH range using oxygen-radical treatment of organic compound	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPiG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
216	Hirosama Tanaka, Masaaki Mizuno, Yuko Katsumata, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Hiroshi Hashizume, Shinya Toyokuni, Kae Nakamura, Nobuhisa Yoshikawa, Hiroaki Kajiyama, Fumitaka Kikkawa, Masaru Hori	Differences of intracellular molecular mechanisms of cell death between plasma-activated medium-treated glioblastoma cells and plasma-activated Ringer's lactate solution-treated glioblastoma cells	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPiG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
217	Ryusei Sakai, Tomonori Ichikawa, Shun Imai, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayuki Ohta, Mineo Hiramatsu, Makoto Sekine, Masaru Hori	Optimized properties of carbon nanowall surface for laser desorption / ionization mass spectrometry	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPiG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
218	Shogo Matsumura, K. Ishikawa, H. Tanaka, H. Hashizume, M. Ito, M. Hori	Enhancement of alcohol production of budding yeasts by treatment of nonequilibrium atmospheric pressure plasma	XXXIV International Conference on Phenomena in Ionized Gases (XXXIV ICPiG) and the 10th International Conference on Reactive Plasmas (ICRP-10)	Sapporo	2019/7/14	名古屋大学	⑤	R1
219	Kazunori Shinoda, H. Kobayashi, N. Miyoshi, M. Izawa, Kenji Ishikawa, and M. Hori	Rapid thermal-cyclic atomic layer etching of thin films with highly selective, self-limiting, and conformal characteristics	6th International Atomic Layer Etching Workshop	Washington USA	2019/7/21	名古屋大学	⑤	R1
220	Masaki Hasegawa, Takayoshi Tsutsumi, Atsushi Tanide, H. Kondo, M. Sekine, Kenji Ishikawa, and M. Hori	Chlorinated surface layer of GaN in quasi atomic layer etching of cyclic processes of chlorine adsorption and ion irradiation	6th International Atomic Layer Etching Workshop	Washington USA	2019/7/21	名古屋大学	⑤	R1
221	Naoyuki Iwata, Gamaleev Vladislav, Jun-Seok Oh, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, and Masafumi Ito	Lifetime of bactericidal efficacy in oxygen-radical-activated phenylalanine solution	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1

222	Hiroshi Hashizume, Hidemi Kitano, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Shogo Matsumoto, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Masayoshi Maeshima, Masaaki	Yield improvement of rice plants with cold plasma treatment in paddy field during cultivation	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
223	Shogo Maeda, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Fumitaka Kikkawa, Masaaki Mizuno, and	Intracellular response of HeLa cells treated by plasma-activated Ringer's lactate solution	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
224	Takumi Kato, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Intracellular responses of coccomyxa sp. during culture in plasma-treated nutrient solution	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
225	Yasuyuki Ohashi, Hirotsugu Sugiura, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Hydrogen atom exposure for termination of dangling bonds in amorphous carbon films	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
226	Ryo Hamaji, Hiroki Kondo, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Keigo Takeda, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Disordering in crystallinity induced by intermediates in synthesis of nanographene using in-liquid plasma	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
227	Masaki Hasegawa, Takayoshi Tsutsumi, Atsushi Tanide, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	In situ surface analysis of Ga dangling sites and chlorination layers for determining atomic layer etching properties of GaN	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
228	Kazuya Nakane, Shin-Nan Hsiao, Takayoshi Tsutsumi, Taku Gohira, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Yoshinobu Ohya, and Masaru Hori	Composition of ion species in pulsed dual frequency CCP with synchronized dc bias using fluorocarbon gases	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1

229	Takahiro Omichi, Atsushi Tanide, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	H ₂ -added Cl ₂ plasma etching of GaN at high temperature	Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering	Jeju, Korea	2019/9/2	名古屋大学	⑤	R1
230	Masafumi Ito, Naoyuki Iwata, Vladislav Gamaleev, Hiroshi Hashizume, Jun-Seok Oh, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Radical activated solutions with bactericidal and plant-growth effects	The 72nd Annual Gaseous Electronics Conference	Texas, USA	2019/10/28	名古屋大学	⑤	R1
231	Keigo Takeda, Mineo Hiramatsu, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Spectroscopic diagnostics of microwave excited atmospheric pressure ar plasma jet in open air	The 72nd Annual Gaseous Electronics Conference	Texas, USA	2019/10/28	名古屋大学	⑤	R1
232	Kazuya Nakane, T. Tsutsumi, S. - N. Hsiao, K. Ishikawa, M. Sekine, T. Gohira, Y. Ohya, and M. Hori	Time-resolved diagnosis of afterglow phase in synchro-bias of negative direct current on pulsed plasmas	41st International Symposium on Dry Process	Hiroshima	2019/11/21	名古屋大学	⑤	R1
233	室崎裕一、佐久間臣耶、新井史人	真空封止技術による水晶振動式荷重センサの計測レンジ拡大	日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス講演会2019	広島国際会議場, 日本	2019/6/6	名古屋大学	⑥	R1
234	Yusuke Hirota, Yuichi Murozaki, Fumihito Arai	Evaluation and improvement of temperature characteristics of a load sensor using quartz crystal resonator	30th 2019 International Symposium on Micro-NanoMechatronics and Human Science	Nagoya university, Japan	2019/12/2	名古屋大学	⑥	R1
235	Jiaju Ma, Tsuyoshi Uchiyama	Design and Demonstration of High-Performance Magneto-Impedance Sensor for Bio-Magnetic Measurement	IWMW 2019	Kalinigrad(Russia)	2019/8/20	名古屋大学	⑥	R1
236	吉田直人, 王聰, 梅田和希, 間瀬健二, 米澤 朋子	歩行者に対する集団エージェントの同調行動による注意誘導手法の提案	HAIシンポジウム2020	オンライン開催	2020/3/6-7	名古屋大学, 関西大学	⑥	R1
237	吉川大弘	脳波計測による認知症早期発見の試み	名古屋大学予防早期医療創成センター 第9回ワークショップ	名古屋大学(愛知)	2020/1/31	名古屋大学	⑥	R1
238	鷺見公崇	簡易脳波計によるP300計測の可能性に関する検討	第48回東海ファジィ研究会(ヒマ研2020)	日間賀島(愛知)	2020/2/17	名古屋大学	⑥	R1
239	草山真一, 横晶彦, 芦田敬, 渡辺陽介, 佐藤健哉, 高田広章	モバイルエッジを活用したダイナミックマップの構築と複数車両連携アプリケーションの開発	第17回ITSシンポジウム2019	石川県地場産業振興センター	2019/12/12-13	名古屋大学	⑨	R1
240	市岡佑樹, 三輪富生, 田代むつみ, 森川高行	一般街路交差点における合流支援方法に関する基礎的研究	第17回ITSシンポジウム2019	石川県地場産業振興センター	2019/12/12-13	名古屋大学	⑨	R1
241	有田俊作, ポンサトーン・ラクシンチャランサク	自動運転車両の速度変化を考慮した最適経路生成に関する研究	ロボティクス・メカトロニクス講演会(ROBOMECH2019)	広島	2019/6/5	東京農工大学	⑨	R1
242	竹村英敏, ポンサトーン・ラクシンチャランサク	ポテンシャルフィールド法による低速自動運転車両の交差点通過時の速度制御	ロボティクス・メカトロニクス講演会(ROBOMECH2019)	広島	2019/6/5	東京農工大学	⑨	R1
243	赤井直紀, 平山高嗣, 村瀬洋	LiDARを用いた自己位置推定における潜在変数全結合型のマルコフ確率場を用いたミスマッチ検出	ロボティクス・メカトロニクス講演会	オンライン	2020/5/29		①	R2
244	金田 直輝, 山口 拓真	モデル予測制御を用いた制約充足的アプローチに基づく車両制御手法の提案及び検証	計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会 2020	オンライン	2020/11/16	名古屋大学	①	R2

245	河野直子・松井三枝・尾崎紀夫・青木宏文	低TMT成績は高齢運転者の危険運転リスクを高めるか？-DRIVE study 2.5年追跡の結果から-	日本心理臨床学会 第39回大会	WEB大会	2020/11/20-26	名古屋大学	②	R2
246	河野直子	時計描画検査による高齢運転者の危険運転予測: DRIVE study 2.5年追跡の結果から.	日本発達心理学会第31回大会	大阪国際会議場(不開催・発表成立)	2020/3/2-4	名古屋大学	②	R2
247	山口 亜希子, 岩本 邦弘, 藤田 深, 横山 大範, 秋山 剛, 五十嵐 良雄, 尾崎 紀夫	双極性障害患者における自動車運転技能評価	日本うつ病学会	オンライン学術総会	2021/1/27-29	名古屋大学	②	R2
248	藤掛和広, 田中貴紘, 吉原佑器, Nihan KARATAS, 青木宏文, 金森等	公道走行で使用したドライバーエージェントに対する機能評価	HAIシンポジウム2021	オンライン	2021/3/9	名古屋大学	②	R2
249	田中宏太, 加納政芳, ジメネス フェリックス, 早瀬光浩, 吉川大弘, 田中貴紘, 金森等	ロボットへの名付けが愛着と支援受容性の関係に与える効果	HAIシンポジウム2021	オンライン	2021/3/9	名古屋大学	②	R2
250	宮地 冬, 湯川 博, 藤原正澄, 西村勇姿, 小野島大介, 馬場嘉信	量子ナノセンサーによる肝細胞再生機能温度センシング	第41回日本炎症・再生医学会	京王プラザホテル(Web開催)	2020/7/8	名古屋大学	⑤	R2
251	服部亮佑, 湯川 博, 佐藤和秀, 磯部好孝, 小野島大介, 馬場嘉信	超早期がん治療に向けた量子ナノ光免疫治療法(QPIT)の開発	第41回日本炎症・再生医学会	京王プラザホテル(Web開催)	2020/7/8	名古屋大学	⑤	R2
252	湯川 博, 水巻登志樹, 洲崎悦夫, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ナノ材料による急性肝不全マウスに対する透明化臓器内移植幹細胞イメージング	第41回日本炎症・再生医学会	京王プラザホテル(Web開催)	2020/7/8	名古屋大学	⑤	R2
253	佐藤 僚祐, 小野島大介, 湯川 博, 野平幸佑, 関 弘圭, 馬場嘉信	PM2.5解析に向けたエアロゾル捕集デバイス開発	第 37 回 エアロゾル科学・技術研究討論会	Web開催	2020/8/27	名古屋大学	⑤	R2
254	宮地 冬, 湯川 博, 藤原正澄, 西村勇姿, 馬場嘉信	量子ナノセンサーによる細胞内温度センシング	量子生命科学学会 第2回大会	Web開催	2020/12/23	名古屋大学	⑤	R2
255	服部亮佑, 磯部好孝, 佐藤和秀, 湯川 博, 馬場嘉信	光免疫治療法(PIT)の治療効果向上および機構解明に向けた量子ナノ光免疫治療法(QPIT)の開発	量子生命科学学会 第2回大会	Web開催	2020/12/23	名古屋大学	⑤	R2
256	浦野大智, 湯川博, 洲崎悦生, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ドットを用いた透明化組織内エクソソーム蛍光イメージング技術の構築	量子生命科学学会 第2回大会	Web開催	2020/12/23	名古屋大学	⑤	R2
257	西村勇姿, 藤原正澄, 湯川 博, 馬場嘉信	量子ドットを用いた計測による幹細胞内温度の環境依存性	量子生命科学学会 第2回大会	Web開催	2020/12/23	名古屋大学	⑤	R2

258	徳永真登、湯川博、三輪田勤、須賀英隆、有馬寛、西村勇姿、馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いたiPS細胞由来再生脳オルガノイド機能解明	第20回日本再生医療学会総会	Web開催	2021/3/11-13	名古屋大学	⑤	R2
259	浦野大智、湯川博、西村勇姿、洲崎悦生、上田泰己、馬場嘉信	量子ドットによる透明化組織内エクソソーム蛍光イメージング技術の構築	第20回日本再生医療学会総会	Web開催	2021/3/11-2021/3/13	名古屋大学	⑤	R2
260	森田紗布、湯川博、佐藤和秀、小野島大介、馬場嘉信	量子ドットによるプレオマイシン肺線維症モデル(肺炎)に対する免疫再生医療イメージング	日本化学会第101春季年会(2021)	Web開催	2021/3/11-2021/3/13	名古屋大学	⑤	R2
261	河合貴哉、小野島大介、湯川博、野平幸佑、関弘圭、馬場嘉信	バイオエアロゾル解析に向けた浮遊細菌捕集デバイスの開発	日本化学会第101春季年会(2021)	Web開催	2021/3/11-2021/3/13	名古屋大学	⑤	R2
262	中山真穂、小野島大介、湯川博、小根山千歳、馬場嘉信	エクソソーム産生機構解明に向けた分泌制御因子の解析	日本化学会第101春季年会(2021)	Web開催	2021/3/20	名古屋大学	⑤	R2
263	Ryosuke Nishio, Noriyasu Ohno, Shin Kajita, Hirohiko Tanaka, Koji Asaoka, Takayoshi Tsutsumi, and Masaru Hori	Nitrogen Atom Density Measurements from Vacuum Ultraviolet Absorption Spectroscopy and Actinometry in Spiral Shape Plasma	29th International Toki Conference on Plasma and Fusion Research	Online	2021/10/28	名古屋大学	⑤	R2
264	Shogo Hattori, B. B. Sahu, Hiroaki Tanaka, Takayoshi Tsutsumi, Shin Kajita, Makoto Sekine, Masaru Hori, and Noriyasu Ohno	Time resolved measurements of electron density and temperature by an electrostatic probe with conditional averaging method in pulsed capacitively coupled plasmas	29th International Toki Conference on Plasma and Fusion Research	Online	2021/10/28	名古屋大学	⑤	R2
265	Yuta Yoshida, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa and Masaru Hori	IR Spectra of Monosaccharide Treated with Atmospheric Pressure Plasma Using Sum Frequency Generation Spectroscopy	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
266	Jumpei Kurokawa, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine and Masaru Hori	Initial Growth Kinetics of Hydrogenated Amorphous Carbon Films Observed by Real-Time Ellipsometry	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
267	Ryosuke Nishio, Noriyasu Ohno, Shin Kajita, Hirohiko Tanaka, Koji Asaoka, Takayoshi Tsutsumi and Masaru Hori	Comparison of Nitrogen Atom Densities Measured with VUVAS and Actinometry in Spiral Shape Plasma	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2

268	Liugang Hu, Takayoshi Tsutsumi, Thi-Thuy-Nga Nguyen, Shih-Nan Hsiao, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine and Masaru Hori	Quantitative Analyses of Graphene Layer Etching Using Oxygen Radicals Generated in Remote Plasma for Realization of Atomic Layer Etching	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
269	Shohei Nakamura, Atsushi Tanide, Takahiro Kimura, Soichi Nadahara, Kenji Ishikawa and Masaru Hori	Atomic Layer Etching of GaN Using Cl ₂ /Ar Plasma at 400°C	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
270	Taito Yoshie, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa and Masaru Hori	Pressure and Flow Rate Dependence of Active Species in Gas Modulation Cycle Process Using Ar/C ₄ F ₈ /SF ₆	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
271	Suganthamalar Selvaraj, Masahiro Hazumi, Shih-Nan Hsiao, Chihiro Abe, Toshiyuki Sasaki, Hisataka Hayashi, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine and Masaru Hori	Study of Etching Process Using Gas Condensed Layer at Cryogenic Temperature 1	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
272	Masahiro Hazumi, Suganthamalar Selvaraj, Shih-Nan Hsiao, Chihiro Abe, Toshiyuki Sasaki, Hisataka Hayashi, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine and Masaru Hori	Study of Etching Process Using Gas Condensed Layer at Cryogenic Temperature 2	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
273	Tatsuyuki Moriyama, Yosuke Sato, Akio Ui, Shotaro Oka, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi and Masaru Hori	Ion-Attachment Mass Spectrometric Analysis of Odorous Gas Decomposition by Atmospheric Pressure Plasma	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
274	Takayuki Ohta, Hiroaki Iwata, Mineo Hiramatsu, Hiroki Kondo and Masaru Hori	Fabrication of Pt-Supported Carbon Nanowalls for Polymer Electrolyte Fuel Cell	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
275	Ma. Shanlene Dela Vega, Masaru Hori and Magdaleno Jr. Vasquez	Effect of Oxygen Plasma on Chemical Functionalization of Multilayered Graphene for High-Strength Graphene-Reinforced Cement Mortars	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
276	Airah Osonio, Masaru Hori and Magdaleno Jr. Vasquez	Effects of Argon and Oxygen Plasma Treatments on Bactericidal Activity of Silver-Exchanged Zeolites	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2

277	Taiga Nishida, Ryota Tsuge, Yuki Hori, Tomiyasu Murata, Masaru Hori and Masafumi Ito	Proliferation-Promotion of Fibroblast Cells as a Function of Exposure Distance Using Nitric- Oxide-Radical Source	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
278	Yuki Hori, Tomiyasu Murata, Hiromasa Tanaka, Masaru Hori and Masafumi Ito	Apoptosis-inducing Activity through Caspase-9 of Radical-Activated Lactate Ringers Solution for Melanoma Cells	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
279	Daiki Ito, Kenji Ishikawa, Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Takayoshi Tsutsumi, Hiroki Kondo, Makoto Sekine and Masaru Hori	Dependence of Nitrogen Concentrations on Cytotoxicity of Air-Free Ar-N2 Mixed Atmospheric Pressure Plasma-activated Lactated Solutions	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
280	Shoma Ito, Naoyuki Iwata, Yasuhiro Nishikawa, Masaru Hori and Masafumi Ito	Analysis of Oxygen-Radical-Treated L- Tryptophan Solution Using High Performance Liquid Chromatography	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
281	Nozomi Iio, Naoyuki Iwata, Ryugo Tero, Masaru Hori and Masafumi Ito	Effect of Oxygen Radical-Treated L- Tryptophan on the Fluidity of Supporting Lipid Bilayer	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
282	Takashi Namizaki, Nozomi Iio, Naoyuki Iwata, Ryugo Tero, Masaru Hori and Masafumi Ito	Effect of Oxygen-Radical-Treated L- Tryptophan Solutions on Intramembrane Fluidity of Supported Lipid Bilayers	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
283	Takahiro Deguchi, Naoyuki Iwata, Hiroshi Hashizume, Motoyuki Shimizu, Masashi Kato, Masaru Hori and Masafumi Ito	Bactericidal Effect of Hydroponic Harmful Bacteria Using Radical-Activated Aromatic Amino Acid Solution	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
284	Ginji Ito, Naoyuki Iwata, Hiroshi Hashizume, Masaru Hori and Masafumi Ito	Comparison of Effects of Radical-Activated L- Phenylalanine Solution and Radical-Activated Deionized Water on Plant-Growth Promotion	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
285	Hiroyuki Kato, Shou Ito, Kiyota Sakai, Vladislav Gamaleev, Masafumi Ito, Masaru Hori, Motoyuki Shimizu and Masashi Kato	Oxygen Radical based on NTAP Converts Vanillin to its Derivatives, Resulting in Reduced Inhibition of Bioethanol Fermentation	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2

286	Kaoru Sanda, Hiroshi Hashizume, Hidemi Kitano, Hiroko Mizuno, Akiko Abe, Genki Yuasa, Satoe Tohno, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Shogo Matsumoto, Hitoshi Sakakibara, Susumu Nikawa, Masayoshi Maeshima, Masaaki Mizuno and Masaru Hori	Efficacy of Plasma Treatment in a Paddy Field for Yield and Grain Quality of Rice	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
287	Takumi Yamauchi, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Shin'ichi Akiyama, Hiroshi Hashizume and Masaru Hori	Effects of Non-Equilibrium Atmospheric Pressure Plasma on Aquaculture Feed	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
288	赤井直紀, 平山高嗣, 村瀬洋	Monte Carlo Dropoutを適用したEnd-to-End自己位置推定とMCLの融合	ロボティクス・メカトロニクス講演会	オンライン	2021/6/7	名古屋大学	①	R3
289	伊藤 暢章, 奥田 裕之, 稲垣 伸吉, 鈴木 達也	牽引型ロボットの形状を考慮したモデル予測型衝突回避制御	ロボティクス・メカトロニクス講演会2021	オンライン	2021/6/7	名古屋大学	①	R3
290	石黒達也, 奥田裕之, 鈴木達也	射影変換を用いた障害物回避制約を考慮したモデル予測型自動駐車用経路生成法の提案	ロボティクス・メカトロニクス講演会2021	オンライン	2021/6/7	名古屋大学	①	R3
291	畑 隆聖, 出口大輔, 平山高嗣, 川西康友, 村瀬 洋	車載カメラを用いた遠方歩行者からのアイコンタクトの検出	第24回画像の認識・理解シンポジウムMIRU2021	オンライン	2021/7/29	名古屋大学	①	R3
292	下條 朝也, 三輪 和久, 二宮 由樹, 寺井 仁	合流のための行動調整に他車の印象が与える影響の検討	日本認知科学会第38回大会	オンライン(北星学園大学)	2021/9/3	名古屋大学, 近畿大学	①	R3
293	松林 翔太, 三輪 和久, 寺井 仁, 下條 朝也, 二宮 由樹	歩車混在空間における協調的行動	日本認知科学会第38回大会	オンライン(北星学園大学)	2021/9/3	名古屋大学, 近畿大学	①	R3
294	Naoko KAWANO, Hirofumi AOKI, Mie MATSUI, Kunihiro IWAMOTO	Prospective evaluation of the risk of unsafe driving events in elderly drivers with MCI: A 3.5-year follow-up study in Japan.	The regional IPA/JPS Meeting	fully virtually (Kyoto, Japan)	2021/9/16-18	大阪府立大学, 名古屋大学	②	R3
295	Shimazaki, K., Takeda, N., Inagami, M. & Aoki, H.	Time series variation of characteristics and these interactions of elderly drivers	32th. International Congress of Psychology 2020+	on line	2021/7/21	名古屋大学	②	R3
296	島崎敢・小嶋理江・山内さつき・青木宏文	タッチパネルディスプレイを用いたハザードパーセプションテストの開発と高齢ドライバー・非高齢ドライバー・運転指導員の反応の違い	日本応用心理学会第87回大会	on line	2021/8/28	名古屋大学	②	R3
297	山内さつき・島崎敢・小嶋理江・青木宏文	COVID-19流行期における高齢者の行動変化と心理的变化	日本応用心理学会第87回大会	on line	2021/8/28	名古屋大学	②	R3
298	浦野大智, 湯川 博, 西村 勇姿, 洲崎悦生, 上田 泰己, 馬場嘉信	量子ドットによる間葉系幹細胞由来エクソソームの透明化組織内イメージング	第15回日本分子イメージング学会	Web開催	2021/5/26	名古屋大学	⑤	R3

299	森田紗布, 湯川博, 佐藤和秀, 小野島大介, 馬場嘉信	プレオマイシン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	第15回日本分子イメージング学会	Web開催	2021/5/26	名古屋大学	⑤	R3
300	徳永真登, 湯川博, 三輪田勤, 須賀英隆, 有馬寛, 西村勇姿, 馬場嘉信	ナノ量子センサーを用いた iPS 細胞由来再生脳オルガノイド機能解明	第15回日本分子イメージング学会	Web開催	2021/5/26	名古屋大学	⑤	R3
301	山本竜太郎, 皆嶋英範, 湯川博, 馬場嘉信	フタロシアニン色素を用いた近赤外蛍光標識材料の開発	第15回日本分子イメージング学会	Web開催	2021/5/26	名古屋大学	⑤	R3
302	浦野大智, 湯川博, 西村勇姿, 洲崎悦生, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ドットによる間葉系幹細胞由来エクソソームの透明化組織内イメージング	第37回日本DDS学会学術集会	Web開催	2021/6/29	名古屋大学	⑤	R3
303	森田紗布, 湯川博, 佐藤和秀, 小野島大介, 馬場嘉信	プレオマイシン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	第37回日本DDS学会学術集会	Web開催	2021/6/29	名古屋大学	⑤	R3
304	浦野大智, 湯川博, 西村勇姿, 洲崎悦生, 上田泰己, 馬場嘉信	量子ドットによる間葉系幹細胞由来エクソソームの透明化組織内イメージング	第42回日本炎症・再生医学会	Web開催	2021/7/7	名古屋大学	⑤	R3
305	森田紗布, 湯川博, 佐藤和秀, 小野島大介, 馬場嘉信	プレオマイシン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	第42回日本炎症・再生医学会	Web開催	2021/7/7	名古屋大学	⑤	R3
306	河合貴哉, 小野島大介, 湯川博, 野平幸佑, 関弘圭, 馬場嘉信	バイオエアロゾル解析に向けた浮遊細菌捕集デバイスの開発	第38回エアロゾル科学・技術研究討論会	Web開催	2021/8/26	名古屋大学	⑤	R3
307	森田紗布, 湯川博, 佐藤和秀, 小野島大介, 馬場嘉信	プレオマイシン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	量子生命科学会第3回大会	Web開催	2021/9/16	名古屋大学	⑤	R3
308	河合貴哉, 小野島大介, 湯川博, 野平幸佑, 関弘圭, 馬場嘉信	バイオエアロゾル解析に向けた浮遊細菌捕集デバイスの開発	CHEMINAS 44 Future Technologies	Web開催	2021/11/9-11/11	名古屋大学	⑤	R3
309	中山真穂, 小野島大介, 湯川博, 小根山千歳, 馬場嘉信	チロシンキナーゼ阻害剤を用いたエクソソーム産生機構に対する分泌抑制効果の解析	CHEMINAS 44 Future Technologies	Web開催	2021/11/9-11/11	名古屋大学	⑤	R3
310	Naoto Yoshida	Agent's Internal State Expression Related to Desire and Suppress Based on Behavior and Physiological Expression	The Ninth International Conference on Human-Agent Interaction (HAI2021)	Online	2021/12/9-11	名古屋大学、関西大学	⑥	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑫-3 発表(招待講演)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (課題番号等)	年度
1	M. Hori	Radical-controlled plasma processing towards global innovations	8th International Conference on Reactive Plasmas	Fukuoka, Japan	2014/2/4	名古屋大学	⑤	H25
2	二宮芳樹	自動運転技術の現状と今後	計測自動制御学会(SICE) 東北支部 特別講演 2014		2014/	名古屋大学	①	H26
3	二宮芳樹	自動運転のためのビジョン技術	ビジョン技術の実利用ワークショップ VIEW2014		2014/	名古屋大学	①	H26
4	加藤 真平	クルマが自動で走る時代が来る	東京大学コンピュータ科学専攻講演会	東京大学	2014/	名古屋大学	①	H26
5	加藤 真平	マルチ・メニーコアを用いたリアルタイム処理のためのシステムソフトウェア技術	組込みシステム開発技術展,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
6	加藤 真平	自動運転技術に資するコンピュータサイエンス	第15回次世代自動車公開シンポジウム,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
7	加藤 真平	データセントリック自動運転のためのビッグデータ活用	SWoPP新潟,2014	新潟	2014/	名古屋大学	①	H26
8	加藤 真平	実世界データ循環による自動運転技術の価値創造	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
9	加藤 真平	自動運転とコンピュータサイエンス	同志社ハリスフォーラム2014		2014/	名古屋大学	①	H26
10	加藤 真平	自動運転とコンピュータサイエンス	東京大学ソシオグローバル情報工学研究センター講演会,2014	東京大学	2014/	名古屋大学	①	H26
11	加藤 真平	自動走行の実現に向けてー広がるCyber Physical Systemの応用	名古屋大学基盤研究公開セミナー, 2014	名古屋大学	2014/	名古屋大学	①	H26
12	加藤 真平	自動運転システムのための情報プラットフォーム	第17回次世代自動車公開シンポジウム/第4回過信CRESTシンポジウム「行動モデルに基づく過信の抑止」		2014/	名古屋大学	①	H26
13	加藤 真平	自動運転システムにおけるマルチ・メニーコア技術	組込みマルチコアサミット, 2014		2014/	名古屋大学	①	H26
14	加藤 真平	将来の自動運転を目指した取り組みと名古屋市内における先行実験の様子	平成26年度第2回イノベーションセミナー,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
15	加藤 真平	ここまで来た自動運転!	IEEE ITS Society Distinguished Lecture Series,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
16	加藤 真平	自動運転の現状と今後の展望	インターネットITS協議会第2回情報交換会,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
17	加藤 真平	クルマの知能化や自動運転を実現するコンピュータ技術と人工知能との関わり方の展望	日本情報技術センター(TMC)セミナー,2014		2014/	名古屋大学	①	H26
18	加藤 真平	クルマの自動運転における情報処理技術	情報処理学会第77回全国大会,2015		2015/	名古屋大学	①	H26
19	加藤 真平	自動運転を可能とする情報処理技術	次世代自動車産業地域産学官フォーラム,2015		2015/	名古屋大学	①	H26
20	Masaru Hori	Challenge of plasma nanotechnology for future industry	The International Symposium on Plasma-Nano Materials and Processes	The Riverside Hotel, Seoul, South Korea	2014/4/1-5	名古屋大学	②	H26
21	青木宏文	運転寿命を延ばすモビリティは可能か?	名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター第15回次世代自動車公開シンポジウム	名古屋大学	2014/6/31	名古屋大学	②	H26
22	青木宏文	高齢ドライバーの人間特性調査～運転寿命延伸を目指して～	第2回 APU情報科学セミナー		2015/2/28	名古屋大学	②	H26

23	金森 等	名古屋COIにおける活き活き高齢者のための運転特性研究	第2回 APU情報科学セミナー		2015/2/28	名古屋大学	②	H26
24	K. Takeda (Invited), M. Hori	Diagnostics of AC Excited Non-equilibrium Atmospheric Pressure Ar PlasmaJet for Plasma Biomedical Applications	The 9th EU-Japan Joint Symposium on Plasma Processing	Bohinj Park ECO Hotel, Bohinjka Bistrica, Slovenia	2014/1/19-23	名古屋大学	⑤	H26
25	M. Sekine (Invited), Y. Zhang, K. Ishikawa, K. Takeda, H. Kondo, M. Hori	Plasma nano-interface with organic materials for surface-roughness formation	The 9th EU-Japan Joint Symposium on Plasma Processing	Bohinj Park ECO Hotel, Bohinjka Bistrica, Slovenia	2014/1/19-23	名古屋大学	⑤	H26
26	K. Ishikawa (invited), H. Hashizume, T. Ohta, M. Ito, H. Tanaka, K. Takeda, S. Tajima, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori:	Electron spin resonance analysis of plasma-biological material interactions in atmospheric pressure plasma	3B-WS-07 International workshop on control of fluctuation of plasma processes -Joint International Workshop between "Frontier science of interactions between plasmas and nano-interfaces" and "Plasma medical innovation" - 8th ICRP/31th SPP	Fukuoka Japan	2014-2/7-8	名古屋大学	⑤	H26
27	K. Takeda (invited), K. Ishikawa, H. Tanaka, H. Kano, M. Sekine, M. Hori	Diagnostics of activated species generated by AC excited non-equilibrium atmospheric pressure Ar plasma jet for plasma medical and bio applications	3B-WS-08 International workshop on control of fluctuation of plasma processes -Joint International Workshop between "Frontier science of interactions between plasmas and nano-interfaces" and "Plasma medical innovation" - 8th ICRP/31th SPP	Fukuoka Japan	2014/2/7-8	名古屋大学	⑤	H26
28	T. Ohta (invited), H. Hashizume, K. Takeda, K. Ishikawa, M. Hori, M. Ito	Control of cellular activities by oxygen radical treatment	3B-WS-04 International workshop on control of fluctuation of plasma processes -Joint International Workshop between "Frontier science of interactions between plasmas and nano-interfaces" and "Plasma medical innovation" - 8th ICRP/31th SPP	Fukuoka Japan	2014/2/7-8	名古屋大学	⑤	H26
29	M. Hori	Challenge to Plasma Medical Science towards the Fourth Treatment of Cancers	18th Korea - Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics	Fukuoka Japan	2014/2/7 - 8	名古屋大学	⑤	H26
30	K. Ishikawa (Invited), T. Takeuchi, Y. Zhang, Y. Setsuhara, K. Takeda, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori	Plasma Induced Surface Roughness of Polymeric Materials	18th Korea - Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics	Fukuoka Japan.	2014/2/7 - 8	名古屋大学	⑤	H26
31	K. Takeda (Invited), Y. Abe, K. Ishikawa, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori	Behaviors of activated species in SiH ₄ /H ₂ plasma for μ -Si:H thin film deposition	18th Korea - Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics	Fukuoka Japan	2014/2/7 - 8	名古屋大学	⑤	H26
32	Y. Setsuhara (Invited), G. Uchida, K. Kawabata, A. Miyazaki, K. Takenaka, K. Takeda, K. Ishikawa, M. Hori	Dynamics and Reactive Particle Generation in Atmospheric-Pressure Discharge as a Basis for Plasma Medicine	18th Korea - Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics	Fukuoka Japan	2014/2/7 - 8	名古屋大学	⑤	H26
33	Masaru Hori (keynote)	Challenge to Plasma Medical Science towards the Fourth Treatment of Cancers	6th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials / 7th International Conference on Plasma-Nano Technology & Science (ISPlasma2014/IC-PLANTS2014)	Meijo University, Nagoya, Japan	2014/3/2-6	名古屋大学	⑤	H26
34	Masaru Hori (invited)	Challenge for plasma medical science and innovations	Meet the Professor 3, 17th Biennial Meeting of Society for Free Radical Research International (SFRRI 2014)	Kyoto International Conference Center (ICCKyoto), Kyoto, Japan	2014/3/23-26	名古屋大学	⑤	H26

35	H. Tanaka (invited), M. Mizuno, K. Ishikawa, K. Takeda, K. Nakamura, F. Utsumi, H. Kajiyama, H. Kano, Y. Okazaki, S. Toyokuni, S. Maruyama, F. Kikkawa, M. Hori	Intracellular Molecular Mechanisms of Apoptosis in Cancer Cells by Plasma-Activated Medium	the International Workshop on Plasmas for Cancer Treatment (IWPCCT)	Washington DC, USA	2014/3/25-26	名古屋大学	⑤	H26
36	H. Kajiyama (invited), K. Nakamura, F. Utsumi, H. Tanaka, M. Hori, F. Kikkawa	Future Perspective of Strategic Plasma Therapy for Refractory Epithelial Ovarian Cancer	the International Workshop on Plasmas for Cancer Treatment (IWPCCT)	Washington DC, USA	2014/3/25-26	名古屋大学	⑤	H26
37	Hiroki Kondo (invited)	Advanced plasma-nano processes for controls of crystallographic and electrical properties of carbon nanomaterials	The International Symposium on Plasma-Nano Materials and Processes	The Riverside Hotel, Seoul, South Korea	2014/4/1-5	名古屋大学	⑤	H26
38	Kenji Ishikawa (invited)	Ultra high density atmospheric plasma source	The International Symposium on Plasma-Nano Materials and Processes	The Riverside Hotel, Seoul, South Korea	2014/4/1-5	名古屋大学	⑤	H26
39	Masaru Hori (invited)	Challenge for Plasma Life Science and Innovations	International Seminar	Sungkyunkwan University, Korea	41744	名古屋大学	⑤	H26
40	Kenji Ishikawa (invited), Yusuke Abe, Atsushi Fukushima, Ya Lu, Sho Kawashima, Keita Miwa, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, Masaru Hori	Diagnostics of SiH ₄ /H ₂ Plasma and Surface Reaction in Microcrystalline Silicon Deposition	The International Conference on Metallurgical Coatings and Thin Films (ICMCTF)	San Diego, CA USA	2014/4/28-5/2	名古屋大学	⑤	H26
41	M. Hori (invited), M. Tanaka, K. Ishikawa, H. Kondo, K. Takeda, M. Sekine, F. Kikkawa, K. Nakamura, H. kajiyama and M. Mizuno	DAWING OF PLASMA LIFE SCIENCES ~ DIAGNOSTICS AND CONTROL OF REACTIVE SPECIES IN PLASMA BIO PROCESSING ~	The 4th International Symposium for Plasma Biosciences	Delpino Resort, Sokcho, Gangwon-do, Korea	2014/8/17-20	名古屋大学	⑤	H26
42	K. Ishikawa (invited), N. Kurake, H. Tanaka, T. Kondo, K. Nakamura, H. Kajiyama, F. Kikkawa, M. Mizuno, K. Takada, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori	Electron Spin Resonance Study of Plasma-Liquid Medium Interactions	International Workshop on Diagnostics and Modelling for Plasma Medicine (DMPM2014)	Nara, Japan	2014/5/23-24	名古屋大学	⑤	H26
43	K. Takeda (invited), Y. Abe, K. Ishikawa, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori	Behaviors of hydrogen atom and SiH ₃ radical in SiH ₄ /H ₂ plasma measured with absorption spectroscopy	The 6th International Workshop on Plasma Spectroscopy	Hoboken, New Jersey, USA	2014/6/15-18	名古屋大学	⑤	H26
44	M. Hori	Bridge the Gap between Plasma and Medical Sciences towards Future Medical Care	5th International Conference on Plasma Medicine (ICPM5)	Nara Prefectural Public Hall, Nara, Japan	2014/5/18-23	名古屋大学	⑤	H26
45	Masaru Hori (invited), Hiroki Kondo, and Akiko Kobayashi,	In situ analysis of the surface reactions in PE-ALD SiO films for advanced litho applications	14th International Conference on Atomic Layer Deposition	Hotel Granvia Kyoto, Kyoto, Japan	2014/6/15-18	名古屋大学	⑤	H26

46	M. Hori	The History and Research Activity of Plasma Nano Technology in Nagoya University	1st international workshop on plasma-enhanced atomic layer deposition	Nagoya University, Aichi, Japan	2014/6/19	名古屋大学	⑤	H26
47	Hiroki Kondo (invited), Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Nano-Bio applications of carbon-nano materials synthesized and modified by plasma	19th Korea-Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics & 6th Workshop for NU-SKKU Joint Institute for Plasma-Nano Materials	Gunsan, Korea	2014/7/6-7	名古屋大学	⑤	H26
48	Masaru Hori (invited), Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Hiroyuki Kano, Fumitaka Kikkawa	Cancer Treatments using Plasma-Activated Medium	19th Korea-Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics & 6th Workshop for NU-SKKU Joint Institute for Plasma-Nano Materials	Gunsan, Korea	2014/7/6-7	名古屋大学	⑤	H26
49	Masaru Hori	Optical method for radical density measurement	International Conference on Microelectronics and Plasma Technology 2014 (ICMAP 2014)	Gunsan, Korea	2014/7/8-11	名古屋大学	⑤	H26
50	Masaru Hori	Challenge of Carbon Nanowalls for Future Nanodevices	International Symposium on Materials for Enabling Nanodevices (ISMEN2014)	National Cheng Kung University, Tainan, Taiwan	2014/9/3-5	名古屋大学	⑤	H26
51	Hiroki Kondo	Controlled Synthesis of Carbon Nanomaterials Employing Plasma-Enhanced Chemical Vapor Deposition for Future Green Energy Applications	International Union of Materials Research Societies - The 15th International Conference in Asia (IUMRS-ICA2014)	Fukuoka University, Fukuoka	2014/8/24-30	名古屋大学	⑤	H26
52	Kenji Ishikawa	In-liquid plasma synthesis of graphene for catalyst supports	2014 International Symposium on Plasmas for Catalyses and Energy Materials (ISPCEM-2014)	Tianjin, China	2014/9/13-16	名古屋大学	⑤	H26
53	Masaru Hori	Advanced Plasma Diagnostics in Plasma Processing Science and Technology ~Comprehensively understanding of plasma processes from gas phase to surface reactions~	14th International Conference on Plasma Surface Engineering (PSE2014)	Garmisch-Partenkirchen, Germany	2014/9/15-19	名古屋大学	⑤	H26
54	M. Hori	Radical-Controlled Plasma Nanoprocesses towards Global Innovations	The 5th international conference on plasma nanoscience (iPlasmaNano-V)	Torremolinos, Malaga, Spain	2014/9/28-10/2	名古屋大学	⑤	H26
55	Kenji Ishikawa	Diagnostics of plasma-surface interactions in plasma processes	67th Gaseous Electric Conference,	Raleigh, USA	2014/11/3-7	名古屋大学	⑤	H26
56	Kenji Ishikawa (invited), Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Keigo Takeda, Hiromasa Tanaka, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Plasma-Biological Surface Interaction for Food Hygiene	MRS-J, Frontier of Nano-Materials Based on Advanced Plasma Technologies	Yokohama, Japan	2014/12/10-12.	名古屋大学	⑤	H26
57	Takayuki Ohta (invited), Hiroshi Hashizume, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Masaru Hori, Masafumi Ito	Development of Inactivation Technology using Plasma for Freshness-keeping on Post-harvest Management			2014/12/10-12	名古屋大学	⑤	H26
58	Y. Baba	Nano- and Quantum-Biodesvices For Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	Analytica	Munich, Germany	41730	名古屋大学	⑤	H26
59	Y. Baba	Nano- and Quantum-Biodesvices For Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	Korean society for Biotechnology and Bioengineering (KSBB)	Kyungju, Korea	2014/4/10-11	名古屋大学	⑤	H26

60	Y. Baba	Nano- and Quantum-biodesives for Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	World Lecture Series, Micro/Nano fluidics に関する国際ワークショップ	川崎	41822	名古屋大学	⑤	H26
61	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる単一細胞解析と単一分子解析	日本分析化学会	広島	2014/9/17	名古屋大学	⑤	H26
62	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療～国際社会の先駆けとなる健康長寿社会実現～	TechBizExpo	名古屋	2014/10/23	名古屋大学	⑤	H26
63	Y. Baba	Nano- and Quantum-Biodesives For Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	The 4th International Conference on Microfluidic Chip and Micro/NanoScale Bioseparation Analysis	Wuhan, China	2014/10/31	名古屋大学	⑤	H26
64	Y. Baba	Nano- and Quantum-Biodesives for Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	2014 Fall Materials Research Society (MRS)	Boston, USA	2014/12/1	名古屋大学	⑤	H26
65	馬場嘉信	Nano- and Quantum-biodesives for Biomedical Applications	APCE2014	Kyoto	2014/12/10	名古屋大学	⑤	H26
66	Y. Baba	Nano- and Quantum-biodesives for Biomedical Applications	The Third Asian Chemical Biology Conference	Singapore	2014/12/15-17	名古屋大学	⑤	H26
67	Y. Baba	Nano- and Quantum-Biodesives for Cancer Diagnosis	Japan Singapore Workshop on Nanobiotechnology	Singapore	2015/1/12	名古屋大学	⑤	H26
68	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	第3回 国際先端生物学・医学・工学会議 (ICIBME 2015)	名古屋	2015/1/16	名古屋大学	⑤	H26
69	Y. Baba	Nano- and Quantum-Biodesives for Cancer Diagnosis,	PittCon 2015	New Orleans, USA	2015/3/10	名古屋大学	⑤	H26
70	Eijiro Takeuchi	Accurate and Real-time 6DoF Localization using High Precision Maps and 3D LiDAR	Automotive Engineers Forum	Bangkok	2016/2/26	名古屋大学	①	H27
71	Oi Lun Li, K.Izawa, K-S. Kim, Maria. A.	Synthesis of nano-sized metal particles by solution plasma process and its application on gas sensor	Asian International Workshop on Plasma Science		2016/2/1	名古屋大学	②	H27
72	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる次世代がん診断・治療とiPS細胞再生医療	高分子同友会総合講演会	東京	2015/4/16	名古屋大学	⑤	H27
73	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによるストレス・疲労のカジュアルセンシング	日本生体医工学会	名古屋	2015/5/7	名古屋大学	⑤	H27
74	馬場嘉信	ナノ・マイクロデバイスによるがんの超早期診断	日本生体医工学会	名古屋	2015/5/8	名古屋大学	⑤	H27
75	Rahong, S., T. Yasui, T. Yanagida, K. Nagashima, M. Kanai, M. Gang, Y. He, F. Zhuge, N. Kaji, T. Kawai, and Y. Baba	Nanowire Size-Selective Deposition onto Micrometer scale Hydrophilic Patterns through Water/Oil Droplet Interface	EMN Meeting on Droplets 2015 (Energy Materials Nanotechnology)	Phuket, Thailand	2015/5/10	名古屋大学	⑤	H27
76	Kaji, N. and Y. Baba	Microfluidic devices coupled with nanostructures for bioanalysis and biotechnology	Implementation of Microreactor Technology in Biotechnology (IMTB2015)	Opatija, Croatia	2015/5/13	名古屋大学	⑤	H27
77	馬場嘉信	医工連携で開発したナノバイオデバイスが拓く健康長寿社会	国際福祉健康産業展	名古屋	2015/5/22	名古屋大学	⑤	H27
78	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	第60回高分子夏季大学「進化する高分子」	新潟	2015/7/9	名古屋大学	⑤	H27
79	馬場嘉信	ナノテクノロジーが拓く次世代血液検査と未来医療	第16回日本検査血液学会	名古屋	2015/7/12	名古屋大学	⑤	H27
80	Onoshima, D.	Nanobiodesives for diagnostics, therapeutics, and future mobility	6th International Conference on Nanotechnology	Barcelona, Spain	2015/7/16	名古屋大学	⑤	H27
81	馬場嘉信	酸化物ナノワイヤのバイオ・医療応用 細胞・遺伝子・エクソソーム解析からがん超早期診断へ	日本学術振興会第166委員会	東京	2015/7/17	名古屋大学	⑤	H27

82	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く健康長寿社会, 第2回 次世代－医理工連携－	第2回次世代－医理工連携－研 究会 in 豊橋“医療・長寿生活支 援ロボット	豊橋	2015/7/20	名古屋大学	⑤	H27
83	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによるLiquid Biopsy	バイオ産業情報化コンソーシアム 講演会	東京	2015/7/23	名古屋大学	⑤	H27
84	馬場嘉信	ナノテクがあなたを救う 未然に病気をふせぐ 最先端の健康診断	名古屋大学サイエンスカフェ	名古屋	2015/8/1	名古屋大学	⑤	H27
85	馬場嘉信	ナノバイオデバイスの創製と生体分析への展開	日本分析化学会第64年会	福岡	2015/9/10	名古屋大学	⑤	H27
86	Baba, Y.	Nanobiodevices for Medica Innovation, The international conference on biosensor and bioanalytical microtechniques	The international conference on biosensor and bioanalytical microtechniques (the 11th BBMEC)	Regensburg, Germany	2015/9/27- 30	名古屋大学	⑤	H27
87	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによるがん診断・治療融合	第74回日本癌学会学術総会	名古屋	2015/10/8	名古屋大学	⑤	H27
88	Baba, Y.	Nanobiodevices for Medical Innovation	GRDC (Global R&D Center) Symposium	Seoul, Korea	2015/10/21 -22	名古屋大学	⑤	H27
89	Kaji, N. and Y. Baba	Nanopillars and nanowires for biomolecule separation	The 16th Beijing Conference and Exhibition on Instrumental Analysis	Beijing, China	2015/10/30	名古屋大学	⑤	H27
90	Baba, Y.	NanoBiodevices for Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	Symposium on Recent trends in Nanofluidics and Nanofabrications	Okinawa	2015/10/31	名古屋大学	⑤	H27
91	Kaji, N. and Y. Baba	Micro- and Nanodevices for cell biology study	2015 International Conference on Small Science (ICSS2015)	Phuket, Thailand	2015/11/6	名古屋大学	⑤	H27
92	Kaji, N. and Y. Baba	Single cell and molecule analysis by micro- and nanofluidic devices	28th International Microprocesses and Nanotechnology Conference (MNC2015)	Toyama	2015/11/11	名古屋大学	⑤	H27
93	Baba, Y.	NanoBiodevices for Cancer Diagnosis, Cancer Therapy, and iPS Cell Based Regenerative Medicine	International Forum on Chemistry of Functional Organic Chemicals	Tokyo	2015/11/14 -16	名古屋大学	⑤	H27
94	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる次世代がん診断・治 療とiPS細胞再生医療	第24回ポリマー材料フォーラム	東京	2015/11/26	名古屋大学	⑤	H27
95	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる次世代DNAシーケ ンス、次世代がん診断・治療とiPS細胞再生医療	東京大学大学院薬学系研究科 講演	東京	2015/12/3	名古屋大学	⑤	H27
96	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる次世代シーケ ンス・分子診断とバイオイメージング	第3回日本腎臓研究会	東京	2016/1/9	名古屋大学	⑤	H27
97	馬場嘉信	Nanobiodevices for Medical Innovation	東京大学大学院工学系研究科	東京	2016/1/26	名古屋大学	⑤	H27
98	Baba, Y.	Nanobiodevices for Medical Innovation	Baba, Y., (Invited Lecture): Nanobiodevices for Medical Innovation, 1st Japan-China- Korea Trilateral Nanotechnology Joint Forum, Tokyo, Jan.27, 2016	Baba, Y., (Invited Lecture): Nanobiodevices for Medical Innovation, 1st Japan-China- Korea Trilateral Nanotechnology Joint Forum, Tokyo, Jan.27, 2016	2016/1/27	名古屋大学	⑤	H27
99	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	静岡大学超領域研究会	浜松	2016/3/10	名古屋大学	⑤	H27
100	H. Tanaka, M. Mizuno, F. Kikkawa, M. Hori	Interactions between plasma- activated medium and cancer cells	Bioplasmas and Plasmas with Liquids	Bertinoro,	2015/9/13- 16	名古屋大学	⑤	H27
101	H. Tanaka, M. Mizuno, F. Kikkawa, and M. Hori	Progress of Plasma Medical Science Innovation	Sungkyunkwan University (SKKU)& Nagoya University (NU) Joint Symposium 2015	Nagoya University	2015/10/25 -26	名古屋大学	⑤	H27
102	Keigo Takeda	Behaviors of Reactive Species in SiH4/H2 Plasma for Silicon Thin Film Deposition	The 3rd Korea-Japan Joint Symposium on Advanced Solar Cells	Welli Hilli Park, Kangwon Province, Korea	2016/2/17- 18	名古屋大学	⑤	H27

103	Tsuyoshi Uchiyama	Development of Highly Sensitive Micro Magnetic Sensor for Biomagnetic Field Measurement Utilizing Magneto-Impedance Element	4th International Conference and Exhibition on Materials Science & Engineering	Florida, USA	2015/9/1	名古屋大学	⑥	H27
104	Tsuyoshi Uchiyama, Shinsuke Nakayama	Development of Highly Precise Magneto-Impedance Gradiometer for Biomagnetic Field Measurement	AMAN 2015	Castellana Marina, Italy	2015/6/7-12	名古屋大学	⑥	H27
105	Tsuyoshi Uchiyama	Development of Highly Sensitive Micro-Magnetic Sensor Based on Magneto-Impedance Element and Its Application to Brainwaves Measurement	WCAM 2015	Tsuyoshi Uchiyama, Development of Highly Sensitive Micro-Magnetic Sensor Based on Magneto-Impedance Element and Its Application to Brainwaves Measurement, WCAM 2015 Chongqing, China, 27-29 May, 2015.	2015/5/27-29	名古屋大学	⑥	H27
106	T.Uchiyama, S.Nakayama	Development of pT Resolution Magneto Impedance Sensor towards Medical Use	ANMM 2015	Iasi, Romania,	2015/9/21-24	名古屋大学	⑥	H27
107	T.Uchiyama, S.Nakayama	Measurement of Biomagnetic Field Using GMI Based Gradiometer	DINEMN 2015	San Sebastian, Spain,	2015/9/1-4	名古屋大学	⑥	H27
108	T.Uchiyama, S.Nakayama	Biomagnetic Field Measurement Using Developed Highly Precise Gradiometer Based on Off-diagonal GMI Element	IWMW 2015	Ordizia, Spain	2015/7/2-3	名古屋大学	⑥	H27
109	間瀬健二	ライフログに基づく健康長寿力の科学	K-フォーラム	高山市, 岐阜県	2015/8/24-26	名古屋大学	⑥	H27
110	間瀬健二	個人ライフログを用いたe-コーチング	平成27年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	名工大名古屋市	2015/9/28	名古屋大学	⑥	H27
111	Kenji Mase	e-Coaching: Ubiquitous and Wearable Sensing and Life-logging for Living Support and Empowerment	University of British Columbia	Vancouver, Canada	2015/11/9	名古屋大学	⑥	H27
112	Junya Morita, Takatsugu Hirayama, Kenji Mase and Kazunori Yamada	Mirroring Autobiographical Memory by Cognitive Architecture	International Conference on Biologically Inspired Cognitive Architectures (BICA),		2015/11/6	名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
113	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	認知モデリングに基づく高齢者支援の試み	人工知能学会 合同研究会,	慶應義塾大学	2015/11/14	名古屋大学 パナソニック	⑥	H27
114	高田広章	自動運転におけるダイナミックマップの役割と標準化・開発の動向	安全工学シンポジウム2016 OS-8「自動車の自動運転システム」		2016/7/7	名古屋大学	③	H28
115	高田広章	IoT時代の自動車のソフトウェアプラットフォーム～AUTOSARとダイナミックマップ～	BCNカンファレンス2016		2016/8/24	名古屋大学	③	H28
116	高田広章	ダイナミックマップ自動運転システムのための情報基盤」, 第16回 Kフォーラム, 2016年8月30日.	第16回 Kフォーラム		2016/8/30	名古屋大学	③	H28
117	高田広章	インテリジェント化が進む自動車のソフトウェアプラットフォーム (SPF)～AUTOSARとダイナミックマップ～	産業技術連携推進会議 第14回組込み技術研究会		2016/11/29	名古屋大学	③	H28
118	Takayuki Morikawa and Hiroaki Takada	Traffic Management and Automated Driving Utilizing Dynamic Maps	the 3rd International Conference on Universal Village (UV2016)		2016/10/	名古屋大学	③	H28
119	渡辺陽介	安全運転支援・自動運転のための交通社会ダイナミックマップ	2016年度第2回車載組込みシステムフォーラム(ASIF)スキルアップセミナー		2016/9/7	名古屋大学	③	H28
120	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く超スマート社会	第15回文部科学省ナノテクノロジー総合シンポジウム	東京ビックサイト, 東京	2017/2/17	名古屋大学	⑤	H28

121	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く超スマート社会と健康長寿社会	第21世紀フォーラム	東京	2017/2/5	名古屋大学	⑤	H28
122	馬場嘉信	コアシェルナノワイヤによる体液中の細胞外小胞内マイクロRNAの高速解析	日本学術振興会第116委員会		2017/1/16	名古屋大学	⑤	H28
123	Noritada K	Single molecule and cell analysis by micro- and nanofluidic devices	6th SKKU-NU Joint Symposium on Neuroscience	Suwon, Korea	2016/11/25	名古屋大学	⑤	H28
124	Baba Y	Nanobiodevice-based Electrophoretic Separations of Single Biomolecule	American Electrophoresis Society	San Francisco	2016/11/16	名古屋大学	⑤	H28
125	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	第36回キャピラリー電気泳動シンポジウム	徳島	2016/11/11	名古屋大学	⑤	H28
126	Noritada K, Takao Y., Yoshinobu B	A single cell sizing and deformability measurement on a microfluidic chip	APCE2016	Johor Bahru, Malaysia	2016/11/8	名古屋大学	⑤	H28
127	馬場嘉信	超スマート社会と実現するヘルスケアデバイス	第2回四国オープンイノベーションワークショップ	松山、愛媛	2016/11/2	名古屋大学	⑤	H28
128	Yasui T., Takeshita D., Yanagida T., Kaji N., Kanai M., Nagashima K., Yukawa H., Kawai T., Baba Y.	Metal oxide nanowires for early disease diagnosis	SSDM2016	Tsukuba, Japan	2016/9/29	名古屋大学	⑤	H28
129	Noritada K, Takao Y.	Electrical detection and discrimination of bacteria and cells in microfluidic devices	SciX2016	Minneapolis, USA,	2016/9/21	名古屋大学	⑤	H28
130	Baba Y.	Nanobiodevice-based Separations of Single Biomolecule, Exosome, and Cell for Medical Innovations	The 23rd International Symposium on Electro- and Liquid-phase Separation Techniques (ITP 2016)	Minneapolis, U.S.A	2016/9/21	名古屋大学	⑤	H28
131	Onoshima D.	Applications of bioimaging devices for cell transplantation and tumorigenic analysis in regenerative medicine	International Symposium on Pure & Applied Chemistry (ISPAC) 2016	Kuching, Malaysia	2016/8/16	名古屋大学	⑤	H28
132	Baba Y.	Nano- and Micro-fluidics for Ultrafast DNA Sequencing, Cancer Diagnosis/Therapy, and iPS Cell-Based Regenerative	Optofluidics	Beijing, China	2016/7/25	名古屋大学	⑤	H28
133	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	京都大学ポータル会	京都	2016/7/2	名古屋大学	⑤	H28
134	馬場嘉信	2030年の将来社会ビジョン実現とグローバル課題解決のための分析化学	第76回分析化学討論会	岐阜	2016/5/29	名古屋大学	⑤	H28
135	Baba Y.	Nanobiodevices for Ultrafast DNA Sequencing, Cancer Diagnosis/Therapy, and iPS Cell-Based Regenerative Medicine	Annual Meeting of Analytical Chemistry Society of Taiwan	Taiwan	2016/5/21	名古屋大学	⑤	H28
136	馬場嘉信	リキッドバイオプシーのマルチプレックス技術と臨床応用	リキッドバイオプシー開発の最前線とがん診断への応用	東京	2016/5/10-19	名古屋大学	⑤	H28
137	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療	静岡大学超領域研究会	浜松	2016/5/10	名古屋大学	⑤	H28
138	Onoshima D.	Bioimaging devices for cell transplantation therapy in regenerative medicine	8th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for Nitrides and Nanomaterials (ISPlasma2016)	Nagoya University, Aichi	2016/5/9	名古屋大学	⑤	H28
139	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる次世代シーケンス・分子診断とバイオイメージング	第3回日本腎臓研究会	東京	2016/1/9	名古屋大学	⑤	H28
140	小野島大介	ポータブル・メディカル・デバイスが実現する未来社会	第12回プラズマ医療サイエンスの扉	名古屋大学、愛知	2016/6/17	名古屋大学	⑤	H28
141	馬場嘉信	次世代DNAシーケンサーの開発	日本化学会第97春季年会	慶應義塾大学、横浜	2017/5/19	名古屋大学	⑤	H29
142	渡辺陽介	協調型運転支援のための交通社会ダイナミックマップ	Microwave Workshop & Exhibition (MWE2017)	パシフィコ横浜	2017/12/1	名古屋大学	⑨	H29

143	二宮芳樹	高齢化社会のための自動運転モビリティ	自動車技術会春季大会2017	パシフィコ横浜	2017/5/27	名古屋大学	①	H29
144	二宮芳樹	高齢化社会のための自動運転モビリティ	次世代自動車公開シンポジウム	名古屋大学	2017/6/9	名古屋大学	①	H29
145	河口信夫	IoTの発展と時空間ビッグデータ収集・分析	神奈川工科大学 特別講義	神奈川	2017/4/18	名古屋大学	④	H29
146	河口信夫	IoTとAIによる時空間ビッグデータの利活用	デンソー セミナー	愛知	2017/4/25	名古屋大学	④	H29
147	河口信夫	IoTによる時空間ビッグデータ収集と分析	情報処理学会 関西支部	大阪	2017/5/10	名古屋大学	④	H29
148	河口信夫	2020年に向けた屋内外測位技術の最新状況	WTP2017 セミナー	東京	2017/5/26	名古屋大学	④	H29
149	河口信夫	「センバナビ」クーポンキャンペーン2017の概要とデータ分析	Lisra 名古屋イベント; O2Oデジタルマーケティング研究会 報告会	名古屋	2017/6/13	名古屋大学	④	H29
150	山田和範	高齢者に寄り添い日常生活を活発化する屋内型歩行支援ロボット	第8回高齢社会デザイン研究会	東京大学(文京区)	2017/6/19	パナソニック(株)	⑥	H29
151	山田和範	自立支援型ロボットは運動療法に生かせるか	第39回日本呼吸療法医学会	TFTホール(江東区)	2017/7/16	パナソニック(株)	⑥	H29
152	Hiroshi Murase	Image recognition for assistance in intelligent vehicles	IAPR International Conference on Machine Vision Applications	名古屋大学	2017/5/10	名古屋大学	①	H29
153	赤井直紀	INSとマルチレイヤーLIDARを用いた高精度自己位置推定に基づく一般公道での自動運転	自動車技術会アクティブセーフティ委員会	東京	2017/7/24	名古屋大学	①	H29
154	出口大輔	名古屋大学の事例紹介 ～運転行動信号処理～	第16回情報科学技術フォーラム(FIT2017)	東京大学	2017/9/12	名古屋大学	①	H29
155	出口大輔	車載カメラを用いた環境理解 ～自動運転の実現に向けて～	経済情報学会主催セミナー	岐阜聖徳学園大学	2017/12/6	名古屋大学	①	H29
156	尾崎紀夫	当事者・家族のニーズに答える研究成果を目指して:精神医学研究・教育と精神医療を繋ぐ	第113回日本精神神経学会学術総会, 会長講演	名古屋国際会議場(愛知)	2017/6/22	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H29
157	手嶋 茂晴	「京都でモビリティを考える」ワークショップ内容紹介(仮)	京都市 市民シンポジウム	京都平安ホテル	2018/3/17(予定)	名古屋大学	③	H29
158	田中貴紘	高齢ドライバーの運転行動改善を促すドライバーエージェントの研究	第11回自動車技術会ヒューマンファクター部門委員会	研究社英語センタービル	2018/1/22	名古屋大学	②	H29
159	藤掛和広	ドライバーエージェントに対する高齢者の主観評価の研究	第11回自動車技術会ヒューマンファクター部門委員会	東京, 研究社英語センタービル	2018/1/22	名古屋大学	②	H29
160	田中貴紘	クルマにエージェントを乗せる	HAIシンポジウム2017 特別企画セッション: 自動車の知能化とヒューマンエージェントインタラクション	金沢, 歌劇座	2017/12/11	名古屋大学	②	H29
161	田中貴紘	加齢による運転への影響とロボットによる運転支援の検討	電腦セミナー2017	東京, グランドアーク半蔵門	2017/9/13	名古屋大学	②	H29
162	田中貴紘 布留川大輔	安全な運転への行動変容を目指して～安全運転行動評価への取り組み～	中部経済連合会 2017年度第34回Next30産学フォーラム	豊橋商工会議所	2017/9/22	名古屋大学 トヨタ自動車	②	H29
163	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices for Ultrafast DNA Sequencing, Cancer Diagnosis/Therapy, and iPS Cell-Based Regenerative Medicine	ICAS 2017	Hainan International Convention & Exhibition Center, China	2017/5/7	名古屋大学	⑤	H29
164	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く超スマート社会と健康長寿社会	第20回 国際福祉健康産業展 ウェルフェア2017	名古屋市国際展示場	2017/5/19	名古屋大学	⑤	H29
165	Daisuke Onoshima	A novel membrane separation technology for cancer cells in blood	International Symposium on Pure & Applied Chemistry(ISPAC)2017	Hotel Continental Saigon	2017/6/10	名古屋大学	⑤	H29
166	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices for Society 5.0	VIII International Congress on Analytical Nanoscience and Nanotechnology, NyNA 2017	Casa Convalescència, Barcelona, Spain	2017/7/3	名古屋大学	⑤	H29
167	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓く未来医療・創薬	JASIS 2017	幕張メッセ国際展示場	2017/09/6-8	名古屋大学	⑤	H29

168	馬場嘉信	Nanobiodevices and AI for Society 5.0; Super Smart Society	Sixth International Colloquium on Microfluidics	Northeastern University, Shenyang, China	2017/9/23	名古屋大学	⑤	H29
169	馬場嘉信	ナノバイオデバイスに基づくがん診断・治療融合	第76回日本癌学会学術総会	パシフィック横浜	2017/9/28	名古屋大学	⑤	H29
170	馬場嘉信	ナノバイオデバイスが拓くSociety 5.0と健康長寿社会	Bio Japan 2017	パシフィック横浜	2017/10/11	名古屋大学	⑤	H29
171	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Society 5.0: Super Smart Society	MicroTAS 2017 The 21st International Conference on Miniaturized Systems for Chemistry and Life Sciences	Savannah International Trade & Convention Center, Savannah, USA	2017/10/23	名古屋大学	⑤	H29
172	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Society 5.0; Super Smart Society	The Yonsei Chemistry Centennial & IBS International Symposium	Yonsei University, Seoul, Korea	2017/11/2	名古屋大学	⑤	H29
173	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓くSociety 5.0:超スマート社会	静電気学会シンポジウム	東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール	2017/11/20	名古屋大学	⑤	H29
174	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓くSociety 5.0:超スマート社会	バイオインダストリー協会 ヘルスケア研究会	(一財)バイオインダストリー協会	2018/3/15	名古屋大学	⑤	H29
175	出口大輔	自動運転車両の実現に向けた車載カメラによる環境理解	日本光学会年次学術講演会	筑波大学東京キャンパス文京校舎	2018/11/2		①	H30
176	前東晃礼 (2017). 情報知識学会誌, Vol.26, No.4, pp.312-317.	人と自動化システムとの協調に向けた自動化システムの評価	情報知識学会 第21回情報知識学フォーラム「IoT時代の先にあるものは—情報知識学の新たな展開—」	東京工業大学	2017/1/22	情報知識学会誌	①	H30
177	尾崎紀夫	うつ病・双極性障害患者の生活と自動車運転について	第1回うつ病リワーク協会年次大会	ビックバレットふくしま(福島県)	2018/4/21	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
178	尾崎紀夫	うつ病・双極性障害患者の回復を目指し、睡眠と覚醒を整える	第14回日本うつ病学会総会	京王プラザホテル(東京)	2017/7/21	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学分野	②	H30
179	青木宏文	高齢者が元気になるモビリティ社会をめざして	第7回日本視野学会学術集会	石川県立音楽堂	2018/5/13	名古屋大学	②	H30
180	青木宏文	人がつながる移動イノベーションを目指したスマートモビリティ開発	第一回スマートモビリティフォーラム	hoops link Tokyo (渋谷)	2018/5/22	名古屋大学	②	H30
181	稲上 誠	ドライビングシミュレータにおける上方・下方視野欠損の模倣が車線維持能力に与える影響	自動車技術会ヒューマンファクター部門委員会	名古屋大学	2018/8/8	名古屋大学、たじみ岩瀬眼科、産業技術総合研究所	②	H30
182	米川隆	ドライブレコーダを用いた一時停止交差点での急制動行動評価法の提案とそれを用いた高齢ドライバ特性分析	自動車技術会第9回映像情報活用委員会	堀場製作所神田淡路町オフィス	2018/12/10	名古屋大学	②	H30
183	青木宏文	超高齢化社会を持続可能にするためのスマートモビリティ研究開発	精密工学会画像応用技術専門委員会2018年度第5回研究会	中央大学後楽園キャンパス	2019/1/11	名古屋大学	②	H30
184	田中貴紘	高齢ドライバの生体特性分析と運転支援エージェント開発に向けた取り組み	養老地域医療連携セミナー	養老ゆせんの里	2018/9/6	名古屋大学	②	H30
185	田中貴紘	運転行動変容を促すドライバエージェント研究と社会実装に向けて	第45回東海ファジィ研究会	生命の海科学館	2018/8/6	名古屋大学	②	H30
186	田中貴紘	小型ロボットを介した運転行動改善の試み	第4回自動車技術会エレクトロニクス部門委員会	名古屋大学	2018/10/16	名古屋大学	②	H30
187	田中貴紘	運転行動変容を促すドライバ支援エージェント	第4回自動車技術会映像情報活用部門委員会	自動車技術会	2018/6/1	名古屋大学	②	H30
188	Kazuya Takeda	Digital Signal Processing and data analytics of intelligent Vehicle Technologies	UTD seminar	University Texas at Dallas	2018/3/26	名古屋大学	④	H30
189	武田一哉	完全自動運転における危険と異常の予測	人工知能学会	城山ホテル鹿児島	2018/6/6	名古屋大学	④	H30
190	Kazuya Takeda	University challenges of democratizing mobility technologies and values	IV2018	中国・常熟	2018/6/26	名古屋大学	④	H30
191	柴田貴広	脂質酸化を起点とするタンパク質アダクトームの解析	第91回日本生化学会大会	京都	2018/9/24	東京大学	⑤	H30

192	堀 勝	プラズマ科学に基づいたダイナミックエッチング～パルスプラズマ技術の新しい展開とALE技術の応用～	名古屋大-TML共同研究 特別講演会	東京エレクトロン宮城, 宮城	2018/5/15	名古屋大学	⑤	H30
193	Osamu Oda	Novel Epitaxial Growth Methods for Nitride Materials with Using Plasma Techonology	EMN Greece Meeting 2018	Heraklion-Crete, Greece	2018/5/18	名古屋大学	⑤	H30
194	堀 勝	低温プラズマ科学研究へのアプローチ	第1回 IWOPA2サテライト研究会	日田温泉 ひなの里 山陽館, 大分	2018/6/2	名古屋大学	⑤	H30
195	堀 勝	アトミックレイヤーエッチングの基礎	第28回シンポジウム「アトミックレイヤープロセスの基礎と最新技術動向」	東京大学, 東京	2018/6/4	名古屋大学	⑤	H30
196	Kenji Ishikawa	Intracellular responses in apoptotic cells to reactive species in plasma treated liquids	7th International Conference on Plasma Medicine (ICPM)	Drexel University, Philadelphia, USA	2018/6/17	名古屋大学	⑤	H30
197	Masaru Hori	KEY CHALLENGES TO BIO AND MEDICAL APPLICATIONS OF PLASMA SCIENCE	28th Symposium on Plasma Physics and Technology	University in Prague, Czech Republic	2018/6/18	名古屋大学	⑤	H30
198	Masaru Hori	Challenges of Plasma Sciences to the Creation of a Future Society	Lectures of Sciences Creation of a Future Society and discussions on the possibilities of mutual cooperation in the field of plasma physics	University of West Bohemia	2018/6/22	名古屋大学	⑤	H30
199	Masaru Hori	Challenges of Plasma Sciences to the Creation of a Future Society	MPS School	Jožef Stefan Institute, Slovenia	2018/7/5	名古屋大学	⑤	H30
200	Masaru Hori	In-liquid plasma processing for nano-material and bio applications	JSPS-ARRS	Jožef Stefan Institute, Slovenia	2018/7/6	名古屋大学	⑤	H30
201	Hiroki Kondo	Controlled synthesis of carbon nanomaterials and nanocomposites employing in-liquid plasma	THERMEC 2018 INTERNATIONAL CONFERENCE on PROCESSING & MANUFACTURING OF ADVANCED MATERIALS	Paris, France	2018/7/8	名古屋大学	⑤	H30
202	Masaru Hori	Novel cancer treatments based on synthetic approaches of plasma-activated liquids	International Conference on Microelectronics and Plasma Technology (ICMAP)	Incheon, Korea	2018/7/24	名古屋大学	⑤	H30
203	Masaru Hori	Plasma agriculture	2018 Plasma Processing Science Gordon Research Conference (GRC)	Bryant University, USA	2018/8/5	名古屋大学	⑤	H30
204	Masaru Hori	A New Scheme of Plasma Science and Technology for the Future: Plasma Programmed Processing	2018 Asia-Pacific Conference on Plasma and Terahertz Science (APCOPTS)	Xi'an City, China	2018/8/15	名古屋大学	⑤	H30
205	Kenji Ishikawa	Low temperature plasma surface interactions for their future basic researches and applications	22nd International Conference on Gas Discharges and Their Applications (GD)	Novi Sad, Serbia	2018/9/4	名古屋大学	⑤	H30
206	堀 勝	科学とイノベーションとプラズマのアンサンブルで創る未来	プラズマ バイオ コンソーシアム 第1回 ワークショップ	九州大学, 福岡	2018/9/14	名古屋大学	⑤	H30
207	石川 健治	バイオ応用のための大気圧プラズマの多様性	プラズマ バイオ コンソーシアム 第1回 ワークショップ	九州大学, 福岡	2018/9/14	名古屋大学	⑤	H30
208	堀 勝	プラズマ工学の過去・現在・未来	第79回応用物理学会秋季学術講演会 シンポジウム	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/18	名古屋大学	⑤	H30
209	堤 隆嘉	Si系材料のフルオロカーボンプラズマ支援原子層エッチング	第79回応用物理学会秋季学術講演会 特別シンポジウム	名古屋国際会議場, 愛知	2018/9/20	名古屋大学	⑤	H30
210	Masaru Hori	The Mechanism of Surface Modifications of Photoresist Material in Plasma Etching Nano Processes	Americas International Meeting on Electrochemistry and Solid State Science (AIMES2018)	Cancun Mexico	2018/10/3	名古屋大学	⑤	H30
211	Masaru Hori	Challenges to the systematization of the biological interaction by plasmas	2nd Asia-Pacific Conference on Plasma Physics	石川県文教会館, 金沢	2018/11/15	名古屋大学	⑤	H30
212	Hiromasa Tanaka	Effectiveness and Safety of Plasma Activated Medium	Fall Meeting of the Materials Research Society (MRS)	Boston, USA	2018/11/26	名古屋大学	⑤	H30
213	Takayoshi Tsutsumi	Trimming Process with Feedback Control of Wafer Temperature for Organic Material	28th Annual Meeting of material research society of Japan (MRS-J)	北九州国際会議場, 福岡	2018/12/19	名古屋大学	⑤	H30

214	Hiroki Kondo	Chemical reaction system on Carbon nanowalls for future nanoelectronics devices	International Workshop on Plasma-Tailored Nanostructures and Applications	Rogla, Slovenia	2019/1/15	名古屋大学	⑤	H30
215	Kenji Ishikawa	Low Temperature Plasma Surface Interactions Among Multiple Phase	The 5th Asian Workshop on Applied Plasma Science and Engineering	Kuala Lumpur, Malaysia	2019/1/29	名古屋大学	⑤	H30
216	Masaru Hori	A Door of Plasma Chemistry toward Bio Innovations Opened by Professor Riccard D' Agostino	International Symposium on Plasma and the related applications (ISPlasma2019/IC-PLANTS2019)	名工大, 愛知	2019/3/19	名古屋大学	⑤	H30
217	堀 勝	Future medicine and innovation for agriculture and fisheries opened by low-temperature plasma sciences	9th Federation of the Asian and Oceanian Physiological Societies (FAOPS)	神戸国際会議場, 兵庫	2019/3/28	名古屋大学	⑤	H30
218	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Society 5.0	Super Smart Society, JSPS 116 Committee Nanyang University of Science and Technology Joint Symposium	Nanyang University, Singapore	2018/4/25	名古屋大学	⑤	H30
219	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓く次世代医療・ヘルスケア	創造機能化学講演会	学会館, 東京	2018/6/12	名古屋大学	⑤	H30
220	馬場嘉信	ナノバイオデバイスによる幹細胞・エクソソーム intra vital イメージング	第55回薬剤学懇談会研究討論会	舞子ピラ神戸, 神戸	2018/6/14	名古屋大学	⑤	H30
221	湯川博	ナノバイオデバイスによる細胞外小胞体(エクソソーム)分析	平成30年度東日本分析若手交流会	花ごころの湯 新富亭, 宮城県	2018/7/6	名古屋大学	⑤	H30
222	Daisuke Onoshima	Single Molecule and Cell Detection Devices for Diagnostics and Therapeutics in Precision Medicine	9th International Conference on Nanotechnology: Fundamentals and Applications (ICNFA'18)	Novotel Madrid Center, Spain	2018/8/20	名古屋大学	⑤	H30
223	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓くSociety 5.0と健康長寿社会	第58回日本臨床化学会年次学術集会	名古屋国際会議場	2018/8/25	名古屋大学	⑤	H30
224	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Future Healthcare	25th International Symposium on Electro- and Liquid Phase-Separation Techniques(ITP2018)	Kyoto University	2018/9/1	名古屋大学	⑤	H30
225	湯川博	量子ナノ材料によるiPS細胞イメージングと再生医療への貢献	第27回 日本バイオイメージング学会学術集会	産業技術総合研究所, 茨城県つくば	2018/9/3	名古屋大学	⑤	H30
226	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓く未来医療	日本分析化学会第67年会	東北大学川内北キャンパ, 仙台	2018/9/13	名古屋大学	⑤	H30
227	馬場嘉信	シンクロトロン光、ナノバイオデバイスとAIが拓く未来医療	名古屋産業科学研究所75周年記念講演会	TKPガーデンシティ名古屋ルーセントタワー会議室	2018/10/5	名古屋大学	⑤	H30
228	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓く次世代医療・ヘルスケア	2018年度 日本分析化学会中部支部 北陸地区講演会	福井大学教育系1号館, 福井	2018/10/6	名古屋大学	⑤	H30
229	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓く次世代医療・ヘルスケア	CHEMINAS38 化学とマイクロ・ナノシステム学会第38回研究会	札幌市民交流プラザ, 札幌市	2018/10/30	名古屋大学	⑤	H30
230	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが広げるものづくり技術と再生医療の接点	第2回再生医療の全体像を見わたせる分かりやすい解説講座	京都リサーチパーク 東地区 1号館, 京都	2019/1/21	名古屋大学	⑤	H30
231	馬場嘉信	ナノ材料を用いた新たな細胞診断技術	日本化学会第99春季年会 ATPセッション	甲南大学岡本キャンパス, 神戸	2019/3/16	名古屋大学	⑤	H30
232	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIによる単一細胞解析と次世代ヘルスケア	日本化学会第99春季年会 さきがけ	甲南大学岡本キャンパス, 神戸	2019/3/17	名古屋大学	⑤	H30
233	馬場嘉信	Nanobiodevices and AI for Society 5.0: Super Smart Society		東京大学大学院理学研究科	2018/5/31	名古屋大学	⑤	H30
234	馬場嘉信	エクソソームのイメージングを実現する量子ナノ材料	日本学術振興会第116委員会	学会館, 東京	2018/6/12	名古屋大学	⑤	H30
235	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Society 5.0: Super Smart Society	North Carolina-NU	ノースカロライナ大学, アメリカ	2018/11/6	名古屋大学	⑤	H30
236	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Society 5.0: Super Smart Society		Kaohsiung Medical University, Taiwan	2018/11/14	名古屋大学	⑤	H30

237	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Future Healthcare	The 45th anniversary Celebration of the Diplomatic Establishment between Vietnam and Japan	Hanoi Medical University, Vietnam	2018/11/23	名古屋大学	⑤	H30
238	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Future Healthcare	1st ASEAN-Japan International Conference on Innovative Biology, Medicine and Engineering in Vietnam	Hanoi Medical University, Vietnam	2018/11/24	名古屋大学	⑤	H30
239	Hiroshi Yukawa	肝がん細胞由来エクソソームのHUVEC血管新生機能評価	日本学術振興会第116委員会	学士会館, 東京	2019/1/15	名古屋大学	⑤	H30
240	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Future Healthcare		National University of Singapore.	2019/3/16	名古屋大学	⑤	H30
241	馬場嘉信	ルミネッセンス化学が拓く未来社会	日本化学会第99春季年会特別企画	甲南大学岡本キャンパス, 神戸	2018/3/16	名古屋大学	⑤	H30
242	湯川 博	最新の近赤外イメージング	第28回基礎及び最新の分析化学講習会	名古屋工業大学	2018/11/14	名古屋大学	⑤	H30
243	湯川 博	量子ナノ材料による移植幹細胞/in vivo/イメージングと再生医療への貢献	第67回 分子生物情報研究会 (SIG-MBI)	慶應義塾大学矢上キャンパス, 横浜	2018/11/23	名古屋大学	⑤	H30
244	小野島大介	人が元気になるモビリティ社会の実現に向け～インテレクチャルガラス開発の現状と課題～	革新的製品創出サロン	中部生産性本部 セミナールーム, 名古屋	2019/1/24	名古屋大学	⑤	H30
245	Kenji Mase	Augmenting Visual Cognitive Interactions: from Wearable First-person View to Ubiquitous Third-person Multi-views	79th JSAP-OSA Joint Symposium	Nagoya Congress Center	2018/9/19	名古屋大学	⑥	H30
246	Tsuyoshi Uchiyama	Real-time Magnetoencephalogram Measurement Using Highly Sensitive GMI Magnetic Sensor	PIERS2018	Toyama International Conference Center	2018/8/1	名古屋大学	⑥	H30
247	Tsuyoshi Uchiyama	Design and demonstration of novel magnetoencephalogram detectors	Joint MMM-Intermag Conference	Marriott Wardman Park Hotel(ワシントンD.C.)	2019/1/14-18	名古屋大学	⑥	H30
248	Gentiane Venture	My model is not your model: personalized models for motion analysis	"Collaborative robotics and Ergonomics", Congress International Ergonomics Association	Florence, Italy.	26/8/20018	東京農工大学	⑥	H30
249	Gentiane Venture	Scaling the body	Int. Conf. on Robotics and Automation	Brisbane, Australia, .	21/5/2018	東京農工大学	⑥	H30
250	吉川大弘	効果的なP300Spellerの開発とP300の応用	第62回システム制御情報学会研究発表講演会	京都テルサ	2018/5/17	名古屋大学	⑥	H30
251	山田和範	歩行支援ロボット	H30年度 名古屋大学COIシンポジウム	政策研究大学院大学(東京都)	2019/3/14	名古屋大学	⑥	H30
252	間瀬健二	共生インタラクション研究が導く人間とAIの新しい社会	ロボットシンポジウム2019名古屋	吹上ホール、名古屋市	2019/2/6	名古屋大学	⑥	H30
253	赤井 直紀	画像およびLiDARを用いた自動走行に関する動向	第25回画像センシングシンポジウムSSII2019	パシフィコ横浜	2019/6/12	名古屋大学	①	R1
254	青木宏文	高齢ドライバー時代における運転支援システム開発～高齢者の心身機能・運転特性に基づく安全・安心を目指したクルマづくり～	日本認知症予防学会	名古屋国際会議場	2019/10/18	名古屋大学	②	R1
255	青木宏文	視野障害を有する人や高齢者がより安全に運転できる社会の構築	日本臨床眼科学会	国立京都国際会館	2019/10/24	名古屋大学	②	R1
256	青木宏文	高齢ドライバーの人間特性と運転行動 ーより安全に長く運転するためにー	愛知県主催: 高齢ドライバー交通安全セミナー	日本特殊陶業市民会館ビレッジホール	2019/11/27	名古屋大学	②	R1
257	青木宏文	名古屋大学人間加齢特性研究室の取組について	愛知県主催: 令和元年度第2回自動車安全技術セミナー	ウイंकあいち15階	2020/1/30	名古屋大学	②	R1
258	青木宏文	地方のモビリティ課題や高齢者の事故に対する解決へのアプローチ	RえVision Mobility Summit	ベルサール御成門タワー	2020/2/13	名古屋大学	②	R1
259	青木宏文	高齢者や病気を有する人がより安全に安心できるモビリティ社会を目指して	糖尿病とモビリティ社会in Nagoya	名古屋マリオットアソシアホテル	2020/2/13	名古屋大学	②	R1

260	青木宏文	高齢ドライバー時代における運転支援システム開発～高齢者の心身機能・運転特性に基づく安全・安心を目指したクルマづくり～	サイエンス&テクノロジー講演会	芝エクセレントビル	2019/9/27	名古屋大学	②	R1
261	青木宏文	高齢ドライバーの特性評価と運転支援システムの開発 第3部 高齢ドライバー時代における運転支援システム開発	技術情報協会講演会	技術情報協会セミナールーム、東京	2020/1/17	名古屋大学	②	R1
262	尾崎紀夫	精神障害患者の生活と自動車運転—統合失調症治療による機能回復	精神薬学会学術集会シンポジウム	神戸	2019/9/21	名古屋大学	②	R1
263	島崎敢	ヒューマンエラーと交通事故防止	2019年物流安全管理士講座	愛知県トラック協会中部トラック総合研修センター	2019/10/19	名古屋大学	②	R1
264	島崎敢	ヒューマンエラーと交通事故～褒めて伸ばすドライバー教育手法～	2019年物流大学校講座	愛知県トラック協会中部トラック総合研修センター、愛知県	2019/9/28	名古屋大学	②	R1
265	島崎敢	ヒューマンエラーの要因と事故防止	四国地区電力需用者協会電気災障害防止講習会	サンポートホール高松、香川県	2019/9/26	名古屋大学	②	R1
266	島崎敢	交通リスク心理学	交通心理士試験事前講習	トラック会館、東京都	2019/9/15	名古屋大学	②	R1
267	島崎敢	管理者とドライバーが一緒に目指す事故防止	中部交通共済協同組合安全運転指導者講習	グランシップ静岡、静岡県	2019/7/26	名古屋大学	②	R1
268	島崎敢	管理者とドライバーが一緒に目指す事故防止	中部交通共済協同組合安全運転指導者講習	石川県トラック協会、石川県	2019/7/19	名古屋大学	②	R1
269	島崎敢	管理者とドライバーが一緒に目指す事故防止	中部交通共済協同組合安全運転指導者講習	中交協ビル、愛知県	2019/7/12	名古屋大学	②	R1
270	島崎敢	心理学から見た交通安全教育	香川県交通安全講習会	三木町文化交流プラザ大ホール、香川県	2019/5/14	名古屋大学	②	R1
271	島崎敢	データ解析(反転授業の実習)	交通心理士ステップアップ講習	トラック会館、東京都	2019/5/11	名古屋大学	②	R1
272	島崎敢	論文の書き方(反転授業の実習)	交通心理士ステップアップ講習	トラック会館、東京都	2019/5/11	名古屋大学	②	R1
273	島崎敢	交通リスク心理学	交通心理士試験事前講習	トラック会館、東京都	2019/4/7	名古屋大学	②	R1
274	田中貴紘	ドライバーの運転行動変容を促す運転支援エージェントの研究	第8回自動車技術会アクティブセーフティ部門委員会	ルーテル市ヶ谷センター	2019/7/2	名古屋大学	②	R1
275	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓く未来医療・ヘルスケア	第30回日本医学会総会	名古屋国際会議場	2019/4/28	名古屋大学	⑤	R1
276	馬場嘉信	ナノバイオデバイスとAIが拓く未来医療	日本薬剤学会34年会	富山国際会議場	2019/5/17	名古屋大学	⑤	R1
277	Daisuke Onoshima	Nanobiofilters for Liquid Biopsy and Rapid Microbial Analysis	ICPAC Yangon 2019	Rose Garden Hotel, Myanmar	2019/8/7	名古屋大学	⑤	R1
278	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices, Quantum Technology, and AI for Future Healthcare	DICP 70th Anniversary Conference & 52th DICP Symposium	中国科学院大連化学物理研究所	2019/10/21	名古屋大学	⑤	R1
279	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices, Nano-separations, and AI for Future Healthcare	HPLC Kyoto 2019	京都大学	2019/12/2	名古屋大学	⑤	R1
280	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices and AI for Future Healthcare	17th International Conference on BioMedical Engineering	シンガポール国立大学	2019/12/9	名古屋大学	⑤	R1
281	馬場嘉信	ナノバイオデバイス、量子技術とAIが拓く未来医療・ヘルスケア	アステラス製薬株式会社 社外講師講演会	アステラス製薬株式会社(焼津)	2020/1/23	名古屋大学	⑤	R1
282	馬場嘉信	ナノバイオデバイス、量子技術、AI が拓く次世代医療・ヘルスケア	令和元年度次世代バイオナノ研究会	産業技術総合研究所臨海副都心センター	2020/2/17	名古屋大学	⑤	R1
283	Hiroki Kondo, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Synthesis mechanism and electrochemical properties of nanographene materials obtained by in-liquid plasma method	Global Conference on Carbon Nanotubes and Graphene Technologies	Milano, Italy	2019/3/28	名古屋大学	⑤	R1

284	Masaru Hori, Makoto Sekine, and Kenji Ishikawa	Challenge of atomic layer and molecular processes for future plasma chemistry	8th Central European Symposium on Plasma Chemistry (CESPC-8)	Gozd Martuljek, Slovenia	2019/5/27	名古屋大学	⑤	R1
285	Hiroki Kondo, Takayoshi Tsutsumi, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori, and Mineo Hiramatsu	Plasma-assisted synthesis and modification of carbon nanowalls for emerging applications	International conference on nano materials and devices (NANO-M&D) 2019	Salerno, Italy	2019/6/4	名古屋大学	⑤	R1
286	M. Hori, K. Ishikawa, M. Sekine and M. Hiramatsu	Challenge of plasma nanoproceses for industry and life innovations	The 10th international conference on plasma nanoscience(iPlasmaNano X 2019)	Croatia	2019/9/17	名古屋大学	⑤	R1
287	山田 和範	高齢者の自立を支援する歩行トレーニングロボット	日本交通医学工学研究会	名古屋	2019/7/15	パナソニック(株)	⑥	R1
288	横矢 真悠	ロボット・AI技術を活用した自立支援	S-QUE研究会	名古屋	2019/9/13	パナソニック(株)	⑥	R1
289	Takayuki Morikawa	Deployment of Mobility Services with Autonomous Vehicles in Rural Areas in Transdisciplinary Contexts	OECD International Symposium on Trans-Diciplinary Research	MEXT, Japan	2019/12/5	名古屋大学	⑨	R1
290	Takayuki Morikawa	Mobility Services with Autonomous Vehicles in Rural Areas	SIP-adus Workshop 2019	Tokyo International Exchange Center	2019/11/14	名古屋大学	⑨	R1
291	森川高行	交通弱者対応移動支援サービス「モビリティフレンド」と「ゆっくり自動運転」の導入	日本交通医学工学研究会第28回学術総会	名古屋大学	2019/7/15	名古屋大学	⑨	R1
292	Hiroshi Murase	Image Recognition for Driving Assistance of Intelligent Vehicles	The 8th International Conference on Information and Communication Technology (ICoICT)	オンライン	2020/6/24	名古屋大学	①	R2
293	青木宏文	高齢者が元気になるモビリティ社会を目指した産学官連携	日本眼科学会総会		2020/4/16	名古屋大学	②	R2
294	青木宏文	超高齢化社会を豊かにするモビリティ	自動車技術会中部支部総会基調講演		2020/8/	名古屋大学	②	R2
295	青木宏文	高齢ドライバーの人間・運転特性データベース「DAHLIA」から考える運転支援のありかた	第116回日本精神神経学会学術総会		2020/6/18	名古屋大学	②	R2
296	Hirofumi Aoki	A New Mobility Society and Driving Support Systems for the Future	IEEE-UV2020		2020/10/26	名古屋大学	②	R2
297	島崎敢	コロナ禍は社会とモビリティをどう変えるのか	日本機械学会第29回 交通・物流部門大会 (TRANSL0G2020)特別講演		2020/11/18	名古屋大学	②	R2
298	島崎敢	ドライバーの「認知」は事故リスクを予測できるのか	日本認知心理学会安全心理学部会 2020年度第1回研究会		2020/11/28	名古屋大学	②	R2
299	青木宏文	これからの社会とモビリティ	電子情報技術産業協会 (JEITA) 交流会		2021/1/19	名古屋大学	②	R2
300	青木宏文	高齢ドライバーデータベース「DAHLIA」から見た高齢運転者の特徴とリスク低減	中部運輸局自動車事故防止セミナー2020基調講演		2021/1/28	名古屋大学	②	R2
301	青木宏文	高齢ドライバー人間・運転特性データベース DAHLIAによる事故防止に向けた活動	東京都医師会「高齢社会における運転技能および運転環境検討委員会」		2021/3/4	名古屋大学	②	R2
302	田中貴紘	大学発ベンチャー体験談	PI育成セミナー「大学発ベンチャーの創り方 後編」	オンライン	2020/12/15	名古屋大学	②	R2
303	湯川 博	量子ナノ光学に基づく最先端イメージング診断技術と医学応用	第36回日本DDS学会学術集会	神戸学院大学 ポートアイランド キャンパス (Web開催併用)	2020/8/28	名古屋大学	⑤	R2
304	Yoshinobu Baba	Nanobioelectronics, Quantum Technologies, and AI for Molecular Imaging and Future Healthcare	FASMI-2020: Federation Asia Society of Molecular Imaging International Conference	Web開催	2020/11/20	名古屋大学	⑤	R2

305	Yoshinobu Baba	Nanobiosensors and Quantum Biosensors for Future Healthcare	日蘭ナノテックビジネス オンラインセミナー Nanotech business Japan~Holland webinars 2020	Web開催	2020/11/25	名古屋大学	⑤	R2
306	馬場 嘉信	ナノテクノロジーとAIが拓く未来医療	第108回日本泌尿器科学会総会	Web開催	2020/12/22	名古屋大学	⑤	R2
307	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices, Quantum Technology, and AI for Future Healthcare	The 24th SANKEN International Symposium	Web開催	2021/1/9	名古屋大学	⑤	R2
308	馬場 嘉信	いきいき百歳社会	中部経済同友会	Web開催	2021/1/25	名古屋大学	⑤	R2
309	湯川 博	量子ナノ光学に基づく最先端イメージング計測技術の生物医学応用	自然科学研究機構新分野創成センター「先端光科学研究分野勉強会」	Web開催	2021/2/17	名古屋大学	⑤	R2
310	馬場 嘉信	ナノバイオデバイス・AI・量子技術が拓くいきいき百歳社会	中部経済同友会	Web開催	2021/3/12	名古屋大学	⑤	R2
311	Kenji Ishikawa	Diagnostics and therapy of cancer using plasma technology	International Symposium on Medical and Radiation Physics (ISMARP-2020)	Online	2020/7/1	名古屋大学	⑤	R2
312	Masaru Hori	Future Technologies Opened by Low-temperature Plasma Sciences	The 11th International Symposium of Advanced Energy Science	Online	2020/9/15	名古屋大学	⑤	R2
313	Masaru Hori	Plasma medicine toward a future medical care	The 46th International Congress on Science, Technology and Technology-based Innovation	Online	2020/10/7	名古屋大学	⑤	R2
314	Masaru Hori	Dynamics of physicochemical reactions in time-modulation of plasmas for advanced semiconductor processes	73th Annual Gaseous Electronics Virtual Conference	Online	2020/10/9	名古屋大学	⑤	R2
315	Masaru Hori	Radical controlled plasma processes ~ Basic researches and innovations	4th Asia-Pacific Conference on Plasma Physics (AAPPS-DPP2020)	Online	2020/10/26	名古屋大学	⑤	R2
316	Kenji Ishikawa, Kazunori Koga, Masaru Hori, and Masaharu Shiratani	Germination kinetics of plasma-activated seeds	4th Asia-Pacific Conference on Plasma Physics (AAPPS-DPP2020)	Online	2020/10/28	名古屋大学、九州大学	⑤	R2
317	Hiroshi Hashizume	Plasma applications for agriculture from seeds to field	3rd International Workshop on Plasma Agriculture	Online	2021/3/3	名古屋大学	⑤	R2
318	Masaru Hori	Low Temperature Plasma Sciences Create a New Normal Transformation	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/10	名古屋大学	⑤	R2
319	葛谷雅文	「持続可能な超高齢社会に向けて:健康寿命の延伸と移動システムづくり」地域住民の健康寿命・社会参加寿命の延伸を目指す産官学連携による包括的実装プロジェクト-名古屋大学 TENGプロジェクト-	令和2年度 名古屋大学COI連続ウェビナー 人がつながる “移動”イノベーション 第2回	名古屋大学	2020/10/12	名古屋大学	⑨	R2
320	葛谷雅文	超高齢社会をとりまくHealth Careの変革-国の重点課題:健康寿命の延伸を中心に-	中部経済同友会SDGs 勉強会 ~「健康と福祉」勉強会②に向けて~	名古屋大学	2020/3/11	名古屋大学	⑨	R2
321	中川由賀	自動運転の社会実装に伴う法整備の現状と課題	日本交通科学学会学術講演会	web開催	2020/11/23-24		⑪	R2
322	劉 海龍	Importance of Instruction for Pedestrian-Automated Driving Vehicle Interaction with an External Human Machine Interface: Effects on Pedestrians' Situation Awareness, Trust, Perceived Risks and Decision Making	自動車技術会講習会「01-21自動車開発における人間工学の理論と実践」	オンライン	2021/8/24	名古屋大学	①	R3
323	Naoki Akai	Detection of localization failures with probabilistic modeling	European Conference on Mobile Robots (ECMR) Workshop	オンライン	2021/8/31	名古屋大学	①	R3
324	Hailong Liu	The influence of eHMI instructions on pedestrians	Communication between Autonomous Vehicle and Human Traffic Partners Workshop on IEEE ITSC2021	オンライン	2021/9/19	名古屋大学	①	R3
325	青木宏文	超高齢化社会におけるモビリティデザイン	自動車技術会デザイン部門委員会	オンライン	2021/4/2	名古屋大学	②	R3

326	青木宏文	ポストコロナのモビリティ社会	日本人間工学会シンポジウム	オンライン	2021/5/22	名古屋大学	②	R3
327	青木宏文	高齢者がより安全・安心に運転できるモビリティ社会づくり	第32回日本老年学会総会	名古屋国際会議場	2021/6/13	名古屋大学	②	R3
328	青木宏文	ドライブレコーダーを用いた高齢ドライバ研究と今後の展望	自動車技術会フォーラム	オンライン	2021/7/	名古屋大学	②	R3
329	田中貴紘	自動車と人を繋ぐヒューマンマシンインタフェースのこれまでとこれから	ITSシンポジウム2021	オンライン	2021/12/10	名古屋大学	②	R3
330	藤掛和広	高齢者の社会生活と支援	認定心理士の会公開シンポジウム	オンライン	2021/9/15	名古屋大学	②	R3
331	Hiroshi Yukawa	In vivo fluorescence imaging of transplanted stem cells by quantum dots for regenerative medicine	第7回バイオイメージング&センシング(BISC2021)	Web開催	2021/4/22	名古屋大学	⑤	R3
332	Y. Baba	Nanobiodevices, Quantum Technology, and AI for Future Healthcare The International Symposium on Microfluidics and BioMEMS	The International Symposium on Microfluidics and BioMEMS	Web開催	2021/4/23	名古屋大学	⑤	R3
333	馬場嘉信	ナノバイオデバイス・AI・量子技術が拓く未来医療	ナノ学会第19回大会	Web開催	2021/5/20	名古屋大学	⑤	R3
334	Y. Baba	Nanobiodevices, Quantum Sensors, and AI for Future Healthcare	18th International Meeting on Chemical Sensors IMCS 2021	Web開催	2021/5/30	名古屋大学	⑤	R3
335	湯川 博	プレオマイン肺線維症モデルマウスに対する幹細胞治療イメージング法の構築と効果検証	第28回HAB研究機構学術年会シンポジウム4	Web開催	2021/6/4	名古屋大学	⑤	R3
336	Y. Baba	Solid-State Nanopore Platform Integrated with Machine-Learning for Digital Diagnosis of Virus Infection	ACS Publications Symposium: Innovation in Measurement Science	Web開催	2021/6/23	名古屋大学	⑤	R3
337	Y. Baba	Nanobiodevices, Quantum Technologies, and AI for Future Healthcare	Third International Conference of Microfluidics, Nanofluidics and Lab-on-a-Chip (ICMFLOC2021)	Web開催	2021/7/2	名古屋大学	⑤	R3
338	馬場嘉信	量子生命科学・ナノAIバイオデバイスが拓く未来医療	2021年台日科学技術フォーラム	Web開催	2021/9/13	名古屋大学	⑤	R3
339	湯川 博	幹細胞ラベリング用超低毒性量子ドット「Fluclair」試薬の開発について	ものづくり技術交流会2021 in 関西 ~分析に役立つ基礎技術~	Web開催	2021/9/21	名古屋大学	⑤	R3
340	Hiroshi Yukawa	In vivo fluorescent imaging technology of cancer cells by using quantum nano-sensors	第80回日本癌学会学術総会	Web開催	2021/10/2	名古屋大学	⑤	R3
341	湯川 博	再生医療に貢献する最先端量子イメージング診断技術-移植した細胞は、いま体内のどこで何をしている?	オンライン公開講座 量子技術で拓く新医療 がん・認知症・再生医療研究の最前線	Web開催	2021/10/17	名古屋大学	⑤	R3
342	湯川 博	量子ナノ光学に基づく最先端イメージング計測技術の構築と医学領域への展開	第52回中部化学関係学協会支部連合秋季大会 特別討論会「広がる分析化学の可能性-分析化学の最先端-」	Web開催	2021/10/31	名古屋大学	⑤	R3
343	馬場嘉信	ナノバイオデバイス、量子技術とAIが拓く未来医療	日本学術振興会R031「ハイブリッド量子ナノ技術委員会」	Web開催	2021/11/16	名古屋大学	⑤	R3
344	湯川 博	量子ナノ材料による最先端イメージング計測と薬学・医学応用	第43回日本バイオマテリアル学会大会・第8回アジアバイオマテリアル学会(43JSB・8ABMC)	名古屋国際会議場(名古屋)	2021/11/29	名古屋大学	⑤	R3
345	Y. Baba	Nanobiodevices, Nano-separations, and AI for Future Healthcare	Pacificchem 2021	Web開催	2021/12/16-12/21	名古屋大学	⑤	R3
346	Y. Baba	Nanobiodevices, Quantum Technology, and AI for Future Medicine	Pacificchem 2021	Web開催	2021/12/16-12/21	名古屋大学	⑤	R3
347	Y. Baba	Nanobiodevices, Quantum Technology, and AI for Chemistry for Multimolecular Crowding Biosystems	2nd International Symposium on Chemistry for Multimolecular Crowding Biosystems (CMCB 2022)	東京ビッグサイト(東京)	2022/1/26	名古屋大学	⑤	R3
348	馬場嘉信	量子生命科学研究の最前線	第12回放射線生物学セミナー	Web開催	2022/2/12	名古屋大学	⑤	R3

349	Masaru Hori	Current status and future prospects of plasma medicine	The Vacuum Society of the Philippines, inc. (VSP) Plasma and Society	Online	2021/4/16	名古屋大学	⑤	R3
350	Hiroki Kondo, Masaru Hori, Mineo Hiramatsu	In-liquid plasma synthesis of functional carbon nanosheets	Thermec'2021	Online	2021/6/3	名古屋大学	⑤	R3
351	Mineo Hiramatsu, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Masaru Hori	Graphene-Based Materials: Synthesis, Functionalization, and Applications	Thermec'2021	Online	2021/6/3	名古屋大学	⑤	R3
352	Hiromasa Tanaka and Masaru Hori	Indirect plasma application	7th International Workshop on Plasma for Cancer Treatment (IWPC-2021)	Online	2021/6/28	名古屋大学	⑤	R3
353	Masaru Hori, Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, and Fumitaka Mizuno	Cell Death Mechanisms by Plasma Activated Medium and Plasma Activated Ringer's Lactate Solution	8th International Conference on Plasma Medicine (ICPM8)	Online	2021/8/2	名古屋大学	⑤	R3
354	Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Hiroaki Kajiyama, Shinya Toyokuni, Masaaki Mizuno, and Masaru Hori	Low-temperature plasma-activated solutions and metabolic modification	5th Asia Pacific Conference on Plasma Physics, Division of Plasma Physics, Association of Asia-Pacific Physical Societies (AAPPS-DPP2021)	Online	2021/9/26	名古屋大学	⑤	R3
355	柴田貴広、内田浩二	酸化リポタンパク質のアダクトーム解析	第81回分析化学討論会「エクソソームと分析化学」シンポジウム	オンライン	2021/5/23	名古屋大学、東京大学	⑤	R3
356	柴田貴広	脂質に由来する親電子性活性種によるタンパク質の化学修飾	第67回トキシシンポジウム	オンライン	2021/9/9	名古屋大学	⑤	R3
357	吉川大弘	BCI(ブレイン・コンピュータ・インタフェース)技術を用いた文字入力	電子情報通信学会東海支部令和3年度 第1回学生会講演会	ZOOM (オンライン開催)	2021/7/7		⑥	R3
358	吉川大弘	BCI(ブレイン・コンピュータ・インタフェース)の応用技術 ～思考による文字入力と脳波計測による認知症早期発見の試み～	公益社団法人 日本技術士会 中部本部 三重県支部 第3回セミナー	ZOOM (オンライン開催)	2021/10/9		⑥	R3
359	Xingguo Zhang	A dynamic avoidance mobility model for the following car using naturalistic driving data	6th IFAC Conference on Engine and Powertrain Control, Simulation and Modeling (IFAC E-COSM 2021)	Tokyo, Japan (Online Conference)	2021/8/24	東京農工大学	⑨	R3
360	葛谷雅文	「私にとっての高齢者医療・老年医学の変遷—過去から現在そして未来—」	第63回日本老年医学会学術集会	WEB開催	2021/6/11-27	名古屋大学	⑨	R3
361	井上愛子	人を変えていく、街をかえていく～名古屋大学 TENGプロジェクト	第63回日本老年医学会学術集会	WEB開催	2021/6/11-27	名古屋大学	⑨	R3
362	井上愛子	地域在住高齢者の介護予防・健康寿命延伸への取り組み～名古屋大学TENGプロジェクトより	第63回日本老年医学会学術集会	WEB開催	2021/6/11-27	名古屋大学	⑨	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑫-4 発表(その他)

No	発表者	タイトル	学会名等	場所	年月日	発表機関 (参画機関のみ)	備考 (形式、課題番号等)	年度
1	河野直子・岩本邦弘・尾崎紀夫	加齢に伴う認知機能低下と模倣能力の変化	第37回日本神経心理学会総会	札幌	2013//	名古屋大学	②	H25
2	宮田明美、岩本邦弘、河野直子、江部和俊、藤田潔、横山太範、秋山剛、五十嵐良雄、尾崎紀夫	薬物療法中のうつ病患者における自動車運転技能と認知機能の検討	日本臨床精神神経薬理学会・神経精神薬理学会合同年会	名古屋	2014/11/20-22	名古屋大学	②	H26
3	岩本 邦弘	向精神薬と自動車運転～科学的検証に基づいた運転適性判断を目指して	第15回日精診チーム医療・地域リハビリテーション研究会愛知大会 精神疾患と運転		2014/11/	名古屋大学	②	H26
4	岩本 邦弘	向精神薬と自動車運転: 社会復帰のために、知るべきこと、為すべきこと	第30回日本ストレス学会学術総会 教育セミナー2		2014/11/	名古屋大学	②	H26
5	伊澤昂汰、木口崇彦、Li Oi Lun Helen	Improving the sensitivity of optical fiber gas sensor by surface treatment	第24回日本MRS年次大会		2014/12/	名古屋大学	②	H26
6	河野 直子	「加齢及び疾患による認知機能低下と運転可否判断および運転断念後の移動支援のあり方」高齢者およびMCI者の認知機能低下と運転	日本心理学会第78回大会		2014/9/	名古屋大学	②	H26
7	岩本 邦弘	加齢及び疾患による認知機能低下と運転可否判断および運転断念後の移動支援のあり方。精神疾患における自動車運転	日本心理学会第78回大会 公募シンポジウム		2014/9/	名古屋大学	②	H26
8	伊澤昂汰	表面処理による光ファイバガスセンサーの感度向上	表面技術協会第130回講演大会		2014/9/	名古屋大学	②	H26
9	伊澤昂汰、Li Oi Lun Helena	Enhancement the sensitivity of optical fiber gas sensor by surface treatment	Plasma		2014/9/	名古屋大学	②	H26
10	Y. Murozaki, S. Sakuma, F. Arai	MICROFABRICATION OF WIDE-MEASUREMENT-RANGE LOAD SENSOR USING QUARTZ CRYSTAL RESONATOR	The 28th IEEE international Conference on Micro Electro Mechanical Systems		2014/	名古屋大学	⑥	H26
11	山崎裕一、佐久間臣耶、新井史人	微細加工による水晶振動子荷重センサの小型化	日本機械学会第6回マイクロ・ナノ工学シンポジウム講演論文集		2014/10/	名古屋大学	⑥	H26
12	森田純哉、間瀬健二、平山高嗣、山田和範	認知モデリングに基づく高齢者支援の試み	第73回 先進的学習科学と工学研究会SIG-ALST (6 pages)		2015/3/	名古屋大学	⑥	H26
13	世古純基、森田純哉、間瀬健二、平山高嗣、山田和範	写真ネットワークの可視化による記憶想起の検討	ヒューマンインタフェース学会研究会SIG-ACI-15 (6 pages)		2015/3/	名古屋大学	⑥	H26
14	祖父江麻里、吉川大弘、古橋武	脳波と脳画像を用いた脳活動の年齢差に関する検討	第38回東海ファジィ研究会予稿集, pp.11-1 - 11-4		2015/2/	名古屋大学	⑥	H26
15	K. Wang, S. Tajima, T. Uchiyama	Detection of P300 brain waves using a Magneto-Impedance sensor	Sensing Technology (ICST), 8th International Conference on Publication, pp. 547-550		2014/	名古屋大学	⑥	H26
16	山口 拓真、建部 順平、奥田裕之、田崎 勇一、鈴木 達也	モデル予測的安全制約充足判定に基づく個人適合型操作介入支援	自動車技術会2015年春季大会 学術講演会		2015/5/20-22	名古屋大学	①	H27
17	建部 順平、山口 拓真、奥田裕之、田崎 勇一、鈴木 達也、伊藤 隆文、武藤 健文	行動予測を用いた制約充足判定に基づく縦横統合型運転支援システム	自動車技術会2015年秋季大会 学術講演会		2015/10/14-16	名古屋大学 株式会社デンソー	①	H27

18	佐藤 大地, 山口 拓真, 奥田 裕之, 鈴木 達也	個人適合型ポテンシャル法に基づく障害物回避アシスト制御(第3報)	自動車技術会2015年秋季大会 学術講演会		2015/10/14-16	名古屋大学	①	H27
19	古賀 あやめ, 奥田 裕之, 田崎 勇一, 鈴木 達也, 原口 健太郎, 康 子博	運転個性を反映したモデル予測型自動運転システム	自動車技術会2015年秋季大会 学術講演会		2015/10/14-16	名古屋大学	①	H27
20	山口 拓真, 建部 順平, 奥田 裕之, 田崎 勇一, 鈴木 達也, 伊藤 隆文, 武藤 健文	制約充足に基づくモデル予測的な個人適合型介入運転支援			2015/11/18-20	名古屋大学 株式会社デンソー	①	H27
21	塩川裕介, 赤木康宏, ボンサトーン ラクシンチャラーンサク	市街地運転行動データベースに基づく無信号交差点通過時の規範速度モデルの構築	第24回 交通・物流部門大会・物流部門大会		2015/	東京農工大学	①	H27
22	赤木康宏, ボンサトーン ラクシンチャラーンサク	研究報告コンピュータビジョンとイメージメディア	CVIM		2015/	東京農工大学	①	H27
23	塩川裕介, 赤木康宏, ボンサトーン ラクシンチャラーンサク	無信号交差点の見通しを考慮した運転安全性の評価と規範ドライバモデルの構築	計測自動制御学会 システム・情報部門 学術講演会		2015/	東京農工大学	①	H27
24	Yuki YOSHIHARA, Eijiro TAKEUCHI, Yoshiki NINOMIYA	Accurate Analysis of Expert and Elderly Proactive Driving at Priority Intersection Based on High-Precision Drive Recorder	Transportation Research Board Annual Conference		2016/	名古屋大学	①	H27
25	Eijiro Takeuchi, Yuki Yoshihara and Yoshiki Ninomiya	Blind Area Traffic Prediction using High Definition Maps and LiDAR for Safe Driving Assist	2015 IEEE 18th International Conference on Intelligent Transportation Systems	Spain	2015/	名古屋大学	①	H27
26	Eijiro Takeuchi, Yoshiki Ninomiya, Shinpei Kato	Lane Visibility Check Methods based on High Precision Maps and 3D LiDAR for Traffic Prediction	FAST-zero 2015 symposium		2015/	名古屋大学	①	H27
27	Eijiro Takeuchi, Naoki Sugawara, Kazunori Ohno and Satoshi Tadokoro	Path Planning with Observation Prediction to Avoid Collisions with Unknown Dynamic Obstacles	2015 IEEE/SICE International Symposium on System Integration		2015/	名古屋大学	①	H27
28	岡本拓也, 柴田貴広, 内田浩二	LC-ESI-MS/MSを用いた脂肪酸アミド化合物の検出定量法の確立	2016年度日本農芸化学会大会	北海道	2016/3/1	名古屋大学	②	H27
29	金森 亮, 久保田 穂, 安藤 章, 山本 俊行, 森川 高行	複数生体データ計測による運転ストレスに関する基礎的分析	土木計画学研究・講演集		2015/6/1	名古屋大学	③	H27
30	脇田佑希子, 三輪富生, 森川高行	心拍データを用いた運転時の心理的負担場面に関する分析	土木計画学研究・講演集		2015/6/1	名古屋大学	③	H27
31	脇田佑希子, 山田健太, 三輪富生, 森川高行	個人の希望速度に基づく交通流のスムーズ化に関する研究	第25回インテリジェント・システム・シンポジウム(FAN2015)		2015/9/1	名古屋大学	③	H27
32	佐藤仁美, 大竹穂子, 森川高行	高齢者の運転ストレスと心拍数に関する基礎的分析	土木計画学研究・講演集		2015/11/	名古屋大学	③	H27
33	本山裕貴, 田代むつみ, 三輪富生, 森川高行	タイトル衛星測位情報を用いた車線判別に関する基礎的研究	平成26年度土木学会中 部支部研究発表会		2016/3/1	名古屋大学	③	H27
34	高木建太郎, 渡辺陽介, 佐藤健哉, 手嶋茂晴, 高田広章	交通社会ダイナミックマップと協調運転支援の評価環境構築	電子情報通信学会技術研究報告		2015/12/1	名古屋大学	③	H27

35	渡辺陽介	安全運転支援・自動運転のための交通社会ダイナミックマップの構築	文部科学省平成26年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業 進化適応型自動車運転支援システム「ドライバ・イン・ザ・ループ」研究拠点形成 第6回部門研究会(センサ情報通信プラットフォーム)		42356	名古屋大学	③	H27
36	平島侑人, 渡辺陽介, 高木建太郎, 高田広章	交通社会ダイナミックマップ構築におけるインフラカメラデータに対する車両トラッキングフレームワークの提案	電子情報通信学会技術研究報告, ITS研究会		42439	名古屋大学	③	H27
37	M. Nishida, N. Kitaoka, K. Takeda	Daily Activity Recognition Based on Acoustic Signals and Acceleration Signals Estimated with Gaussian Process	the 7th Asia-Pacific Signal and Information Processing Association (APSIPA)		2015/12/1	名古屋大学	④	H27
38	T. Hayashi, M. Nishida, N. Kitaoka, K. Takeda	Daily Activity Recognition Based on DNN Using Environmental Sound and Acceleration Signals	the 23rd European Signal Processing Conference (EUSIPCO)		42217	名古屋大学	④	H27
39	市野 晴之、石黒 祥生、西田昌史、佐々木 勇和、廣井 慧、河口 信夫、武田 一哉、私市 一宏、坂本 誠、大川 徹	循環型情報基盤の実現に向けた大規模生活行動データ収集環境の構築	平成27年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会		42248	名古屋大学 富士通株式会社	③	H27
40	橋本 聡和、佐々木 勇和、石川 佳治、中村 亮	次世代ライフログのための行動オントロジを用いた意味的な複合イベント処理について	情報処理学会第78回全国大会		42430	名古屋大学	④	H27
41	Masaru Hori, Hiroki Kondo, Tomoki Amano, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masafumi Ito, Mineo Hiramatsu	Electrocatalytic Property and Durability of Pt Nanoparticles-Supported Nanographene Synthesized by In-Liquid Plasma	2015 MRS Spring Meeting & Exhibit	San Francisco, California, USA	2015/4/6-10	名古屋大学	⑤	H27
42	Hiroki Kondo, Shun Imai, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori, Mineo Hiramatsu	Electrocatalytic Characteristic of Pt Nanoparticles-Supported Carbon Nanowalls for Fuel Cell Applications	2015 MRS Spring Meeting & Exhibit	San Francisco, California, USA	2015/4/6-10	名古屋大学	⑤	H27
43	T. Amano, H. Kondo, K. Takeda, K. Ishikawa, T. Ohta, M. Ito, H. Kano, M. Hiramatsu, M. Sekine and M. Hori	Stable structure analysis of the fuel cell electrode using the nanographene synthesized by in-liquid plasma	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
44	T. Tsutsumi, K. Ishikawa, K. Takeda, T. Ohta, M. Ito, H. Kondo, M. Sekine, and M. Hori	Prediction of Radial Distribution from Temporal Variation of Wafer Temperature in a Plasma Reactor	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
45	T. Tsutsumi, Y. Fukunaga, K. Takeda, K. Ishikawa, T. Ohta, M. Ito, H. Kondo, M. Sekine, and M. Hori	Influences of wafer temperature on etch rates and profiles of organic films in H ₂ /N ₂ plasma	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27

46	Naoyuki Kurake, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Fumiaki Kikkawa, Takashi Kondo, Masaaki Mizuno, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto	Hydrogen peroxide and nitrous ion generated in culture media by irradiation of non-equilibrium atmospheric pressure plasmas	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
47	Lingyun Jia, Hirotsugu Sugiura, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori	Effects of Radical Species on Crystallographic Properties of Amorphous Carbon Films Synthesized by Radical Injection Plasma Enhanced Chemical Vapor Deposition	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
48	Hirotsugu Sugiura, Lingyun Jia, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Dependence of CCP power on crystallographic and electronic properties of amorphous carbon films grown by plasma-enhanced chemical vapor deposition	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
49	Takuya Tonami, Naoyuki Kurake, Hiroshi Hashizume, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiromasa Tanaka, Makoto Sekine, Masaru Hori,	Effects of Plasma-Activated Medium on Surface Morphologies of Lipid Bilayers	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
50	Yukinori Kiheda, Hiroyuki Kano, Koji Yamakawa, Shoji Den, Hiroki Kondo, Osamu Oda and Masaru	Development of High Density Radical Source	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
51	Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Effect of Ambient Air on Reactive Species Generation in Atmospheric Pressure Ar Plasma Jet	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
52	Katsuki Tsukasaki, Daisuke Yasumatsu, Shinya Kumagai, Keigo Takeda, Masaru Hori and Minoru Sasaki	Resonant Floating Electrode in Inductively Coupled Micro-Plasma Source for Power Efficiency	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
53	Mineo Hiramatsu, Hiroki Kondo and Masaru Hori	Nanoplatfom Based on Vertical Nanographene	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
54	Hiroki Kondo, Hironao Shimoeda, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori and Mineo Hiramatsu	Surface Reactions Of Oxygen Species On Carbon Nanowalls	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27

55	Hiramasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiroshi Hashizume, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Hiroyuki Kano, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Fumitaka	Cellular And Molecular Responses Of Plasma-activated Medium Treated Cells	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
56	Hyung Jun Cho, Satomi Tajima, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu and Masaru Hori	Modification of chemical bonding structures and electrical properties of carbon nanowalls by Ar/F2 post-treatments	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
57	Ryugo Tero, Ryuma Yamashita, Yoshiyuki Suda, Hirofumi Takikawa, Kyohei Fukuda, Hachiro Yasuda, Akira Mizuno, Hiroshi Hashizume, Masaru Hori	Poration Process of Artificial Cell Membranes Induced by Plasma-Generated Active Species	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
58	Ryosuke Okei, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Mineo Hiramatsu, Hiroki Kondo and Masaru Hori	Power Generation Property of Polymer Electrolyte Fuel Cell Using Carbon Nanowalls Synthesized by Inductively Coupled Plasma-Enhanced Chemical Vapor Deposition	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
59	Yusuke Kondo, Yudai Miyawaki, Kenji Ishikawa, Toshio Hayashi, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto Sekine and Masaru Hori	Control of fragmental ratio of CH2F+ and CHF2+ by argon- or krypton-diluted CH2F2 plasmas	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
60	Shun Imai, Hiroki kondo, Hiroyuki Kano, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu, and Masaru Hori	Durability and Elucidation of Degradation Mechanism of Pt nanoparticles supported carbon nanowalls	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
61	Satomi Tajima, Kayo Yamada, Kyoko Nanki, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, and Masaru Hori	The Enhancement of Saos-2 Cell Growth by Neutral Species Extracted from the Ar/O2 +N2 Plasma	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
62	Ryo Furuta, Hiroshi Hashizume, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Multiplex Coherent Anti-Stokes Raman Scattering Microscopic Observation Of Plasma-induced Budding Yeast	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27

63	Masaru Hori, Keigo Takeda, Takumi Kumakura, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Makoto Sekine	Diagnostics of AC Excited Atmospheric Pressure He Plasma Jet With Vacuum Ultraviolet Absorption Spectroscopy	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
64	Takayuki Ohta, Hidehiko Fujita, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Masaru Hori	Surface-assisted laser desorption/ionization mass spectrometry using carbon nanowalls	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
65	Shoji Den, Hiroyuki Yamamoto, Koji Yamakawa, Masahiro Hayakawa, Etsuo Asami, Seigo Takashima, Hitoshi Wada and Masaru Hori	Plasma Nitriding Process For Aluminium Alloy Of Al-Mg	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
66	Katsuhiro Hattori, Takayuki Ohta, Masafumi Ito, Takayoshi Tsutsumi, Keigo Takeda and Masaru Hori	Silicon Substrate Temperature Measurement In Sputtering Processes Using Optical Low-coherence Interferometry	The 10th Asian-European International Conference On Plasma Surface Engineering	Ramada Plaza Jeju Hotel, Jeju Island, Korea	2015/9/20-24	名古屋大学	⑤	H27
67	K. Takeda, F. Jia, K. Ishikawa, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori	Diagnostics of AC excited Atmospheric Pressure Ar Plasma Jet with Laser Scattering spectroscopy	17th International Symposium on Laser-Aided Plasma Diagnostics	Gateaux Kingdom Sapporo, Hokkaido, Japan,	2015/9/27-10/1	名古屋大学	⑤	H27
68	K. Takeda, Y. Abe, K. Ishikawa, H. Kondo, M. Sekine, M. Hori	Laser Absorption Spectroscopy of SiH ₄ /H ₂ Plasma for Deposition of Silicon Shin Films	17th International Symposium on Laser-Aided Plasma Diagnostics	Gateaux Kingdom Sapporo, Hokkaido, Japan,	2015/9/27-10/1	名古屋大学	⑤	H27
69	H. Cho, S. Tajima, K. Takeda, H. Kondo, K. Ishikawa, M. Sekine, M. Hiramatsu, M. Hori	Effects of Fluorine Termination of Carbon Nanowall Edges on Their Electrical Properties by Ar/NO/F Mixture Gas Treatments	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
70	T. Hayashi, K. Ishikawa, M. Sekine, and M. Hori	Chemical properties of gases used in highly selective etching of Si ₃ N ₄	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Yumebutai International Conference Center, Awaji Island, Japan	2015/11/5-6	名古屋大学	⑤	H27
71	M. Tomatsu, M. Hiramatsu, H. Kondo and M. Hori	Fabrication of Antireflective Nanostructures Using Carbon Nanowalls as Etch Mask	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Yumebutai International Conference Center, Awaji Island, Japan	2015/11/5-6	名古屋大学	⑤	H27
72	H. Sugiura, L. Jia, H. Kondo, K. Takeda, K. Ishikawa, M. Sekine, and M. Hori	Effects of ion irradiation on electronic properties of amorphous carbon films grown by plasma-enhanced chemical vapor deposition	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Yumebutai International Conference Center, Awaji Island, Japan	2015/11/5-6	名古屋大学	⑤	H27
73	Z. Liu, J. Pan, A. Asano, T. Kako, K. Ishikawa, K. Takeda, H. Kondo, O. Oda, M. Sekine, M. Hori	Low plasma-induced damage on GaN etched by a Cl ₂ plasma at high temperatures	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Yumebutai International Conference Center, Awaji Island, Japan	2015/11/5-6	名古屋大学	⑤	H27

74	Yusuke Fukunaga, Takayoshi Tsutsumi, Keigo Takeda, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Highly Precise Control of Substrate Temperature During Plasma Etching and the Effect on Etched Profile	The 21st Korea-Japan Workshop on Advanced Plasma Processes and Diagnostics & The Workshop for NU-SKKU Joint Institute for Plasma-Nano Materials	Osaek Greenyard Hotel, Yangyang, Republic of Korea(East coast area)	2015/10/3-4	名古屋大学	⑤	H27
75	Yusuke Fukunaga, Takayoshi Tsutsumi, Kenji Ishikawa, Hiroki Kondo, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Wafer temperature dependence of organic film etch reaction in H ₂ /N ₂ plasma	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Yumebutai International Conference Center, Awaji Island, Japan	2015/11/5-6	名古屋大学	⑤	H27
76	Y. Miyoshi, M. Fukasawa, T. Shigetoshi, Y. Miyawaki, K. Takeda, K. Ishikawa, K. Nagahata, K. Ogawa, Y. Enomoto, M. Sekine, M. Hori, T. Tatsumi	Effect of transient behavior of pulse modulated inductively coupled plasma on photon-induced interface defects	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Yumebutai International Conference Center, Awaji Island, Japan	2015/11/5-6	名古屋大学	⑤	H27
77	Y. Ohya, M. Tomura, K. Ishikawa, M. Sekine and M. Hori	Clarification of a SiOF layer formed on SiO ₂ under fluorocarbon plasma etching	37th International Symposium on Dry Process	Awaji Island, Japan	2015/	名古屋大学	⑤	H27
78	Keigo Takeda, Sijie Liang, Takumi Kumakura, Kenji Ishikawa, Hiromasa Tanaka, Makoto Sekine, Masaru Hori	Interaction of AC excited Atmospheric Pressure Ar Plasma Jet with Medium	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
79	Mineo Hiramatsu, Masakazu Tomatsu, Hiroki Kondo, Masaru Hori	Fabrication of Nanoplatfrom Based on Vertical Nanographene	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
80	Hiroki Kondo, Yukinori Kiheida, Hiroyuki Kano, Yvon Cordier, Phannara Aing, Olivier Grange, Yuri Tsutsumi, Osamu Oda, Masaru Hori, Horishi Amano	Development of high-density radical source and its application to high-speed growth of nitride semiconductors by plasma-assisted molecular beam epitaxy	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
81	Haruka Suzuki, Suguru Nakano, Hitoshi Itoh, Makoto Sekine, Masaru Hori, Hirohata	Application of Atmospheric-Pressure Microwave Line Plasma for Low Temperature Process	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
82	Hirotsugu Sugiura, Lingyun Jia, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Makoto Sekine, Masaru Hori	Effects of ion bombardments on electronic properties of amorphous carbon films grown by plasma-enhanced chemical vapor deposition	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
83	Toshio Hayashi, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori	Primary dissociation channels of SiH ₄	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27

84	Naoyuki Kurake, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Fumiaki Kikkawa, Takashi Kondo, Masaaki Mizuno, Keigo Takeda, Hiroki Kondo, Makoto	Antitumor effect of synergistic contribution of nitrite and hydrogen peroxide in the Plasma-Activated-Medium	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
85	Jeon G. Han., B. B. Sahu, Kyung S. Shin, J. S. Lee, M. Hori	Multi-electrodes Atmospheric Pressure Plasma Jet Aiming Bio-applications	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
86	Hiroshi Hashizume, Hiromasa Tanaka, Kae Nakamura, Hiroyuki Kano, Kenji Ishikawa, Fumitaka Kikkawa, Masaaki Mizuno, Masaru Hori	Investigation of selective induction of breast cancer cells to death with treatment of plasma-activated medium	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
87	Hiromasa Tanaka, Masaaki Mizuno, Kenji Ishikawa, Keigo Takeda, Hiroshi Hashizume, Kae Nakamura, Hiroaki Kajiyama, Hiroyuki Kano, Yasumasa Okazaki, Shinya Toyokuni, Shoichi Maruyama, Yasuhiro Kodera, Hiroko Terasaki, Tetsuo Adachi, Masashi Kato, Fumitaka Kikkawa, and	Responses of cells in plasma-activated medium	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
88	Jun Kobayashi, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Masaru Hori, Masafumi Ito	Effect of medium treated with neutral oxygen radicals on growth of <i>Saccharomyces cerevisiae</i>	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
89	Tsuyoshi Kobayashi, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Masaru Hori and Masafumi Ito	Effects of solutions treated with oxygen radicals in neutral pH region on inactivation of microorganism	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
90	Yosuke Mori, Jun Kobayashi, Tomiyasu Murata, Hiroshi Hashizume, Masaru Hori, Masafumi Ito	Proliferation enhancement of budding yeast and mammalian cells with periodic oxygen radical treatment	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27

91	Satomi Tajima, Toshio Hayashi, Koji Yamakawa, Minoru Sasaki, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Masaru Hori	Modeling of molecules responsible for the sidewall protection during the chemical dry etching of silicon related materials using F2 + NOx → F + FNOx	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
92	Masakazu Tomatsu, Mineo Hiramatsu, Hiroki Kondo, Masaru Hori	Glutamate Biosensor Based on Carbon Nanowalls Grown Using Plasma Enhanced Chemical Vapor Deposition	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
93	Tomoaki Ide, Koichi Matsushima, Toshiyuki Takasaki, Keigo Takeda, Masaru Hori, Daisuke Yamashita, Hyunwoong Seo, Kazunori Koga, Masaharu Shiratani, Naho Itagaki	Measurement of absolute density of N atom in sputtering plasma for epitaxial growth ZnO films via nitrogen mediated crystallization	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
94	Koichi Matsushima, Tomoaki Ide, Keigo Takeda, Masaru Hori, Daisuke Yamashita, Hyunwoong Seo, Kazunori Koga, Masaharu Shiratani, Naho Itagaki	Measurements of absolute densities of nitrogen and oxygen atoms in sputtering plasma for fabrication of ZnInON films	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
95	Toshiyuki Takasaki, Tomoaki Ide, Koichi Matsushima, Keigo Takeda, Masaru Hori, Daisuke Yamashita, Hyunwoong Seo, Kazunori Koga, Masaharu Shiratani, and Naho Itagaki	Measurements of nitrogen atom density in N2/Ar sputtering plasma for fabrication of high-mobility amorphous In2O3:Sn films	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
96	Xiao Dong, Kazunori Koga, Daisuke Yamashita, Hyunwoong Seo, Naho Itagaki, Masaharu Shiratani, Yuichi Setsuhara, Makoto Sekine, and Masaru Hori	Raman Spectroscopy of a-C:H Films Deposited Using Ar + H2+ C7H8 Plasma CVD	68th Annual Gaseous Electronics Conference/9th International Conference on Reactive Plasmas/33rd Symposium on Plasma Processing	Hawaii Convention Center, Hawaii, USA	2015/10/12-16	名古屋大学	⑤	H27
97	Imai Shun, Hiroki Kondo, Hiroyuki Kano, Kenji Ishikawa, Makoto Sekine, Mineo Hiramatsu, Masaru Hori	Catalytic property and durability of Pt nanoparticles-supported carbon nanowalls for a high performance fuel cell electrode	International Workshop for Bio & Medical Applications of Plasma Science	Jozef Stefan Institute, Slovenia	2015/9/28-29	名古屋大学	⑤	H27
98	伊藤伸吾、三輪富生、佐藤仁美、森川高行	注意喚起による速度抑制効果に関する基礎分析	平成26年度土木学会中部支部研究発表会		42435	名古屋大学	⑧	H27
99	佐藤仁美、手嶋茂晴	交通社会ダイナミックマップ導入に向けた価値共創による取組み	サービス学会第4回国内大会		42823	名古屋大学	⑧	H27

100	Hiroki Ohta, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, Shinpei Kato, and Masato Edahiro	Pure pursuit revisited: field testing of autonomous vehicles in urban areas	IEEE International Conference on Cyber-Physical Systems, Networks, and Applications	Nagoya Japan	2016/	名古屋大学	①	H28
101	Bosheng Cao, Yuki Yoshihara, Eijiro Takeuchi, Tatsuya Suzuki, and Yoshiki	The Analysis of Elderly' s Driving Behavior Assisted by Experts for a Data-driven ADAS Design	Proceedings of the SICE Annual Conference 2016	Tsukuba, Japan	2016/	名古屋大学	①	H28
102	赤井直紀, Hatem Darweesh, 太田裕貴, Adi Sujiwo, 橋川雄樹, 安藤智仁, 山田献二郎, Luis Yoichi Morales, 竹内栄二郎, 二宮芳樹, 富沢哲雄, 加藤真平	つくばチャレンジ2016における名古屋大学の取組	計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会	北海道	2016/	名古屋大学	①	H28
103	Akira Tamamori, Tomoki Hayashi, Tomoki Toda, Kazuya	Investigation on Recurrent Neural Network Architectures for Daily Activity Recognition	UV2016		2016/9/	名古屋大学	④	H28
104	渡辺陽介	ダイナミックマップ2.0コンソーシアム	名古屋大学ホームカミングデー	名古屋大学	2017/10/21	名古屋大学	③	H29
105	石黒祥生	現実環境仮想化による自動運転インタラクションシステムの研究	ACT-I		2018/2/5	名古屋大学	④	H29
106	新村文郷, 久徳遙矢	自動車技術会参加報告	ITSS名古屋チャプタ講演会	名古屋大学	2017/12/20	名古屋大学	①	H29
107	河野直子	「II アセスメント 運転能力評価: 認知症、軽度認知障害の方の評価について」	「高齢者の意思決定を支える能力評価と支援方法に関する心理職のためのEラーニング教育プログラムの開発」, 研究開発代表: 加藤佑佳(京都府立医科大学大学院)			名古屋大学	②	H29
108	河野直子	「認知症、軽度認知障害の方の認知機能評価～運転能力評価の場面を例に考える～」	千種区認知症地域連携の会 専門職研修会	千種区医師会休日・夜間診療所(愛知)	2017/6/15	名古屋大学	②	H29
109	平山高嗣	人間の認識能力に倣った環境理解技術	ITSS名古屋チャプタ2018年第1回講演会	中京大学名古屋キャンパス山手ホール	2018/8/2	名古屋大学	①	H30
110	出口大輔	車載カメラを用いた自己位置推定と地図構築	第88回産研テクノサロン	大阪富国生命ビル	2018/8/3	名古屋大学	①	H30
111	赤井直紀	自動運転における自己位置推定技術の動向と事例紹介	ITSS名古屋チャプタ2018年第2回講演会	名古屋大学豊田講堂	2018/12/15	名古屋大学	①	H30
112	久徳遙矢	IEEE IV2018参加報告	ITSS名古屋チャプタ2018年第2回講演会	名古屋大学豊田講堂	2018/12/15	名古屋大学	①	H30
113	赤井直紀	自車両位置推定結果の信頼度推定	第4回エレクトロニクス部門委員会	名古屋大学NIC館	2018/10/16	名古屋大学	①	H30
114	青木宏文	ひとつとじゃない！高齢者の交通事故	NHK「さらさらサラダ」	NHK	2018/7/19	名古屋大学	②	H30
115	堀 勝	自動車、医療/バイオ分野で急拡大するプラズマ技術の最前線	日経BP技術者塾	HOTELルプラ王山, 愛知	2018/7/11	名古屋大学	⑤	H30
116	堀 勝	プラズマ科学による持続可能な地球の創生	プラズマバイオコンソーシアム発足記念式典	名古屋大学	2018/7/23	名古屋大学	⑤	H30
117	堀 勝	未来をつくるプラズマ	ときめき☆ひらめきサイエンス「のぞいてみよう！プラズマと生物と医療のふしぎな世界」	名古屋大学	2018/8/1	名古屋大学	⑤	H30

118	堀 勝	プラズマで治療する	ときめき☆ひらめきサイエンス「のぞいてみよう！プラズマと生物と医療のふしぎな世界」	名古屋大学	2018/8/1	名古屋大学	⑤	H30
119	石川 健治	プラズマが拓く未来社会	オープンキャンパス学科紹介	名古屋大学	2018/8/8	名古屋大学	⑤	H30
120	ダイナミックマップ2.0コンソーシアム	ダイナミックマップ2.0プラットフォーム通信アーキテクチャ(ACCEAN)の研究	プロジェクトHP	https://www.nce.s.i.nagoya-u.ac.jp/dm2/ACC EAN20180806.pdf	2018/8/6	名古屋大学	⑨	H30
121	赤井 直紀	ベイズ推定に基づく自己位置推定	ロボット工学セミナー	中央大学	2019/7/29	名古屋大学	①	R1
122	赤井 直紀	深層学習を「活用」する:モデルベース・学習ベース手法の併用による自己位置推定の性能向上	電気・電子・情報関係学会 東海支部連合大会	大同大学	2019/9/10	名古屋大学	①	R1
123	赤井 直紀	自己位置推定・高精度地図に関する基礎と最新の動向	日本機械学会東海支部講習会	名古屋大学	2019/12/5	名古屋大学	①	R1
124	出口 大輔	環境認識に関する基礎と最新の動向	日本機械学会東海支部講習会	名古屋大学	2019/12/5	名古屋大学	①	R1
125	赤井 直紀	信頼できる自動運転知能の実現を目指して	第2回GREMOシンポジウム「移動革命への名大の挑戦」～企業・地域・異分野研究との連携を求めて～	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	2020/1/28	名古屋大学	①	R1
126	平山 高嗣	交通インタラクションの理解から人間中心のモビリティ社会へのアプローチ	第2回GREMOシンポジウム「移動革命への名大の挑戦」～企業・地域・異分野研究との連携を求めて～	御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター	2020/1/28	名古屋大学	①	R1
127	尾崎紀夫	自動運転と脳とこころの疾患について	名古屋大学脳とこころの研究センター市民公開講座	名古屋大学	2019/12/1	名古屋大学	②	R1
128	尾崎紀夫	服薬中の精神疾患患者の運転支援	日本学術会議公開シンポジウム 課題別委員会「自動車の自動運転の推進と社会的課題に関する委員会」	日本学術会議、東京	2019/9/16	名古屋大学	②	R1
129	岩本邦弘	睡眠から考える健康習慣	名古屋大学鶴舞公開講座	名古屋大学	2019/12/7	名古屋大学	②	R1
130	島崎敢	指導員評価を機械学習した常時式運転自動評価システムがドライバを褒めて伸ばす未来	第2回GREMO(名古屋大学未来社会創造機構モビリティ社会研究所)シンポジウム	御茶ノ水ソラシティホール	2020/1/29	名古屋大学	②	R1
131	島崎敢	職業ドライバや高齢ドライバの運転能力推定に向けて	第19回事務削減学祭研究会	財団法人交通事故総合分析センター、東京都	2019/10/	名古屋大学	②	R1
132	島崎敢、青木宏文	高齢者ドライバーデータベースDAHLIAの紹介	JAGES研究会	東京医科歯科大学、東京都	2019/06/	名古屋大学	②	R1
133	島崎敢	高齢ドライバーの心身機能経時変化データベースの分析について	第18回事務削減学際研究会	横浜国立大学、神奈川県	2019/06/	名古屋大学	②	R1
134	金森亮	名古屋大学COIによるオールドニュータウンにおけるモビリティサービス実証実験	令和元年度横浜国立大学COIサテライトシンポジウム	横浜国立大学	2019/12/19	横浜国立大学	⑨	R1
135	剣持千歩	“たすけあい交通システム”によるエイジング・イン・プレイスの実現	第2回 地域における「福祉」と「交通」の連携を考えるセミナー in 名古屋	大同大学	2019/11/16	名古屋大学	⑨	R1
136	平山高嗣	視覚的インタラクションにフォーカスした環境・状況・状態認識技術	中部社研ITフォーラム	オンライン	2020/7/29	名古屋大学	①	R2
137	島崎敢	ポストコロナ禍のモビリティを考える	第1回名古屋大学高等研究院ウェビナー(高等研究院×未来社会創造機構)		2020/6/2	名古屋大学	②	R2
138	青木宏文	コロナによってモビリティ革命は停滞する!?	次世代モビリティ社会を考えるタベ 第1夜「ポストコロナ禍のモビリティ社会 -「移動」は悪なのか?」		2020/7/13	名古屋大学	②	R2
139	島崎敢	運賃と楽賃 -運搬から楽しい移動へ-	次世代モビリティ社会を考えるタベ 第1夜「ポストコロナ禍のモビリティ社会 -「移動」は悪なのか?」		2020/7/13	名古屋大学	②	R2

140	島崎 敬	コロナ禍が変えるモビリティの価値	第76回名大カフェ “Science, and Me”		2020/8/25	名古屋大学	②	R2
141	青木 宏文	高齢者の安全・安心のための運転支援とモビリティ社会	愛知県・革新的製品創出サロン		2020/7/30	名古屋大学	②	R2
142	青木 宏文	高齢ドライバーデータベース「Dahlia」とAIアシストコンソーシアム	名古屋大学モビリティ社会研究所・日本大学NU-CAR合同シンポジウム		2020/8/19	名古屋大学	②	R2
143	河野 直子	時計描画検査による高齢運転者の運転イベント予測 -DRIVE studyより-	第56回日本交通科学学会総会・学術講演会	第56回日本交通科学学会総会・学術講演会	2020/11/23	名古屋大学	②	R2
144	柴田 貴広	タンパク質化学修飾を基軸とした疾患マーカーの開発	バイオインダストリー協会4大学 医工連携セミナー	オンライン	2021/2/19	名古屋大学	⑤	R2
145	小野島 大介	バイオエアロゾルを分離する3密空間のクリーンテック	第7回バイオテックグランプリ	センター・オブ・ガレージ(墨田区)	2020/9/19	名古屋大学	⑤	R2
146	Yoshinobu Baba	Nanobiodevices, Quantum Technologies, and AI for Molecular Imaging and Future Healthcare	FASMI-2020: Federation Asia Society of Molecular Imaging International Conference	Web開催	2020/11/20	名古屋大学	⑤	R2
147	馬場 嘉信	ナノバイオデバイスによるバイオ計測化学・バイオ医工学の革新	日本化学会第101春季年会(オンライン)	Web開催	2021/3/20	名古屋大学	⑤	R2
148	Kenji Ishikawa	Functional nitrogen science	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/9	名古屋大学	⑤	R2
149	Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	Exchange of research center activities	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/11	名古屋大学	⑤	R2
150	Kenji Ishikawa	How does the ISPlasma-related technologies prevent infections?	13th International Symposium on Advanced Plasma Science and its Applications for nitrides and nanomaterials (ISPlasma 2021)	Online	2021/3/11	名古屋大学	⑤	R2
151	高田 広章	つながるクルマとダイナミックマップ	第4回名古屋大学COI連続ウェビナー	オンライン	2021/1/14	名古屋大学	⑨	R2
152	渡辺 陽介	ダイナミックマップを用いた複数車両への協調型運転支援	日本大学・名古屋大学合同シンポジウム“クルマと人と社会の調和”	オンライン	2020/8/19	名古屋大学	⑨	R2
153	井上 愛子, 宇野 千晴, 藤田 康介, 黄 継賢, 北田 友治, 大西 丈二, 島田 裕之, 梅垣 宏行, 葛谷 雅文	地域在住高齢者における複合的健康増進プログラムによる認知機能と身体機能の変化 -Nagoya-TENG Projectより	第62回日本老年医学会学術集会	東京(web開催)	2020/7/1	名古屋大学	⑨	R2
154	宇野 千晴, 井上 愛子, 藤田 康介, 黄 継賢, 北田 友治, 大西 丈二, 梅垣 宏行, 葛谷 雅文	地域在住高齢者における栄養状態と社会的フレイルとの関連 Nagoya-TENG Projectより	第62回日本老年医学会学術集会	東京(web開催)	2020/7/1	名古屋大学	⑨	R2
155	藤田 康介, 梅垣 宏行, 黄 継賢, 井上 愛子, 宇野 千晴, 葛谷 雅文	ベースラインでサルコペニアを有する高齢者は運動介入に対する治療反応性が乏しいのか? TOPICS trialの subgroup解析による検討	第62回日本老年医学会学術集会	東京(web開催)	2020/7/1	名古屋大学	⑨	R2
156	藤田 康介(名古屋大学 未来社会創造機構), 井上 愛子, 宇野 千晴, 黄 継賢, 梅垣 宏行, 大西 丈二, 葛谷 雅文	地域在住高齢者における、放送メディアを活用した非監視下プログラムの効果 名古屋大学 TENG-projectより	第31回日本老年医学会東海地方会	名古屋(web開催)	2020/10/3	名古屋大学	⑨	R2
157	中川 由賀	オンラインインタビュー「キーパーソンに聞く そのままで来ている!?自動運転」	内閣府SIPcafe on Tube	オンライン	2020/7/10	名古屋大学	⑩	R2

158	中川 由賀	内閣府SIPcafe on Tube「自動運転に関する法整備ウェブセミナー」	内閣府SIPcafe on Tube	オンライン	2020/12/15	名古屋大学	①	R2
159	島崎政・小嶋理江	自動運転に関わるメタ認知	日本自動車技術会シンポジウム「自動運転開発における人工知能の理論と実践」インタラクティブセッション	on line	2021/8/24	名古屋大学	②	R3
160	青木宏文	高齢者は運転してはいけないの？	あいちサイエンスフェスティバル2021 サイエンストーク	オンライン	2021/10/19	名古屋大学	②	R3
161	馬場嘉信	2100年のマイクロ・ナノフルイデクス	化学とマイクロ・ナノシステム学会第43回研究会	Web開催	2021/5/17	名古屋大学	⑤	R3
162	湯川 博	量子ドットによる透明化保存肝臓内の網羅的移植臓器イメージング技術の開発	第47回日本臓器保存生物医学学会学術集会	主婦プラザエフ(東京)	2021/11/12-11/13	名古屋大学	⑤	R3
163	馬場嘉信	ナノバイオデバイス・AI・量子技術によるバイオ計測化学・バイオ工医学の革新	名古屋大学技術部特別講演会および技術部研修報告会	Web開催	2021/12/10	名古屋大学	⑤	R3
164	馬場嘉信	量子生命科学の創成と医学・生命科学の革新	nano tech 2022 第21回 国際ナノテクノロジー総合展・技術会議	東京ビッグサイト(東京)	2022/1/28	名古屋大学	⑤	R3
165	柴田貴広	健康維持に役立つ食の機能の理解と利用	産学連携学会第19回大会シンポジウム「食工連携がもたらす健康で笑顔溢れる社会」	オンライン	2021/5/14	名古屋大学	⑤	R3
166	柴田貴広	SDGs勉強会 健康福祉編	中部経済同友会第3回SDGs勉強会	名古屋大学	2021/9/29	名古屋大学	⑤	R3
167	金森亮	MaaSにおけるタクシーの立ち位置・役割について	愛知県タクシー協会 次世代タクシー研究会	愛知県タクシー協会	2021/5/1	名古屋大学	⑨	R3
168	金森亮	高蔵寺ニュータウンでの自動運転プロジェクト-名古屋大学COIの取組み紹介-	第9回自動運転に係わる総合信頼性の継続的確保に向けた標準化検討委員会	オンライン	2021/5/1	名古屋大学	⑨	R3
169	赤木康宏	自動運転機能の動作制約に基づく運行設計領域の設定法に関する研究	自動車技術会アクティブセーフティ部門委員会	オンライン	2021/7/27	名古屋大学	⑨	R3

COIプログラム 終了報告書 別紙2 活動実績一覧

拠点名: V3 『人がつながる“移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

⑬ 受賞

No	受賞名	主催(表彰団体名)	受賞者氏名	受賞者所属機関	受賞年月日	URL	備考	年度
1	科学技術政策担当大臣賞	第12回産学官連携功労者表彰	高田広章	名古屋大学	2014/9/12	https://www8.cao.go.jp/cstp/sangakukan/sangakukan2014/02kagi.pdf		H26
2	平成27年度文部科学大臣表彰科学技術賞	文部科学省	新井史人	名古屋大学	2015/4/15	https://www.nagoya-u.ac.jp/about-nu/public-relations/award/27.html		H27
3	寺部茂賞	電気泳動分析研究懇談会	馬場嘉信	名古屋大学				H28
4	大会発表賞	日本認知科学会 第33回大会委員会	森田純哉, 平山高嗣, 間瀬健二, 山田和範	名古屋大学、パナソニック				H28
5	ICAS 2017 Award	ICAS	松林 翔太	名古屋大学				H29
6	総合2位	第21回東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会	野田聖太	名古屋大学	2017/9/21			H29
7	総合3位	第21回東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会	武山知弘	名古屋大学	2017/9/21			H29
8	総合4位	第21回東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会	林大貴	名古屋大学	2017/9/21			H29
9	総合5位	第21回東海地区音声関連研究室修士論文中間発表会	宮崎晃一	名古屋大学	2017/9/21			H29
10	日本音響学会第16回学生優秀発表賞	日本音響学会	宮崎晃一	名古屋大学	2018/3/14			H29
11	日本音響学会第15回学生優秀発表賞	日本音響学会	大谷健登	名古屋大学	2017/9/21			H29
12	学生奨励賞	MIRU2017	角倉慎弥	名古屋大学	2017/8/			H29
13	BEST PAPER Award	ICMU 2017	K. Watanabe, K. Hiroi, T.Kamivama, S.	名古屋大学	2017/10/			H29
14	優秀論文賞	情報処理学会ITS研究会	今井睡、廣井慧、河口信夫	名古屋大学	2017/11/			H29
15	Best poster award	IEEE MHS2017, IEEE Robotics and Automation Society	Takuya Nishi	名古屋大学	2017/12/			H29
16	ESS優秀ポスター賞	情報処理学会 組込みシステム研究会	保科 篤志, Siriwat Limwattana, 武井祐一, 伊藤哲平, 菅谷 みどり	芝浦工業大学	2017/8/			H29
17	日本精神神経学会学術総会優秀発表賞	日本精神神経学会	宮田明美	医学系研究科精神医学分野	2017/6/24			H29
18	日本臨床精神神経薬理学会学会優秀プレゼンテーション賞	日本臨床精神神経薬理学会学会	岩本邦弘	医学系研究科精神医学分野	2017/11/3			H29
19	Best Paper Award	5th International Conference on Human-Agent Interaction (HAI2017)	Takahiro Tanaka, Kazuhiro Fujikake, Takashi Yonekawa,	名古屋大学	2017/10/			H29
20	最優秀インタラクティブ発表賞	HCGシンポジウム2017(電子情報通信学会 ヒューマンコミュニケーショングループ)	藤掛和広, 田中貴紘, 米川隆, 福上誠, 青木宏文, 金森等	名古屋大学	2017/12/			H29
21	Lecture Award	International Symposium on Pure & Applied Chemistry (ISPAC) 2017	小野島 大介	名古屋大学	2017/8/			H29
22	ベストプレゼンター賞	第1回COI若手研究者アイデアソン合宿in仙台	小野島 大介	名古屋大学	2017/8/			H29
23	COI2021表彰特別賞	COI2021	小野島 大介	名古屋大学	2017/11/			H29
24	Best Conference Paper Award	IEEE International Conference on Multisensor Fusion and Integration for Intelligent Systems (MFI)	Adi Sujiwo, Eijiro Takeuchi, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Yoshiki Ninomiya	名古屋大学	2017/11/17			H29
25	IEEE Nagoya Section Student Paper Award	IEEE名古屋支部	Dichao Liu	名古屋大学	2018/1/23			H29
26	Best presentation	The IEEE International Conference on Control and Robotics Engineering	Kyle Sama, Luis Yoichi Morales, Naoki Akai, Eijiro Takeuchi, and	名古屋大学	2018.4			H30
27	IEEE賞	電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会	右島 琢也	名古屋大学	2019.1			H30
28	IEEE ITS Society Nagoya Chapter Young Researcher Award	IEEE ITS名古屋チャプタ	赤井直紀	名古屋大学	2018.12			H30
29	研究奨励賞	動的画像処理実利用化ワークショップ2019(精密工学会主催)	前田高志, 平山高嗣, 川西康友, 出口大輔,	名古屋大学	2019.3			H30

30	ICAS 2017 Award	ICAS	松林 翔太	名古屋大学				H30
31	平成30年度日本人間工学会論文賞	日本人間工学会	藤掛和広, 田中貴紘, 米川隆, 山岸未沙子, 稲上	名古屋大学	2018.6			H30
32	FSS2018ポスター・デモセッション最優秀発表賞	日本知能フジィ学会	宮本友樹, 片上大輔, 重光由加, 宇佐美まゆ	名古屋大学	2018.9			H30
33	HAIシンポジウム2018 社会応用期待賞	HAIシンポジウム	田中貴紘, 藤掛和広, 吉原佑器, 米川隆, 稲上誠	名古屋大学	2019.3			H30
34	第16回情報学ワークショップ 奨励賞	第16回情報学ワークショップ	鳥居耕太, 河中生樹, 小栗宏次	愛知県立大学	2018.11			H30
35	優秀発表賞	マルチメディア, 分散, 協調とモバイル(DICOMO2018)シンポジウム	浦野健太		1905/7/10			H30
36	優秀発表	日本農芸化学会	長谷川加奈	名古屋大学	2019/3/26			H30
37	第7回2018プラズマ医療学会賞	国際プラズマ医療学会	堀 勝	名古屋大学未来社会創造機構	2018.6			H30
38	2018年春季第44回応用物理学会 講演奨励賞	応用物理学会	細井 祐吾	名古屋大学大学院工学研究科修士学生	2018.5			H30
39	第五回原子層エッチング国際ワークショップ(ALE workshop) 2018 ポスター賞	国際ALD/ALEワークショップ組織委員会	長谷川 将希	名古屋大学大学院工学研究科修士学生	2018.6			H30
40	第11回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール 優秀ポスター賞	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	前田 昌吾	名古屋大学大学院工学研究科修士学生	2018.9			H30
41	優秀発表賞	第34回日本DDS学会学術集会	北村 晃太	名古屋大学	2018.6			H30
42	優秀演題賞	第39回日本炎症・再生医学会	湯川 博	名古屋大学	2018.7			H30
43	Oral Presentation Award	Intenational Conference on Science and Technology of Emerging Materials, STEMa 2018	Hiroimi Takahashi	名古屋大学	2018.7			H30
44	会長賞	第45回日本臓器保存生物医学学会学術集会	水巻登志樹	名古屋大学	2018.11			H30
45	Poster Teasers(優秀演題)	第18回日本再生医療学会総会	公文優花	名古屋大学	2019.3			H30
46	名古屋大学COI産学官イノベーション賞	名古屋大学COI若手顕彰審査会	小野島大介	名古屋大学	2019.3			H30
47	情報処理学会第116回数理化モデルと問題解決研究会 ベストプレゼンテーション賞	情報処理学会 数理化モデルと問題解決研究会	西納 修一 吉川 大弘 古橋 武	名古屋大学	2018.3			H30
48	2018年度グッドデザイン賞ベスト100	公益財団法人日本デザイン振興会	山田和範 他3名	パナソニック(株)	2018.10			H30
49	SSI優秀発表賞	公益社団法人 計測自動制御学会 システム・情報部門	赤井 直紀, 平山高嗣, 村瀬 洋	名古屋大学	2019/11/25			R1
50	IEEE Computational Intelligence Society Young Researcher Award	FSS2019	Tomoki Miyamoto, Daisuke Katagami, Yuka Shizemitsu	名古屋大学	2019/08/29	http://www.ieee-jp.org/section/tokyo/chapter/CIS-11/index.php?TopPage=J%2FYRA-J%2F2019		R1
51	ベストプレゼンテーション賞	第10回社会情報学会中部支部研究会	浜中志奈子, 向直人, 藤掛和広, 田中貴紘, 金森等	名古屋大学	2019/12/26	http://ssicj.main.jp/wp/%e5%9b%9e%7a%4%be%4%bc%9a%e6%83%85%e5%a0%b1%e5%ad%a6%4%bc%9a%e4%b8%ad%e9%83%a8%e6%94%af%e9%83%a8%7a%0%94%e7%a9%b6%e4%bc%9a%e3%80%80%e5%90%88%e5%90%8c%e7%a0%94%e7%a9%b6%e4%bc%9a/		R1
52	産学官イノベーション賞	名古屋大学COI若手顕彰	小野島大介	名古屋大学	2019/4/8	http://www.coi.nagoya-u.ac.jp/news/20190319_nu-coi-award_1st.html		R1
53	中国科学院大連化学物理研究所70周年記念Lecture	中国科学院大連化学物理研究所	馬場嘉信	名古屋大学	2019/10/21			R1
54	ISPlasma 2019/IC-PLANTS 2019 Best Oral Presentation Awards in Plasma Science	ISPlasma学会	Hirotsugu Sugiura, Yasuyuki Ohashi, Ligyun Jia, Hiroki Kondo, Kenji Ishikawa, Takayoshi Tsutsumi, Toshio Hayashi, Keigo Takeda, Makoto Sekine and Masaru Hori	名古屋大学	2019/3			R1
55	ISPlasma 2019/IC-PLANTS 2019 Best Oral Presentation Awards in Bio Applications	ISPlasma学会	Naoyuki Iwata, Gamaleev Vladislav, Jun-Seok Oh, Hiroshi Hashizume, Takayuki Ohta, Kenji Ishikawa, Masaru Hori and Masafumi Ito	名古屋大学	2019/3			R1

56	ISPlasma 2019/IC-PLANTS 2019 Best Poster Presentation Awards in Bio Applications	ISPlasma学会	Maho Yamada, Nanami Ito, Yugo Hosoi, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	名古屋大学	2019/3			R1
57	ISPlasma 2019/IC-PLANTS 2019 Best Poster Presentation Awards in Bio Applications	ISPlasma学会	Nanami Ito, Maho Yamada, Yugo Hosoi, Hiromasa Tanaka, Kenji Ishikawa, and Masaru Hori	名古屋大学	2019/3			R1
58	IAAM Award Lecture賞	International Association of Advanced Materials	Masaru Hori	名古屋大学	2019/10/9			R1
59	AEPSE2019 K-T Rie Award	AEPSE学会	Masaru Hori	名古屋大学	2019/9/4			R1
60	DPS 2018 Young Researcher Award	DPS学会	Kazuya Nakane	名古屋大学	2019/11/21			R1
61	第13回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール優秀ポスター賞	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	森山運行	名古屋大学	2019/9/10			R1
62	第13回プラズマエレクトロニクスインキュベーションホール優秀ポスター賞	応用物理学会プラズマエレクトロニクス分科会	須田雄貴	名古屋大学	2019/9/10			R1
63	12th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering Student Award	AEPSE学会	Masaki Hasegawa	名古屋大学	2019/9/4			R1
64	12th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering Encouragement Award	AEPSE学会	Ryo Hamaji	名古屋大学	2019/9/4			R1
65	12th Asian-European International Conference on Plasma Surface Engineering Student Award	AEPSE学会	Kazuya Nakane	名古屋大学	2019/9/4			R1
66	ITSシンポジウム2019 ベストポスター賞	ITS Japan	市岡佑樹, 三輪富生, 田代むつみ, 森川高行	名古屋大学	2019/12/19			R1
67	名古屋大学COI プロジェクト賞	名古屋大学COI	田中貴絢, 中村俊之, 赤木康宏, 藤掛和広, 吉原佑器	名古屋大学	2020/8/7			R2
68	Student Encouragement Award	HAIシンポジウム	田中宏太, 加納政芳, ジメネスフェリックス, 早瀬光治, 吉川大弘, 田中貴絢, 金森等	名古屋大学	2021/3/10	https://hai-conference.net/symp2021/awards.php		R2
69	「ポスター発表部門」ベストプレゼンテーション賞	第37回エアロゾル科学・技術研究討論会	佐藤 僚祐	名古屋大学	2020/8/28	https://sites.google.com/view/jaastc/jaast37/%E5%8F%97%E8%B3%9E%E8%80%85		R2
70	Poster Teasers	第19回日本再生医療学会総会	服部亮佑	名古屋大学	2020/9/10			R2
71	Poster Teasers (優秀演題)	第19回日本再生医療学会総会	宮地 冬	名古屋大学	2020/9/10			R2
72	第7回バイオテックグランプリ Taisho FRC賞	株式会社リバネス社	小野島 大介	名古屋大学	2020/9/19	https://lne.st/2020/09/23/btg-2/		R2
73	第7回バイオテックグランプリ 日本ユニシス賞	株式会社リバネス社	小野島 大介	名古屋大学	2020/9/19	https://lne.st/2020/09/23/btg-2/		R2
74	ポスター発表優秀演題賞	第41回日本炎症・再生医学会	服部亮佑	名古屋大学	2020/9/23			R2
75	2020年度 第73回日本化学会賞	公益社団法人日本化学会	馬場 嘉信	名古屋大学	2021/1/7	https://www.chemistry.or.jp/news/information/2020-8.html		R2
76	2020年度 化学とマイクロ・ナノシステム学会 学会賞	一般社団法人 化学とマイクロ・ナノシステム学会	馬場 嘉信	名古屋大学	2021/3/19	http://cheminas.chips.jp/commendation/recognition/commendation-recognition-cheminas-award/		R2
77	第18回 プラズマエレクトロニクス賞	応用物理学会	大村 光広, 堀 勝, 関根 誠	名古屋大学	2020/3/13			R2
78	2020 AAPPS-DPP Plasma Innovation Prize	AAPPS-DPP	堀 勝	名古屋大学	2020/10/26			R2
79	Best Oral Presentation Awards	ISPlasma学会	Thi-Thuy-Nga Nguyen, Masaru Hori	名古屋大学	2021/3/11			R2
80	Best Oral Presentation Awards	ISPlasma学会	Naoyuki Iwata, Masaru Hori	名古屋大学	2021/3/11			R2
81	Best Short Presentation Awards	ISPlasma学会	Masahiro Hazumi, Masaru Hori	名古屋大学	2021/3/11			R2
82	Best Short Presentation Awards	ISPlasma学会	Yuki Hori, Masaru Hori	名古屋大学	2021/3/11			R2

83	最優秀発表賞	応用物理学会	岩田直幸, 堀勝	名古屋大学	2021/3/17			R2
84	優秀発表賞	情報処理学会ITS研究会	大鐘崇史	名古屋大学	2021/3/4			R2
85	技術部門貢献賞(ドライバ評価手法検討部門)	(公社)自動車技術会	青木宏文	名古屋大学	2021/8/20	https://www.jsae.or.jp/09award/bu-monkoken.php		R3
86	技術部門貢献賞(映像情報活用部門)	(公社)自動車技術会	青木宏文	名古屋大学	2021/8/20	https://www.jsae.or.jp/09award/bu-monkoken.php		R3
87	第1回 日本化学会東海支部 奨励賞	日本化学会東海支部	有馬彰秀	名古屋大学	2021/10/30			R3
88	第15回(2021年度)フェロー表彰「超LSI製造用反応性プラズマエッチング技術の研究開発」	応用物理学会	関根 誠	名古屋大学	2021/7/1	https://www.jsap.or.jp/jsap-fellow/recipients15		R3

COIプログラム 終了報告書 別紙3 参画機関一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

No.	機関名	参画形態								
		H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
1	名古屋大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
2	政策研究大学院大学	●	★	★	★	★	★	★	★	★
3	東京工業大学	●	★	★	★	★	★	★	★	★
4	東京農工大学	★	★	★	★	★	★	★	★	★
5	東京大学	-	★	★	★	-	-	-	-	-
6	東京芸術大学	★	★	-	-	-	-	-	-	-
7	愛知県立大学	●	●	●	●	●	●	●	●	●
8	名古屋市立大学	-	-	-	-	-	-	-	★	-
9	名古屋学芸大学	-	-	-	-	-	-	-	★	★
10	愛知県	○	○	○	●	●	●	●	●	●
11	豊田市	●	●	●	●	●	●	●	●	●
12	名古屋市	-	-	-	-	●	●	●	●	●
13	春日井市	-	-	-	-	-	●	●	●	●
14	幸田町	-	-	-	-	-	-	●	●	●
15	国立研究開発法人産業技術総合研究所	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	国立研究開発法人理化学研究所	●	●	-	-	-	-	-	-	-
17	トヨタ自動車株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
18	AGC株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●

19	株式会社デンソー	●	●	●	●	●	●	-	-	-
20	株式会社豊田中央研究所	●	●	●	●	●	●	●	●	●
21	株式会社東芝	●	●	●	-	-	-	-	-	-
22	パナソニック株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●
23	富士通株式会社	●	●	●	●	●	●	-	-	-
24	株式会社KDDI総合研究所	-	-	-	-	-	-	●	●	●

COIプログラム 終了報告書 別紙5 研究開発テーマと個別研究開発課題の関係一覧

拠点名: V3 『人がつながる “移動”イノベーション拠点』(中核:名古屋大学)

終了報告書中の研究開発テーマ		包含する研究開発課題		
番号	テーマ名	番号	課題名	実施機関
①	知能化モビリティ研究	①-a	インタラクションを考慮した高度運転支援／自動運転のための周囲環境理解基盤技術の開発	名古屋大学、豊田工業大学、中部大学、中京大学、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		①-b	規範運転からの逸脱レベルに応じた、違和感のない運転支援・介入制御技術	名古屋大学、三重大学、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		①-c	高齢運転者の認識力低下を補償する高精度な環境認識技術	名古屋大学、産業技術総合研究所、立命館大学、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		①-d	行動計画・軌道生成技術	東京農工大学、日本自動車研究所、トヨタ自動車
		①-e	空間情報を活用した環境理解及び状況判断・行動計画技術	名古屋大学
		①-f	システム実証・評価	名古屋大学
②	人間・加齢特性研究	②-a	高齢者運転特性DB構築及び社会実装への応用	名古屋大学、愛知県立大学、産業技術総合研究所、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		②-b	運転能力・意欲の向上をもたらす支援技術・トレーニング手法	名古屋大学、愛知県立大学、産業技術総合研究所、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		②-c	疲労・ストレスを検知・回復できる車載デバイス技術	名古屋大学、トヨタ自動車
		②-d	認知症・虚弱(フレイル) 予防プログラムの開発とコミュニティへの実装	名古屋大学、豊田市
		②-e	運転によるストレス・疲労の生体メカニズム解明	名古屋大学、トヨタ自動車
		②-f	ストレス・疲労の状態を反映する分子マーカーの探索	名古屋大学、トヨタ自動車
		②-g	ファイバー型センサーの感度増強	名古屋大学、トヨタ自動車

③	交通・情報システム研究	③-a	ストレスフリー交通マネジメント技術の開発	名古屋大学、同志社大学、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		③-b	交通全体の現在・未来の状態把握技術	名古屋大学、同志社大学、トヨタ自動車、豊田中央研究所、デンソー
		③-c	サービス統合による交通情報価値創出	名古屋大学、豊田市、トヨタ自動車
④	情報基盤研究	④-a	第2期システムのプロトタイプング	名古屋大学、富士通
		④-b	行動履歴の蓄積マイニング技術	名古屋大学、富士通
		④-c	大規模生活行動データの収集実験大規模日常行動データの収集実験	名古屋大学、富士通
		④-d	「COIデータストア」の構築	名古屋大学
		④-e	高齢者の日常生活行動の理解による働きかける技術開発	名古屋大学
⑤	くらし・健康基盤研究	⑤-a	エアロゾルバイオブシーの捕捉メカニズムの開発	名古屋大学、AGC(旧社名:旭硝子)
		⑤-b	エアロゾルバイオブシーに向けた分析基盤の開発	名古屋大学、AGC(旧社名:旭硝子)
		⑤-c	エアロゾルバイオブシーの応用デバイスの開発	名古屋大学、AGC(旧社名:旭硝子)
		⑤-d	日々の健康情報センシングとエビデンスに基づく健康増進プログラム	名古屋大学、東芝
		⑤-e	健康状態を検知できる生体内代謝物検出デバイス技術の開発	名古屋大学
		⑤-f	リキッドバイオブシーの実用化デバイス研究	名古屋大学、AGC
		⑤-g	バイオバーデンの実用化デバイス研究	名古屋大学、AGC
⑥	サステナブル基盤研究	⑥-a	カジュアルセンシング技術開発	名古屋大学、パナソニック
		⑥-b	スマートケア技術開発	名古屋大学、パナソニック
		⑥-c	エージェント技術開発	名古屋大学、パナソニック
		⑥-d	認知症・虚弱(フレイル)予防プログラムの開発とコミュニティへの実装	名古屋大学、豊田市
⑦	健康知見蓄積協調研究	⑦-a	健診・生活習慣(食・運動習慣など)・体質情報等に基づく疾患リスクの抽出と予防法の開発	名古屋大学、トヨタ自動車、豊田市
		⑦-b	認知症・虚弱(フレイル)予防プログラムの開発とコミュニティへの実装	名古屋大学、豊田市

⑦	情報通信基盤研究	⑦-a	自動運転車の遠隔監視・操作における通信技術開発	名古屋大学、KDDI総合研究所
⑧	交通情報サービス基盤協調研究	⑧-a	安全安心な移動や外出促進のためのクラウド情報基盤技術開発(社会実験とコミュニティへの実装)	名古屋大学、トヨタ自動車、富士通、豊田市
		⑧-b	神の眼「第一フェーズ」実験の実施	名古屋大学、全参画機関
⑨	協調領域研究	⑨-a	モデルコミュニティ形成プロジェクト	名古屋大学、東京大学、豊田市、豊山町x
		⑨-b	高齢者の視点に寄り添ったHITの社会的受容性	名古屋大学
		⑨-c	交通全体の現在・未来の状態把握技術	名古屋大学、パナソニック、富士通
		⑨-d	ゆっくり自動運転のための技術開発	名古屋大学、豊田市、春日井市、新明工業、余合ホーム&モビリティ
		⑨-e	規範運転モデルの生成技術	東京農工大学
		⑨-f	フレイル、認知機能低下予防プログラムの開発とコミュニティへの実装とその効果検証	名古屋大学、豊山町
⑩	イノベーションプロセス設計手法と社会開発設計手法の構築	⑩-a	地方都市/山村を対象としたモデルコミュニティ形成プロジェクト:プロジェクト統括室	名古屋大学、東京大学
		⑩-b	社会調査・検証プロジェクト:齋藤プロジェクト	名古屋大学、日本大学、大阪産業大学、藤田保健衛生大学、科学技術・学術政策研究所、アイディーネット、テクニカルサポート、ヤマハ発動機、ファイン・バイオメディカル、チュラロンコン大学、ラジャマンガラ工科大学、ハノイ工科大学、韓国海洋大学
		⑩-c	感性可視化(東京藝術大学) コストエンジニアリングプロジェクト:梶川プロジェクト(構造化チーム)	東京藝術大学、東京工業大学、名古屋大学
		⑩-d	制度改革プロジェクト:角南プロジェクト(構造化チーム)	政策研究大学院大学
⑪	イノベーション受容研究	⑪-a	イノベーション受容研究(社会的評価)	名古屋大学
		⑪-b	イノベーション受容研究(法制度整備)	名古屋大学
MG	マネジメント	MG	マネジメント	
H29 W11-1	住民参加型ハイブリッド・モビリティシステムによる郊外地域の移動活性化	H29 W11-1	住民参加型ハイブリッド・モビリティシステムによる郊外地域の移動活性化	名古屋大学
H29 W12-1	都市の安全な移動のための潜在的/顕在的危険の抽出	H29 W12-1	都市の安全な移動のための潜在的/顕在的危険の抽出	名古屋大学

H30 W01-2	ベンチャー創出／技術移転を促進させるための マッチングサイト	H30 W01-2	ベンチャー創出／技術移転を促進させるためのマッチングサイト	
H30 W25	安全かつ安心な自律走行に向けた調査研究	H30 W25	安全かつ安心な自律走行に向けた調査研究	
H31 W04	新たな大学発イノベーション創出プラットフォームの 構築及び組織デザインの検証	H31 W04	新たな大学発イノベーション創出プラットフォームの構築及び組織デザインの検証	名古屋大学、弘前大学、信州大学、東京大学、東京工業大学
	COI DRIVE事業化支援グループ		COI DRIVE事業化支援グループ	
○	プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備	○	プラットフォーム構築のための拠点推進体制の整備	名古屋大学 未来社会創造機構

用語集

用語	説明
超高齢社会	65歳以上の人口が全人口の21%以上の社会 (高齢社会は、65歳以上の人口が全人口の14%以上の社会)
QOML	名古屋大学 COI で開発した、高齢者の日常生活の移動を包括的に定量化する指標、Quality of Mobility Life の略語
CAMIP	中部先進モビリティ実装プラットフォーム、Chubu Advanced Mobility Implementation Platform の略語
MaaS	様々な交通手段(サービス)を目的に応じた移動サービス、Mobility as a Service の略語
CASE	Connected(コネクティッド)、Autonomous/Automated(自動化)、Shared(シェアリング)、Electric(電動化)の頭文字をとったもの
たすけあいプロジェクト	移動やお出かけしやすさを高めるための交通システムの構築を住民主体で取り組んでいるプロジェクト。当初は豊田市足助地区で「あすけあいプロジェクト」として開始し、地区の拡張に合わせて今の名称に変更。現在、豊田市の足助・旭・稲武の地区において推進中
モビリティブレンド (Mobility Blend®)	中山間地域、ニュータウン、地方都市など公共交通が不便な地域を対象とし、移動の選択肢の拡充とサービスの高度化を低コストで実現し、地域の移動持続可能性を高める移動支援サービス
ゆっくり自動運転®	低速度・地域限定のドライバーレスな移動サービス
歩行トレーニングロボット	身体機能の低下や転倒の経験等により歩くことに不安を感じ始めた高齢者に対し、安全で効果的な歩行運動を提供
インテリクチャルガラス	細孔加工やプラズマ加工などの精密制御により、生体成分の分離・捕捉を可能にしたガラスデバイス
フレイル	要介護状態に陥る過程には意図しない衰弱、筋力の低下、活動性の低下、認知機能の低下、精神活動の低下など健康障害を起こしやすい脆弱な状態(中段階的な段階)のことで、しかるべき介入により再び健全な状態に戻るという可逆性が含まれている

用語	説明
人間機械協調	運転車の動きに合わせて機械（システム）がその動きに合わせて合わせる技術
自動運転	常にシステムがすべての運転タスクを行うことを完全自動運転（レベル5）。レベル4は、特定条件下（地域限定など）においてシステムがすべての運転タスクを行う自動運転のこと。
メンタルモデル	システムが何を含んでいるか、システムがどのように動くか、システムがなぜそう動くかに関して、ユーザの理解を反映した緻密な構造であり、正確なメンタルモデルはシステムに対する信用・受容の基礎となることが一般に知られている。
HMI	人と機械をつなぐ装置、Human Machine Interface の略語。
DAHLIA	高齢者運転特性データベース、Data Repository for Human Life-Driving Anatomy の略語
ドライバーエージェント	運転者（ドライバー）の運転支援や運転行動の振り返り支援をエージェントを介して行うこと。本拠点では、コミュニケーションロボットをエージェントとして利用
エクソソーム	ほとんどの細胞で分泌される直径 50nm ~ 150nm 程度の膜小胞。がん細胞からも放出され、転移などに関わるとされる。
リキッドバイオプシー	内視鏡や針を使って腫瘍組織を採取する従来の生検 (biopsy) に代えて、血液などの体液サンプルを使って診断や治療効果予測を行う技術。
バイオバーデン	資料や原料に混入した微生物の数
マルチタスクトレーニング	歩行タスクと認知タスクの負荷を与えて歩行能力と認知機能を高めるトレーニング
ユビキタス	インターネットネットワークが生活環境のあらゆるところに組み込まれ、人と人、モノとモノ、ヒトとモノがネットワークによりつながり、様々なサービスが提供され、人々の生活をより豊かにする概念

用語	説明
コオペラティブ交通マネジメント	地域住民が主体的に交通サービスの計画、実施、改善を行う取組み、仕組み、Cooperative Transportation Management（略語：GTM）
ソラモシステム	中山間地域や地方都市の高齢者のエイジングイン・イン・プレイスの実現するため、交通系サービス、健康系サービス、商業系サービスを提供するプラットフォーム
超小型モビリティ	超小型モビリティのうち、原動機付自転車の大きさ以下の軽自動車であって、最高時速 60km 以下の自動車のうち、高速自動車国道等において運行しないもの
ODD (Operational Design Domain)	運行設計領域のこと。自動運転車両が走行する上での走行環境の条件を指す